

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治15	1882	1	4	大阪府知事建野郷三、帰府する。	布告及布達（新聞）・大阪日報
明治15	1882	1	6	天王寺・本田・中ノ嶋の各治安裁判所が開庁する。	大阪日報・朝日新聞・布告及布達・法規分類大全
明治15	1882	1	7	内国砂糖大会社、創立事務所を東区大川町に設置する。	大阪日報・朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治15	1882	1	9	大阪府、和泉国を除き郡誌編輯を企図する。	布告及布達（新聞）・大阪日報
明治15	1882	1	12	寺村富栄外四名の出願による硫酸瓶製造会社の設立が認可される。（明治二十年大阪窯業会社と改称）	明治大正大阪市史史料4-10
明治15	1882	1	12	文部省所轄大阪中学校教諭田村初太郎の増俸が認められる。	公文録（抄）3415
明治15	1882	1	14	大阪始審裁判所、刑事裁判の傍聴が許可される。	大阪日報
明治15	1882	1	17	東区今橋三丁目中村泰太郎、殖産興業のため特許制度の創設を元老院に建白する。	公文録（抄）3394
明治15	1882	1	18	大阪商法会議所、臨時会を開き、会頭に五代友厚を再選、副会頭・理事もそれぞれ選出する。また、参事院法制部よりの諮問、商業慣習の取調べについて討議する。	大阪日報・大阪商工会議所八十五年史
明治15	1882	1	18	政府、大阪・奈良間の本道を暗り越えから国分街道に変更する。	公文録（抄）3234
明治15	1882	1	19	江戸堀四丁目大蔵省官用地を広業商会に貸し渡す。	公文録（抄）3277
明治15	1882	1	20	大阪府、官林下草芟採規則を定める。	布告及布達（新聞）・大阪日報
明治15	1882	1	20	大阪府、戸長解任の節は学務委員も解任と心得るべきことを布達する。	布告及布達（新聞）・大阪府教育百年史第三巻
明治15	1882	1	20	『大阪新報』、発行停止を命ぜられる。	大阪日報
明治15	1882	1	21	大阪府、天然痘流行の兆しあり、種痘を至急行届かせるよう郡区役所に指示する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	1	23	大阪府、官有竹林貸渡規則を定める。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	1	24	大阪府、徴兵下検査に係る経費の支出及び旅費の給与法を定める。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	1	24	阿部野神社、別格官弊社となり、北畠親房を合祭する。	明治史要・朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治15	1882	1	25	大浦兼武、大阪府警部長に任命される。	公文録（抄）3406・日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治15	1882	1	25	商業講習所、東区北浜四丁目に開業式を行なう。	大阪日報・朝日新聞
明治15	1882	1	25	北区小松弥助より西区戸長亀岡善兵衛に係る戸籍簿誤謬直正の訴え、参事院の審査を経て大阪上等裁判所の判決見込案通りとされる。	公文録（抄）3325
明治15	1882	1	26	大阪府、医術開業試験を年四回と定め、毎回受験生五十名を限り許可する。	布告及布達（新聞）・大阪日報
明治15	1882	1	26	大阪府一等属小柴景起、内務省御用掛に転じる。	公文録（抄）3406・日本立憲政党新聞
明治15	1882	1	27	このころより市中金融急劇に逼迫し、恐慌の状を呈す。	大阪府勸業月報第十四号・日本立憲政党新聞
明治15	1882	1	28	安井建治、日本橋北詰に魚類及び青物市場の開設を大阪府に出願するも、雑喉場魚市場仲間はこれに反対し、認可は得られず。	雑喉場魚市場沿革史三・大阪日報・日本立憲政党新聞
明治15	1882	1	28	大阪裁判所検事今井良一、民権家門田平三の不敬事件について一件書類を司法卿に提出する。	公文録（抄）3327・大阪日報・日本立憲政党新聞
明治15	1882	1	30	大阪護国同友会演武場が江戸堀三丁目に開場する。	大阪日報・朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治15	1882	1	31	大阪府、北区において府会議員一名の欠員を告げ、来る二月中の補欠選挙実施を求める。	布告及布達（新聞）

3_明治前期大阪編年史綱文データベース1882-1886

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治15	1882	1	日欠	博交社、大阪偕行社と改称する。	大阪日報・朝日新聞
明治15	1882	1	月中	立憲政党各地遊説の状況	大阪日報
明治15	1882	1	月中	各郡農況	大阪府勧業月報第十四号
明治15	1882	1	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治15	1882	1	月中	(1)東成郡森村の人参社の解社願いを却下	大阪日報
明治15	1882	1	月中	(2)第四十二国立銀行第七回半季実際報告	大阪日報・日本立憲政党新聞
明治15	1882	1	月中	(3)堂嶋米商会所第十一回半季勘定報告	大阪日報
明治15	1882	1	月中	(4)大阪株式取引所の勘定報告	大阪日報
明治15	1882	1	月中	(5)在阪備前人士で共同成業党の計画	大阪日報
明治15	1882	1	月中	(6)第十三国立銀行の役員	大阪日報
明治15	1882	1	月中	(7)第十三国立銀行第十回半季実際報告	大阪日報
明治15	1882	1	月中	(8)第百四十八国立銀行第六回実際報告	大阪日報
明治15	1882	1	月中	(9)小田平兵衛が私立銀行創立を出願	大阪日報
明治15	1882	1	月中	(10)第五十八国立銀行第七回半季実際報告	大阪日報
明治15	1882	1	月中	(11)硫酸製造所頭取の交代	大阪日報
明治15	1882	1	月中	(12)天王寺村に牧牛会社設置	大阪日報
明治15	1882	1	月中	(13)硫酸製造会社第四回半季実際報告	大阪日報
明治15	1882	1	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治15	1882	1	月中	(1)正月の情景	大阪日報
明治15	1882	1	月中	(2)玉造学校の混乱(1)	大阪日報
明治15	1882	1	月中	(2)玉造学校の混乱(2)	朝日新聞
明治15	1882	1	月中	(2)玉造学校の混乱(3)	大阪日報
明治15	1882	1	月中	(3)堀川南小新築開校式	朝日新聞
明治15	1882	1	月中	(4)大阪府課長に賞与	大阪日報
明治15	1882	1	月中	(5)藤沢南岳先生の孤芳社詩文の掲題	大阪日報
明治15	1882	1	月中	(6)書籍館の人気	大阪日報
明治15	1882	1	月中	(7)大阪城古蔵・武器を靖国社へ奉納決る	朝日新聞
明治15	1882	1	月中	(8)每周新報許可	朝日新聞
明治15	1882	1	月中	(9)十日戎の景況	大阪日報
明治15	1882	1	月中	(10)大阪始審裁判所と高麗橋警察署間に電話	大阪日報・朝日新聞
明治15	1882	1	月中	(11)桃谷小学校は万年学校へ合併	朝日新聞
明治15	1882	1	月中	(12)大阪病院で治療の見学を開業医に許す	大阪日報
明治15	1882	1	月中	(13)松島文楽座が市の側買収計画	朝日新聞
明治15	1882	1	月中	(14)北区老松町一丁目ほか十一か町連合戸長選で議員らの不同意	大阪日報

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治15	1882	1	月中	(15)岡本大講義等が心学道話の講場を開く	朝日新聞
明治15	1882	1	月中	(16)郡部の警官を増す	朝日新聞
明治15	1882	1	月中	(17)旧備前候幼君の洋行送別のため岡山県人の集合	大阪日報
明治15	1882	1	月中	(18)旧諸藩鑄造の大砲、造幣局でおいおい溶解	大阪日報
明治15	1882	1	月中	(19)中の嶋公園への出店禁止を願い出る	大阪日報
明治15	1882	1	月中	(20)三十石船の水手等の悪習防止で協議	大阪日報
明治15	1882	1	月中	(21)興亜分校再校	朝日新聞
明治15	1882	1	月中	(22)川口居留地に朝鮮政府の領事館設置とか	大阪日報
明治15	1882	1	月中	(23)心斎橋筋の商人、掏摸の取締を願い出る	大阪日報
明治15	1882	1	月中	(24)『衛生月報』刊行の計画	大阪日報
明治15	1882	1	月中	(25)猫間川から松原川・横堀の溝渠開削の計画	大阪日報
明治15	1882	1	月中	(26)戸長選で不正とか	大阪日報
明治15	1882	1	月中	(27)岩倉右大臣提唱の保勝会資金募集で戸長役場に人民を呼び出す	大阪日報
明治15	1882	1	月中	(28)幅三間以上の橋には馬車道を設けるとか	朝日新聞
明治15	1882	1	月中	(29)平野街道を撃剣家が巡回	大阪日報
明治15	1882	1	月中	統計に関する新聞記事	
明治15	1882	1	月中	(1)売薬営業願い総数	朝日新聞
明治15	1882	1	月中	(2)木津村屠牛場屠数	朝日新聞
明治15	1882	1	月中	(3)東区の戸数・人口	
明治15	1882	2	1	『日本立憲政党新聞』が発行される。	大阪日報・朝日新聞・日本立憲政党新聞・大阪府警察史・毎日新聞七十年・明治大正大阪市史・大阪百年史
明治15	1882	2	1	大阪府、郡区長・戸長の犯罪被告人逮捕等の節の取扱方を定める。	布告及布達・日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治15	1882	2	6	大阪府、小学校教則を改定する。	布告及布達（新聞）・大阪府教育百年史・日本立憲政党新聞
明治15	1882	2	6	大阪府に対する備荒儲蓄補助金明治十五年分配付額、四万五五五一円に定められる。	布告及布達
明治15	1882	2	6	大阪鎮台司令官が高島鞆之助から山地元治に交代する。	明治史要・日本立憲政党新聞・新聞集成明治編年史
明治15	1882	2	6	大阪府下摂津国七郡山林原野地租改正、竣功する。	公文録（抄）3283
明治15	1882	2	7	堂島の大阪測候所、観測を開始する。	大阪日報・日本立憲政党新聞・朝日新聞・法規分類大全
明治15	1882	2	8	『此花新聞』、発行停止される。	日本立憲政党新聞・新聞集成明治編年史
明治15	1882	2	9	大阪府、町村立小学校職員名称・等級・月俸ならびに準官等を定める（五月十五日実施）。	布告及布達（新聞）・朝日新聞
明治15	1882	2	14	大阪府、吹矢・時計廻し・鞠入れ・人形倒し・鬪取等をもって物品を販売するのは、刑法第四百二十八条に抵触することを明示し、これを禁止する。	布告及布達（新聞）

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治15	1882	2	15	大阪府、郡区役所・戸長役場に指示して、火力又は蒸汽力を用いあるいは爆発性の物品を使用する製造所を設立するものは府の許可を経た後諸般の準備に着手すべきことを告諭させる。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	2	15	奥田弁次郎の西洋玉突場など玉突遊技場大阪の各所に大流行。大阪府士族大藪貞幹、賭博同然の玉突業禁止を元老院に建白する。	公文録（抄）3394・日本立憲政党新聞・新聞集成明治編年史
明治15	1882	2	16	大阪府、郡区長へ特に委任条款中一部を改正する。（この後も変更あり）	布告及布達（新聞）
明治15	1882	2	17	『日本立憲政党新聞』、発行停止される。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治15	1882	2	17	大阪府、北区および東区に府会議員各一名の欠員発生と三月中の補欠選挙会開催を布達する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	2	20	大阪府、小学校教員免許規則を定め、官公立師範学校卒業証書を持たない人物に対し試験による教員免許状授与の道を開く。（五月六日より実施）	布告及布達（新聞）
明治15	1882	2	20	大阪府、町村立私立学校・幼稚園・書籍館設廃規則を定める。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	2	22	堂嶋米商会所、府の諮問に応じ米価低落の理由、米穀流通の遅鈍、及び今後における米価の趨勢に関する意見を陳述する。	米商会所一件
明治15	1882	2	22	府会議事堂、落成する。	朝日新聞・新聞集成明治編年史・日本立憲政党新聞
明治15	1882	2	25	大阪府、地目変換は届出のみでよいこととする。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	2	日欠	雑喉場魚市場、参事院法制部の諮問に応じ、諸帳簿の名目及びその記入書式を答申する。	雑喉場魚市場沿革史三
明治15	1882	2	月中	立憲政党の丹後宮津方面での活動に関する新聞記事(1)～(4)	日本立憲政党新聞
明治15	1882	2	月中	大阪府庁および警察における自由民権運動抑圧の動きに関する新聞記事(1)～(5)	日本立憲政党新聞
明治15	1882	2	月中	警察に関する新聞記事(1)～(5)	日本立憲政党新聞
明治15	1882	2	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治15	1882	2	月中	(1)第三十二国立銀行第八回半季実際報告	日本立憲政党新聞
明治15	1882	2	月中	(2)第百二十一国立銀行第六回半季実際報告	日本立憲政党新聞
明治15	1882	2	月中	(3)府下木綿商の一大会議	日本立憲政党新聞
明治15	1882	2	月中	(4)福島村中井弥太郎苦心の足踏紡績機械	日本立憲政党新聞
明治15	1882	2	月中	(5)第百三十国立銀行第六回半季実際報告	日本立憲政党新聞
明治15	1882	2	月中	(6)藤田組軍靴製造所を買収して製革事業を計画	日本立憲政党新聞
明治15	1882	2	月中	(7)西成郡・綿の産額	朝日新聞
明治15	1882	2	月中	(8)小柳徳太郎、堂島に機械工場を開くと	朝日新聞
明治15	1882	2	月中	(9)北区に土木会社を開くとか	朝日新聞
明治15	1882	2	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治15	1882	2	月中	(1)植木枝盛の『民権自由論二篇』の広告	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治15	1882	2	月中	(2)高橋病院開院式	朝日新聞

3_明治前期大阪編年史綱文データベース1882-1886

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治15	1882	2	月中	(3)府庁・鎮台指令部間に電信線	朝日新聞
明治15	1882	2	月中	(4)大阪新報社箕浦勝人、上京	日本立憲政党新聞
明治15	1882	2	月中	(5)道頓堀から大阪城築城時の巨石を掘り出す	日本立憲政党新聞
明治15	1882	2	月中	(6)牧牛社の中に牛馬保険会社	朝日新聞
明治15	1882	2	月中	(7)監獄本署で熱病の流行	日本立憲政党新聞
明治15	1882	2	月中	(8)汽船和歌の浦丸と水上警察の巡回船が衝突	日本立憲政党新聞
明治15	1882	2	月中	(9)今宮村・植物試験所の盛況	朝日新聞
明治15	1882	2	月中	(10)『浪花新誌』は発行なく、廃絶	朝日新聞
明治15	1882	2	月中	(11)大阪府布達の区別で内達	日本立憲政党新聞
明治15	1882	2	月中	(12)兵庫県漁夫、大阪府管下漁場を侵すとの訴え	日本立憲政党新聞
明治15	1882	2	月中	(13)耶蘇教書類の広告	日本立憲政党新聞
明治15	1882	2	月中	(14)監獄本署でチフス流行	朝日新聞
明治15	1882	2	月中	(15)谷町五丁目より藤田組を訴えるとか	日本立憲政党新聞
明治15	1882	2	月中	(16)中の島公園地に維新以来の戦死者を祀るための社殿建設を出願	日本立憲政党新聞
明治15	1882	2	月中	(17)府庁受付課に掛長を置くと	朝日新聞
明治15	1882	2	月中	(18)南区に書籍館を置くと	朝日新聞
明治15	1882	2	月中	(19)無断で断髪し紛争	新聞集成明治編年史
明治15	1882	2	月中	(20)今橋渡初め	朝日新聞
明治15	1882	2	月中	(21)盲啞学校内に容儀院を設置すると	朝日新聞
明治15	1882	2	月中	(22)東区内道傍に大便所を設くる由	朝日新聞
明治15	1882	2	月中	(23)大川の橋杭は自今総て鉄製にすると	朝日新聞
明治15	1882	2	月中	(24)大阪の状況	新聞集成明治編年史
明治15	1882	2	月中	統計に関する新聞記事	
明治15	1882	2	月中	(1)府庁へ願伺等受付数	朝日新聞
明治15	1882	2	月中	(2)府下人民持高公債証書	朝日新聞
明治15	1882	2	月中	(3)当府郵便局貯金高、海路通送の強化	朝日新聞
明治15	1882	2	月中	(4)当府神職数、僧尼数	朝日新聞
明治15	1882	3	1	大阪府、学務委員職務心得を定める。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	3	2	製銅会社、玉江町一丁目に開業する。社長は辞任した広瀬宰平の後を受けた本庄一行。	五代友厚伝記資料第一巻四五九・大阪日報・日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治15	1882	3	4	大阪府、船囲場開設費用消却のため船囲場繫囲船入場規則を定め、本年四月一日から料金徴収をはじめる。	船圍所一件書・布告及布達（新聞）・朝日新聞
明治15	1882	3	4	大阪府、消防夫でない者がその徽章をつけた服を着用することを禁止する。	布告及布達（新聞）

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治15	1882	3	7	大阪府、地方特別郵便法実施見込につき、戸長役場所在地郵便函設置近傍において郵便切手 売下人を選挙すべきを布達する。	大阪府布令集
明治15	1882	3	8	大阪府、烟火製造・販売は所轄警察署へ出願すべきことを布達する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	3	8	大阪府、人家稠密の場所においてみだりに烟火その他火器を玩ぶ者が出ないよう人民への諭 示を郡区役所に布達する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	3	11	大阪府、郡区吏員及び戸長等の旅費支給規則を定める。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	3	11	大阪府、西区において府会議員一名の欠員発生を報じ、本月中の補欠選挙会開催を布達す る。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	3	15	この日より百日間公立大阪博物場に博覧会を開催する。	府立大阪博物場沿革誌・日本立憲政党新聞
明治15	1882	3	15	南区笠屋町より出火、七十余戸を延焼する。	朝日新聞
明治15	1882	3	22	北桃谷丁浪華文会日柳政惣宅に書籍縦覧所を設置する。	大阪府教育百年史第三巻
明治15	1882	3	23	大阪一和歌山間の鉄道布設計画が報ぜられ、つづいて大阪―堺間の鉄道計画が進められる。	朝日新聞・新聞集成明治編年史
明治15	1882	3	25	大阪府、郡区役所・戸長役場に宛て全家あるいは家族の転籍及び送籍取扱法を布達する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	3	28	宰相山民有地三一七坪を陸軍埋葬地増地として官有地第三種に編入する。	公文録（抄）3312・公文雑纂（抄）87
明治15	1882	3	29	大阪府、府立模範幼稚園規則を改正する。	布告及布達・大阪府教育百年史第三巻
明治15	1882	3	月中	各郡農況	大阪府勸業月報第十六号
明治15	1882	3	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治15	1882	3	月中	(1)大阪港外国貿易の衰勢	朝日新聞
明治15	1882	3	月中	(2)株式取引所にて金銀貸定期売買をはかる	朝日新聞
明治15	1882	3	月中	(3)浪花麦酒の発売式	朝日新聞
明治15	1882	3	月中	(4)百済野に牛市場を開くとか	朝日新聞
明治15	1882	3	月中	(5)牧牛会社仮事務所開設	朝日新聞
明治15	1882	3	月中	(6)時計字板及び縁廻りの製法改良	新聞集成明治編年史
明治15	1882	3	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治15	1882	3	月中	(1)大黒橋を鉄橋に換えると	朝日新聞
明治15	1882	3	月中	(2)住吉の同朋社、地域の風儀を改善する	朝日新聞
明治15	1882	3	月中	(3)偕行社移転	朝日新聞
明治15	1882	3	月中	(4)郁文会開会	朝日新聞
明治15	1882	3	月中	(5)勸業課にて千本松を復興せんとする	朝日新聞
明治15	1882	3	月中	(6)善積順蔵等、笑話会を開設し、中等以下人智の開発をはかる	朝日新聞
明治15	1882	3	月中	(7)町芸妓の取締方法が定まる	朝日新聞
明治15	1882	3	月中	(8)大阪通信	新聞集成明治編年史

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治15	1882	3	月中	(9)四天王寺引導鏡をめぐる紛争に判決	新聞集成明治編年史
明治15	1882	3	月中	(10)『法門雑誌』発兌許可される	朝日新聞
明治15	1882	3	月中	(11)立憲政党新聞が新聞縦覧所をつくる由	朝日新聞
明治15	1882	3	月中	(12)川口吉郎右衛門の難波救助船	朝日新聞
明治15	1882	3	月中	(13)例祭の奉幣使は郡区長が代理する由	朝日新聞
明治15	1882	3	月中	(14)中の島裁判所東手に新道開通	朝日新聞
明治15	1882	3	月中	(15)市街修繕請負を藤田組から消防組に移す	朝日新聞
明治15	1882	3	月中	(16)愛育社の景況	朝日新聞
明治15	1882	3	月中	(17)府庁より京都、兵庫県へ電信線を引く	朝日新聞
明治15	1882	3	月中	(18)監獄本署にチフス流行	朝日新聞
明治15	1882	3	月中	(19)大阪組合代言人の役員再選される	日本立憲政党新聞
明治15	1882	3	月中	統計に関する新聞記事	
明治15	1882	3	月中	(1)諸公債証書持越高	朝日新聞
明治15	1882	3	月中	(2)府下学校・生徒数	朝日新聞
明治15	1882	3	月中	(3)本田の外国人居留地坪数	朝日新聞
明治15	1882	3	月中	(4)府下人民ピストル所有数	朝日新聞
明治15	1882	4	1	道頓堀朝日座において臨時政談演説演説及び討論会が開かれ、立憲政党系の弁士が登壇する。岸田俊子もこの日より登壇する。	日本立憲政党新聞
明治15	1882	4	4	『大東日報』発行される。羽田恭輔社長となり、西川甫・五代友厚・安井健治らと共同して官権・君権を主義とする。東京より草野宜隆・原敬らが来て記者となる。	日本立憲政党新聞・朝日新聞・明治大正大阪市史
明治15	1882	4	6	岐阜で遊説中の自由党総理板垣退助が刺客に襲われ、立憲政党より中島信行らが見舞いのため岐阜に急行し、つづいて現地よりの情報をつぎつぎと『日本立憲政党新聞』に送る	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治15	1882	4	7	大阪府、小学校生徒心得を定める。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	4	7	北区大江座席において大阪政談演説会が開かれる。これも立憲政党系	日本立憲政党新聞
明治15	1882	4	10	大阪府、巡査の品行、人民取扱等について諭告を発す。	大阪府警察史
明治15	1882	4	12	大阪府、宮内省御用掛矢野玄道外一名の大阪府下古文書調査を郡区役所に通達し便宜をはかる。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	4	13	立憲政党、東海道遊説中の板垣退助を迎え、この日に大懇親会を企画するが、板垣遭難につき開催見合せとなる。	日本立憲政党新聞
明治15	1882	4	14	東区今橋四丁目第三十八国立銀行、損傷紙幣交換事務の取扱が認められる。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	4	14	大阪府、府会議員投票手続および当撰人請書文例等を改正する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	4	15	明治十五年通常大阪府会が開かれる。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治15	1882	4	15	大阪府、民事裁判所よりの人民呼出、赤貧者被告喚問旅費について、役所等の繰替等を一切禁止する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	4	15	大阪府、巡査会議規則を改正する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	4	15	道頓堀戎座で大阪政談演説会が開かれる。	日本立憲政党新聞
明治15	1882	4	16	内閣書記官、大阪府知事が報ずるところの大阪府下における立憲政党・酒造家会議・立憲改進黨系（大阪新報）・帝政党系および板垣退助等の動静を大臣・参議に系統的に回報しはじめる。	自由民権機密探偵史料集・日本立憲政党新聞
明治15	1882	4	16	植木枝盛・安立又三郎、五月十日を期して全国酒造家大懇親会を大阪に開くことを新聞紙上に広告する。（四月二十日、この期日を五月一日に改める。）	日本立憲政党新聞・植木枝盛日記
明治15	1882	4	17	大阪府、明治十二年六月三十日薬舗並薬種商規則を廃止し、薬種商取締規則を定める。（五月一日より実施）	布告及布達（新聞）
明治15	1882	4	17	大阪府、西区において府会議委員一名の欠員発生を報じ、五月中の補欠選挙会開催を布達する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	4	17	板垣退助、来阪し、きずの養生につとめる。（五月三十日東京に向う）。	公文録（抄）3401・自由民権機密探偵史料集・日本立憲政党新聞
明治15	1882	4	19	大阪府、摂津国に関わる明治十二年度地方税収出精算書を告示する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	4	20	大阪府、小学区制定につき每学区幅員、周囲学校及び附属町村の位置・距離等を調査し図面調製するよう学務委員に命じる。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	4	20	警察本署第一部警部巡視心得を更正する。	大阪府警察史
明治15	1882	4	22	大阪政談演説会が開かれる。（於道頓堀戎座）	日本立憲政党新聞
明治15	1882	4	24	大阪府、府会議員のうち東区に一名の欠員発生を告げ、五月中の補欠選挙会実施を布達する。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞
明治15	1882	4	26	大阪府、扶助料受給者の死没後、その孤児一ケ年間に扶助料の継続を願い出なければ権利が消滅するものと見なすことを布達する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	4	26	大阪府、通常府会の議決に基き府会議員改選及び交替手続を定める。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	4	26	大阪府、五月一日よりの全国酒造営業者会議差し止めを告示する。全国の酒造営業者はこれに屈せず大阪に集合し、五月四日より淀川舟中あるいは京都市中に会議を重ね、植木枝盛・安立又三郎らを中心に酒造減額請願書を作成する。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞・朝日新聞・植木枝盛日記・大阪府警察史
明治15	1882	4	27	大阪府、コレラ病流行期接近につき各自衛生に注意すべきことを諭告する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	4	28	大阪商法会議所、諸物価の低落と商工二業衰退の原因についての諮問に報告する。	大阪経済史料集成第一巻
明治15	1882	4	29	大阪府、小学校代用教科書を定める。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	4	29	大阪府、麻疹類似の熱病（いわゆる三日麻疹）流行の兆あるを警告し、各自衛生に注意すべきことと患者を診察した医師には速かな届出を指示する。（五月二十六日解除）	布告及布達（新聞）
明治15	1882	4	29	大阪府、明治十五年徴兵当籤者の入営先等を指示する。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞
明治15	1882	4	29	大阪政談演説会が開かれる。（於新町高嶋座）	日本立憲政党新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治15	1882	4	日欠	矢島作郎・松本重太郎・小室信夫・藤田伝三郎・渋沢栄一・蜂須賀茂韶、三軒屋村に大阪紡績会社の設立を出願する。	明治大正大阪市史史料4-3・新聞集成明治編年史・朝日新聞
明治15	1882	4	日欠	北区堂島三丁目朝陽館、休業する。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治15	1882	4	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治15	1882	4	月中	(1)阿波橋・樋上橋渡り初め	朝日新聞
明治15	1882	4	月中	(2)商船取締所管轄がえ	朝日新聞
明治15	1882	4	月中	(3)雑沓の地の橋には車道と人道を区別するとか	日本立憲政党新聞
明治15	1882	4	月中	(4)大阪控訴裁判所判決録ならびに重罪裁判言渡書の出版	日本立憲政党新聞
明治15	1882	4	月中	(5)尿尿急掃除の取扱い、北区は要潔社に変更	朝日新聞
明治15	1882	4	月中	(6)川口居留地で神阪領事の会議	朝日新聞
明治15	1882	4	月中	(7)監獄本署の腸室扶私おさまる	朝日新聞
明治15	1882	4	月中	(8)野田村に火葬場新築	朝日新聞
明治15	1882	4	月中	(9)心斎橋筋の青年らが自由改進のため同志組合の由	日本立憲政党新聞
明治15	1882	4	月中	(10)中之島地租改正所移転	朝日新聞
明治15	1882	4	月中	(11)政談演説の届は即日認可とか	日本立憲政党新聞
明治15	1882	4	月中	(12)『岐阜凶報板垣君遭難顛末』の出版	日本立憲政党新聞
明治15	1882	4	月中	(13)日耳蔓麻疹流行	朝日新聞
明治15	1882	4	月中	(14)各郡区役所に電話機をかけること	朝日新聞
明治15	1882	4	月中	(15)斯文会浪花分局の再興をはかる	朝日新聞
明治15	1882	4	月中	(16)通俗演説会設立の努力	日本立憲政党新聞
明治15	1882	4	月中	(17)帝政党総会のため羽田恭助の上京	日本立憲政党新聞
明治15	1882	4	月中	『日本立憲政党新聞』の「大阪府下彙報」(1)～(6)	日本立憲政党新聞
明治15	1882	4	月中	産業・金融等に関する新聞雑誌記事	
明治15	1882	4	月中	(1)支那へ輸出の硫酸、外国製品との競争に直面	日本立憲政党新聞
明治15	1882	4	月中	(2)郵便銀行為換出張所を設く	朝日新聞
明治15	1882	4	月中	(3)大阪油会所の開業	日本立憲政党新聞
明治15	1882	4	月中	(4)牧牛会社の盛況	朝日新聞
明治15	1882	4	月中	(5)稻荷社内劇場の地に勧工場をたてる由	朝日新聞
明治15	1882	4	月中	(6)富山第百二十三国立銀行の出張所開業	朝日新聞
明治15	1882	4	月中	(7)大阪土木会社設立	朝日新聞
明治15	1882	4	月中	(8)渋谷虎之助の紡績所の盛況	朝日新聞
明治15	1882	4	月中	(9)各郡農況	大阪府勸業月俸第十七号
明治15	1882	4	月中	教育に関する新聞記事	
明治15	1882	4	月中	(1)森学校の定期講学演説禁止	日本立憲政党新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治15	1882	4	月中	(2)農務講習所を府立の農学校とする	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治15	1882	4	月中	(3)愛珠幼稚園、愛敬女学校事務改正	朝日新聞
明治15	1882	4	月中	(4)私立幼稚園を四橋幼稚園と改む	朝日新聞
明治15	1882	4	月中	(5)堀江裁縫学校再建のくわだて	朝日新聞
明治15	1882	4	月中	警察に関する新聞記事(1)～(3)	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治15	1882	4	月中	立憲政党派出員の動静(1)～(12)	日本立憲政党新聞
明治15	1882	4	月中	民権派に対する探偵の動静に関する新聞記事(1)～(3)	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治15	1882	4	月中	新聞の論説	
明治15	1882	4	月中	(1)我が主義を同じうする者は皆な兄弟なり	日本立憲政党新聞
明治15	1882	4	月中	統計に関する新聞記事	
明治15	1882	4	月中	(1)府庁・願伺等受付数	朝日新聞
明治15	1882	4	月中	(2)西区で養育の棄児数	朝日新聞
明治15	1882	4	月中	(3)諸公債証書持込高	朝日新聞
明治15	1882	4	月中	(4)南区現在表の坪数	朝日新聞
明治15	1882	5	1	大阪府、大和・河内両国の郡役所・戸長役場に宛て、近来木綿の濫製増加し良品の声価失墜するもの多きため、各織元は申合規約を定め尺巾及び品質の改善を図るべきことを布達する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	5	1	渋川忠二郎ら大阪の法曹界有志、大阪法学舎を創設し、江戸堀上通二丁目より平野町三丁目に移転して、この日開業する。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治15	1882	5	2	大阪府、西区に府会議員一名の欠員が生じたことを知らせ、本月中における補欠選挙会開催を布達する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	5	3	西区江戸堀南通三丁目農務講習所内に種苗商社の設立が認可される。	朝日新聞
明治15	1882	5	3	西区立売堀南通一丁目に出火、五十七戸焼失、引崩七戸、半焼一戸あり。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治15	1882	5	6	大阪府、豊島郡および西成郡の一部村名を改称する。	布告及布達（新聞）・西成郡史・寺王司区史
明治15	1882	5	7	日本派遣米国監督会、川口英和学舎内新築の教会堂落成を祝って祷祈ならびに説教会を開始する。	日本立憲政党新聞
明治15	1882	5	7	岡山県竹内ひさ・津下くめの両名、大阪より岸田とし母子を招き、女子結合の親睦会を開く。	日本立憲政党新聞
明治15	1882	5	8	大阪府、大阪出入の汽船及び西洋形風帆船は必ず商船取締所へ届け出るべきことを布達する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	5	8	大阪府常置委員会、その決議により毎日開設することとなる。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	5	8	大阪府、横浜にコレラ病患者が発生したことを知らせ、摂養予防に注意するよう広告する。	布告及布達（新聞）

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治15	1882	5	10	大阪府、新たに府会議員の選挙権・被選挙権を得た者、あるいは喪失した者は以後怠りなくそのことを三日以内に本籍戸長へ届出させる。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	5	10	五代友厚、上州産生糸仲介業の開始を杉村正太郎・田中市兵衛に提案する。	五代友厚伝記資料第一巻四六六
明治15	1882	5	11	大阪市中商家有志木村四郎兵衛・氈受起璋・首藤文雄等、共存会を結成し、自由改進黨をめざす。戸長らこれを妨害する。	日本立憲政党史新聞
明治15	1882	5	11	『日本立憲政党史新聞』、『東京日日新聞』の論説「名実の弁」の欺瞞を批判するとともに自由党本部の追及を報道する。	日本立憲政党史新聞
明治15	1882	5	12	大阪府、大阪府商船取締所船用旗章を定める。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	5	13	大阪府少書記官遠藤達、大阪府大書記官に任ぜられる。	公文録（抄）3407・布告及布達（新聞）
明治15	1882	5	13	大阪府、町村分合等に伴う氏神変更があれば届け出るべきことを布達する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	5	15	難波新地五番町長堀橋筋警察署を改築し、難波警察署と改称する。	布告及布達（新聞）・朝日新聞
明治15	1882	5	15	大阪府、町村立学校職員任免手続を制定する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	5	16	大阪府会、六月十三日まで延期する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	5	19	大阪府、府会議員選挙に際し公布された期日に漫然と投票しないことは権利の消長に関わる事として注意を喚起する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	5	20	米国博士ジョゼフ・クックの学術演説会が南区博労町稻荷芝居で開かれる。	日本立憲政党史新聞
明治15	1882	5	23	大阪府、町村立小学校教員月俸支給規則及び旅費規則をそれぞれ制定する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	5	24	造幣局構内出納局出張所において、銀行・会社および両換営業者に銅貨の直接交付をはじめ	布告及布達（新聞）
明治15	1882	5	25	大阪府、西洋形船舶はその航行及び碇泊中の晴雨・寒暖・針路・方向・羅鍼の差違を日々記録して毎年両半期に商船取締所へ提出すべきことを布達する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	5	25	東成・住吉郡農話会を開き、麦・菜種などの種子選定法等を談話する。	大阪府勸業月報第十八号
明治15	1882	5	26	大阪府、大蔵省第十号に基き私立銀行及び会社にして銀行類似の業を兼営しようとする者は創立證書・定款・規則を添え府庁へ出願すべきことを布達する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	5	26	大阪府、田園の駆虫・養蚕のための売薬使用に注意を喚起する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	5	26	大阪府、神奈川県におけるコレラ病流行を知らせ、その方面よりの入港船検査もありうることを布達する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	5	26	日本立憲政党史新聞社、今橋二丁目元真島襄一郎の屋敷に移転する。	日本立憲政党史新聞
明治15	1882	5	29	大阪商法会議所、参事院法制部の諮問に応じ大阪における商業帳簿・抵当及びその特権・売買・破約・売主・買主及び運送等に関する旧慣を調査答申する。	諮問録（商）・資料///・大阪経済史料集成第一巻・日本立憲政党史新聞・五代友厚伝記資料第一巻資料四七〇
明治15	1882	5	29	大阪府、府社以下神社ならびに寺院総代の選任、任務および社寺収入財産の区別について布達する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	5	29	大阪府、諸興行場あるいは商店において景品を名とし富札類似の鬭を与えることを禁止する。	布告及布達（新聞）

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治15	1882	5	30	大阪府、人民よりの願伺所に戸長が奥印を拒否することのないよう内達する。	南区8(B44)
明治15	1882	5	日欠	堂島浜通三丁目に測候所の新築工事が落成する。	諸伺上申土木之部（府）・朝日新聞・新聞集成明治編年史・大阪府勸業月報
明治15	1882	5	日欠	八弘社、組織を改め、株式を広く募集する。	日本立憲政党新聞
明治15	1882	5	日欠	大東日報社、社長羽田恭輔らを各地に派遣し、立憲帝政党の主義を広めんとする。	日本立憲政党新聞
明治15	1882	5	日欠	西成郡南町山下某、自由社の設立を目論む。	朝日新聞
明治15	1882	5	月中	立憲政党派出員の各地遊説に関する記事(1)～(31)	日本立憲政党新聞
明治15	1882	5	月中	演説会およびその取締に関する新聞記事(1)～(18)	日本立憲政党新聞
明治15	1882	5	月中	新聞の論説	
明治15	1882	5	月中	(1)朝鮮ノ事ヲ論ス	日本立憲政党新聞
明治15	1882	5	月中	(2)殺伐尚武ノ論者ヲ駁ス	日本立憲政党新聞
明治15	1882	5	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治15	1882	5	月中	(1)象皮の製造広告	日本立憲政党新聞
明治15	1882	5	月中	(2)共同運搬会社の盛況	朝日新聞
明治15	1882	5	月中	(3)沖縄第一百五十二国立銀行大阪支店の開業	日本立憲政党新聞
明治15	1882	5	月中	(4)種油商と石油商を分離す	朝日新聞
明治15	1882	5	月中	(5)軍談講釈業等の仲間規約の討議	日本立憲政党新聞
明治15	1882	5	月中	(6)浪花麦酒醸造所の広告	日本立憲政党新聞
明治15	1882	5	月中	(7)繰綿の景況	日本立憲政党新聞
明治15	1882	5	月中	(8)商務省より大阪商法会議所への補助金打切り	朝日新聞
明治15	1882	5	月中	(9)洋反物類の商況	日本立憲政党新聞
明治15	1882	5	月中	(10)堂島渋谷紡績所の景況	大阪府勸業月報第十八号
明治15	1882	5	月中	(11)各郡農況	大阪府勸業月報第十八号
明治15	1882	5	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治15	1882	5	月中	(1)前島氏等来阪	朝日新聞
明治15	1882	5	月中	(2)浪芦雑誌発兌と	朝日新聞
明治15	1882	5	月中	(3)書籍館近況	朝日新聞
明治15	1882	5	月中	(4)大阪教育会近況	朝日新聞
明治15	1882	5	月中	(5)岸田とし女が女学校設立計画	朝日新聞
明治15	1882	5	月中	(6)本居・平田両大人同学友志懇親会	日本立憲政党新聞
明治15	1882	5	月中	(7)北区堂島浜通一丁目外十三ヶ町予備金問題	日本立憲政党新聞
明治15	1882	5	月中	(8)船場の選挙権者	朝日新聞
明治15	1882	5	月中	(9)元大阪府警察本署長が京都で自由改進黨を組織	日本立憲政党新聞
明治15	1882	5	月中	(10)各郡村に特別地方郵便箱を設けると	朝日新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治15	1882	5	月中	(11)国事探偵の強化	日本立憲政党新聞
明治15	1882	5	月中	(12)明治紀年碑着工	朝日新聞
明治15	1882	5	月中	(13)亀井橋を架換えると	朝日新聞
明治15	1882	5	月中	(14)各警察署に衛生兼務の警部を置く	朝日新聞
明治15	1882	5	月中	(15)開耕者につき	朝日新聞
明治15	1882	5	月中	(16)時習学舎の課程	朝日新聞
明治15	1882	5	月中	(17)医学研究所について	朝日新聞
明治15	1882	5	月中	(18)興亜第二分校開校決定	朝日新聞
明治15	1882	5	月中	(19)土井通夫が大阪控訴裁判所長に	日本立憲政党新聞
明治15	1882	5	月中	(20)薬舗学校設立計画	朝日新聞
明治15	1882	5	月中	『日本立憲政党新聞』の「大阪府下彙報」(1)～(20)	日本立憲政党新聞
明治15	1882	5	月中	統計に関する新聞記事	
明治15	1882	5	月中	(1)願伺届等、府庁取扱数	朝日新聞
明治15	1882	5	月中	(2)人民諸公債証書持込高	朝日新聞
明治15	1882	5	月中	(3)郵便局貯金総額	朝日新聞
明治15	1882	5	月中	(4)信書惣数	朝日新聞
明治15	1882	5	月中	(5)大阪税関一覧表	朝日新聞
明治15	1882	5	月中	(6)変死者数	朝日新聞
明治15	1882	5	月中	(7)西成郡生徒数	朝日新聞
明治15	1882	6	2	「大阪虚無党政談演説会」の広告が新聞に掲載される。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治15	1882	6	3	大阪府、戸長選挙法を改正する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	6	3	大阪府、居住町村外に土地を所有する者はその地に関わる公務を処理する名代人を置くべきことを布達する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	6	4	松本新兵衛、西区京町堀上通五丁目雑喉場に私立有魚銀行を創立する。	朝日新聞・日本立憲政党新聞・明治大正大阪市史
明治15	1882	6	5	大東日報社、東区本町二丁目へ移転する。	日本立憲政党新聞
明治15	1882	6	7	『日本立憲政党新聞』、集会条例改正の電報を報じ、次いで論評を加える。	日本立憲政党新聞・布告及布達
明治15	1882	6	12	大阪府会、さらに三十日間延期する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	6	12	自由党臨時会議が開かれ、立憲政党よりも岡崎高厚が参加する。	日本立憲政党新聞
明治15	1882	6	14	大阪府、開業医の子弟・養子のうち二十五歳以上の者に無試験にて免状を附与する。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞
明治15	1882	6	16	大阪府、蠟商仲間申合規約を認可する。	明治大正大阪市史史料
明治15	1882	6	20	大阪府、網等をもって禽鳥を捕獲する者（銃猟を除く）に特別課税することを布達する。	布告及布達（新聞）・公文録（抄）3250
明治15	1882	6	20	大阪府、明治十五年度区部地方税（営業税雑種税）規則を定め七月一日より施行することを布達する。	布告及布達（新聞）

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治15	1882	6	20	大阪府、明治十五年度区部地方税（地租割・戸数割）規則を定め七月一日より施行することを布達する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	6	20	大阪商家の青年有志者、青年改進黨を結党する。	日本立憲政党新聞
明治15	1882	6	21	『日本立憲政党新聞』、仮編輯長林清志の文部卿職務侮辱の容疑に関する裁判記録を掲載する。	日本立憲政党新聞
明治15	1882	6	22	高麗橋警察署、立憲政党幹事小島忠里、立憲改進黨加藤政之助、共存会幹事原田晋をそれぞれ招換し、組織等について尋問する。	日本立憲政党新聞・新聞集成明治編年史・朝日新聞・憲政史料室横山資紀関係文書119
明治15	1882	6	23	大阪府、町村立現任小学校訓導・準訓導・補助員等の学力試験は毎年四月・十二月の二回と定める。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	6	24	大阪府、明治十五年度区部地方税に関わる営業鑑札の授受及び税金徴収の期限を定める。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	6	26	大阪府、明治十五年度四区の戸長以下俸給及び戸長職務取扱費を定める。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	6	27	大阪府、郡区吏員及び戸長旅費規則を改正する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	6	28	大阪府、公園地内において茶店等取設けのため借地を希望するものは所轄郡区役所に願い出るものとす。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	6	28	大阪府、四区勸業世話掛を廃止する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	6	29	大阪府、堤防川除修繕について明治十五年度地方税支弁および補助の河川名を指定する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	6	29	高麗橋警察署、大東日報社羽田恭輔を喚問し、立憲帝政党のことにについて尋問する。同人、同党は目下組織中との返事を行なう。	日本立憲政党新聞
明治15	1882	6	29	常安町井関松五郎、官立大阪中学校大小便につき請書を差入れる。	大阪府教育百年史第三巻
明治15	1882	6	30	大阪府、別途巡查請願心得を改正する。（七月一日施行）	布告及布達（新聞）
明治15	1882	6	30	大阪府、郡区役所金銭出納規程を制定する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	6	30	大阪府、明治十五年度四区以外の戸長以下の俸給および戸長職務取扱費を定める。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	6	30	大阪府、横浜港より入港の船舶についてコレラ病検疫を開始する。	布告及布達（新聞）・朝日新聞
明治15	1882	6	日欠	大阪商法会議所、長堀橋筋二丁目に魚類ならびに青物類常市場開設について不可の報答を行なう。	大阪経済史料集成第一巻・日本立憲政党新聞
明治15	1882	6	日欠	汽船取扱会社、同盟汽船取扱会社と改称する。	日本立憲政党新聞・朝日新聞・五代友厚伝記資料
明治15	1882	6	日欠	コレラ病患者、徐々に生じる。	日本立憲政党新聞
明治15	1882	6	日欠	巡查中に広がる自由民権思想が問題とされる。	日本立憲政党新聞
明治15	1882	6	月中	立憲政党派出員の各地域遊説に関する記事(1)～(26)	日本立憲政党新聞
明治15	1882	6	月中	演説会およびその取締に関する新聞記事(1)～(28)	日本立憲政党新聞
明治15	1882	6	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治15	1882	6	月中	(1)西区に勧工場設置計画	朝日新聞

3_明治前期大阪編年史綱文データベース1882-1886

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治15	1882	6	月中	(2)川崎村の伊藤契信、板ガラス製造に着手	朝日新聞
明治15	1882	6	月中	(3)麦が不作	朝日新聞
明治15	1882	6	月中	(4)心斎橋筋一丁目に私立第二勸商場設立	朝日新聞
明治15	1882	6	月中	(5)南本町一丁目に製朱座仮本店を設けると	朝日新聞
明治15	1882	6	月中	(6)大阪協同貯蓄金預り所第二報告	日本立憲政党新聞
明治15	1882	6	月中	(7)大阪商法会議所で炭問屋外の仲間規約を審議	日本立憲政党新聞
明治15	1882	6	月中	(8)帆前船所有者の仲間申合規則をつくらんとす	朝日新聞
明治15	1882	6	月中	(9)天徳社の発展	朝日新聞
明治15	1882	6	月中	(10)各郡農況	大阪府勸業月報第十九号
明治15	1882	6	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治15	1882	6	月中	(1)内務省直轄の神宮教会所設置とか	朝日新聞
明治15	1882	6	月中	(2)靱山衣洲等、詩の会を興す	朝日新聞
明治15	1882	6	月中	(3)淀川通いの汽船増船する	新聞集成明治編年史
明治15	1882	6	月中	(4)陸軍省軍人埋葬地の拡張	日本立憲政党新聞
明治15	1882	6	月中	(5)青年同志懇親会の案内	日本立憲政党新聞
明治15	1882	6	月中	(6)大阪自由改進黨組織化へ	日本立憲政党新聞
明治15	1882	6	月中	(7)第八聯隊營所で硝薬の爆発	日本立憲政党新聞
明治15	1882	6	月中	(8)重罪犯は馬車で移送	日本立憲政党新聞
明治15	1882	6	月中	(9)大阪社会党の風聞	日本立憲政党新聞
明治15	1882	6	月中	(10)飲水試験事務を府立医学校に移す	朝日新聞
明治15	1882	6	月中	(11)大阪演説会の学術演説会	日本立憲政党新聞
明治15	1882	6	月中	(12)自由改進黨主義の鉄道小吏を抑圧する某次官の風聞	日本立憲政党新聞
明治15	1882	6	月中	(13)江口村人民、神崎川筋の古堤防問題で知事を訴える	日本立憲政党新聞
明治15	1882	6	月中	(14)大東日報のみ優遇される不思議	日本立憲政党新聞
明治15	1882	6	月中	(15)腸チフスで一家中苦悩	日本立憲政党新聞
明治15	1882	6	月中	『日本立憲政党新聞』の「大阪府下彙報」(1)～(23)	日本立憲政党新聞
明治15	1882	6	月中	統計に関する新聞記事	
明治15	1882	6	月中	(1)諸公債証書人民持高	朝日新聞
明治15	1882	6	月中	(2)神戸大津間鉄道石炭消費高ほか	朝日新聞
明治15	1882	6	月中	(3)衛生課事務統計表	朝日新聞
明治15	1882	7	1	大蔵卿松方正義、大阪に出張する。（この月二十七日帰京）	公文録（抄）3433・日本立憲政党新聞
明治15	1882	7	1	私立小田銀行が東区本町二丁目に開業する。	日本立憲政党新聞
明治15	1882	7	4	明治十五年通常大阪府会区郡部会、閉場する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	7	5	北区長に鹿島弥兵衛が任ぜられる。	日本立憲政党新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治15	1882	7	7	大阪府明治十五年度郡部地方税（営業税雑種税）規則を定める。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	7	8	大阪府、明治十五年度郡部地方税（地租割・戸数割）規則を定める。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	7	8	大阪府、府会議員のうち半数退任者を告示する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	7	10	大阪府、府会議員の増減を明らかにするとともに増員分および退任者分の改選を告示する。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞
明治15	1882	7	10	大阪府、小学校定期および卒業試験終了後採点・卒業証書調整のため三日間以内の生徒休業を認可する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	7	11	大阪府庁の出務時限、この日より九月十日まで午前八時より正午までとする。また、官員に暑中休暇を与える。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	7	11	大阪府、網本伝三郎外一名の木津川博労渡しにおける渡船業を認可する。	渡船書類
明治15	1882	7	12	『日本立憲政党新聞』、同社仮編輯長林清志の新聞条例違反事件の法廷記録を掲載する。	日本立憲政党新聞
明治15	1882	7	13	門田平三国事犯罪の処分が確定する。	『自由民権機密探偵史料集』・日本立憲政党新聞・明治史要・大阪日報・朝日新聞
明治15	1882	7	17	大阪府、府内限りの地方特別郵便規則を定める。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞
明治15	1882	7	17	大阪府、郡区役所に命じて日本形廻漕船五十石以上のものを計上し毎年二期にこれを府へ提出させる。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	7	17	大阪府警部長大浦兼武、無頼徒の規制策について内務・司法両卿に建議する。	横山資紀関係文書86・新聞集成明治編年史
明治15	1882	7	19	大阪府、コレラ病罹患者出現につき石炭酸の販売を条件つきで認める。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	7	20	大阪府、コレラ防疫のため市場・劇場・遊技場・寄席・路傍便所及び長屋合同便所にその所有主が防臭剤を撒布すべきことを命じる。（十月九日解除）	布告及布達（新聞）
明治15	1882	7	21	大阪府、吐瀉ある疾病を診察したときの届け出方を布達する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	7	22	大阪府、安治川口天保町に商船取締所出張所を設ける。（二十五日より事務を始める。）	布告及布達（新聞）
明治15	1882	7	22	大阪府、内務省よりの指示に従い皇居造営を名とした金品詐取の横行に注意を喚起する。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞
明治15	1882	7	22	大阪府、鳥獣猟期限を延長する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	7	22	大阪府、府会郡部会の決議により農談会に予算をつけたことを明らかにし、農事奨励を告諭する。	布告及布達（新聞）・朝日新聞
明治15	1882	7	22	大阪府、コレラ病流行の兆候あるを指摘し、各自の養生、群集の禁止などを布告・告諭する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	7	22	大阪府、馬車営業人に馬車立場の掃除人設置と防臭薬撒布を指示する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	7	22	大阪府、医師に対しコレラ等の伝染病診断時の届出義務を周知徹底させる。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	7	25	大阪府、郡村川中使用料を定める。	布告及布達（新聞）

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治15	1882	7	27	大阪府、コレラ病流行の兆候があることを指摘し、神仏祭礼のための群集を停止する。（九月三十日解除）	布告及布達（新聞）
明治15	1882	7	27	大阪府、郡区役所・戸長役場に対し地籍編製のための取調べを指示する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	7	27	大阪府、地方衛生会を開く。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	7	28	大阪府、馬車立場未設置の営業者に対し八月十五日までの設置を命じ、爾後は立場外での休息・客待ち等を禁止する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	7	28	大阪府、薬種小売商仲間規約を認可する。	明治大正大阪市史史料
明治15	1882	7	29	大蔵省、大阪府下中ノ島五丁目協同商会の申出をうけ、朝鮮産出の砂金塊銀の造幣局買入について便宜をはかる。	法規分類大全
明治15	1882	7	31	古沢滋、自由新聞入りのうわさを否定する。	日本立憲政党新聞
明治15	1882	7	日欠	大阪府、各課の職制を定める。（庶務課・勸業課・租税課・学務課・衛生課・土木課・会計課）	「大阪府府史料」4◆9・「官職制ニ係ル史料」甲部◆
明治15	1882	7	月中	演説会およびその取締に関する新聞記事(1)～(28)	日本立憲政党新聞
明治15	1882	7	月中	立憲政党派出員の各地遊説に関する記事(1)～(20)	日本立憲政党新聞
明治15	1882	7	月中	産業・金融等に関する記事	
明治15	1882	7	月中	(1)大阪商法会議所で汽船乗客荷物取扱業ほかの仲間規約	日本立憲政党新聞
明治15	1882	7	月中	(2)第三勸商場を着工すると	朝日新聞
明治15	1882	7	月中	(3)大阪株式取引所の明治十五年前半期実際勘定	日本立憲政党新聞
明治15	1882	7	月中	(4)大阪商法会議所、茶商ほか九業の仲間規約を議す	日本立憲政党新聞
明治15	1882	7	月中	(5)在阪堂嶋米会所明治十五年前半季総勘定	日本立憲政党新聞
明治15	1882	7	月中	(6)大阪製銅会社第一期報告	日本立憲政党新聞
明治15	1882	7	月中	(7)第五十八国立銀行第八回半季実際報告	日本立憲政党新聞
明治15	1882	7	月中	(8)日本銀行への加入株金高	日本立憲政党新聞
明治15	1882	7	月中	(9)第十三国立銀行第十一回半季実際報告	日本立憲政党新聞
明治15	1882	7	月中	(10)各郡農況	大阪府勸業月報第二十号
明治15	1882	7	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治15	1882	7	月中	(1)桜宮で旗奪いの遊び	日本立憲政党新聞
明治15	1882	7	月中	(2)英和学舎で学術に関する討論演説会	日本立憲政党新聞
明治15	1882	7	月中	(3)難波新地で三丹懇親会	日本立憲政党新聞
明治15	1882	7	月中	(4)此花新聞料金の改正	日本立憲政党新聞
明治15	1882	7	月中	(5)日柳政愬が『桂林余芳』を得る	朝日新聞
明治15	1882	7	月中	(6)毛氈武二郎の一大演説会堂建設計画	日本立憲政党新聞
明治15	1882	7	月中	(7)大阪府書籍館では官権党系の新聞紙のみを備えるとか	日本立憲政党新聞
明治15	1882	7	月中	(8)南区会には傍聴人多数	日本立憲政党新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治15	1882	7	月中	(9)大黒橋架替に着手	朝日新聞
明治15	1882	7	月中	(10)伝法川の入津料取立を廃止	朝日新聞
明治15	1882	7	月中	(11)福島―野田新道開通	朝日新聞
明治15	1882	7	月中	(12)大阪府書籍館、改進黨自由主義の新聞の備置を中止	新聞集成明治編年史
明治15	1882	7	月中	(13)芸妓お豊、芸妓税増額に反対の直訴	日本立憲政党新聞
明治15	1882	7	月中	(14)大阪中学校で生徒の募集	日本立憲政党新聞
明治15	1882	7	月中	(15)通常聯合町会開設の広告	日本立憲政党新聞
明治15	1882	7	月中	(16)大阪自由党の結合	日本立憲政党新聞
明治15	1882	7	月中	(17)八軒屋の舟着場で強引な客引き、巡査に拘引される	日本立憲政党新聞
明治15	1882	7	月中	(18)東成郡小橋村で共同火葬場設置の申請	日本立憲政党新聞
明治15	1882	7	月中	(19)公立大阪博物場の開場	日本立憲政党新聞
明治15	1882	7	月中	(20)川上音二郎・堤喜一郎、『立志雑誌』発兌を計画	日本立憲政党新聞
明治15	1882	7	月中	(21)東区会議員の半数改選	日本立憲政党新聞
明治15	1882	7	月中	(22)東小橋村再置の計画	朝日新聞
明治15	1882	7	月中	(23)飲水試験場を興亜分会跡に移す	朝日新聞
明治15	1882	7	月中	(24)府下橋々の清掃、懲役人を使役	朝日新聞
明治15	1882	7	月中	(25)五代氏におもねる理由	日本立憲政党新聞
明治15	1882	7	月中	(26)協議費の不正流用で戸長追及の準備	日本立憲政党新聞
明治15	1882	7	月中	(27)民権家書記の採用に横槍	日本立憲政党新聞
明治15	1882	7	月中	『日本立憲政党新聞』の大阪彙報(1)～(26)	日本立憲政党新聞
明治15	1882	7	月中	統計に関する新聞記事	
明治15	1882	7	月中	(1)諸公債証書越高	朝日新聞
明治15	1882	7	月中	(2)川口税関取扱い輸出品元価	朝日新聞
明治15	1882	7	月中	(3)南区啞聾盲の人数	朝日新聞
明治15	1882	7	月中	(4)徴兵合格者数	日本立憲政党新聞
明治15	1882	8	1	朝鮮における壬午事變の第一報が報ぜられ、以後一か月以上にわたって大阪市中でも多くの動きをひきおこす。（参考1）小室信介の「朝鮮紀行」および「見聞別記」・（参考2）『日本立憲政党新聞』の朝鮮論	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治15	1882	8	1	大阪府、各浜朱線地または堤防空地等への避暑日覆設置は所轄警察署へ届け出させる。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	8	1	大阪府、川中使用の返上は今後届け出ればよいこととする。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	8	2	大阪府、火災にて焼失の家屋・土蔵等の調査書式を定め、郡区役所に届出を命ずる。（明治十九年五月一日廃止）	布告及布達（新聞）
明治15	1882	8	3	大阪府、警察官六伝染病取扱心得を定める。	布告及布達（新聞）

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治15	1882	8	4	大阪府、コレラ病流行につき松屋町・中之島両分署在監未決囚への飲食物差し入れを禁止する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	8	5	大阪府、北区に府会議員一名欠員の発生を告げ、今月中の選挙会実施を指示する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	8	5	暴風雨あり。市中諸川増水六尺に及び、浸水その他の被害多く出る。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治15	1882	8	7	大阪府、医師伝染病者届出ならびに取扱規則を定める。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	8	7	大阪府、伝染病予防規則戸長及び衛生委員実施手続を定める。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	8	8	大阪府、コレラ病流行につき劇場・寄席・相撲等人民群集を停止する。（九月八日解除）	布告及布達（新聞）・南区8・日本立憲政党新聞
明治15	1882	8	8	大阪府、医師に対しコレラ病患者診断時には直ちに届け出るべきことを告示する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	8	11	農商務省、西区南堀江上通一丁目山本清之助の新形千木秤・鍵秤の製造を許可する。	法規分類大全
明治15	1882	8	12	内務省、大阪市街をコレラ病流行地と認定し、大阪から神戸・長崎・新潟・函館・下ノ関・四日市・下田に到着する船舶を検疫させる。	法規分類大全・公文雑纂（抄）86 2A-11 50
明治15	1882	8	12	大阪府、コレラ病流行につき府庁内に検疫本部を設け、市中及び接近六ヶ所に検疫部を置く。	布告及布達（新聞）・南区8・朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治15	1882	8	12	大阪府、船燈免許製造人以外の船燈修繕を禁止する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	8	12	政府、国事警察強化のため大阪府の警部諸費増額を認める。	公文雑纂（抄）86 2A-11 35
明治15	1882	8	12	大阪軽罪裁判所検事岡野正理、『大阪新報』掲載の「黒田内閣顧問の建白趣意書」について内閣書記官に問い合わせる。	公文録（抄）3347
明治15	1882	8	14	大阪府、私立小学校教員のうち学力検定なしで教員免許状を付与できる者の条件を定める。	布告及布達（新聞）・朝日新聞
明治15	1882	8	14	大阪府、太田北山の漢学成章館を認可する。	大阪府教育百年史第三巻
明治15	1882	8	15	大阪府、明治十五年度区部備荒貯蓄規則を布達する。	布告及布達（新聞）・公文録（抄）3302・公文雑纂（抄）82 2A-11-9
明治15	1882	8	15	大阪府、明治十五年度郡部備荒貯蓄規則を布達する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	8	15	大阪府、郡部においても火災にかかわる消防夫の指揮は警察署に属される。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	8	19	農商務省、米商会所・株式取引所の営業上に不正行為あるいは不穩の取引ありと認める時は営業の全部または一部を停止し若しくは禁止することがあると布告する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	8	19	西成郡難波村志賀良蔵、明治四年掘出しの埋蔵物返戻方について兵庫県知事を訴える。	公文録（抄）3350
明治15	1882	8	21	大阪府、府会議員の増員分および半数改選者の当選者氏名を公示する。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞・西成郡史
明治15	1882	8	21	堂島米商会所及び仲買等、使用諸帳簿の名目及び用法説明書を農商務省に提出する。	堂島米商会所諸帳簿取調一件・日本立憲政党新聞
明治15	1882	8	22	大阪府、小学校試験規則を改定する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	8	22	『大阪新報』、発行停止処分を受ける。	日本立憲政党新聞
明治15	1882	8	23	大阪府、コレラ病蔓延を避けるため府民の注意を改めて喚起する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	8	24	大阪府、六伝染病患家の門戸貼付用紙は白紙も可とする。	布告及布達（新聞）

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治15	1882	8	30	大阪府、町村立小学校教員の勤労に対し規定俸給以外別に手当を支給することを許可する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	8	月中	立憲政党派出員の各地遊説に関する記事(1)～(15)	日本立憲政党新聞
明治15	1882	8	月中	産業および金融等に関する新聞記事	
明治15	1882	8	月中	(1)第四十二国立銀行第八回半季実際報告	日本立憲政党新聞
明治15	1882	8	月中	(2)大阪株式取引所の人事	日本立憲政党新聞
明治15	1882	8	月中	(3)第百三十国立銀行第七回半季実際報告	日本立憲政党新聞
明治15	1882	8	月中	(4)浪花麦酒の値下げ広告	日本立憲政党新聞
明治15	1882	8	月中	(5)第百二十一国立銀行第七回半季実際報告	日本立憲政党新聞
明治15	1882	8	月中	(6)大阪倉庫会社設立の出願	日本立憲政党新聞
明治15	1882	8	月中	(7)各郡農況	大阪府勸業月報
明治15	1882	8	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治15	1882	8	月中	(1)大阪教育会の大会案内	日本立憲政党新聞
明治15	1882	8	月中	(2)安治川口ならびに尻無川口浚鑿工事の審査	日本立憲政党新聞
明治15	1882	8	月中	(3)朝日新聞発行千号の祝い	日本立憲政党新聞
明治15	1882	8	月中	(4)日本橋辺の現況、朝日新聞	
明治15	1882	8	月中	(5)郁文会の解散	日本立憲政党新聞
明治15	1882	8	月中	(6)矢野文雄の東帰	日本立憲政党新聞
明治15	1882	8	月中	(7)市区各商家の帳簿下検査に着手	日本立憲政党新聞
明治15	1882	8	月中	(8)郡中各警察署の署長廃止の由	朝日新聞
明治15	1882	8	月中	(9)四天王寺引導鐘の所有権で出訴とか	日本立憲政党新聞
明治15	1882	8	月中	(10)郡役所書記が演説会開催を妨害	日本立憲政党新聞
明治15	1882	8	月中	(11)共存会訛受武二郎の死去	日本立憲政党新聞
明治15	1882	8	月中	(12)新町の裁縫学校、公立から私立へ	日本立憲政党新聞
明治15	1882	8	月中	(13)警察本署に特別探偵吏を置く	日本立憲政党新聞
明治15	1882	8	月中	(14)南地女紅場を移転し、跡は歌舞練場にするとか	朝日新聞
明治15	1882	8	月中	(15)杉田定一氏の父、大塩平八郎の事績を調査	日本立憲政党新聞
明治15	1882	8	月中	『日本立憲政党新聞』の「大阪彙報」(1)～(22)	日本立憲政党新聞
明治15	1882	8	月中	統計に関する新聞記事	
明治15	1882	8	月中	(1)府下人民諸公債証書持越高	朝日新聞
明治15	1882	8	月中	(2)五花街芸妓数	朝日新聞
明治15	1882	9	2	大阪府、郡区長・戸長で犯罪の告訴告発を受け又は現行犯人の逮捕・引渡を受けた時はこれを所轄警察署へ報告させる。	布告及布達（新聞）

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治15	1882	9	3	自由平権懇親会が松木正守・平山英夫の肝煎で商人・車夫・理髪者・大工・泥工を問わずに呼びかけ、開かれる。	日本立憲政党新聞
明治15	1882	9	4	大蔵省および大阪府庁、府下某私立銀行に係員を派し、帳簿その他を検査する。	日本立憲政党新聞
明治15	1882	9	7	日本銀行創立委員、大阪府下において同銀行株主加入者一四九名、株数七二二〇、応募金額一四二万四千円に及ぶことを示す。	日本銀行創立書類
明治15	1882	9	11	大阪府、出務時限を変更する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	9	11	大阪府、劇場取締規則・寄席取締規則・観物興行場並びに遊覧所取締規則をそれぞれ制定する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	9	12	大阪砲兵工廠で十二角反射炉一基造築の工を起す。	大阪砲兵工廠沿革史
明治15	1882	9	15	臨時府会区郡部会が開かれる。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞
明治15	1882	9	15	大阪府、人力車営業取締規則を改定する。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞
明治15	1882	9	15	大阪府、町村立小学校教員および補助員の志願は郡区役所へ申し出るべきことを告示する。	大阪府教育百年史第三巻
明治15	1882	9	15	常平局大阪出張所事務条款を定める。	法規分類大全
明治15	1882	9	15	東区今橋三丁目中村泰太郎、国民軍の武装を元老院に建言する。	公文録（抄）3396
明治15	1882	9	16	大阪府、洋形帆走船及び蒸気船の船囲場入場料を改定する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	9	16	大阪府、明治十三年度後半期区部および郡部備荒儲蓄金収出精算書をそれぞれ示す。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	9	16	大阪府、コレラ病予防のため魚類の過食に注意すべきことを広告する。	朝日新聞
明治15	1882	9	18	大阪府、明治十三年度地方税収出精算を公表する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	9	18	伊藤契信、川崎村に坩堝製造所の開設にこぎつける。	朝日新聞
明治15	1882	9	19	大阪府、薬学校通則を制定する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	9	19	立憲政党結党届が認可される。（附　立憲政党名簿）	日本立憲政党新聞
明治15	1882	9	21	大阪府、乗合馬車営業取締規則を定める。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞
明治15	1882	9	22	大阪府、乗合馬車営業組合頭取心得を定める。	布告及布達（新聞）・堂島資料室文書11492
明治15	1882	9	22	内務省、大阪府に対しコレラ病予防費補助として二千五百円を下付する。	朝日新聞
明治15	1882	9	23	大阪青年改進黨、商家改進黨と改称する。	日本立憲政党新聞
明治15	1882	9	24	此花新聞主幹津田貞、死去する。	日本立憲政党新聞
明治15	1882	9	25	大阪府、府立町村立師範学校ならびに中学校職員名称等級俸給及び準官等を改定する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	9	25	大阪府、明治十三年度地方別途金精算を公表する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	9	25	大阪府、常置委員会を毎月二回開設に改める。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	9	25	大阪府、コレラ病減退につき検疫部を廃止する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	9	26	大阪府、西区に府会議員一名の欠員発生を告げ来月中の選挙を指示する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	9	26	医師高橋正純、「虎列刺病忍耐療法」を新聞に投書する。	日本立憲政党新聞
明治15	1882	9	26	日本立憲政党新聞社古沢滋、東京に赴く。	日本立憲政党新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治15	1882	9	27	大阪府、府立師範学校および中学校職員中に書記を置く。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	9	27	大阪府警察本署、諸興行巡視心得を改正する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	9	28	大阪府、売淫罰則を改定する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	9	28	大阪府、馬車・人力車営業取締規則の施行を十一月一日まで延期する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	9	28	大阪府、明治十五年度地方税収出予算を定める。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	9	28	臨時府会区郡部会を閉場する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	9	29	大阪府、警察職制章程を廃し、職務規程を定める。	大阪府警察史
明治15	1882	9	29	警察、堂島米商会所に主張し、いわゆる現金屋を拘引する。	日本立憲政党新聞・新聞集成明治編年史
明治15	1882	9	日欠	大阪・徳島航路の商権をめぐり、太陽・船場両社の対立が問題となる。	日本立憲政党新聞・新聞集成明治編年史
明治15	1882	9	日欠	森田嘉兵衛・中川六三郎、官立大阪中学校寄宿生賄いの請書を差し出す。	大阪府教育百年史第三巻
明治15	1882	9	月中	立憲政党派出員の各地遊説に関する記事(1)～(3)	日本立憲政党新聞
明治15	1882	9	月中	演説会に関する新聞記事(1)～(9)	日本立憲政党新聞
明治15	1882	9	月中	警察に関する新聞記事(1)～(10)	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治15	1882	9	月中	産業・金融等に関する記事	
明治15	1882	9	月中	(1)砥石商などの仲間規約を討議	日本立憲政党新聞
明治15	1882	9	月中	(2)大阪油会所の立会時間	日本立憲政党新聞
明治15	1882	9	月中	(3)第四勸商場設立出願	朝日新聞
明治15	1882	9	月中	(4)日本綿糸製造所設置の計画	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治15	1882	9	月中	(5)造幣局硫酸等の代価広告	日本立憲政党新聞
明治15	1882	9	月中	(6)砥石商等の仲間規約を討議	日本立憲政党新聞
明治15	1882	9	月中	(7)梅田に新築の三菱会社家屋	日本立憲政党新聞・新聞集成明治編年史
明治15	1882	9	月中	(8)富山第二百一十一国立銀行が大阪に支店	日本立憲政党新聞
明治15	1882	9	月中	(9)江之子島の貿易取締会社閉鎖	朝日新聞
明治15	1882	9	月中	(10)共同貯蓄金方法の改正	日本立憲政党新聞
明治15	1882	9	月中	(11)安治川・北通に東京運輸会社の支社を置くとか	朝日新聞
明治15	1882	9	月中	(12)各部農況	大阪府勸業月報第二十二号
明治15	1882	9	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治15	1882	9	月中	(1)明治雑誌、高台新報、芳海新誌の許可	朝日新聞
明治15	1882	9	月中	(2)地籍編成につき郡区に吏員を派出	朝日新聞
明治15	1882	9	月中	(3)安治川川浚と道路修繕の請負費を引下げる	日本立憲政党新聞
明治15	1882	9	月中	(4)平野町法学舎の授業再開	日本立憲政党新聞
明治15	1882	9	月中	(5)王道無偏党の結党を協議	日本立憲政党新聞
明治15	1882	9	月中	(6)消防司令官を設置	朝日新聞
明治15	1882	9	月中	(7)雑種税未納者の増加	日本立憲政党新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治15	1882	9	月中	(8)各戸長の再選が多い	日本立憲政党新聞
明治15	1882	9	月中	(9)商船学校を学務課より勸業課へ移管	朝日新聞
明治15	1882	9	月中	(10)花火の打上げ	日本立憲政党新聞
明治15	1882	9	月中	(11)九州改進黨大会への参加	日本立憲政党新聞
明治15	1882	9	月中	(12)後備軍在籍者の政党活動を取締る	日本立憲政党新聞
明治15	1882	9	月中	(13)清国人の豚肉処理による臭気を取締を訴え	日本立憲政党新聞
明治15	1882	9	月中	(14)護国会より自由主義者の分離	日本立憲政党新聞
明治15	1882	9	月中	(15)但馬豊岡懇親会の広告	日本立憲政党新聞
明治15	1882	9	月中	(16)落語席賑江亭の席開き	朝日新聞
明治15	1882	9	月中	(17)四天王寺の引導鐘訴訟で大審院に上告	新聞集成明治編年史
明治15	1882	9	月中	(18)聯合町村会議員等のちょんまげを切らしたい	日本立憲政党新聞
明治15	1882	9	月中	(19)二十分の一金で四区長の協議	日本立憲政党新聞
明治15	1882	9	月中	(20)八弘社の不都合につき府庁の取調べ	日本立憲政党新聞
明治15	1882	9	月中	(21)大阪市区の徴兵検査	日本立憲政党新聞
明治15	1882	9	月中	(22)郡区役所書記は部内居住者から採用へ	日本立憲政党新聞
明治15	1882	9	月中	(23)宣告文作成のにが手な某判事	日本立憲政党新聞
明治15	1882	9	月中	(24)淀川川浚の請負者は府知事眷顧の者へ変わるとか	日本立憲政党新聞
明治15	1882	9	月中	(25)浪速病院ドクトルテーラの診察再開	日本立憲政党新聞
明治15	1882	9	月中	(26)獣医の管理を衛生課から勸業課へ移す	朝日新聞
明治15	1882	9	月中	(27)『興風新誌』第一号の刊行	日本立憲政党新聞
明治15	1882	9	月中	『日本立憲政党新聞』の「大阪彙報」(1)～(23)	日本立憲政党新聞
明治15	1882	9	月中	統計に関する新聞記事	
明治15	1882	9	月中	(1)川中拝借面積	朝日新聞
明治15	1882	9	月中	(2)府下人民諸公債証書持込高	朝日新聞
明治15	1882	9	月中	(3)府下郡区長、吏員数	朝日新聞
明治15	1882	10	1	大阪府、昇降時刻を変更する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	10	6	大蔵省、第二十六国立銀行の十万円減資を認可する。	日本立憲政党新聞・公文録
明治15	1882	10	7	大阪府、各郡植物試験場場費補助金として各三十円を下付する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	10	7	大阪府、船囲場事務取扱心得書を制定する。	船圍所一件書
明治15	1882	10	8	大阪近郊の帝政党、大会を開き、羽田恭輔・西川甫・原敬を幹事に選任する。	日本立憲政党新聞
明治15	1882	10	9	大阪府、各師範学校の職制ならびに事務章程を定める。	大阪府教育百年史第三卷
明治15	1882	10	10	大阪府、斃牛馬解剖免許場以外での死牛馬等解剖を禁止する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	10	10	大阪府、郡区役所・戸長役場に布達し、より一層注意して町村衛生事務の普及をはかるよう指示する。	布告及布達（新聞）

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治15	1882	10	10	座摩神社境内神道事務分局内に皇典講究所仮分所を設置する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	10	11	大阪府、府立大阪師範学校甲学科卒業生は中等科教員に、第四級卒業証書所持者は初等科教員にそれぞれ無試験にて採用することを布達する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	10	11	日本電燈会社の創立、東京・京都・大阪等への電気燈建設の計画が新聞に掲載される。	日本立憲政党新聞
明治15	1882	10	12	大阪府、町村衛生委員設置規則及び事務条項を定める。（十二月一日より実施）	布告及布達（新聞）
明治15	1882	10	12	大阪府、コレラ病減退につき検疫本部を廃止する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	10	12	商家改進黨、国会大詔奉祝会を開く。	日本立憲政党新聞
明治15	1882	10	13	大阪府、席貸娼妓営業に関する願伺届等は大阪市街は警察本署へ差し出させることとする。	布告及布達（新聞）・朝日新聞
明治15	1882	10	13	大阪府、公園地内取締規則を制定する。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞
明治15	1882	10	13	大阪府、小学校定期試験における賞品下附を廃止し、改めて郡区長に臨時試験実施による賞品附与を命じる。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	10	16	大阪府知事、東区にて十名を殺傷した犯人を逮捕した警部補和田銀三郎外十名の賞与を内務卿に上申する。	公文録（抄）3442・日本立憲政党新聞
明治15	1882	10	19	大阪府、東成郡に府会議員一名の欠員発生を告げ、来月中の補欠選挙実施を指示する。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞
明治15	1882	10	20	大阪府、明治十五年度酒造検査区域および主任官員駐在所を定める。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	10	21	判事今井良一、大阪始審裁判所長を命ぜられる。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞
明治15	1882	10	24	大阪府知事建野郷三、上京する。	布告及布達（新聞）・公文録（抄）3439・日本立憲政党新聞
明治15	1882	10	24	西区土佐堀三丁目に北海道開耕会社が開業する。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治15	1882	10	25	大阪府、遊技場営業取締規則を定める。（遊技場とは玉突・室内射的銃・大弓・半弓・揚弓・投扇競・鞠投・人形倒しおよび吹矢等の類をもって営業する者をいう）	布告及布達（新聞）
明治15	1882	10	26	大阪府、公園取締人心得を定める。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	10	26	大阪府勸業課、郡区役所に国立銀行の創立證書及び定款・申合規則を提出させる。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	10	27	大阪府警察本署、巡査寄留所の位置を制限する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	10	27	東区京橋三丁目種油集会所が空相場容疑で取調べられる。	日本立憲政党新聞
明治15	1882	10	28	大阪府勸業課、堂島米商会所頭取及び仲買人に米穀売買に関する諸帳簿および取扱方について種々の質問を出す。十二月二十三日頭取・仲買ら、拝答書を提出する。	堂島米商会所諸帳簿取調一件
明治15	1882	10	31	梅田停車場人力車賃金表を改正する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	10	31	永田一二、大阪を去り越前国へ移る。	日本立憲政党新聞
明治15	1882	10	日欠	大阪の藤沢南岳・田部苔園、堺の土屋鳳洲、京都の草場船山、大阪淡路町一丁目藤沢南岳邸泊園書院に尚経閣を創設して、本邦諸家未刻の経解の編集を図る。	日本立憲政党新聞
明治15	1882	10	日欠	造酒屋有志、大阪に大日本酒屋銀行創設を計画する。	日本立憲政党新聞
明治15	1882	10	月中	演説会に関する新聞記事（演説筆記四件を含む）(1)～(24)	日本立憲政党新聞
明治15	1882	10	月中	立憲政党派出員の各地遊説に関する記事(1)～(14)	日本立憲政党新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治15	1882	10	月中	警察に関する新聞記事(1)～(10)	日本立憲政党新聞
明治15	1882	10	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治15	1882	10	月中	(1)堂島限月米売買改正すると	朝日新聞
明治15	1882	10	月中	(2)桑名の第百二十二国立銀行、大阪に移店	日本立憲政党新聞
明治15	1882	10	月中	(3)私立銀行で営業人取締規約	日本立憲政党新聞
明治15	1882	10	月中	(4)紅茶製造所設立計画	朝日新聞
明治15	1882	10	月中	(5)稲作が豊作	朝日新聞
明治15	1882	10	月中	(6)神戸加藤銀行の大阪支店が開業	日本立憲政党新聞
明治15	1882	10	月中	(7)内国砂糖大会大阪本部創立事務所の移転	日本立憲政党新聞
明治15	1882	10	月中	(8)硝子製造所の盛況	朝日新聞
明治15	1882	10	月中	(9)第一勸商場開場	朝日新聞
明治15	1882	10	月中	(11)舶来品の不景気から商業一般の不景気	日本立憲政党新聞
明治15	1882	10	月中	(12)各郡農況	日本立憲政党新聞
明治15	1882	10	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治15	1882	10	月中	(1)川口で船が衝突し、沈没	日本立憲政党新聞
明治15	1882	10	月中	(2)難波村避病院閉場	朝日新聞
明治15	1882	10	月中	(3)山口県青年懇親会の開催	日本立憲政党新聞
明治15	1882	10	月中	(4)農学教員を置くと	朝日新聞
明治15	1882	10	月中	(5)告文心誌発兌	朝日新聞
明治15	1882	10	月中	(6)『相撲新聞』発兌の計画	日本立憲政党新聞
明治15	1882	10	月中	(7)自由湯と民権おこし改進黨	日本立憲政党新聞
明治15	1882	10	月中	(8)二十分の一金で四区長が会議	日本立憲政党新聞
明治15	1882	10	月中	(9)『衛生仮名書周報』発兌を出願	日本立憲政党新聞
明治15	1882	10	月中	(10)回春病院で医学講習所を開設	日本立憲政党新聞
明治15	1882	10	月中	(11)インド大麻たばこの広告	日本立憲政党新聞
明治15	1882	10	月中	(12)北平野町小学校再興につき	朝日新聞
明治15	1882	10	月中	(13)護国同憂会は帝政党に加盟せず	日本立憲政党新聞
明治15	1882	10	月中	(14)悪疫退縮につき諸興業物制限を解く	朝日新聞
明治15	1882	10	月中	(15)中井篤助の来阪	日本立憲政党新聞
明治15	1882	10	月中	(16)共存会員の懇親会	日本立憲政党新聞
明治15	1882	10	月中	(17)道頓堀下大和橋より南堀止めまでの水路を十三間堀へ掘抜く計画	日本立憲政党新聞
明治15	1882	10	月中	(18)営業税賦課法のあり方で大阪商法会議所の会議	日本立憲政党新聞
明治15	1882	10	月中	(19)株式報知廃業	朝日新聞
明治15	1882	10	月中	(20)小朝日新聞、定時刊行を出願	朝日新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治15	1882	10	月中	(21)長柄避病院閉院	朝日新聞
明治15	1882	10	月中	(22)郁文会が廃会	日本立憲政党新聞
明治15	1882	10	月中	(23)平野郷で政治法律等を研究する共習社を設立	日本立憲政党新聞
明治15	1882	10	月中	(24)東成郡今福村で秋祭の地車をめぐって若者と巡查の争い	日本立憲政党新聞
明治15	1882	10	月中	(25)共同物揚場もしくは水汲場など公共用地は官有地とする	日本立憲政党新聞
明治15	1882	10	月中	(26)釣鐘町の小学校建築で紛争	日本立憲政党新聞
明治15	1882	10	月中	(27)町芸妓取締の嘆願	日本立憲政党新聞
明治15	1882	10	月中	『日本立憲政党新聞』の「大阪彙報」(1)～(23)	日本立憲政党新聞
明治15	1882	10	月中	統計に関する新聞記事	
明治15	1882	10	月中	(1)中之島始裁新訴訟件数	朝日新聞
明治15	1882	10	月中	(2)大阪税関収税表	朝日新聞
明治15	1882	10	月中	(3)松島駆梅院患者数	朝日新聞
明治15	1882	10	月中	(4)西区席貸営業者数	朝日新聞
明治15	1882	10	月中	(5)京神間汽車の乗客数	日本立憲政党新聞
明治15	1882	11	4	大阪府、郡区役所の印を改刻し下げ渡す。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	11	4	大蔵省、常平局を廃止し庶務局を置く。	法規分類大全
明治15	1882	11	4	大蔵省、大阪府下に日本銀行支店の開設を決める。（十二月十八日、東区今橋五丁目第三十二国立銀行跡に営業開始）	公文録（抄）3307・公文雑纂（抄）87-3 2A-11-69・日本立憲政党新聞・日本銀行創立書類・朝日新聞
明治15	1882	11	6	警察、外勤警部補で独身の者を合宿へ寄留させ宿長とさせる。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	11	7	大阪府、府立師範学校規則を改定する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	11	8	大阪府、畜牛の鼓脹症予防方法を告示する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	11	9	大阪府、師範学校内学科卒業あるいは丙号証明書所持者には三ヶ年間無試験にて補助員免許状を授与することとする。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	11	10	大阪府、神道教導職中犯罪処刑の者を戸長より届出させる。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	11	11	大阪府、神社寺院の守札および神仏号を記載する画像の出版は、その神社寺院以外不許可とする。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	11	13	大阪府、地籍編製につき町村の飛地錯雑地の組替に着手する。	布告及布達（新聞）・朝日新聞
明治15	1882	11	14	大阪府、国税金送納定則を定める。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	11	14	『日本立憲政党新聞』、発行停止処分を受ける（二十八日解停）	公文録（抄）3267・日本立憲政党新聞
明治15	1882	11	15	東区役所、裁縫学校を小学校裁縫場とすべしとの指示にもとずき、各裁縫学校よりの開申を求める。	布告及布達
明治15	1882	11	20	大阪府、戸長役場職制及び事務取扱心得を制定する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	11	21	大阪府、牛馬伝染病取扱手続を制定する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	11	21	王手弘道、堂島米商会所継続願いについて五代友厚に指導を願う。	五代友厚伝記資料第一巻資料四七四

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治15	1882	11	22	大蔵省、安土町三丁目大阪第百二十六国立銀行に鎮店を命じる。（明治十八年九月三十日鎖店処分終了し解散する。 附 十七年八月七日同銀行取締兼支配人岡太兵衛への裁判言渡書）	布告及布達（新聞）・大阪名所独案内・法規分類大全・公文録（抄）3308・日本立憲政党新聞・新聞集成明治編年史
明治15	1882	11	27	東区役所、大阪府小学校教員免許状を所有しない私立小学の本月中解散を布達する。	布告及布達
明治15	1882	11	28	警察本署、大阪四区消防規則を改正する。	布告及布達・日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治15	1882	11	30	北区常安町四番地『文明雑誌』、国安妨害の廉をもって発行禁止される。（附 明治十六年一月十日編輯長門野又蔵への裁判言渡書）	公文録（抄）3267・日本立憲政党新聞
明治15	1882	11	月中	演説会に関する新聞記事(1)～(5)	日本立憲政党新聞
明治15	1882	11	月中	立憲政党派出員の各地遊説記事(1)～(9)	日本立憲政党新聞
明治15	1882	11	月中	警察に関する新聞記事(1)～(3)	日本立憲政党新聞
明治15	1882	11	月中	産業・金融に関する新聞記事	
明治15	1882	11	月中	(1)資本金五万円の牛馬会社設立	朝日新聞
明治15	1882	11	月中	(2)各郡農況	大阪府勸業月報第二十四号
明治15	1882	11	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治15	1882	11	月中	(1)始審裁判所書記の取調べ	日本立憲政党新聞
明治15	1882	11	月中	(2)判事補の取調べ	日本立憲政党新聞
明治15	1882	11	月中	(3)道路修築で通行止め	日本立憲政党新聞
明治15	1882	11	月中	(4)大阪晴明会の仏教演説会	日本立憲政党新聞
明治15	1882	11	月中	(5)愚夫愚婦を惑わす巫祝に注意	日本立憲政党新聞
明治15	1882	11	月中	(6)女権自由会の開会	日本立憲政党新聞
明治15	1882	11	月中	(7)木津村辺例祭で若者と巡査のけんか	日本立憲政党新聞
明治15	1882	11	月中	(8)鎮台より旧備前亭を売却	朝日新聞
明治15	1882	11	月中	(9)南区各小学校で夜学	朝日新聞
明治15	1882	11	月中	(10)私立小学校でも臨時試験と優等者への賞品	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治15	1882	11	月中	(11)日柳政愬等、将興会を起し『魁春新誌』を発行	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治15	1882	11	月中	(12)悪水道の費用で水利联合会	日本立憲政党新聞
明治15	1882	11	月中	(13)鶏の病が流行	朝日新聞
明治15	1882	11	月中	(14)死体解剖の結果毒殺の疑いが晴れる	日本立憲政党新聞
明治15	1882	11	月中	(15)『仏教自由新誌』の発行	日本立憲政党新聞
明治15	1882	11	月中	(16)相撲新聞・衛生仮名書周报・浮世はがき許可	朝日新聞
明治15	1882	11	月中	(17)大東日報社員の動静	日本立憲政党新聞
明治15	1882	11	月中	(18)小学校上級生徒の不出来	日本立憲政党新聞
明治15	1882	11	月中	『日本立憲政党新聞』の「大阪彙報」(1)～(11)	日本立憲政党新聞
明治15	1882	11	月中	統計に関する新聞記事	

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治15	1882	11	月中	(1)府会議員の選・被選人数	日本立憲政党新聞
明治15	1882	11	月中	(2)願伺届等受付数	朝日新聞
明治15	1882	11	月中	(3)当郵便局出納比較	朝日新聞
明治15	1882	12	1	大阪府、出火場心得を定める。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	12	1	陸軍省、大阪砲兵工廠の反射炉増設を太政官に願い出る。	公文録（抄）3546・日本立憲政党新聞
明治15	1882	12	1	四区内売薬営業人、太政官の売薬印紙税規則について対応を協議する。	日本立憲政党新聞
明治15	1882	12	1	河津祐之ほか五名、有志を募って東区今橋五丁目に大阪出版会社を設立し、もっぱら欧米の政治・法律・経済・哲学の著訳書の出版販売を図る。	日本立憲政党新聞
明治15	1882	12	3	首藤文雄、娼妓賦金の不当性を論じる。	日本立憲政党新聞
明治15	1882	12	4	大阪府、明治十四年一月に府立とした商船学校を勸業課に所属させる。	商船学校引続書・大阪府教育百年史第三巻・朝日新聞
明治15	1882	12	5	安治川の汽船主ら、府庁に安治川・木津川の予算通りでの川浚い早期実施を嘆願する。この後小林佐兵衛請負人となり工事を実施するも、担当役人の妨害で行き詰まり、その適正な実施が大きな問題となる。	日本立憲政党新聞
明治15	1882	12	8	西区北堀江下通二丁目小朝日新聞社、『小朝日新聞』第一号を発刊するも、翌年三月には消滅する。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治15	1882	12	8	大阪府、蘭（ラン）・万年青（オモト）流行し、煽動に乗ぜられて往々倒産の不幸に陥る者もあることに警告を発す。	布告及布達（新聞）・朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治15	1882	12	9	大阪府、町村分合および改称の分を告示する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	12	9	西成郡北野・川崎両村地内に堀川監獄分署を新設する。	布告及布達（新聞）・朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治15	1882	12	11	建野郷三大阪府知事、帰府する。	布告及布達（新聞）・公文録（抄）3442・日本立憲政党新聞
明治15	1882	12	11	『大阪新報』、発行停止せられる。	日本立憲政党新聞
明治15	1882	12	14	大阪府、本年九月劇場取締規則等六規則に同一の罰則を追加する。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞
明治15	1882	12	15	共同運輸会社大阪分局の仮事務所を大阪商法会議所に置く。	五代友厚伝記資料第一巻四七三・日本立憲政党新聞
明治15	1882	12	16	大阪府、米・塩の俵造り改良を指示する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	12	16	自由平権懇親会肝煎松木正守、暴漢のため刺殺される。	日本立憲政党新聞・自由民権機密探偵史料集
明治15	1882	12	18	政府、大阪府平野郷金田友七の再歎願を認め、桑原村の紡績所機械代金の返納再延期を許可する。	公文録（抄）3379
明治15	1882	12	18	大阪府、明治十六年度経費予算表を定める。また明治十六年二月二十三日経費国税徴収更正予算帳を定める。	公文録（抄）3525
明治15	1882	12	20	大阪府、明治十六年度雑収入予算表を定める。	公文録（抄）3520
明治15	1882	12	20	共存会および青年改進黨、政治学・哲学・経済学等の講義会を開き、この後も継続する。	日本立憲政党新聞
明治15	1882	12	22	農商務省、東京に続き大阪府下にも海員試験所設置を布達する。	法規分類大全・公文録（抄）3378

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治15	1882	12	23	広瀬宰平外十六人、大阪府に大阪商船会社の設立を申請する。	明治大正大阪市史史料5-8・半世物語・朝日新聞・日本立憲政党新聞・朝日新聞・新聞集成明治編年史・大阪商工会議所百年史
明治15	1882	12	26	大阪府、社寺の創立再建は満二年以内に建設すべきことを布達する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	12	26	大阪府、四百年以前建立の社寺・堂塔等で現存しているものの届出を郡区役所・戸長役場に命じる。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	12	26	西区長杉浦貞利、病死する。	日本立憲政党新聞
明治15	1882	12	27	太政官、株式取引所条例第三十三条以下数条を改正する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	12	27	大蔵省、米商会所並びに株式取引所仲買人納税規則を制定し、明年四月一日より実施する。	布告及布達（新聞）・明治史要
明治15	1882	12	27	大阪府、人民の私費にて開設した橋梁等についても電信配達人配達の際は無料とさせる。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	12	28	大阪府、地方郵便規則を新たに制定する。	布告及布達（新聞）
明治15	1882	12	日欠	大阪の有志者、日本護教会を東区本町一丁目に創立し、日本仏教の振起を図る。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治15	1882	12	日欠	東区消防頭取鳥帽子善吉、その職を免ぜられる。	日本立憲政党新聞
明治15	1882	12	月中	演説会等に関する新聞記事(1)～(19)	日本立憲政党新聞
明治15	1882	12	月中	立憲政党派出員の各地遊説記事(1)～(4)	日本立憲政党新聞
明治15	1882	12	月中	警察に関する新聞記事(1)～(11)	日本立憲政党新聞
明治15	1882	12	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治15	1882	12	月中	(1)朝鮮商会設立	新聞集成明治編年史
明治15	1882	12	月中	(2)大阪商法会議所で商業演説会	日本立憲政党新聞
明治15	1882	12	月中	(3)大阪製糖会社設立で株主総会	朝日新聞
明治15	1882	12	月中	(4)橋本ビールの広告	日本立憲政党新聞
明治15	1882	12	月中	(5)春季商品仕入客の減少で心斎橋筋の閑散	日本立憲政党新聞
明治15	1882	12	月中	(6)牧牛社の開業式	朝日新聞
明治15	1882	12	月中	(7)大阪倉庫会社の設立計画	新聞集成明治編年史
明治15	1882	12	月中	(8)米の藁から木綿を製造	日本立憲政党新聞
明治15	1882	12	月中	(9)各郡農況	大阪府勸業月報第二十五号
明治15	1882	12	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治15	1882	12	月中	(1)安治川より大石を引上げる	朝日新聞
明治15	1882	12	月中	(2)保勝会幹事の選任	朝日新聞
明治15	1882	12	月中	(3)租税徴収で戸長の専断を訴える	日本立憲政党新聞
明治15	1882	12	月中	(4)大阪組合代言人会で新会長に寺村富栄	日本立憲政党新聞
明治15	1882	12	月中	(5)大阪法学舎移転	朝日新聞
明治15	1882	12	月中	(6)清元義太夫の温習会	日本立憲政党新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治15	1882	12	月中	(7)旧堺県・筑摩県再置のうわさ	日本立憲政党新聞
明治15	1882	12	月中	(8)博労学校内に女子手芸学校を設く	朝日新聞
明治15	1882	12	月中	(9)街灯受負人の不誠実を聯合町会議長が追及	日本立憲政党新聞
明治15	1882	12	月中	(10)進歩の速い長町貧民学校	日本立憲政党新聞
明治15	1882	12	月中	(11)英国公使パークスの来阪	日本立憲政党新聞
明治15	1882	12	月中	(12)西成郡某村戸長の乱脈ぶり	日本立憲政党新聞
明治15	1882	12	月中	(13)四天王寺の奸僧	日本立憲政党新聞
明治15	1882	12	月中	(14)浮世はがき創刊	朝日新聞
明治15	1882	12	月中	(15)船囲場、掘り直しとか	日本立憲政党新聞
明治15	1882	12	月中	(16)淀川汽船の問題点	日本立憲政党新聞
明治15	1882	12	月中	(17)大阪司薬場の鉄柵	日本立憲政党新聞
明治15	1882	12	月中	(18)府下の良民比率	朝日新聞
明治15	1882	12	月中	(19)消防改良のかげに警視庁より招聘の小笠原雅氏あり	朝日新聞
明治15	1882	12	月中	(20)日本宗教新誌発刊	朝日新聞
明治15	1882	12	月中	(21)戸長の職を我が手に奪い取った話	日本立憲政党新聞
明治15	1882	12	月中	『日本立憲政党新聞』の「大阪彙報」(1)～(23)	日本立憲政党新聞
明治15	1882	12	月中	統計に関する新聞記事	
明治15	1882	12	月中	(1)当地会社数	朝日新聞
明治15	1882	12	月中	(2)願伺届等、府庁受付数	朝日新聞
明治15	1882	12	月中	(3)四区養育棄児数	朝日新聞
明治15	1882	12	月中	(4)南区聾舎数	朝日新聞
明治15	1882	12	月中	(5)松屋町檻獄分署囚人数	朝日新聞
明治15	1882	統計		警察費精算額	大阪府警察史
明治15	1882	統計		学事年報	学事年報表
明治15	1882	統計		大阪府衛生課報告	朝日新聞
明治15	1882	統計		西成郡の人口調査	西成郡史
明治15	1882	統計		西成郡の物価下落状況	西成郡史
明治15	1882	統計		西成郡の伝染病流行状況	西成郡史
明治15	1882	統計		米商会所営業統計	米商会所一件
明治15	1882	統計		北海道肥物四十物諸掛り物表	北海産荷受問屋組合沿革史三
明治15	1882	統計		造幣局出張所輸入の各鉱山産出地金高	五代友厚伝記資料第二巻二三
明治16	1883	1	1	大阪府巡査、この日より帯剣する。	日本立憲政党新聞
明治16	1883	1	6	大阪府警察本署、政談取締のため集会条例取扱手続等を定め、各署へ通達する。	日本立憲政党新聞
明治16	1883	1	10	裁判所の位置・管轄区画が改正され、これに伴ない本田治安裁判所が廃止される。	布告及布達・法規分類大全・朝日新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治16	1883	1	11	大阪府、徴兵入営に際し疾病・脱走等の事故あるときは届書を二通提出させ、その一通は警察署または分署へ差し出させることとする。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	1	13	大阪府、町村の学事で府知事の認可を経なければならないものはあらかじめ郡区長・戸長に提出し、郡区長・戸長は知事の指揮を受けてこれを評決すべきことを布達する。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	1	13	大阪府、内務省の指示にもとづく府会議員選挙人・被選挙人員数を報告する。つづいて二十四日区長村協議費調書を報告する。	雑書
明治16	1883	1	14	鎌田銀行、玉水銀行と改称し、西長堀北通二丁目へ移転する。	日本立憲政党新聞
明治16	1883	1	16	東成・住吉両郡長深瀬和直、大阪府二等属に転任、後任に大阪府三等警部桜井義起が任命される。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治16	1883	1	18	大阪府、現在戸長はすべて準十七等とする。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	1	20	大阪府、この年の公立大阪博物場の開場予定を定める。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	1	22	大阪府、医師・産婆・整骨師その他衛生に関する願伺届等は町村戸長・衛生委員の奥書を請い、郡区役所を経由して府庁へ提出させる。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	1	22	大阪府、郡区役所に医師名簿等衛生の管理に関する簿冊八種を調製させ、出入を記入させる。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	1	22	大阪府、明治十一年旧堺県甲第二十五号布達を取り消し、さらに出火消防規則編制心得を定める。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	1	22	大阪府、消防夫の被服及び徽章の制がある町村は所轄警察署を経由して警察本署の許可を受けさせる。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	1	23	大阪府、外山脩造外八名出願による大阪倉庫会社の設立を認可する。五月十日中ノ島二丁目に開店（社長鴻池善次郎）。また同時に融通会社を開業する（社長松本重太郎）。	大阪倉庫会社一件（明治大正大阪市史史料）・日本立憲政党新聞
明治16	1883	1	24	大阪府警察本署、明治十年六月回達水上警察仮規則を取り消し、さらに市部水上警邏法を定める。	布告及布達（大阪府警察史）
明治16	1883	1	24	第二百一十一国立銀行、大蔵省の検査を受け、自ら店を鎖す。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治16	1883	1	25	大阪府学務課、町村立小学校校則中入退学規則・生徒罰則の起草心得を通達する。	大阪府教育百年史第三巻
明治16	1883	1	26	大阪府、良教師を得るため可能な限り小学校を合併し、また学資蓄積法の設置を諭告する。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	1	27	大阪府勸業課、商法会議所に対し近来の商況不振の原因、対処法等について諮詢する。（二月商法会議所、報答書を提出）	報答綴・五代友厚伝記資料第2巻・大阪経済史料集成第一巻・日本立憲政党新聞
明治16	1883	1	29	大阪府、衛生通信担当委員配置選挙規則を更正する。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	1	31	大阪府、計画性のない北海道移住を戒告し、郡区役所・戸長役場に申請者の調査と指導を厳格に行なわせる。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	1	31	大阪府、年賦延納規則を改正する。（明治十九年二月九日再改正）	布告及布達（新聞）
明治16	1883	1	日欠	魁春社、釣鐘町二丁目において『魁春雑誌』を発行する。	日本立憲政党新聞

3_明治前期大阪編年史綱文データベース1882-1886

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治16	1883	1	月中	演説会に関する新聞記事(1)～(10)	日本立憲政党新聞
明治16	1883	1	月中	立憲政党员の各地遊説に関する新聞記事(1)～(10)	日本立憲政党新聞
明治16	1883	1	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治16	1883	1	月中	(1)興民殖産会社の創設	朝日新聞
明治16	1883	1	月中	(2)天王寺村牧牛会社の発展	新聞集成明治編年史
明治16	1883	1	月中	(3)硫酸製造所の硫酸、支那への売り捌きでドイツ製品と競争	日本立憲政党新聞
明治16	1883	1	月中	(4)大阪堂島米商会所明治十五年後半季総勘定報告	日本立憲政党新聞
明治16	1883	1	月中	(5)大阪製銅会社について	朝日新聞
明治16	1883	1	月中	(6)大阪製銅会社明治十五年後半期損益計算	日本立憲政党新聞
明治16	1883	1	月中	(7)大阪株式取引所第九回総勘定	日本立憲政党新聞
明治16	1883	1	月中	(8)第五十八国立銀行第九回半季実際報告	日本立憲政党新聞
明治16	1883	1	月中	(9)器械滑車掛皮の販売広告	日本立憲政党新聞
明治16	1883	1	月中	(10)第二十六国立銀行の役員改選	日本立憲政党新聞
明治16	1883	1	月中	(11)丸三銀行第五回半季実際報告	日本立憲政党新聞
明治16	1883	1	月中	(12)種油の取扱方で石油商と種油商の紛争	日本立憲政党新聞
明治16	1883	1	月中	(13)堂島渋谷紡績所の営業実況	大阪府勸業月報第二十六号
明治16	1883	1	月中	(14)各郡農況	大阪府勸業月報第二十六号
明治16	1883	1	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治16	1883	1	月中	(1)明治十六年正月の風景	日本立憲政党新聞
明治16	1883	1	月中	(2)石川県人新年懇親会	日本立憲政党新聞
明治16	1883	1	月中	(3)北安治川の安寧社に大阪府下の地籍編成を依頼	新聞集成明治編年史
明治16	1883	1	月中	(4)安治川口で和船と小蒸気船が衝突	日本立憲政党新聞
明治16	1883	1	月中	(5)天王寺治安裁判所の近況	朝日新聞
明治16	1883	1	月中	(6)私立東雲学校の盛況	朝日新聞
明治16	1883	1	月中	(7)探偵吏使役の密告者に手当支給	日本立憲政党新聞
明治16	1883	1	月中	(8)貧民助社設立で株主募集	朝日新聞
明治16	1883	1	月中	(9)岐阜県懇親会の開催	日本立憲政党新聞
明治16	1883	1	月中	(10)管内御陵の標石すべて落成	朝日新聞
明治16	1883	1	月中	(11)鎮台付将校が支那語学と撃剣の稽古	日本立憲政党新聞
明治16	1883	1	月中	(12)川口船番所保管の豊太閤兵船を調査	朝日新聞
明治16	1883	1	月中	(13)難波村大蔵省米廩で三万石を常備	朝日新聞
明治16	1883	1	月中	(14)大阪で製造のクルップ砲、近衛砲兵隊に引渡し	新聞集成明治編年史
明治16	1883	1	月中	(15)寺院への付籍を禁ず	朝日新聞
明治16	1883	1	月中	『日本立憲政党新聞』の「大阪彙報」(1)～(19)	日本立憲政党新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治16	1883	1	月中	統計に関する新聞記事	
明治16	1883	1	月中	(1)南区国税金高	朝日新聞
明治16	1883	1	月中	(2)当郵便局扱いの差立信書数	朝日新聞
明治16	1883	1	月中	(3)願伺届等、府庁受付数	朝日新聞
明治16	1883	1	月中	(4)府下人民諸公債証書持込高	朝日新聞
明治16	1883	1	月中	(5)四区の身代限り数	朝日新聞
明治16	1883	1	月中	(6)八弘社火葬数	朝日新聞
明治16	1883	2	3	大阪府、町村立小学校職制を定める。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	2	3	東区大川町より出火、八十戸を延焼して午前六時鎮火する。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治16	1883	2	5	大阪府、新たに兵事課を置き、海陸軍兵事・勲章伝達・恩給及び賜金・扶助料・戸籍等に関する事務の処理に当る。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞
明治16	1883	2	5	大阪府、府立医学校内に獣医学講習所を設置する。	布告及布達（新聞）・朝日新聞
明治16	1883	2	5	大阪府、府立師範学校教科書表を改正する。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	2	8	大阪府、徴兵下検査入費定則を改正する。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	2	8	大阪府、市外ならびに最寄地方実測のため内務八等属の派出があることを布達する。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	2	8	東成・住吉両郡中心に大雪が降る。	新聞集成明治編年史・大阪府勸業月報第二十六号
明治16	1883	2	9	渋川忠次郎、官途を辞して大阪法学舎に専念する。	日本立憲政党新聞
明治16	1883	2	10	大阪軽罪裁判所、強窃盗容疑者の取調べに際し殴打拷問したとして警部補らに重禁錮四ヶ月、罰金二円等の判決を下す。（七月十七日大審院にて破棄、京都軽罪裁判所に移す）	日本立憲政党新聞
明治16	1883	2	13	西区教育会、小學校生徒の卒業試験は小学教員の中から担掌すべきことを議決する。	日本立憲政党新聞
明治16	1883	2	15	『日本立憲政党新聞』、小學校施設の政治的目的での使用禁止、関係者の政治的活動禁止を府知事が各郡区長に内達したことを報道する。	日本立憲政党新聞
明治16	1883	2	16	大阪旧城代付属の旧清水谷卒属百二十八人、晒蠟製造資金五万円拝借を府庁に出願する。	日本立憲政党新聞
明治16	1883	2	17	難波村に駆梅院が開院する。	布告及布達（新聞）・大阪日報・朝日新聞・日本立憲政党新聞・浪速区史
明治16	1883	2	17	午後三時半中ノ島監獄本署より出火、同四時鎮火する。	朝日新聞・公文録（抄）2A-10-3471
明治16	1883	2	18	私立大阪銀行の開業が認可される。（二十二日資本金十万円をもって東区本町三丁目に営業開始。頭取井本久兵衛）	朝日新聞・日本立憲政党新聞・明治大正大阪市史
明治16	1883	2	20	北区第四聯合戸長伊藤信勝、町会と対立し辞表を提出するも再度戸長に当選する。	日本立憲政党新聞
明治16	1883	2	24	第二百一十国立銀行、再開する。	朝日新聞
明治16	1883	2	27	大阪府、備荒貯蓄規則による救助申請は遷延しないよう郡区役所に布達する。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	2	日欠	難波・堺間鉄道計画、いったん白紙となる。	日本立憲政党新聞・朝日新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治16	1883	2	日欠	常安町四番地の文明雑誌社、『茅海志林』を二号にわたって発行するも、発売禁止とされ、かわって『政談志』を発行する。（これもまた発売禁止）。	日本立憲政党新聞
明治16	1883	2	月中	演説会・自由懇親会等に関する新聞記事(1)～(10)	日本立憲政党新聞
明治16	1883	2	月中	立憲政党派出員の地方遊説記事(1)～(4)	日本立憲政党新聞
明治16	1883	2	月中	警察に関する新聞記事(1)～(5)	日本立憲政党新聞・大阪新聞
明治16	1883	2	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治16	1883	2	月中	(1)大蔵省銀行局属官の出張検査	日本立憲政党新聞
明治16	1883	2	月中	(2)某私立銀行の金繰り悪化	日本立憲政党新聞
明治16	1883	2	月中	(3)第百三十国立銀行第八回半季実際報告	日本立憲政党新聞
明治16	1883	2	月中	(4)第四十二国立銀行第九回半季実際報告	日本立憲政党新聞
明治16	1883	2	月中	(5)丸三銀行、銀貨売買ならびに場預け合の事務を廃止する	日本立憲政党新聞
明治16	1883	2	月中	(6)洋総糸商、舶来物品商中より分離・独立へ	日本立憲政党新聞
明治16	1883	2	月中	(7)第十三国立銀行第十二回半季実際報告	日本立憲政党新聞
明治16	1883	2	月中	(8)米商会所仲買人の身元金は割高との声	日本立憲政党新聞
明治16	1883	2	月中	(9)造幣局で諸器械鑄造場設置へ	日本立憲政党新聞
明治16	1883	2	月中	(10)各郡農況	大阪府勸業月報第二十七号
明治16	1883	2	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治16	1883	2	月中	(1)私立商船学校創立へ	日本立憲政党新聞
明治16	1883	2	月中	(2)大阪新報社の夜会	日本立憲政党新聞
明治16	1883	2	月中	(3)節分の夜の風景	日本立憲政党新聞
明治16	1883	2	月中	(4)外国人の興業物は居留地内でのみに限定	日本立憲政党新聞
明治16	1883	2	月中	(5)旧暦五月の風景	日本立憲政党新聞
明治16	1883	2	月中	(6)大阪市内に乞児殖える	日本立憲政党新聞
明治16	1883	2	月中	(7)師範学校付属小学校・女子裁縫学校・体操場、新築開校	朝日新聞
明治16	1883	2	月中	(8)大阪軽罪裁判所、宣告書謄写方法を改正	日本立憲政党新聞
明治16	1883	2	月中	(9)『日本宗教自由新誌』の発行	日本立憲政党新聞
明治16	1883	2	月中	(10)無鑑札の住吉踊りに過料金	日本立憲政党新聞
明治16	1883	2	月中	(11)本年第一期の大阪重罪裁判所が開廷	日本立憲政党新聞
明治16	1883	2	月中	(12)代言人試験願書の増加	日本立憲政党新聞
明治16	1883	2	月中	(13)大阪砲兵工廠でイタリアの鑄造法による大砲製作を目論見	日本立憲政党新聞
明治16	1883	2	月中	(14)衆成私立建築工業習熟所設置の出願	日本立憲政党新聞
明治16	1883	2	月中	(15)広済病院に漢法医学校の設立と計画	日本立憲政党新聞
明治16	1883	2	月中	(16)現米四百石の施行を計画	日本立憲政党新聞
明治16	1883	2	月中	(17)各府県衛生会議で大阪府のコレラ病対策が注目される	日本立憲政党新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治16	1883	2	月中	(18)隆平橋架換に着手	朝日新聞
明治16	1883	2	月中	(19)家屋売買に際しての二十分の一金の来歴について古文書の紹介	日本立憲政党新聞
明治16	1883	2	月中	(20)北野村私立植物園着手	朝日新聞
明治16	1883	2	月中	(21)四区市街街廁の屎尿代価の使途で四区長の相談	日本立憲政党新聞
明治16	1883	2	月中	(22)鼃川開削者小野某、府庁からの月賦金取立に困窮する	日本立憲政党新聞
明治16	1883	2	月中	(23)大阪府下地主と小作人の実情・人数など調査	日本立憲政党新聞
明治16	1883	2	月中	(24)造幣局職工の事故	日本立憲政党新聞
明治16	1883	2	月中	(25)農人橋修繕開通	朝日新聞
明治16	1883	2	月中	(26)大阪通信	新聞集成明治編年史
明治16	1883	2	月中	『日本立憲政党新聞』の「大阪彙報」(1)～(23)	日本立憲政党新聞
明治16	1883	2	月中	統計に関する新聞記事	
明治16	1883	2	月中	(1)府庁、願伺届等受付数	朝日新聞
明治16	1883	2	月中	(2)西区人力車数	朝日新聞
明治16	1883	2	月中	(3)四区二郡盲人数	朝日新聞
明治16	1883	3	2	大阪郵便局、大阪駅通出張局と改称する。	朝日新聞
明治16	1883	3	3	大阪府、木津川船囲場の水深を船舶碇繫に適するようさらに浚渫することとし、監獄署に請負せてこの日工事に着手する。	船囲所浚疏之件・日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治16	1883	3	5	大阪府、本年度徴兵検査および抽籤日割を布達する。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	3	6	大阪府の警察、堂島米商会所および北浜株式取引所を急襲し、仲買・売買関係者その他居合せた者まですべて千人ほどを条例違反容疑者として拘引する。	日本立憲政党新聞・朝日新聞・新聞集成明治編年史
明治16	1883	3	6	大阪府警察本署、戸口調査に際しての巡査の帯剣を禁止する。また、平生帯剣を要する者の帯剣省略を禁止する。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞
明治16	1883	3	7	大阪府、戸長選挙法を定める。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	3	7	大阪府勧業課、農商務省の内諭を奉じ、堂島米商会所及び仲買人の営業状況・諸帳簿等を査検し、この日報告書を提出する。	堂嶋米商会所諸帳簿取調一件
明治16	1883	3	7	阿倍野神社、住吉村字藪山への社地換えが許可される。	公文録（抄）2A-10-3474・3512
明治16	1883	3	9	大阪府、大阪四区での出火信号を改正する。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	3	10	西成郡第二回農談会が開かれる。	大阪府勧業月報第二十七号
明治16	1883	3	11	『日本立憲政党新聞』、第五期府県通常会開会の期に際し、意見を述べる。	日本立憲政党新聞
明治16	1883	3	13	大阪府、郡区役所・戸長役場に内達し、幼男女を清国人に託して養育あるいは渡航出願する者にはそのことを断念するよう説諭させる。	南区文書8・朝日新聞
明治16	1883	3	15	博物場において博覧会を開催する。（この日より六月二十二日まで）	朝日新聞・府立大阪博物場沿革誌・日本立憲政党新聞
明治16	1883	3	15	立憲政党、解党する。	日本立憲政党新聞・大阪府警察史・自由民権機密探偵史料集

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治16	1883	3	17	大阪府、山林原野池沼等を田畑宅地に開墾および継年季付与願・鍬下年季明地価取調書等の書式を定める。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	3	17	大蔵省、米商会所・株式取引所仲買人税金徴収方法を定める。	朝日新聞・五代友厚伝記資料第1巻477
明治16	1883	3	18	河津祐之・渋川忠二郎、健訟狂訴の弊を矯正するため西区江戸堀上通一丁目に明法館を設立する。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治16	1883	3	20	大阪商法会議所、規則改正を出願する。（四月四日、一部訂正のうえ認可される。）	五代友厚伝記資料第2巻114・商法会議所一件・大阪経済史料集成第1巻建議報答
明治16	1883	3	22	商業講習所、職制及び事務章程を改める。	商業学校・大阪府教育百年史第3巻
明治16	1883	3	23	大阪府、荒地免税願ならびに免税年季明地価取調方および低税継年季付与願等の書式を定める。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	3	24	大阪府、本年十月一日より十一月十九日まで大阪府外十二県聯合の織物・生糸・繭・綿・紙五種の共進会実施を告諭する。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	3	26	朝日新聞社、記事の内容につき松島廓内の者数十人に押しかけられる。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治16	1883	3	29	大阪府、地方税中教育費支出の区分を定めるため来月五日よりの臨時府会開会を告示する。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞
明治16	1883	3	30	四天王寺聖霊会にて舞楽が再興される。	日本立憲政党新聞・新聞集成明治編年史・朝日新聞
明治16	1883	3	31	大阪府知事建野郷三、通常府会開会延期につき待罪書を提出する。	公文録（抄）2A-10-3473・3650・日本立憲政党新聞
明治16	1883	3	日欠	難波・堺間鉄道布設、一転して認可される。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治16	1883	3	日欠	監獄署、市内道路の修繕工事、橋の架換工事に囚人を使役して請負うことを決める。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治16	1883	3	日欠	石油商と種油商の紛争つづく	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治16	1883	3	日欠	関西貿易会社、解社を届け出る。	朝日新聞・五代友厚伝記資料第3巻196
明治16	1883	3	月中	演説会等に関する新聞記事(1)～(8)	日本立憲政党新聞
明治16	1883	3	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治16	1883	3	月中	(1)「自由車」の発明	朝日新聞
明治16	1883	3	月中	(2)心斎橋筋・堺筋で明き家が続出	朝日新聞
明治16	1883	3	月中	(3)中之島製紙場にて和紙様の紙を製す	朝日新聞
明治16	1883	3	月中	(4)綿麦商社、閉店願い出	朝日新聞
明治16	1883	3	月中	(5)鴻野多平、写真の台紙切落しの器械を発明	朝日新聞
明治16	1883	3	月中	(6)各郡農況	大阪府勸業月報第二十八号
明治16	1883	3	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治16	1883	3	月中	(1)『護経新誌』発行	日本立憲政党新聞
明治16	1883	3	月中	(2)毎郡区に衛生巡回委員を置く	日本立憲政党新聞
明治16	1883	3	月中	(3)隆平橋落成渡初め	朝日新聞
明治16	1883	3	月中	(4)土木課に治水掛を置く	朝日新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治16	1883	3	月中	(5)納税に差し支えて遊女が逃走	日本立憲政党新聞
明治16	1883	3	月中	(6)マッチ製造所で火薬が爆発	日本立憲政党新聞
明治16	1883	3	月中	(7)堺筋に演説会堂建設の工事	新聞集成明治編年史
明治16	1883	3	月中	(8)箕面の滝から大阪市街に水道の計画	日本立憲政党新聞
明治16	1883	3	月中	(9)日本橋等の破落戸が新決死隊組を組織	朝日新聞
明治16	1883	3	月中	(10)職工の不景気	朝日新聞
明治16	1883	3	月中	(11)並河樺の小碑を建立	日本立憲政党新聞
明治16	1883	3	月中	(12)四区内に電気灯設置の計画	日本立憲政党新聞
明治16	1883	3	月中	(13)不埒な口入屋	日本立憲政党新聞
明治16	1883	3	月中	(14)本年第一期重罪裁判の閉廷	日本立憲政党新聞
明治16	1883	3	月中	(15)自由主義の一政社起こすために奔走	日本立憲政党新聞
明治16	1883	3	月中	(16)『大東日報』、紙面の拡大	日本立憲政党新聞
明治16	1883	3	月中	『日本立憲政党新聞』の「大阪彙報」(1)～(24)	日本立憲政党新聞
明治16	1883	3	月中	統計に関する新聞記事	
明治16	1883	3	月中	(1)府庁、願伺届等数	朝日新聞
明治16	1883	3	月中	(2)当府人民所有諸公債証書持越高	朝日新聞
明治16	1883	3	月中	(3)当府教導職現員	朝日新聞
明治16	1883	3	月中	(4)四区出産・死亡数	朝日新聞
明治16	1883	3	月中	(5)川口税関収税表	朝日新聞
明治16	1883	3	月中	(6)南区一般学齡人員	朝日新聞
明治16	1883	3	月中	(7)造幣局売却硫酸総計	日本立憲政党新聞
明治16	1883	4	1	『日本立憲政党新聞』、北越高田の変について社説を掲載する。	日本立憲政党新聞
明治16	1883	4	6	南区・西成郡・東成郡・住吉郡における三十五町村の合併・分村が認可され、それぞれ名称を改める。	国郡区町村経界及分合改称一件・南区文書8・西成郡史・布告及布達（新聞）・朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治16	1883	4	6	大阪自由党員の発起により板垣退助の岐阜遭難一周年記念自由懇親会が開かれる。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治16	1883	4	11	大阪府衛生課、天然痘流行の兆あり、未痘者及び再三種を経ない者に接種させる。	朝日新聞・布告及布達（新聞）
明治16	1883	4	11	大阪府、四区内の学務委員に布達し、四区内子弟の商業講習所入学を勧奨させる。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	4	12	本年度通常府会・区部会・郡部会を開く。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞・大阪府勸業月報第三十一号
明治16	1883	4	12	大阪府、出産婚姻死亡届規則を定める。（明治二十年一月二十二日廃止）	布告及布達（新聞）
明治16	1883	4	14	大阪府、府立中学校規則を改定する。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	4	14	大阪府、氷雪営業取締規則を定める。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	4	17	『日本立憲政党新聞』、福島事件での一部放免について社説を掲載する。	日本立憲政党新聞
明治16	1883	4	19	大阪鎮台第八聯隊第一大隊第二中隊、韓国派遣のため大阪を出発する。（十月九日すべて帰隊。疾病にかかる者多し）	日本立憲政党新聞・朝日新聞

3_明治前期大阪編年史綱文データベース1882-1886

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治16	1883	4	20	造幣局、花見客のため構内の通り抜けを許可する。	日本立憲政党新聞・朝日新聞・造幣局百年史
明治16	1883	4	20	大阪府、本年徴兵入営の日割を定める。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	4	21	大阪府、学事雑則を定める。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	4	21	大阪府、出務時限を変更する。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	4	21	『日本立憲政党新聞』、新聞紙条例の改正で社説を掲載する。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治16	1883	4	28	大阪府、売薬営業者請売者及び行商者心得を定める。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	4	日欠	大阪府、府立師範学校付属裁縫場仮規則を定める。	大阪府教育百年史第3巻
明治16	1883	4	日欠	大阪市中に弘法大師の姿が出現するとのうわさが拡まる。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治16	1883	4	月中	演説会等に関する新聞記事(1)～(10)	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治16	1883	4	月中	警察に関する新聞記事(1)～(3)	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治16	1883	4	月中	産業・金融に関する新聞記事	
明治16	1883	4	月中	(1)藤田造船所と合併して岩崎新田に日本商船会社設立とか	新聞集成明治編年史
明治16	1883	4	月中	(2)規則改正後の堂島米商会所	朝日新聞
明治16	1883	4	月中	(3)各郡農況	大阪府勸業月報第二十九号
明治16	1883	4	月中	(4)敷津橋架換着手	朝日新聞
明治16	1883	4	月中	(5)阿波堀に飲水試験場を置く	朝日新聞
明治16	1883	4	月中	(6)『大阪新報』、発行停止	日本立憲政党新聞
明治16	1883	4	月中	(7)石川県定期親睦会	日本立憲政党新聞
明治16	1883	4	月中	(8)自由軒の人力車広告	朝日新聞
明治16	1883	4	月中	(9)耶蘇僧侶の大会議	朝日新聞
明治16	1883	4	月中	(10)高津橋の架け換え	朝日新聞
明治16	1883	4	月中	(11)税金不納で逃亡、毎月二十五～六名	日本立憲政党新聞
明治16	1883	4	月中	(12)キリスト教の宗教演説会	朝日新聞
明治16	1883	4	月中	(13)南区消防夫の記念碑を安居天神へ	朝日新聞
明治16	1883	4	月中	(14)共存会・商家改新党の花見	日本立憲政党新聞
明治16	1883	4	月中	(15)府下の衛生委員	朝日新聞
明治16	1883	4	月中	『日本立憲政党新聞』の「大阪彙報」(1)～(21)	日本立憲政党新聞
明治16	1883	4	月中	統計に関する新聞記事	
明治16	1883	4	月中	(1)明治十四・十五両年の盗難事故	朝日新聞
明治16	1883	4	月中	(2)願伺届建白等、府庁受付数	朝日新聞
明治16	1883	4	月中	(3)川口税関収税表	朝日新聞
明治16	1883	4	月中	(4)郵便物取扱高	朝日新聞
明治16	1883	4	月中	(5)五花街収税金高	朝日新聞
明治16	1883	4	月中	(6)人民諸公債証書持込高	朝日新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治16	1883	5	3	私立清水銀行が西区南堀江通四丁目に開業する。	朝日新聞・明治大正大阪市史
明治16	1883	5	4	文部省大阪中学校長折田彦一、上京する。	公文録（抄）2A-10-3650
明治16	1883	5	5	内務省所轄大阪司薬場を衛生局大阪試験所と改称する。	布告及布達（新聞）・法規分類大全・新聞集成明治編年史
明治16	1883	5	5	神奈川県朝吹英二、箕浦勝人に対して大阪新報社の引渡を要求して裁判所に勘解を求める。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治16	1883	5	6	大阪偕行社、中ノ島の明治紀年標工事落成を受け、この日より三日間西南役戦死者の招魂祭を執行する。	朝日新聞・大阪砲兵工廠沿革史・新聞集成明治編年史
明治16	1883	5	6	大阪府、六伝染病に罹る貧困者救済手続を定める。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	5	8	大阪府、安治川・木津川・尻無川の入津料を改正する。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	5	8	大阪商法会議所、大阪府勸業課の諮問に対し、江越間鉄道竣工による将来の大阪府下商業への影響について報答する。	日本立憲政党新聞・朝日新聞・諮問録・五代友厚伝記資料第2巻116・大阪経済史料集成第1巻・大阪商業史資料
明治16	1883	5	9	大阪府、芸妓営業の者の居住・営業地を大阪四区および接続町村のほか府内五ヶ所に限定する。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	5	11	大阪商法会議所、明治十四年甲第二百二十二号布達以前の各商業仲間申合規則の有効性を府知事に問い合わせ。	五代友厚伝記資料第2巻資料115
明治16	1883	5	12	大阪府大書記官遠藤実、上京する。	公文録（抄）2A-10-3650・3656・日本立憲政党新聞
明治16	1883	5	12	大阪府通常会、来る十八日まで延期する。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	5	15	『日本立憲政党新聞』、発行禁止処分を受ける。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治16	1883	5	16	大阪の諸工業会社、同盟して職工の雇銭を引下げんとする。これに対し職工らも各所に集会を行う。	日本立憲政党新聞
明治16	1883	5	18	大阪府、議事を終了し、閉場する。	朝日新聞・新聞集成明治編年史
明治16	1883	5	21	大阪府、酒造検査として出張する官吏を引拂わせるとともに、酒造に関する願伺は直接府庁に提出させることとする。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	5	23	堂島米商会所及び仲買人、農商務省の指令に従い再び諸帳簿雛形及び名目・用法等を答申する。	堂島米商会所諸帳簿取調一件
明治16	1883	5	24	大阪府、明治十五年の伝染病予防規則戸長衛生委員実施手続第二条による常備器具・消毒薬などの基準を定める。	朝日新聞
明治16	1883	5	24	大阪木綿太物商、明治十四年大阪府甲第二百二十二号布達に基き仲間規約を改正し、府知事の認可を得る。	毛綿商旧記
明治16	1883	5	26	暴風あり。市中諸川増水六尺に及ぶ。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治16	1883	5	26	太政官、造幣規則を更定する。	法規分類大全・布告及布達・造幣局百年史
明治16	1883	5	26	東区第二学区、愛敬女学・愛珠幼稚園の北浜小学校より今橋三丁目への移転を府に願い出る（二十九日認可）。	大阪府教育百年史第三巻・日本立憲政党新聞
明治16	1883	5	28	東成・住吉郡農談会を開く。	大阪府勸業月報第三十号

3_明治前期大阪編年史綱文データベース1882-1886

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治16	1883	5	29	大阪府、明治十五年の大阪府統計表編製につき、郡区役所・戸長役場に調査を命じる。	布告及布達
明治16	1883	5	29	大阪府、小学校訓導・準訓導・助教たらんとする者の学力試験不合格者は検定日より六ヶ月後でなければ再検定しないことを布達する。	布告及布達（新聞）・大阪府教育百年史
明治16	1883	5	30	大蔵卿松方正義、鑄造貨幣試験のため大阪造幣局に出張する。	公文録（抄）2A-10-3650・3534・3653・日本立憲政党新聞
明治16	1883	5	30	大阪株式取引所仲買人等犯則事件の公判がはじまる。	日本立憲政党新聞
明治16	1883	5	31	農商務省、大阪米商会所申合規則改正を認可する。	米商会所一件
明治16	1883	5	31	今橋辺の某国立銀行が鎖店。	日本立憲政党新聞
明治16	1883	5	日欠	大阪以西の国立銀行、大阪に同盟会議を開き、各銀行為替連帯法を議す。	日本立憲政党新聞
明治16	1883	5	日欠	大阪の代言人、囚人中の上告は代人依頼を禁止することにつき、改め方出願を検討する。	日本立憲政党新聞
明治16	1883	5	日欠	大阪製銅会社、製品の無税輸出を願う。	五代友厚伝記資料第12巻資料160
明治16	1883	5	月中	演説会およびその取締に関する新聞記事（1）～(18)	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治16	1883	5	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治16	1883	5	月中	(1)阪神間より金沢および伏木までの物貨運搬便利のため金沢講を設立	朝日新聞
明治16	1883	5	月中	(2)マッチ製造会社製燧社の広告	日本立憲政党新聞
明治16	1883	5	月中	(3)川口居留地洋銀両替所の繁昌	日本立憲政党新聞
明治16	1883	5	月中	(4)六軒屋新田造船所・鉄工所の隆盛	朝日新聞
明治16	1883	5	月中	(5)各郡農況	大阪府勸業月報第三十号
明治16	1883	5	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治16	1883	5	月中	(1)人力車夫の鑑札を検査	日本立憲政党新聞
明治16	1883	5	月中	(2)インド大麻たばこの広告	朝日新聞
明治16	1883	5	月中	(3)横堀二丁目に糞尿売買兼急掃除を開業	朝日新聞
明治16	1883	5	月中	(4)支那人増加で訳官の増員	日本立憲政党新聞
明治16	1883	5	月中	(5)列車妨害犯人申告者に賞金	日本立憲政党新聞
明治16	1883	5	月中	(6)仏教演説会	日本立憲政党新聞
明治16	1883	5	月中	(7)中島信行の東上	日本立憲政党新聞
明治16	1883	5	月中	(8)駆梅院の脱走者	日本立憲政新聞
明治16	1883	5	月中	(9)仏教大演説会の広告	日本立憲政新聞
明治16	1883	5	月中	(10)木津川口で鮭の稚魚を放流	日本立憲政党新聞
明治16	1883	5	月中	(11)朝日座改築着手	朝日新聞
明治16	1883	5	月中	(12)浪花踊の好評	朝日新聞
明治16	1883	5	月中	(13)梅本橋架換開通	朝日新聞
明治16	1883	5	月中	(14)東区長に大阪府庶務課長宮崎一等属	日本立憲政党新聞
明治16	1883	5	月中	(15)養蚕の振興をはかる	朝日新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治16	1883	5	月中	(16)大日本私立衛生会への加入者	朝日新聞
明治16	1883	5	月中	(17)英国人、商店を大阪市内に開くことを府庁に要求	日本立憲政党新聞
明治16	1883	5	月中	(18)画工魚注貫魚、私立画学校創立を計画	日本立憲政党新聞
明治16	1883	5	月中	『日本立憲政党新聞』の『大阪彙報』(1)～(18)	日本立憲政党新聞
明治16	1883	5	月中	統計に関する新聞記事	
明治16	1883	5	月中	(1)大阪税関収税高	朝日新聞
明治16	1883	5	月中	(2)諸公債証書持越高	朝日新聞
明治16	1883	6	1	大阪府、学校長へも教員の不品行・不正の取締規定を適用する。	大阪府教育百年史・布告及布達（新聞）
明治16	1883	6	6	大阪府、コレラ病患者の発生を告げ、市民に注意を呼びかける。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治16	1883	6	7	木津川口に汽船碇泊場の計画があり、この日大阪商船取締所職員が下見する。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治16	1883	6	9	大阪府、産婆規則を改正する（七月一日より実施）	布告及布達（新聞）
明治16	1883	6	13	『日本立憲政党新聞』、社説「自由党ト改進黨トノ争轢ヲ論ズ」を掲載しはじめる。	日本立憲政党新聞
明治16	1883	6	16	大阪府、区部会の議決を経て本年度区部地方税中營業税雜種税課目課額を定める。	布告及布達（新聞）公文録（抄）2A-10-3485
明治16	1883	6	16	北区玉江町で土蔵の火災。消火作業中の消防夫ら三名が死亡、重軽傷者多数を出す。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治16	1883	6	19	大阪府、郡部会の議決を経て本年度郡部地方税中營業税雜種税課目課額を定める。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	6	19	大阪府、種痘規則を改正する（七月一日より施行）。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	6	19	大阪府、宮内省御用掛矢野玄道ほか一名の古文書等調査の予定を告示する。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	6	19	北海道開耕会社、府庁より営業を禁止される。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治16	1883	6	20	大阪府、町々の警火番を禁止する。（七月一日より実施）	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治16	1883	6	20	大阪府、警察署管轄を郡区で分け、四区内警察署を各区一ヶ所ずつとし、それに区名を冠することを伺い出る。（七月一日実施、七月一六日認可）	大阪府警察史・布告及布達・朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治16	1883	6	22	大阪府、伝染病予防心得書を定める。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	6	23	大阪府、天王寺警察署の設置および曾根崎警察署区画の更正等を告示する（七月一日より施行）。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞
明治16	1883	6	25	大阪府、溝渠浚渫規則を定め、衛生の維持を計る。	布告及布達
明治16	1883	6	25	大阪府、伝染病予防規則を定める。（七月一日より実施）	布告及布達（新聞）
明治16	1883	6	28	日本銀行大阪支店、開業式を挙げる。大蔵卿松方正義始め臨場し、各祝辞を述べる。また終って、泉布観において夜会を開く。	朝日新聞・日本立憲政党新聞・新聞集成明治編年史
明治16	1883	6	30	大阪府、区部備荒儲蓄規則を定める。	大阪府布令集
明治16	1883	6	30	大阪府、郡部備荒儲蓄規則を定める。	布告及布達（新聞）・大阪府布令集
明治16	1883	6	日欠	大阪府勸業課、勸業通信仮規則を定める。	大阪府勸業月報第三一号
明治16	1883	6	日欠	渇水で農業に困難が現れはじめる。	日本立憲政党新聞・朝日新聞・西成郡史
明治16	1883	6	月中	演説会等に関する新聞記事(1)～(9)	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治16	1883	6	月中	市井諸事に関する新聞記事	

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治16	1883	6	月中	(1)四天王寺改革で内務省へ請願	日本立憲政党新聞
明治16	1883	6	月中	(2)人形共進会の計画	日本立憲政党新聞
明治16	1883	6	月中	(3)府庁に電信器を置くと	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治16	1883	6	月中	(4)克欲会員の仏教大演説会	日本立憲政党新聞
明治16	1883	6	月中	(5)詩学振興を目的に浪花吟社を設立	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治16	1883	6	月中	(6)油絵展覧会の盛況	日本立憲政党新聞
明治16	1883	6	月中	(7)軍談講釈師が民権がましき講談	日本立憲政党新聞
明治16	1883	6	月中	(8)大阪出版会社の第一回出版広告	日本立憲政党新聞
明治16	1883	6	月中	(9)高橋病院近況	朝日新聞
明治16	1883	6	月中	(10)私立盲啞学校に文部権少書記官が巡視	日本立憲政党新聞
明治16	1883	6	月中	(11)大阪城東南櫓下外堀から鉄函が出現	日本立憲政党新聞
明治16	1883	6	月中	(12)大東日報社組織がえのうわさ	日本立憲政党新聞
明治16	1883	6	月中	(13)堂島浜通四丁目に豊柳社設立、陸軍省の火薬製造に柳樹を供給する	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治16	1883	6	月中	(14)寺社縁日に自家所蔵品を売却する者が増加、道具商の苦情	日本立憲政党新聞
明治16	1883	6	月中	(15)天王寺治安裁判所、東区へ移転とか	朝日新聞
明治16	1883	6	月中	(16)日本私立衛生支会設立につき集会	朝日新聞
明治16	1883	6	月中	(17)水道をしっくいで塗固める	朝日新聞
明治16	1883	6	月中	(18)各郡農況	大阪府勸業月報第三一号
明治16	1883	6	月中	『日本立憲政党新聞』の「大阪彙報」(1)～(17)	日本立憲政党新聞
明治16	1883	6	月中	統計に関する新聞記事	
明治16	1883	6	月中	(1)四区二郡の寄留人数	朝日新聞
明治16	1883	6	月中	(2)当税関収税表	朝日新聞
明治16	1883	6	月中	(3)当府人民公債証書持込高	朝日新聞
明治16	1883	6	月中	(4)府立書籍館統計	朝日新聞
明治16	1883	6	月中	(5)四区・堺区・奈良の町数・戸数	朝日新聞
明治16	1883	7	2	大阪府、区部会の決議により北区常安町府立師範学校内に府立中学校を設立する。（この日開校式）。また、これにあわせ従来の各区中学校（旧千秋中学校・東南聯合中学校等）は廃止される。	朝日新聞・布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞
明治16	1883	7	2	大阪府、明治十五年太政官第四十四号達行政官吏服務規律は町村学校長および教員へも適用することを布達する。	大阪府布令集・大阪府教育百年史
明治16	1883	7	2	南区で貧児入学支援のため書籍・筆紙・墨などの給付制を実施し、さらにその推進を図るため衣服・くつ・かさなどの貸与制実施に進む。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治16	1883	7	3	大阪府、獣医開業規則を定める。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	7	3	『刀圭雑誌』、廃刊する。	日本立憲政党新聞・朝日新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治16	1883	7	7	今橋三丁目の第二十六国立銀行、大蔵省より営業停止を命ぜられる。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治16	1883	7	9	大阪府、明治十六年度区部地方税中地租割・戸数割税率を内務卿の指揮によって定める。 (七月一日より施行)	布告及布達（新聞）
明治16	1883	7	9	大阪府、無印紙売薬の陳列に警告を発す。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	7	9	大阪府、雇人請宿営業取締規則を定める。（八月一日施行）	布告及布達（新聞）・大阪日報
明治16	1883	7	10	大阪府、旅人宿営業取締規則を定める。（六月一日施行）	布告及布達（新聞）
明治16	1883	7	10	大阪府、区部地方税賦課手続ならびに徴収期限を定める。（七月一日より施行）	布告及布達（新聞）
明治16	1883	7	10	大阪府、郡部地方税賦課手続ならびに徴収期限を定める（七月一日より施行）	布告及布達（新聞）
明治16	1883	7	10	大阪府、小間物卸商仲間申合規約を一部修正のうえ認可する。	明治大正大阪市史史料
明治16	1883	7	10	大阪軽罪裁判所、自由平権懇親会肝煎松木正守殺害事件の被告桜間要三郎に無罪の判決を下す。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治16	1883	7	10	大阪商法会議所、大阪府勸業課から諮問の江越鉄道利用の方法に関し、国立銀行営業の確實を計ること、倉庫会社の拡張、商業仲間の団結、割引手形の拡張、川口の浚渫、資本の活用、協同貯金の奨励等七ヶ條を答申する。八月二十一日また報答するところあり。	朝日新聞・五代友厚伝記資料第2巻資料117・大阪経済史料集成第1巻建議報答・日本立憲政党新聞
明治16	1883	7	14	江之子島の警察本署が落成する。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治16	1883	7	15	中ノ島常安町の府立模範幼稚園、廃止される。	朝日新聞・大阪府教育百年史第3巻
明治16	1883	7	16	大阪株式取引所頭取吉田千足ほか役員六名および仲買人六十余名、株式条例違反で有罪の判決を受ける。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治16	1883	7	17	東区垂利山清七、区長に対し訓導解約取消による損害要償の訴訟を起す。	公文録（抄）2A-10-3608
明治16	1883	7	18	大阪府、夏季を迎え幼童の溺死する者が多く、父兄に諭示して教諭保護に注意させる。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	7	19	大阪堂島米商会所、明治十五年中統計表を訂正し府庁に提出する。	米商取引所一件
明治16	1883	7	22	『日本立憲政党新聞』、「英国下院婦人ニ投票権ヲ与フルノ議ヲ呈ス」の社説を掲載し、婦人参政権を主張する。	日本立憲政党新聞
明治16	1883	7	25	大阪府、煙草税検査のため官吏の出張巡回を布告する。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	7	27	大阪軽罪裁判所、堂島米商会所仲買人反則事件で北村利助ほか二十九名に罰金刑を宣告する。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治16	1883	7	27	日本立憲政党新聞新聞社友小室信介、『東洋民権百家伝』を出版する。	日本立憲政党新聞
明治16	1883	7	30	大阪府、煙草営業人心得を定める。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	7	日欠	公立博物館仮職制および仮事務章程を定める。	府立大阪博物館沿革誌
明治16	1883	7	日欠	五代友厚、藍製造資金返納で四度目の嘆願をなす。	五代友厚伝記資料第3巻資料133・公文録（抄）2A-10-3542
明治16	1883	7	日欠	五代友厚代理岩瀬公圃、沓銀買入資金残金の月賦返納を願い出る。	五代友厚伝記資料第2巻資料37
明治16	1883	7	日欠	大阪製銅会社、造幣局に銅地金吹滓の払下げを出願し、苦境乗り切りをはかる。	五代友厚伝記資料第3巻資料161
明治16	1883	7	月中	演説会に関する新聞記事(1)～(24)	日本立憲政党新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治16	1883	7	月中	警察に関する新聞記事(1)～(3)	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治16	1883	7	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治16	1883	7	月中	(1)米商会所、明治十六年前半季総勘定報告	日本立憲政党新聞
明治16	1883	7	月中	(2)第五十八国立銀行第十回半季実際報告	日本立憲政党新聞
明治16	1883	7	月中	(3)大阪株式取引所明治十六年前半季勘定報告	日本立憲政党新聞
明治16	1883	7	月中	(4)第十三国立銀行第十三回半季実際報告	日本立憲政党新聞
明治16	1883	7	月中	(5)丸三銀行第六回半季実際報告	日本立憲政党新聞
明治16	1883	7	月中	(6)各商業の沿革を調査	日本立憲政党新聞
明治16	1883	7	月中	(7)内国産総糸の苦境	日本立憲政党新聞
明治16	1883	7	月中	(8)第四十二国立銀行第十回半季実際報告	日本立憲政党新聞
明治16	1883	7	月中	(9)第百三十国立銀行第九回半季実際報告	日本立憲政党新聞
明治16	1883	7	月中	(10)第三十二国立銀行第十一回半季実際報告	日本立憲政党新聞
明治16	1883	7	月中	(11)各郡農況	大阪府勸業月報第32号
明治16	1883	7	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治16	1883	7	月中	(1)大阪鎮台でチフス病・脚気症などの流行	日本立憲政党新聞
明治16	1883	7	月中	(2)日本橋筋で按摩営業願の急増	朝日新聞
明治16	1883	7	月中	(3)朝鮮貴族池運永の写真術研究	日本立憲政党新聞
明治16	1883	7	月中	(4)商業演説会の第五回目	日本立憲政党新聞
明治16	1883	7	月中	(5)口入業取締規則を制定するとか	日本立憲政党新聞
明治16	1883	7	月中	(6)医事会社の隆盛をはかる	朝日新聞
明治16	1883	7	月中	(7)九店番船の由来と慣行調査	日本立憲政党新聞
明治16	1883	7	月中	(8)天神祭は例年通り	日本立憲政党新聞
明治16	1883	7	月中	(9)新町廓、岩倉公死去で三日間歌舞音曲を自粛	朝日新聞
明治16	1883	7	月中	(10)天王寺治安裁判所向きの協議費徴収で抵抗	日本立憲政党新聞
明治16	1883	7	月中	(11)飲用水取締をいっそう厳密に実施とか	日本立憲政党新聞
明治16	1883	7	月中	『日本立憲政党新聞』の「大阪彙報」(1)～(16)	日本立憲政党新聞
明治16	1883	7	月中	統計に関する新聞記事	
明治16	1883	7	月中	(1)府下人民公債証書持込高	朝日新聞
明治16	1883	7	月中	(2)駅逋出張局扱い郵便信書総計	朝日新聞
明治16	1883	8	2	『日本立憲政党新聞』、高等法院の運用を高く評価する社説を掲載する。	日本立憲政党新聞
明治16	1883	8	6	政府、東京・大阪・横浜の各株式取引所に当分の間二ヶ月以内の定期取引を許可する。	布告及布達（新聞）・法規分類大全・朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治16	1883	8	6	政府、米商会所及び株式取引所仲買人を農商務卿の認許制とし、あわせて、竊かに米穀及び金銀の限月売買または類似の取引を行ない、あるいは取引の場所を貸與し、もしくはこれを誘助した者は五十円以上千円以下の罰金に処すことを布達する。	布告及布達（新聞）

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治16	1883	8	9	ベルギー皇太子アルベルト殿下、神戸より来阪し、市内一巡の後神戸に帰る。	朝日新聞
明治16	1883	8	11	大阪府、開業医規則を制定する。（九月一日より施行）	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞
明治16	1883	8	13	大阪府、私立病院規則を定める。（九月一日より施行）	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治16	1883	8	13	大阪府、明治十六年度地方税収入支出予算を定める。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	8	15	大和国十五郡中八百六十八ヶ町村請願人、大和国を大阪府の管下より分けて一県を立てることを内務卿へ願い出る。	公文録（抄）2A-10-3454・日本立憲政党新聞
明治16	1883	8	16	第十七国立銀行、大阪の本店を支店とし、本店を福岡県福岡区橋口町に移す。	布告及布達・法規分類大全
明治16	1883	8	18	農商務省、東京等の米商会所及び株式取引所の仲買人員数を制限し、大阪は各六十名を定限とする。	布告及布達
明治16	1883	8	18	大阪府、徴兵事務取扱手続を定める。	布告及布達
明治16	1883	8	20	ヨーロッパより帰国の板垣退助を大阪に迎え、中ノ島自由亭において関西自由懇親会が開かれる。	日本立憲政党新聞・朝日新聞・自由民権機密探偵史料集
明治16	1883	8	22	大阪府衛生課、小児の脳膜炎患者多数につき注意を喚起する。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	8	23	太政官、大阪府警部費の継続増額要求を否認する。	公文録（抄）2A-10-3488
明治16	1883	8	25	大阪府、布達施行の期限を原則として発布の後七日と定める。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞
明治16	1883	8	27	大阪府、疾病と職業との関連調査のため伝染病患者・脚気病患者・中毒症患者の届書及び死亡届には必ず本人の現業を明記させることを布達する。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	8	27	大阪府、煙草税則第十三条に準拠して装置した煙草には毎個必ず卸売定価を附記させる。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	8	28	内務省衛生局大阪試験所の事務所および土蔵の新設が認可される。	公文録（抄）2A-10-3487
明治16	1883	8	28	西区幸町通二丁目富士田九平外四十三名、府知事に対し、材木市場税賦課不服により訴訟を起す。（訴状却下される）	公文録（抄）2A-10-3607
明治16	1883	8	日欠	大阪株式取引所、さらに五ヶ年間の営業継続認可を得る。	株式会社大阪株式取引所沿革及統計・新聞集成明治編年史・日本立憲政党新聞
明治16	1883	8	日欠	干魃の被害、いよいよ深刻となる。『日本立憲政党新聞』は山林乱伐の影響を論じる。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治16	1883	8	日欠	角の劇場、西洋風に建て替え着手。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治16	1883	8	月中	演説会に関する新聞記事(1)～(14)	
明治16	1883	8	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治16	1883	8	月中	(1)内国産綿糸の困窮	朝日新聞
明治16	1883	8	月中	(2)神戸港株式取引所設置で大阪の仲買人らが押し寄せる	日本立憲政党新聞
明治16	1883	8	月中	(3)大阪共同浚疏会社設立が認可される	朝日新聞
明治16	1883	8	月中	(4)第二百一国立銀行の資本金変更	日本立憲政党新聞
明治16	1883	8	月中	(5)大阪商船会社・同盟汽船会社合併に猪飼某の異議	日本立憲政党新聞
明治16	1883	8	月中	(6)硫酸製造会社の硝酸販売広告	日本立憲政党新聞

3_明治前期大阪編年史綱文データベース1882-1886

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治16	1883	8	月中	(7)大阪砲兵工廠で大砲の鑄造を急ぐ	日本立憲政党新聞
明治16	1883	8	月中	(8)各郡農況	大阪府勸業月報第33号
明治16	1883	8	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治16	1883	8	月中	(1)コレラ病病家の黄紙は廃止となる	朝日新聞
明治16	1883	8	月中	(2)民家手桶などの冷水サービスに注意	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治16	1883	8	月中	(3)大手学校温習会の盛況	朝日新聞
明治16	1883	8	月中	(4)住吉神社南祭の景況	朝日新聞
明治16	1883	8	月中	(5)協議費の徴収で紛議	日本立憲政党新聞
明治16	1883	8	月中	(6)公立大阪博物場の開場予定	朝日新聞
明治16	1883	8	月中	(7)和泉懇親会の開催	朝日新聞
明治16	1883	8	月中	(8)造幣局下水の不潔	日本立憲政党新聞
明治16	1883	8	月中	(9)南区某町会で納涼会議	日本立憲政党新聞
明治16	1883	8	月中	(10)大角力番付で紛議	朝日新聞
明治16	1883	8	月中	(11)相撲行司の改名	朝日新聞
明治16	1883	8	月中	(12)旧大阪新報社員佐瀬精一、新潟でも政談禁止される	朝日新聞
明治16	1883	8	月中	(13)舞子浜に大阪からも海水浴客	朝日新聞
明治16	1883	8	月中	(14)英和学舎の入学案内	日本立憲政党新聞
明治16	1883	8	月中	(15)菊池侃二、刑事弁護で地方出張を広告	日本立憲政党新聞
明治16	1883	8	月中	(16)大阪は各府県脱獄者の集まる所	日本立憲政党新聞
明治16	1883	8	月中	(17)大東日報社の改革	日本立憲政党新聞
明治16	1883	8	月中	(18)南地大相撲の番付決定方法を改める	朝日新聞
明治16	1883	8	月中	(19)桂文団治一座の納涼落語で客席が浸水	朝日新聞
明治16	1883	8	月中	(20)小嶋忠里が西警察署で法律の講義	日本立憲政党新聞
明治16	1883	8	月中	(21)大阪毎朝新聞発行許可	朝日新聞
明治16	1883	8	月中	(22)旧長町借屋人が家賃引下げを要求	日本立憲政党新聞
明治16	1883	8	月中	(23)三絃弾きの阪東定次郎死去	朝日新聞
明治16	1883	8	月中	(24)法善寺境内地藏祭の趣向	朝日新聞
明治16	1883	8	月中	(25)堺事件割腹者の記念碑建設を計画	日本立憲政党新聞
明治16	1883	8	月中	(26)南地で盆踊	日本立憲政党新聞
明治16	1883	8	月中	(27)英学教授の先憂館開業	日本立憲政党新聞
明治16	1883	8	月中	『日本立憲政党新聞』の「大阪彙報」(1)～(27)	
明治16	1883	8	月中	統計に関する新聞記事	
明治16	1883	8	月中	(1)大阪府に救助された窮民数	日本立憲政党新聞
明治16	1883	8	月中	(2)六月中の警察統計	日本立憲政党新聞

3_明治前期大阪編年史綱文データベース1882-1886

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治16	1883	8	月中	(3)南区人民賞罰一覧表	朝日新聞
明治16	1883	8	月中	(4)府下人民諸公債証書持高	朝日新聞
明治16	1883	8	月中	(5)神戸大津間鉄道の収支	朝日新聞
明治16	1883	9	1	河津裕之・草間時福・沢辺正脩・田口謙吉ら、同人盍簪会を組織し有志の交友を深めんとする。	日本立憲政党新聞
明治16	1883	9	4	米国公会聖バルナバ病院、居留地八番館に移転し開院する。	朝日新聞
明治16	1883	9	5	大阪府、違警罪を改正する。	布告及布達（新聞）・朝日新聞
明治16	1883	9	5	大阪府、瘋癲人治療若しくは看護のため自宅または他人の家宅に檻禁しようとする者は親戚二名以上が連署し医師の診断書を添付して警察署へ届出させる。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	9	5	大阪府、他府県で貸座敷及び娼妓営業を行なおうとする者は所轄警察署の添翰を受けさせる。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	9	5	大阪出版会社内に大阪学術講談会が設立される。自由の新主義を拡充し、皇漢の旧主義を消滅させることを目的とする。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治16	1883	9	5	太政官、大阪ステーション営業の者から取立てた金円で持逃げられた紛失金を棄損払いとして取扱うこととする。	公文録（抄）2A-10-3583
明治16	1883	9	6	大阪府警察本署、異常または犯罪事故のうち長官への即報すべき事項を定める。	大阪府警察史
明治16	1883	9	6	西成郡薬師堂村平民中村正之助ほか十五名、郡長に対し戸長選挙会更正の不実行で訴訟を行なうも、この日敗訴が確定する。	公文録（抄）2A-10-3604
明治16	1883	9	8	大阪府、街路取締規則を定める。露店営業者あるいは雑喉場卸売商ら、これによって営業上の不都合に直面する。	布告及布達（新聞）・朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治16	1883	9	11	大阪府庁、午前八時出頭、午後二時退庁とする。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	9	14	大阪府、町村の学事で区町村会および連合区町村会の評決で経費額の増減があっても、その規模が異動しなければ、その評決についてあらかじめの知事の認可指揮は不要であることを布達する。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	9	14	造幣局、幼年工の日給は休曜日にも支給することとする。	公文録（抄）2A-10-3535・造幣局百年史
明治16	1883	9	15	大阪府、郵便条例を熟知しないため生じる犯則が多いので、改めて郵便に差し出せない品種を指示する。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	9	17	大蔵省、北区天満橋筋二丁目民有地八百六十八坪九合一勺を買収し、造幣局用地とする。	公文雑纂（抄）2A-11-85(83)
明治16	1883	9	18	大阪軽罪裁判所、容疑者に対する殴打拷責・傷害の罪で大阪府巡查五人に有罪の判決を下す。	日本立憲政党新聞
明治16	1883	9	19	中野悟一、自殺する。その理由をめぐり種々の憶測が流れるも原因は分らず。	日本立憲政党新聞・朝日新聞・新聞集成明治編年史・五代友厚伝記資料第1巻481、482、483

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治16	1883	9	20	工部省、大森・川崎・鶴見ならびに高槻鉄道停車場電信分局の官私一般の電報取扱を廃止する。	法規分類大全
明治16	1883	9	21	大阪府、整骨・鍼灸・水蛭・吸角施術者取締規則を制定する。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	9	22	大阪府、本年乙第五十二号出産婚姻死亡届取扱手続を改める。（明治二十年一月二十二日廃止）	布告及布達
明治16	1883	9	22	陸軍省明治十五年度大阪鎮台工兵營新築費の残余を本年度に使用することで上申書を出す。	公文録（抄）2A-10-3551
明治16	1883	9	22	大阪控訴裁判所長判事清岡公張、療病のためさらに十五日間の暇が許可される。	公文録（抄）2A-10-3656
明治16	1883	9	23	私立衛生会大阪支会が創立され、会頭に建野知事、副会頭に深瀬衛生課長、その他幹事六人を選出する。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治16	1883	9	23	草間時福・沢辺正修、河野広中の家族慰籍金醸集を呼びかける。	日本立憲政党新聞
明治16	1883	9	29	大阪府、府立師範学校内に予備科を設置する。	布告及布達
明治16	1883	9	29	大阪府、町村立・私立医学校通則を定め、甲種医学校と乙種医学校の二種に分類する。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	9	29	石炭油商総代兼取締人玉手弘通外三名と紅露長三外八名との訴訟に、始審裁判所予審での言渡しが行われる。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治16	1883	9	日欠	大阪製銅会社、経営上の苦境を述べて、陸軍省にハترون地用真鍮板購入を訴える。	五代友厚伝記資料第3巻162、163、164、165
明治16	1883	9	日欠	大阪四区内の造酒家ら、造石量を減少して価格上昇をはかる。	日本立憲政党新聞
明治16	1883	9	日欠	共存会・商家改進黨が合同し、斯友会と称す。	日本立憲政党新聞
明治16	1883	9	日欠	西区立売堀六丁目、黒砂糖売買商社の各島商社出張所、閉社する。	朝日新聞
明治16	1883	9	月中	演説会に関する新聞記事(1)～(2)	
明治16	1883	9	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治16	1883	9	月中	(1)第三十三国立銀行、八尾に支店	日本立憲政党新聞
明治16	1883	9	月中	(2)第五十八国立銀行、博多に支店	日本立憲政党新聞
明治16	1883	9	月中	(3)大阪組合石油会社創立の出願	日本立憲政党新聞
明治16	1883	9	月中	(4)綿繰機械の広告	朝日新聞
明治16	1883	9	月中	(5)精藍製造販売の広告	日本立憲政党新聞
明治16	1883	9	月中	(6)第二回米商会所申し合せ規則の改正	朝日新聞
明治16	1883	9	月中	(7)各郡農況	大阪府勸業月報第34号
明治16	1883	9	月中	芝居・興業等に関する新聞記事	
明治16	1883	9	月中	(1)高嶋座の公売処分	日本立憲政党新聞
明治16	1883	9	月中	(2)場代の前払い要求で茶屋の不満	朝日新聞
明治16	1883	9	月中	(3)朝日座舞台開きの狂言演目ほか	朝日新聞
明治16	1883	9	月中	(4)中の芝居の帰り初日が大景気	朝日新聞
明治16	1883	9	月中	(5)朝日座顛覆	朝日新聞

3_明治前期大阪編年史綱文データベース1882-1886

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治16	1883	9	月中	(6)嵐璃寛乗込みの景況	朝日新聞
明治16	1883	9	月中	(7)朝日座、二度目の崩落	朝日新聞
明治16	1883	9	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治16	1883	9	月中	(1)花街で廃業届が増える	日本立憲政党新聞
明治16	1883	9	月中	(2)水溜桶を使わない水売を水上警察分署が取締り	日本立憲政党新聞
明治16	1883	9	月中	(3)明治記念標構外人家取除きの協議	日本立憲政党新聞
明治16	1883	9	月中	(4)摂河泉三国合併大競馬会の計画	朝日新聞
明治16	1883	9	月中	(5)監獄署囚徒連鎖の重さを減らす	日本立憲政党新聞
明治16	1883	9	月中	(6)特務巡查派出で官吏等の品行を探偵	日本立憲政党新聞
明治16	1883	9	月中	(7)北洲社の再興	日本立憲政党新聞
明治16	1883	9	月中	(8)大阪測候所の暴風雨警報	日本立憲政党新聞
明治16	1883	9	月中	(9)未決囚の増大	日本立憲政党新聞
明治16	1883	9	月中	(10)造幣局下水の改善	日本立憲政党新聞
明治16	1883	9	月中	(11)天満橋上手淀川の飲用水に油のごときもの混在	朝日新聞
明治16	1883	9	月中	(12)造幣局警備の兵士、硫酸の気に悩む	日本立憲政党新聞
明治16	1883	9	月中	(13)浪華吟社の『詞林摘葩』	朝日新聞
明治16	1883	9	月中	(14)大阪砲兵工廠鑄造の山砲は堅牢	日本立憲政党新聞
明治16	1883	9	月中	(15)観月の名所	朝日新聞
明治16	1883	9	月中	(16)橋名無記名の橋にも記入を決定	朝日新聞
明治16	1883	9	月中	(17)貧民細戸の児女を外国に売る清国人と組む日本人組織	日本立憲政党新聞
明治16	1883	9	月中	(18)棄児養育院設置の議案取調べ	朝日新聞
明治16	1883	9	月中	(19)瀧川小学校の増築	朝日新聞
明治16	1883	9	月中	(20)大阪法学舎の改良	日本立憲政党新聞
明治16	1883	9	月中	(21)大阪商業演説会の案内	朝日新聞
明治16	1883	9	月中	(22)守線人を増やして鉄道妨害を防ぐ	日本立憲政党新聞
明治16	1883	9	月中	(23)人力車の取締り	日本立憲政党新聞
明治16	1883	9	月中	(24)大阪府の古城調査	新聞集成明治編年史
明治16	1883	9	月中	(25)脚気病院を閉院	朝日新聞
明治16	1883	9	月中	『日本立憲政党新聞』の「大阪彙報」(1)～(14)	日本立憲政党新聞
明治16	1883	9	月中	統計に関する新聞記事	
明治16	1883	9	月中	(1)七月中大阪府管内賊難等件数	日本立憲政党新聞
明治16	1883	9	月中	(2)府下人民所有諸公債証書持込高	朝日新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治16	1883	10	1	大阪府ほか十二県（兵庫・滋賀・和歌山・石川・福井・高知・徳島・愛媛・山口・岡山・島根・鳥取）、連合して織物・生糸・繭・綿・紙五種の関西府県連合共進会を大阪博物館に開く。（十一月十九日閉場）。	府立大阪博物館沿革誌・布告及布達（新聞）・朝日新聞・連合共進会一件・公文録（抄）2A-10-3659・日本立憲政党新聞
明治16	1883	10	1	大阪府、三歳以上の幼児を連れた者を拘留あるいは収監するときの処置方を布達する。	布告及布達（南区文書1）
明治16	1883	10	5	大阪府徴兵支署、明治十七年徴兵下検査日割を定める。	布告及布達・日本立憲政党新聞
明治16	1883	10	6	大阪府、府立師範学校貸費規則を改定する。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	10	6	高知県土族大黒田龍、自然堂病院兼窮民病院支院を西長堀鯉座橋北詰に開院する。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治16	1883	10	8	大阪府、大阪府徴発事務取扱法を定める。	大阪府布令集
明治16	1883	10	8	船場水利連合会が認可される。	日本立憲政党新聞
明治16	1883	10	8	暴風雨。各地で被害あり。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治16	1883	10	9	大阪府、劇場取締規則の一部を改正する。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	10	10	東京国文社大阪出張店、長尾藤三外十八名へ譲渡し、大阪国文社と改称して書籍印刷等の事業を営む。	日本立憲政党新聞・明治大正大阪市史史料4-6
明治16	1883	10	11	大阪府、明治十四年甲第百五十号布達小形旅客汽船取締規則の一部を改正する。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	10	11	大阪府、出務時限を改める。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	10	11	大審院、元大阪府警部補土橋外二名の囚人殴打創傷事件に対し、大阪軽罪裁判所の判決を破棄し、京都軽罪裁判所に移し、この日同裁判所は予審に着手する。	日本立憲政党新聞
明治16	1883	10	15	臨時府会が開かれる。	布告及布達（新聞）・朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治16	1883	10	15	寺西易堂ほか三名、兼葭堂の遺物展覧会を公立博物館に開く。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治16	1883	10	15	藤井秀広ほか七名、中ノ島幼稚園を私立にて再興する。	朝日新聞
明治16	1883	10	16	権衡製作人山本清之助、表裏千木秤製作の改正を出願する。	法規分類大全
明治16	1883	10	19	大阪府、府立師範学校附属小学校規則を創定する。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	10	19	判事清岡公張、元老院議員に任ぜられる。	公文録（抄）2A-10-3639・日本立憲政党新聞
明治16	1883	10	23	松尾町監獄分署で未決囚が暴動を起こす。	公文録（抄）2A-10-3494・朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治16	1883	10	25	大阪鎮台、各地里程表を調査する。	大阪府布令集
明治16	1883	10	30	『日本立憲政党新聞』、「下等社会ヲシテ時勢ニ感動セシムルヲ要ス」を掲載する。	日本立憲政党新聞
明治16	1883	10	31	大阪府、明治十六年度酒造検査区域及び検査員駐在所を定める。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	10	日欠	東成郡北部の村々、南部および住吉郡各村の早魃被害に対し、種粃の救助を行なう。	大阪府勸業月報第35号・日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治16	1883	10	日欠	大阪商法会議所、各商工業仲間規約編製の大綱を示す。	日本立憲政党新聞・大阪経済史料集成
明治16	1883	10	日欠	木綿染物職工二百余名、工銭引上げを要求して同盟、違約者を責める。	日本立憲政党新聞
明治16	1883	10	日欠	大阪新報社社員加藤政之助・久松義典ら主唱し、新聞紙扶持・遭難者の弔祭・扶助等のため同志拠金の組織をつくる。	自由民権機密探偵史料集
明治16	1883	10	月中	演説会に関する新聞記事(1)～(6)	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治16	1883	10	月中	産業・金融等に関する新聞記事	

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治16	1883	10	月中	(1)大阪商法会議所副会頭に広瀬宰平	日本立憲政党新聞
明治16	1883	10	月中	(2)不景気の影響し下女下男の就職難	日本立憲政党新聞
明治16	1883	10	月中	(3)日本橋辺傘製造業の衰微	日本立憲政党新聞
明治16	1883	10	月中	(4)藤永田某、三軒屋村船岡場内に汽船製造所を計画	日本立憲政党新聞
明治16	1883	10	月中	(5)株式取引所定期売買の不振	日本立憲政党新聞
明治16	1883	10	月中	(6)搾乳業者成育会の広告	朝日新聞
明治16	1883	10	月中	(7)足踏煙草刻器械の工夫	日本立憲政党新聞
明治16	1883	10	月中	(8)西川甫、大阪商法会議所副会頭を辞し、寺村富枝が後任となる	日本立憲政党新聞
明治16	1883	10	月中	(9)加藤銀行、身代限の処分	日本立憲政党新聞
明治16	1883	10	月中	(10)綿値段・縞木綿値段の下落、綿繰の機械化により、南河内一帯の困惑	朝日新聞
明治16	1883	10	月中	(11)各郡農況	大阪府勸業月報第35号
明治16	1883	10	月中	芝居・娯楽等に関する新聞記事	
明治16	1883	10	月中	(1)戎座金主三河妻吉の葬式	朝日新聞
明治16	1883	10	月中	(2)市川右団次の帰阪	朝日新聞
明治16	1883	10	月中	(3)南区の衛生委員、劇場等の炭酸ガス量を計測する	朝日新聞
明治16	1883	10	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治16	1883	10	月中	(1)猥褻な落語と認めて興行を差止める	日本立憲政党新聞
明治16	1883	10	月中	(2)喜連村妙法寺の再興者中村某、浮無頼の大盃を探す	朝日新聞
明治16	1883	10	月中	(3)大和国十五郡人民、一県設置の請願委員を選ぶ	日本立憲政党新聞
明治16	1883	10	月中	(4)新町私立女子手芸学校で生徒への説諭を強化する	朝日新聞
明治16	1883	10	月中	(5)渡辺筋と御霊神社が直結	朝日新聞
明治16	1883	10	月中	(6)油絵展覧会の開催	朝日新聞
明治16	1883	10	月中	(7)愛育社の移転	朝日新聞
明治16	1883	10	月中	(8)農家の納税難	日本立憲政党新聞
明治16	1883	10	月中	(9)大阪砲兵工廠鑄造の山野砲の試験	日本立憲政党新聞
明治16	1883	10	月中	(10)駆煤院から逃走する娼妓の状勢	日本立憲政党新聞
明治16	1883	10	月中	(11)大阪鎮台兵卒中に脚気症患者蔓延し、一日二名ほどの割合で死亡	日本立憲政党新聞
明治16	1883	10	月中	(12)四天王寺境内公園地の風致維持で努力	朝日新聞
明治16	1883	10	月中	(13)警察本署に警察彰効録を設ける	日本立憲政党新聞
明治16	1883	10	月中	(14)立憲自由義士菅野道親の公務辞退あいさつ	日本立憲政党新聞
明治16	1883	10	月中	(15)南北平野町等にごみ集場を設置	朝日新聞
明治16	1883	10	月中	(16)簿記夜学舎の開業	日本立憲政党新聞
明治16	1883	10	月中	(17)備荒貯蓄法再議のための臨時府会を要求する声	日本立憲政党新聞
明治16	1883	10	月中	(18)監獄本書で拷問器械・手続等の調査	日本立憲政党新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治16	1883	10	月中	(19)不良人力車夫がまた現われる	日本立憲政党新聞
明治16	1883	10	月中	(20)北区第三連合で町費計算をめぐり紛議	日本立憲政党新聞
明治16	1883	10	月中	(21)私立商船学校の廃校	日本立憲政党新聞
明治16	1883	10	月中	(22)『学術振興新誌』の広告	日本立憲政党新聞
明治16	1883	10	月中	(23)千日前の地価の急上昇、大阪第二等にまで上る日も近い	朝日新聞
明治16	1883	10	月中	『日本立憲政党新聞』の「大阪彙報」(1)～(7)	日本立憲政党新聞
明治16	1883	10	月中	統計に関する新聞記事	
明治16	1883	10	月中	(1)天満青物市場の売上高	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治16	1883	10	月中	(2)身代限の処分者数	日本立憲政党新聞
明治16	1883	10	月中	(3)府下人民諸公債証書持込高	朝日新聞
明治16	1883	11	4	大三輪長兵衛、校主となり、西区阿波掘通五丁目千秋中学跡地に私立大阪女学校を開業する。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治16	1883	11	7	工部省、梅田分局を西部電信中央局と改称する。十八日開業式を執行し、この日大阪ではじめて電気灯がともる。	布告及布達・朝日新聞・法規分類大全・新聞集成明治編年史・日本立憲政党新聞
明治16	1883	11	7	大蔵省、大阪第二十六国立銀行に鎖店を命じる。また十二月七日跡引受人として松本重太郎・岡橋治助を任命する。	公文録（抄）2A-10-3539・日本立憲政党新聞・朝日新聞・布告及布達・大阪名所独案内下・法規分類大全
明治16	1883	11	9	大阪株式取引所、銀貨定期売買が衰頹した理由を陳述し、神戸における密売買の禁止を求める。	米商会所一件・日本立憲政党新聞
明治16	1883	11	10	大阪府知事建野郷三、上京する。	布告及布達（新聞）・公文録（抄）3659・日本立憲政党新聞
明治16	1883	11	10	川口教会、マルチン・ルーテル四百年記念会を西区本田町渡辺前府知事旧邸に開く。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治16	1883	11	12	大阪府、郵便物に切手を貼らず正貨を添附して投函する者あり、その間違いを諭告する。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞・新聞集成明治編年史
明治16	1883	11	12	大阪府、府立大阪中学校を北区堂島浜通三丁目に移す。	布告及布達（新聞）・朝日新聞
明治16	1883	11	14	大阪府、駅逋局貯金を推薦し、府下の貯金預り所を紹介する。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	11	19	西長堀・川口両郵便局を本田警察署跡に移し、川口郵便局と改称する。	朝日新聞・大阪名所独案内下
明治16	1883	11	19	文部省、大阪中学校守門市村給助病死に際し、勤続勉励により祭褒料を下賜する。	公文録（抄）2A-10-3658
明治16	1883	11	20	『大東日報』、琵琶湖疏水計画を大阪府がすでに了解との報告に疑問を呈す。	日本立憲政党新聞
明治16	1883	11	21	船囲場追加の浚渫工事竣工する。	船囲所浚渫之件・日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治16	1883	11	21	立憲政党新聞、所有主定期総会を開く。	日本立憲政党新聞
明治16	1883	11	22	大阪府、明治十四年度地方税収出清算および地方別途金清算をそれぞれ告示する。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	11	24	大阪府、明治八年第二八九号布達公用土地買上規則に追加する。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	11	24	東成・住吉両郡有志、第二回稻穂麦菜種共進会を天王寺村内に開く。	大阪府勸業月報第三六号・朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治16	1883	11	26	大阪府、腸チフス・赤痢・ジフテリアの三病について、伝染病予防規則にかかわらず平時においても予防・消毒を十分施行すべきを布達する。	布告及布達（新聞）

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治16	1883	11	26	判事児島惟謙、大阪控訴裁判所長としての事務を開始する。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞
明治16	1883	11	27	大阪府、明治九年第二三八号を廃止し、日本形船舶出港届出の方法及び書式を改める。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	11	28	西成郡農談会を開く。	大阪府勸業月報第三六号
明治16	1883	11	28	大蔵省、第百二十一国立銀行の二万円減資を認可する。	公文録（抄）2A-10-3542
明治16	1883	11	29	大阪府、農務局制定の農事通信手続にもとづき、戸長役場・郡区役所に来年一月以降の差出しを指示する。	布告及布達（新聞）・大阪府勸業月報
明治16	1883	11	30	大阪府、医術開業試験出願書式を定める。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	11	30	太政官、大阪府下に憲兵設置を決定する。	公文録（抄）2A-10-3456・公文雑纂（抄）83・日本立憲政党新聞
明治16	1883	11	日欠	大和畝火教会、西区鞠上通二丁目に事務所を設置する。	朝日新聞
明治16	1883	11	日欠	大阪府、明治十六年麦作概算表をまとめる。	大阪府勸業月報第三五号
明治16	1883	11	月中	産業・金融に関する新聞記事	
明治16	1883	11	月中	(1)酒造営業の休業願出が続出	日本立憲政党新聞
明治16	1883	11	月中	(2)紡績場の休業相次ぐ	日本立憲政党新聞
明治16	1883	11	月中	(3)大阪商法会議所で仲間規約審議がつづく	日本立憲政党新聞
明治16	1883	11	月中	(4)雑魚場の問屋仲買人と生魚卸売人との紛議	日本立憲政党新聞
明治16	1883	11	月中	(5)西国筋往復の汽船減便が相次ぐ	日本立憲政党新聞
明治16	1883	11	月中	(6)質屋の不景気	日本立憲政党新聞
明治16	1883	11	月中	(7)旧相撲場跡にガス釜設置の計画	日本立憲政党新聞
明治16	1883	11	月中	(8)取締人の奥印得られぬ商業営業願書が増加	朝日新聞
明治16	1883	11	月中	(9)各郡農況	大阪府勸業月報第三六号
明治16	1883	11	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治16	1883	11	月中	(1)力石で事故	朝日新聞
明治16	1883	11	月中	(2)平野町神宮教会所を和歌山へ移す	朝日新聞
明治16	1883	11	月中	(3)写真速写の広告	朝日新聞
明治16	1883	11	月中	(4)天長節の情景	朝日新聞
明治16	1883	11	月中	(5)船津橋工事に着手	朝日新聞
明治16	1883	11	月中	(6)海賊の捕縛	日本立憲政党新聞
明治16	1883	11	月中	(7)石川・富山両県親睦会の案内	日本立憲政党新聞
明治16	1883	11	月中	(8)曲馬等十一業は浄瑠璃三業取締人が取締	朝日新聞
明治16	1883	11	月中	(9)正午の号砲発射は旧天守台跡に移り、音量も上げる	日本立憲政党新聞
明治16	1883	11	月中	(10)府立中学校・師範学校で卒業証の授与式をはじめる	朝日新聞
明治16	1883	11	月中	(11)日本橋・高津新地などの生活困窮者	日本立憲政党新聞
明治16	1883	11	月中	(12)大阪・尼崎間街道川筋の橋々に名前をつける	日本立憲政党新聞
明治16	1883	11	月中	(13)自由改進黨の主義者大津で近府県大懇親会を計画	日本立憲政党新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治16	1883	11	月中	(14)和泉・河内両国を大阪府より分割するの請願	日本立憲政党新聞
明治16	1883	11	月中	(15)造幣局で悪水除水道を築造	日本立憲政党新聞
明治16	1883	11	月中	(16)大阪青年会員の宗教大演説会	日本立憲政党新聞
明治16	1883	11	月中	(17)駅通局貯金預所六を増設	朝日新聞
明治16	1883	11	月中	(18)八木田育三、明法館内に法律学講習会を興す	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治16	1883	11	月中	(19)徴兵免役出願者は七人	日本立憲政党新聞
明治16	1883	11	月中	(20)西区第二学区で高中等学校設置	朝日新聞
明治16	1883	11	月中	(21)『大阪新報』発行停止	日本立憲政党新聞
明治16	1883	11	月中	(22)太田北山、漢学成章館に移る	日本立憲政党新聞
明治16	1883	11	月中	(23)相合橋筋延長に着手すると	朝日新聞
明治16	1883	11	月中	『日本立憲政党新聞』の「大阪彙報」(1)～(14)	日本立憲政党新聞
明治16	1883	11	月中	統計に関する新聞記事	
明治16	1883	11	月中	(1)明治十五・十六両年上半季已決・未決両囚増減表	日本立憲政党新聞
明治16	1883	11	月中	(2)各地方紡績所の製糸高	日本立憲政党新聞
明治16	1883	11	月中	(3)府下人民所有公債証書の高	朝日新聞
明治16	1883	11	月中	(4)物価低落の情況	日本立憲政党新聞
明治16	1883	12	1	大阪府、明治十四年度備荒儲蓄金収出清算を告示する。	布告及布達
明治16	1883	12	3	大蔵省、大阪北区中之島二丁目区入費拝借金を棄捐処分とする。	公文録（抄）2A-10-3576
明治16	1883	12	3	大阪軽罪裁判所で、四十年間墮胎を業としてきた者に重禁固六ヶ月の判決が下される。	日本立憲政党新聞
明治16	1883	12	5	大阪府、師範学校規則を改正し、卒業証書の書式を改める。	大阪府教育百年史
明治16	1883	12	5	大阪中学校長折田彦市の年俸増給が認められる。	公文録（抄）2A-10-3633
明治16	1883	12	10	大阪府、戸長私事他行願書は郡区長限りの取扱いとする。	大阪府布令集
明治16	1883	12	11	大阪府、徴発物件及船舶表取調基準を布達する。	大阪府布令集
明治16	1883	12	12	建野郷三大阪府知事、帰任する。	公文録（抄）2A-10-3662・布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞
明治16	1883	12	12	大阪府勸業課、商法会議所に商況萎靡の状況に処するの法案議定、意見開申を求める。	朝日新聞
明治16	1883	12	14	太政官権少書記官牧野伸顕、大阪府・静岡県の巡回視察に出発する。	公文録（抄）2A-10-3660・大阪府管内巡察記（明治大正大阪市史）・日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治16	1883	12	15	農商務省、大阪米商会所申合規則第三回改正を認可する。	米商会所一件・日本立憲政党新聞
明治16	1883	12	15	星野直・平山英夫・寺田寛、松木正守遭難一周年を期し第五平権懇親会を開く。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治16	1883	12	16	大阪控訴裁判所管内の代言人懇親会が中之島に開かれ、各地の実情等が話し合われる。	日本立憲政党新聞
明治16	1883	12	17	大阪府警察本署、所轄内外の異事・景状等を警部長に報告するための特報内則を定める。	大阪府警察史
明治16	1883	12	17	東区船場の学務委員および戸長、大阪府に学区の改正、一聯合をもって一学区とすることを請願する。	大阪府教育百年史第3巻

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治16	1883	12	22	大阪府警察本署、非番巡查三分の一を非常予備として必ず在宿させることとする。	大阪府警察史
明治16	1883	12	22	大阪府、本年調製の学事年表に添附すべき取調事項を指示する。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	12	23	大阪偕行会社の第一凌波丸、和田岬沖で沈没、死傷者は出ず。	日本立憲政党新聞
明治16	1883	12	24	大阪府、郡区役所・戸長役場における地税金代米納の領収順序を定める。	布告及布達
明治16	1883	12	26	大阪府、貸座敷娼妓取締規則を定め、従前の席貸及娼妓取締規則を廃止する（明治十七年一月一日より実施）。	大阪府警察史・大阪府布令集・布告及布達（新聞）
明治16	1883	12	26	大阪府会議員栗谷品三退職につき西区で補欠選挙会が行なわれ、石上儀助が当選する。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治16	1883	12	27	大阪府、人力車・馬車・荷車等は途上郵便馬車に道路を譲るべきを諭達する。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	12	28	大阪府、新規に市場を開設しようとする場合の届出書類を定める。	布告及布達（新聞）
明治16	1883	12	日欠	安治川口波止場に暴風警報所、工事に着手する。（翌年六月天保山に設置か）	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治16	1883	12	月中	不景気の状態	
明治16	1883	12	月中	(1)西成郡で失踪者六十余名	日本立憲政党新聞
明治16	1883	12	月中	(2)大阪市中に乞食が増加、凍死者もあるとか	日本立憲政党新聞
明治16	1883	12	月中	(3)長町の赤貧者で免税処分者が二百八十余名とか	日本立憲政党新聞
明治16	1883	12	月中	(4)「本年歳末ノ景況」	日本立憲政党新聞
明治16	1883	12	月中	(5)大和・河内で木綿織物の不況、織工女の失職	日本立憲政党新聞
明治16	1883	12	月中	(6)「明治十六年将サニ死セントス」	日本立憲政党新聞
明治16	1883	12	月中	(7)堂島米商会不景気対策	日本立憲政党新聞
明治16	1883	12	月中	(8)中小売商に休業・鎖店が続々	日本立憲政党新聞
明治16	1883	12	月中	(9)市中商家の歳末状況	朝日新聞
明治16	1883	12	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治16	1883	12	月中	(1)川口居留地内銀貨両換所の盛大	日本立憲政党新聞
明治16	1883	12	月中	(2)青物商仲間規約、違反者多いとか	日本立憲政党新聞
明治16	1883	12	月中	(3)協同貯蓄金取扱所、明治十三年十二月より同十六年十一月までの差引純益計算を公表する	日本立憲政党新聞
明治16	1883	12	月中	(4)玉江町の製糖会社で増資の目論見	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治16	1883	12	月中	(5)私立大阪銀行が松江第七十九国立銀行を引受けるとか	日本立憲政党新聞
明治16	1883	12	月中	(6)大阪商法会議所で味醂商と酒造家の間の酒粕買入問題が討議される	日本立憲政党新聞
明治16	1883	12	月中	(7)各郡農況	大阪府勸業月報第37号
明治16	1883	12	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治16	1883	12	月中	(1)大阪砲兵工廠表門に番兵詰所	日本立憲政党新聞
明治16	1883	12	月中	(2)「仏暦一斑」（ほとけごよみ）発行の広告	日本立憲政党新聞
明治16	1883	12	月中	(3)摺附木で中毒	朝日新聞
明治16	1883	12	月中	(4)大阪鎮台、囚徒製造のせっけんを使用	日本立憲政党新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治16	1883	12	月中	(5)片岡健吉来阪し、来年の関西大会で沢辺正脩と打合せ	日本立憲政党新聞
明治16	1883	12	月中	(6)故西区長金沢卯右衛門の記念碑	日本立憲政党新聞
明治16	1883	12	月中	(7)大阪市街にガス灯設置の出願	日本立憲政党新聞
明治16	1883	12	月中	(8)大阪鎮台城外に工兵隊営所を建設	日本立憲政党新聞
明治16	1883	12	月中	(9)上福島村戸長原田伝右衛門の篤志	朝日新聞
明治16	1883	12	月中	(10)『日本立憲政党新聞』配達人の死去	日本立憲政党新聞
明治16	1883	12	月中	(11)大阪商船学校、農商務省の直轄とすとか	朝日新聞
明治16	1883	12	月中	(12)西成郡安井村字木場の屠牛場で神道の祭式	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治16	1883	12	月中	(13)大日本私立衛生会大阪支会の第二会が開かれる	日本立憲政党新聞
明治16	1883	12	月中	(14)兵卒と巡査の喧嘩	日本立憲政党新聞
明治16	1883	12	月中	(15)『交合秘密伝』売出しで公判、傍聴禁ぜられる	日本立憲政党新聞
明治16	1883	12	月中	(16)大東日報関係者が大阪教育会を設ける	朝日新聞
明治16	1883	12	月中	(17)天王寺村の消防方負担の維持	朝日新聞
明治16	1883	12	月中	(18)造幣局内に小学校・幼稚園を設けんとす	朝日新聞
明治16	1883	12	月中	(19)四区消防組頭取の洋服着用は廃止	日本立憲政党新聞
明治16	1883	12	月中	(20)兎屋支店の書籍広告	朝日新聞
明治16	1883	12	月中	(21)大阪法学舎の冬期休業	日本立憲政党新聞
明治16	1883	12	月中	(22)梅田停車場下等待合所、乗客増で狭隘となる	朝日新聞
明治16	1883	12	月中	(23)梅田停車場内人力車賃金の引下げ	朝日新聞
明治16	1883	12	月中	統計に関する新聞記事	
明治16	1883	12	月中	(1)府下人民所有公債証書持越高	朝日新聞
明治16	1883	12	月中	(2)明治十五年度酒造税額	日本立憲政党新聞
明治16	1883	12	月中	(3)四区内の戸主数	日本立憲政党新聞
明治16	1883	12	月中	(4)大阪府下の人口	朝日新聞
明治16	1883	12	月中	(5)大阪・奈良両駅通区内賃金預け高	朝日新聞
明治16	1883	12	月中	(6)肺病・気管支炎等での死亡数	日本立憲政党新聞
明治16	1883	12	月中	『日本立憲政党新聞』の「大阪彙報」(1)～(16)	日本立憲政党新聞
明治16	1883	月日欠		伊藤九兵衛、北区北野に毛布製織場を設立する。	大阪毛織物（大阪商業史資料30-36）
明治16	1883	月日欠		大阪府警察本署、大阪警察庁設置構想を練る。	大阪府警察史
明治16	1883	統計		大阪府衛生課報告	布告及布達（新聞）
明治16	1883	統計		学事年報表	学事年報
明治16	1883	統計		警察署別配置人員	大阪府警察史
明治16	1883	統計		明治十年以降本年末二至ル堂島米商会所ノ営業概況	米商会所一件・堂島米商会所之件・朝日新聞
明治16	1883	統計		明治十二年以降本年二至ル畳表上敷花座ノ集散額	畳表上敷花座輸出入高

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治16	1883	統計		明治十二年以降本年ニ至ル迄織物ノ廻着額価格及其需用地	呉服商品輸出入調査概表（大阪商業史資料）
明治17	1884	1	2	大阪鎮台兵、松島で巡査と乱闘する。（翌三日にもあり。）大阪軽罪裁判所において軍法会議判士をも交え予審を行い、その後巡査は軽罪裁判所、兵卒は軍法会議において裁かれることとなる。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治17	1884	1	3	建野郷三大阪府知事、山県有朋内務卿に娼妓賦金を取締費補助として給付することの不可を内申する。	大阪府警察史
明治17	1884	1	4	これより先の昨年末『大阪新報』発行停止処分を解かれるも、この日暫時休刊とし、かわって『大阪毎朝新聞』を発行する。（ただし五日より休刊、九日の大阪新報社解社を経て同月二十九日より刊行となる。）	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治17	1884	1	7	内務省、明治十七年度備荒儲蓄補助金配付高を大阪府は四万五千八百余円と定め、かつ配付日を指定する。	布告及布達
明治17	1884	1	7	大阪府、紙商仲間規約を認可する。	明治大正大阪市史史料47-3(b)、(c)
明治17	1884	1	8	大阪府、練兵中大阪城南の法円坂町陸軍練兵場と射的場の中間への人民立入通行を禁止する。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	1	8	大阪府、無地染仲間規約を認可する。	明治大正大阪市史史料52-5(a)
明治17	1884	1	9	午後十時東区内本町橋詰町より出火、町数十、戸数千四百余を焼き翌十日午前六時鎮火する。警吏消防夫の負傷する者多し。また市民の救援物資・金銭の寄付が続く。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治17	1884	1	12	愛敬女学校および愛珠幼稚園に唱歌集二編と同掛図二編が一部ずつ交付される。	大阪府教育百年史第3巻
明治17	1884	1	14	大阪府、古物商取締細則を制定する。（二月一日より施行。附 古物商取締人名）	布告及布達（新聞）・朝日新聞・日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治17	1884	1	15	大阪府、住吉郡杉本村を杉本村および杉本新田に分け、西成郡木寺村と川口新家村を合し木川村とすること等府下町村分合を布達する。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	1	17	大阪府、北区で府会議員（勝浦庄次郎）の欠員があり、二月中の補欠選挙会開催を告示する。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞
明治17	1884	1	19	大阪府、貸座敷并娼妓賦金徴収規則を定める。（二月一日より施行）	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治17	1884	1	19	大阪商法会議所、大阪府勸業課の諮問に対し、物価下落の原因との方策、商況回復の方途について報答する。	朝日新聞・大阪経済史料集成第1巻P324～336、P386～389・五代友厚伝記資料第2巻資料120・日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治17	1884	1	21	大阪府、郡部各警察署の管轄区画を改める。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	1	22	大阪府、牛馬使用心得を告示し、飼主の不注意より生ずる斃死等を防がんとする。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞
明治17	1884	1	22	宮川経輝、中ノ島七丁目湊橋北詰西入ル大阪教会内で市民に哲学の講義をはじめる。	日本立憲政党新聞
明治17	1884	1	25	南区役所を鰻谷中ノ町に移す。（開庁は二十六日）	布告及布達（新聞）・大阪名所独案内 下・日本立憲政党新聞
明治17	1884	1	25	大阪府、西成郡で府会議員の欠員があり、二月中の補欠選挙実施を指示する。（二月十四日小野弥左衛門が選出される。）	布告及布達（新聞）・白山家文書404・日本立憲政党新聞・西成郡史
明治17	1884	1	26	大阪府、薬舗并薬種商取締規則を一部改正し、さらに許否は大阪府庁にて取扱うこととする。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治17	1884	1	26	大阪府、薬種商相続人が婦女もしくは未丁年者であるときは後見人を設けて継続営業することを許可する。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	1	29	大阪府警察本署、内務省の巡査帯剣心得方に基き、軽忽に抜剣しないよう注意する。	大阪府警察史・日本立憲政党新聞
明治17	1884	1	31	大阪府、彫刻業取締規則を定める。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	1	月中	演説会に関する新聞記事(1)～(12)	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治17	1884	1	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治17	1884	1	月中	(1)大工練習所の開業	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治17	1884	1	月中	(2)大阪堂嶋米商会所明治十六年後半季総勘定	日本立憲政党新聞
明治17	1884	1	月中	(3)丸三銀行第七回実際報告	日本立憲政党新聞
明治17	1884	1	月中	(4)正木徳次郎、煙草刻器械を発明	日本立憲政党新聞
明治17	1884	1	月中	(5)第百四十八国立銀行第十回報告	日本立憲政党新聞
明治17	1884	1	月中	(6)第十三国立銀行第十四回半季実際報告	日本立憲政党新聞
明治17	1884	1	月中	(7)大阪株式取引所第十一回半季勘定	日本立憲政党新聞
明治17	1884	1	月中	(8)各郡農況	大阪府勸業月報第三十八号
明治17	1884	1	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治17	1884	1	月中	(1)消防夫の初出式	日本立憲政党新聞
明治17	1884	1	月中	(2)成章塾を改め藤沢分校開業式	朝日新聞
明治17	1884	1	月中	(3)千日前でゾウの見世物	日本立憲政党新聞
明治17	1884	1	月中	(4)梅花女学校の始業	日本立憲政党新聞
明治17	1884	1	月中	(5)私学館の移転、法律と仏学の教授	日本立憲政党新聞
明治17	1884	1	月中	(6)大阪法学舎の授業始め	日本立憲政党新聞
明治17	1884	1	月中	(7)大阪・堺間鉄道工事に着手とか	日本立憲政党新聞
明治17	1884	1	月中	(8)十日戎の景況	日本立憲政党新聞
明治17	1884	1	月中	(9)和歌山懇親会の開催	日本立憲政党新聞
明治17	1884	1	月中	(10)北区で臨時区会	日本立憲政党新聞
明治17	1884	1	月中	(11)『学術振興新誌』第一号の発行	日本立憲政党新聞
明治17	1884	1	月中	(12)堵東小学校の増築開校	日本立憲政党新聞
明治17	1884	1	月中	(13)大阪中学校雇外国教師寄宿舍の落成	日本立憲政党新聞
明治17	1884	1	月中	(14)永田一二、静岡の東海暁鐘新報社へ	日本立憲政党新聞
明治17	1884	1	月中	(15)春駒・大黒舞などが復活	朝日新聞
明治17	1884	1	月中	(16)平野町神宮教会所は従来通り	日本立憲政党新聞
明治17	1884	1	月中	(17)大阪府常置委員会で通常府会議案の検討	日本立憲政党新聞
明治17	1884	1	月中	(18)角の劇場の看板上げ	日本立憲政党新聞
明治17	1884	1	月中	(19)湯屋の値下げ	日本立憲政党新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治17	1884	1	月中	(20)大阪陸軍病院、新築工事に着手	日本立憲政党新聞
明治17	1884	1	月中	(21)戎座で素人演劇、中の劇場の外題ほか	日本立憲政党新聞
明治17	1884	1	月中	(22)旧広演社関係者の宴会	朝日新聞
明治17	1884	1	月中	(23)虚無僧の出願	日本立憲政党新聞
明治17	1884	1	月中	(24)大阪医事会同社の新年発会式	日本立憲政党新聞
明治17	1884	1	月中	(25)大阪府、小学教員百三十名を募集	日本立憲政党新聞
明治17	1884	1	月中	(26)融通大念仏宗新管長に清原実問氏選出へ	日本立憲政党新聞
明治17	1884	1	月中	(27)区内数ヶ所に貼紙場設置の目論見	日本立憲政党新聞
明治17	1884	1	月中	(28)九州筋の道者で大阪の旅籠屋がにぎわう	日本立憲政党新聞
明治17	1884	1	月中	(29)三間憲兵中佐、旧長町貧民の末町移転を語る	日本立憲政党新聞
明治17	1884	1	月中	(30)兵役忌避者の探索	日本立憲政党新聞
明治17	1884	1	月中	『日本立憲政党新聞』の「大阪彙報」(1)～(7)	日本立憲政党新聞
明治17	1884	1	月中	統計に関する新聞記事	
明治17	1884	1	月中	(1)大阪株式取引所の売買高	日本立憲政党新聞
明治17	1884	1	月中	(2)府下人民諸公債証書持込高	朝日新聞
明治17	1884	2	1	『日本立憲政党新聞』、創刊二周年を迎え「一大政治の活機関」たらしめんとする決意を述べる。	日本立憲政党新聞
明治17	1884	2	2	大阪府、呉服者仲間申合規約を公認する。	明治大正大阪市史史料46-4(a)
明治17	1884	2	2	大阪府、灰商仲間申合規約を公認する。	明治大正大阪市史史料65-1(a)
明治17	1884	2	5	大阪府、強竊盗・詐欺拐帯等の難に遇いもしくは遇わんとしたる者は、告訴するしないにかかわらず被害地警察署又は分署へ届出させる。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	2	5	土居通夫、大審院詰の辞令を前に官途を辞し大阪に留る決意を五代友厚に明かし相談をする。	五代友厚伝記資料第一巻490・日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治17	1884	2	8	大阪府、威銃取締規則を定める。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	2	9	大阪府、西洋形造船所の設立あるいは洋式帆船汽船の建造をしようとする者の規則を定め、商船取締所へ届出、許可を受けさせる。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	2	9	大阪府、郡区役所・戸長役場に対し参謀本部測量官吏来阪時の便宜をはかるべきことを布達する。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	2	10	東京大学理学部講師文部省御用掛高松豊吉、大阪の硫酸製造会社・大阪造幣局内硫酸製造所の製造工程について報告書を作成する。	日本立憲政党新聞
明治17	1884	2	13	大阪府、明治十六年太政官第十三号布達にもとづく勸業諮問会を創設し、農商工業及び海陸輸送に関する府知事の諮問を審議させる。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	2	13	油会社役員五名、東警察署に拘引される。（附 大阪軽罪裁判所裁判言渡書）	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治17	1884	2	18	大阪府、区町村選挙師範生徒募集手続を定める。	布告及布達（新聞）

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治17	1884	2	23	大阪府、形附折縫絞り染仲間規約を公認する。	明治大正大阪市史史料47-3(b)
明治17	1884	2	26	大阪商法会議所、荷受問屋存廃の得失に関する報答書を大阪府勸業課に提出する。	朝日新聞・大阪経済史料集成第一巻P315～323・五代友厚伝記資料第二巻121・日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治17	1884	2	26	『日本立憲政党新聞』、発行停止される。	朝日新聞
明治17	1884	2	27	大阪府、屠蓄取締規則を改正する。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	2	27	大阪府、租税課中の地理掛を廃し、新たに地理課を設けて地理・地籍・雑務・測量の四掛を置く。	布告及布達・朝日新聞
明治17	1884	2	29	大阪府、学齡未滿の幼児を小学校に入校させる時は学齡児童と教場を区別して保育させる。	布告及布達
明治17	1884	2	日欠	大蔵省権大書記官河島醇、九州出張の途次大阪に立寄り、大阪の進むべき道を論じる。	明治大正大阪市史7P591～595
明治17	1884	2	日欠	小山卯兵衛外六名、薩摩南町に生魚市場の開設を出願する。雑喉場魚問屋等、この不認可を府庁に願い出る。	雑喉場魚市場沿革史
明治17	1884	2	日欠	大阪の有志、哲学協会を設立する。	日本立憲政党新聞
明治17	1884	2	日欠	大阪砲兵工廠、大砲鑄造工事で繁忙となる。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治17	1884	2	月中	演説会に関する新聞記事(1)～(4)	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治17	1884	2	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治17	1884	2	月中	(1)第百三十国立銀行の半季実際報告	日本立憲政党新聞
明治17	1884	2	月中	(2)大阪製銅会社の役員人事	日本立憲政党新聞
明治17	1884	2	月中	(3)守西正三郎製造の非常ポンプ	朝日新聞
明治17	1884	2	月中	(4)大阪紡績会社の役員人事	日本立憲政党新聞
明治17	1884	2	月中	(5)大阪紡績会社の好成績	朝日新聞
明治17	1884	2	月中	(6)丸三銀行、朝鮮と京都に出張所・支店を出す	日本立憲政党新聞
明治17	1884	2	月中	(7)中山道起業公債への応募者	朝日新聞
明治17	1884	2	月中	(8)各郡農況	大阪府勸業月報第39号
明治17	1884	2	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治17	1884	2	月中	(1)鎮台兵増加	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治17	1884	2	月中	(2)関西大懇親会の延期	日本立憲政党新聞
明治17	1884	2	月中	(3)鹿島ふくの産婆研究所	日本立憲政党新聞
明治17	1884	2	月中	(4)書画展覧会の開催	日本立憲政党新聞
明治17	1884	2	月中	(5)清国侏儒の演劇興行	朝日新聞
明治17	1884	2	月中	(6)大阪教育会を大日本教育会の大阪支会とすとか	日本立憲政党新聞
明治17	1884	2	月中	(7)水上警察署で郡部の警邏区を定める	朝日新聞
明治17	1884	2	月中	(8)徴兵令の講習会	朝日新聞
明治17	1884	2	月中	(9)大阪商法会議所役員の選挙	日本立憲政党新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治17	1884	2	月中	(10)文部省直轄大阪中学校で志願者を募集	日本立憲政党新聞
明治17	1884	2	月中	(11)大阪府立中学校でも生徒を募集	日本立憲政党新聞
明治17	1884	2	月中	(12)大阪女学校へ西区が補助金	朝日新聞
明治17	1884	2	月中	(13)大阪芝居で中松宗十郎派と嵐璃寛派の対立	新聞集成明治編年史
明治17	1884	2	月中	(14)大阪府立中学校で体操教授のため村田銃を購入	日本立憲政党新聞
明治17	1884	2	月中	(15)西区会が開かれる	日本立憲政党新聞
明治17	1884	2	月中	(16)南区阪町天神前に遊所開業の相談	日本立憲政党新聞
明治17	1884	2	月中	(17)大阪府知事の妻、井上参議の妻女を伴って中の芝居を見る	日本立憲政党新聞
明治17	1884	2	月中	(18)材木商と堅木商の折合がつく	日本立憲政党新聞
明治17	1884	2	月中	(19)『徴兵規則全書』の発刊広告	朝日新聞
明治17	1884	2	月中	(20)『新令徴兵免否要覧』の発売広告	朝日新聞
明治17	1884	2	月中	(21)陸軍御用地の拡張	日本立憲政党新聞
明治17	1884	2	月中	(22)第八聯隊旗の引替え	日本立憲政党新聞
明治17	1884	2	月中	(23)皇典講談会をおこす	朝日新聞
明治17	1884	2	月中	(24)篤志者が下寺町筋を東へ切通さんとす	朝日新聞
明治17	1884	2	月中	(25)道頓堀三劇場を合併して演劇会社設立の企て	日本立憲政党新聞
明治17	1884	2	月中	(26)大阪青年会のキリスト教説教会	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治17	1884	2	月中	(27)天満宮境内にカンガルーの観物	朝日新聞
明治17	1884	2	月中	(28)高島座を新町座と改名	朝日新聞
明治17	1884	2	月中	統計に関する新聞記事	
明治17	1884	2	月中	(1)育児と窮民救助数	日本立憲政党新聞
明治17	1884	2	月中	(2)当監獄本署囚徒統計	朝日新聞
明治17	1884	2	月中	(3)府下人民所有公債証書持越高	朝日新聞
明治17	1884	3	1	臨時大阪府会が開かれる。（七日閉会）	布告及布達（新聞）・朝日新聞
明治17	1884	3	1	大阪府下に憲兵が置かれる。津村別院を屯所、興正寺を分屯所として事務を開始する。	布告及布達（新聞）・朝日新聞・新聞集成明治編年史
明治17	1884	3	2	角の劇場、新築の工成り開業式を行なう。	日本立憲政党新聞・朝日新聞・新聞集成明治編年史
明治17	1884	3	7	公立大阪博物場を府立大阪博物場と改称する。	布告及布達（新聞）・大阪博物場一件・府立大阪博物場沿革誌・大阪府教育百年史第3巻・朝日新聞
明治17	1884	3	8	通常府会が開かれる。（四月十三日閉場）	朝日新聞・布告及布達（新聞）
明治17	1884	3	12	大阪府、着色・不良粗悪の茶を販売する者あり、茶業組合準則を定め、茶業に従事する者にそれに基く組合の設立を命じる。	布告及布達・朝日新聞
明治17	1884	3	13	大阪府、明治十六年度郡区連帯支弁地方費のうち監獄費および監獄建築修繕費追加予算郡部負担分の賦課乗率を定める。	布告及布達（新聞）

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治17	1884	3	15	府立大阪博物場に博覧会を開設する。（六月二十二日まで）	布告及布達（新聞）・大阪博物場一件・府立大阪博物場沿革誌・朝日新聞
明治17	1884	3	15	兵庫県武庫・菟原郡役所部内に幼稚園開設のため愛珠幼稚園の参観が依頼される。	大阪府教育百年史第3巻・朝日新聞
明治17	1884	3	15	大阪府、説教開筵については以後届出不要とする。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	3	19	大阪府、明治十六年甲第七十七号布達、府立師範学校貸費規則を改正する。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	3	19	大阪府、戸籍不整頓の聞こえあり、郡区役所・戸長役場に指示して以来毎年二回その異動を調査させる。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	3	21	大阪府、賭博犯処分細則を定める。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	3	22	大阪府、材木仲買商仲間規約を公認する。	明治大正大阪市史史料65-2a
明治17	1884	3	24	大分県土族中村貢、東区平野町二丁目に私立東洋獣医学部および東洋獣病院開設を出願する。	朝日新聞
明治17	1884	3	26	大阪府、各種公私立学校において定期及び卒業試験を執行する時は、公立は学務委員の連署、私立はその奥印を得てこれを郡区役所へ届出させる。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	3	29	大阪府、師範学校卒業証書等所持の者請求試験及び入学編入方取扱手続を制定する。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	3	31	大阪府、臨時府会の議決を経て監獄費及び監獄建築修繕費追加予算を定める。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	3	31	大阪府警察本署、兵庫県側との接続地域における警防を厳にするため聯合通報概則を定める。ついで和歌山県・京都府側とも聯合する。	大阪府警察史
明治17	1884	3	31	大阪府、素麺商仲間規約を公認する。	明治大正大阪市史史料65-1c
明治17	1884	3	日欠	砲兵第二方面本署新築の工事に着手する。	朝日新聞
明治17	1884	3	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治17	1884	3	月中	(1)川口波止場取揚げの工事に着手	朝日新聞
明治17	1884	3	月中	(2)郵便差立船の一斑	朝日新聞
明治17	1884	3	月中	(3)ラン・オモトの珍列会	朝日新聞
明治17	1884	3	月中	(4)松林伯園の講談	朝日新聞
明治17	1884	3	月中	(5)英学校で毛糸編物の教授	朝日新聞
明治17	1884	3	月中	(6)大阪組合代言人役員の改選	朝日新聞
明治17	1884	3	月中	(7)私立大阪盲啞学校、南区大宝寺町東之町に新築移転	朝日新聞
明治17	1884	3	月中	(8)天王寺村から国分越えの奈良街道を拡幅修理	朝日新聞
明治17	1884	3	月中	(9)自由軒と通運社店の人力車賃改正	朝日新聞
明治17	1884	3	月中	(10)産婆開業試験最初の合格者は二名	朝日新聞
明治17	1884	3	月中	(11)徴兵脱走者の後悔	朝日新聞
明治17	1884	3	月中	(12)堀江市之側に松本座を開業	朝日新聞
明治17	1884	3	月中	(13)英語夜学の生徒募集	朝日新聞
明治17	1884	3	月中	(14)石川・富山両県懇親会の開宴	朝日新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治17	1884	3	月中	(15)松島遊廓の不景気	朝日新聞
明治17	1884	3	月中	(16)大和川に紀ノ川を注ぎ込む計画	朝日新聞
明治17	1884	3	月中	(17)『演劇新報』の発刊	朝日新聞
明治17	1884	3	月中	(18)天下茶屋郵便局ほか六局の廃止	朝日新聞
明治17	1884	3	月中	(19)大阪壮年会の学術演説と討論会	朝日新聞
明治17	1884	3	月中	(20)大阪測候所と安治川水上警察署の間に電話線	朝日新聞
明治17	1884	3	月中	(21)川口に仏国の専任領事を置くと	朝日新聞
明治17	1884	3	月中	(22)梅花女学校で生徒募集	朝日新聞
明治17	1884	3	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治17	1884	3	月中	(1)第六六国立銀行支店閉鎖	朝日新聞
明治17	1884	3	月中	(2)鹿児島・沖縄産砂糖売捌所の開業広告	朝日新聞
明治17	1884	3	月中	(3)活版製造所の値下げ広告	朝日新聞
明治17	1884	3	月中	(4)各郡農況	大阪府勸業月報第40号
明治17	1884	3	月中	統計に関する新聞記事	
明治17	1884	3	月中	(1)川口税関取扱い輸出入高等	朝日新聞
明治17	1884	4	2	大阪府、明治十五年甲第九十二号劇場取締規則を改定する。	布告及布達(新聞)
明治17	1884	4	10	大阪府、神戸監獄本署等で一種伝染性の熱病発生し、帰郷者からの伝染あることに注意を喚起する。	布告及布達(新聞)
明治17	1884	4	10	大阪府警察本署、賭博犯処分手続を定める。	大阪府警察史
明治17	1884	4	11	イタリア砲兵少佐ボンペヲグリロ・同技手長ガルペロリヲ、製砲術伝授のため大阪砲兵工廠に招かれ、この日到着する。	大阪砲兵工廠沿革史・朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治17	1884	4	14	大阪府、軍人・軍属の違警罪は大阪憲兵屯所において処分させることとなったことを通達する。	大阪府警察史
明治17	1884	4	16	大阪府、府会議員半数改撰期につき、五月中の選挙執行を告示する。（附 当選者名簿）	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞・西成郡史
明治17	1884	4	18	大阪府、質屋取締条例施行を前に同細則を定める。また、質物ならびに流質物品目を届出させる。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞
明治17	1884	4	18	雑喉場魚市場、問屋仲間規約の追加を出願し府の認可を得る。	雑喉場魚市場沿革史
明治17	1884	4	19	大阪府、府立師範学校貸費入学規定を廃止する。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	4	21	天王寺治安裁判所、改築工事にとりかかる。	布告及布達（新聞）・朝日新聞
明治17	1884	4	22	京都・大阪・神戸・岡山・神奈川・長崎在留の外国人キリスト教宣教師、京都に会合して治外法権の撤廃を決議する。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治17	1884	4	25	吉田基、西長堀南通四丁目博済病院内にて『大阪医報』を発行する。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治17	1884	4	26	大阪府、南区で府会議員の欠員があり、五月中の補欠選挙を告示する。	布告及布達（新聞）

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治17	1884	4	日欠	中津川流域村々、淀川・中津川分流点における中津川沈床工事が同川の水量減をもたらす可能性を恐れ、歎願する。	中谷家文書（水利）13-2・日本立憲政党新聞
明治17	1884	4	日欠	大阪自由党、解党する。	朝日新聞
明治17	1884	4	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治17	1884	4	月中	(1)大阪麦酒醸造所の製品広告	朝日新聞
明治17	1884	4	月中	(2)大阪鉄工所、英人ハンターより門田三郎兵衛・秋月清十郎の手へ	朝日新聞
明治17	1884	4	月中	(3)大阪砲兵工廠で捕鯨砲の鑄造	朝日新聞
明治17	1884	4	月中	(4)各郡農況	大阪府勸業月報第41号
明治17	1884	4	月中	各種演説会等に関する新聞記事(1)～(7)	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治17	1884	4	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治17	1884	4	月中	(1)新町の衰退	新聞集成明治編年史
明治17	1884	4	月中	(2)花井・西北・江北の三学校を廃し、一大校を新築	朝日新聞
明治17	1884	4	月中	(3)鎮台の号砲と測候所測知の正午にくいちがい	朝日新聞
明治17	1884	4	月中	(4)『評論仏国革命全史』の翻訳出版	朝日新聞
明治17	1884	4	月中	(5)義太夫の流行	新聞集成明治編年史
明治17	1884	4	月中	(6)摂津の人民に溜池取設方を懇諭	朝日新聞
明治17	1884	4	月中	(7)吾彦村の観音堂再建の落成式	朝日新聞
明治17	1884	4	月中	(8)私立衛生会大阪支会の開催	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治17	1884	4	月中	(9)姫路懇親会の開筵	朝日新聞
明治17	1884	4	月中	(10)造幣局の通行券	日本立憲政党新聞
明治17	1884	4	月中	(11)芸妓のお齒黒をやめる	日本立憲政党新聞
明治17	1884	4	月中	(12)梅花女学校の盛大	日本立憲政党新聞
明治17	1884	4	月中	(13)市街煙筒と屋根瓦の構造を調査	日本立憲政党新聞
明治17	1884	4	月中	(14)共存会員深見伊助の死去	日本立憲政党新聞
明治17	1884	4	月中	(15)郡区書記減員の府会決議は知事が拒否	日本立憲政党新聞
明治17	1884	4	月中	(16)藤田組煉瓦製造所の煙害	日本立憲政党新聞
明治17	1884	4	月中	(17)城南射的場の四町四方を陸軍が買上げ	朝日新聞
明治17	1884	4	月中	(18)『此花新聞』の紙面改良	朝日新聞
明治17	1884	4	月中	(19)奉公人出替りの不景気	日本立憲政党新聞
明治17	1884	4	月中	(20)寄席で義人戸谷右衛門伝	日本立憲政党新聞
明治17	1884	5	1	大阪商船会社、五五名の船主より九三隻の船舶をもって北区富島町十四番地に開業する。 （資本金百二十万円、頭取広瀬宰平）	大阪商船株式会社五十年史・日本立憲政党新聞・朝日新聞・新聞集成明治編年史・明治大正大阪市史・大阪百年史
明治17	1884	5	3	大阪府、明治十五年度地方税収出精算および地方別途金精算を告示する。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	5	3	大阪府、乾物商仲間規約を認可する。	明治大正大阪市史史料65-16

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治17	1884	5	3	九州改進黨の大会が筑前博多に開かれ、大阪の日本立憲政党新聞より河津裕之・沢辺正修が出席する。	日本立憲政党新聞
明治17	1884	5	5	大阪府、兵庫県監獄本署などから流行の発疹瘰癧が大阪府内にも流行の惧あり、医師に類症診察の際には速かに衛生委員若しくは戸長に届出させ、さらに郡区役所から大阪府に送付させる。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞
明治17	1884	5	6	大阪府、学校沿革誌及び日記の編輯方針が一定しないので、叙列の要目を指示し、あわせて郡区役所・府庁への差出しを命じる。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	5	7	大阪府、明治十七年度区部郡部連帯地方税収入予算・区部営業税雑種税・郡部地方税収入予算の施行をそれぞれ布達する。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞
明治17	1884	5	8	大阪府、銃砲弾薬免許商人が火薬運搬の船車に掲揚する標旗を定める。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	5	9	中の芝居に電気灯が試験的につく。	日本立憲政党新聞・朝日新聞・明治大正大阪市史・大阪商工会議所百年史
明治17	1884	5	10	大阪府、牛馬伝染病予防心得を定める。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞
明治17	1884	5	10	西成郡人民惣代委員中谷徳恭ほか十人、府知事に琵琶湖疏水計画の取り止めを歎願する。（これ以降種々の動きあり）。	中谷家文書（水利）13-3(57～143)、13-4(144)、13-5(145～148)、13-6(149～152)、13-7(153～158)、13-8(160～163)、13-9(164～166)、13-10(167)、13-11(168～186)、13-12(187～191)、13-13(192～216)、13-14(216～220)、13-15(221～225)、13-16（225）、13-17(226～229)、13-18(230～248)、13(1～249)・朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治17	1884	5	11	『日本立憲政党新聞』、改正区町村会法が郡区戸長の権限強化に届する可能性を論じる。	日本立憲政党新聞
明治17	1884	5	16	大阪府、明治十七年度区部地方税中地租割戸数割税率および区部郡部営業税雑種税課目及び課額を定める。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	5	18	暴風雨あり。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治17	1884	5	20	大阪府警察本署、囚人護送は馬車を使うこととし、囚人護送手続を定める。	大阪府警察史・日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治17	1884	5	20	東京上野公園開設の第二回内国絵画共進会において大阪府民では守住貫魚が金賞、ほか四人がそれぞれ受賞する。	大阪府勸業月報第42号・日本立憲政党新聞
明治17	1884	5	22	大阪府警察本署、各警察署等の電話通信心得を定める。	大阪府警察史
明治17	1884	5	23	太政官、藤田伝三郎ほか十八名発起の大阪・堺間鉄道布設を認可する。	鉄道別録4・公文雑纂2A-11-209・五代友厚伝記資料第3巻216～223・日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治17	1884	5	24	大阪府、区部郡部地方税賦課手続及び徴収期限を定める。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	5	30	堂島東・北新地・堂島西の三小学校を合併し、堂島小学校を創立する。	堂島資料室文書5734（堂島尋常小学校沿革誌）・朝日新聞
明治17	1884	5	31	大阪府、租税課を廃し、収税課を置く。	布告及布達（新聞）・朝日新聞・日本立憲政党新聞・大阪百年史
明治17	1884	5	31	『日本立憲政党新聞』、社説に「大阪倶楽部ノ設立ヲ促ス」を掲載する。	日本立憲政党新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治17	1884	5	日欠	大阪府、天王寺村字塚原に避病院設立を決定し、六月より工事にかかる。（八月二十四日落成）	日本立憲政党新聞・朝日新聞・南区17
明治17	1884	5	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治17	1884	5	月中	(1)日本宗教義会を興す	朝日新聞
明治17	1884	5	月中	(2)巡査試験に鹿児島県のもものは一人の落第もなし	日本立憲政党新聞
明治17	1884	5	月中	(3)娼妓ら、娼妓共立会社設立を計画	日本立憲政党新聞
明治17	1884	5	月中	(4)造幣局の倶楽部	朝日新聞
明治17	1884	5	月中	(5)ドイツ学の学校設立	日本立憲政党新聞
明治17	1884	5	月中	(6)明治記念標前で招魂祭	日本立憲政党新聞
明治17	1884	5	月中	(7)警部長交際費下付のうわさ	日本立憲政党新聞
明治17	1884	5	月中	(8)市中に売ト者が増える	日本立憲政党新聞
明治17	1884	5	月中	(9)寄席でのくじ引きを規制	日本立憲政党新聞
明治17	1884	5	月中	(10)滑稽家懇親会をひらく	日本立憲政党新聞
明治17	1884	5	月中	(11)浦江・大仁あたりで螢	日本立憲政党新聞
明治17	1884	5	月中	(12)藤見の広告	朝日新聞
明治17	1884	5	月中	(13)和泉懇親会の開催	朝日新聞
明治17	1884	5	月中	(14)川口波止場の増築工事で川沿いの家屋をとりこわす	日本立憲政党新聞
明治17	1884	5	月中	(15)正列車三十両までに制限の相談	日本立憲政党新聞
明治17	1884	5	月中	(16)徴兵検査の実施	日本立憲政党新聞
明治17	1884	5	月中	(17)川口の耶蘇教会所で貧民病院設立の計画	日本立憲政党新聞
明治17	1884	5	月中	(18)中村宗十郎と米商仲間の対立を小林佐兵衛が仲裁	日本立憲政党新聞
明治17	1884	5	月中	(19)造幣局の職工志願者、千名以上	日本立憲政党新聞
明治17	1884	5	月中	(20)江戸堀学校の設立	日本立憲政党新聞
明治17	1884	5	月中	(21)小作争議敗訴で小作人の身代限	日本立憲政党新聞
明治17	1884	5	月中	(22)新井毫、東帰する	日本立憲政党新聞
明治17	1884	5	月中	(23)土居通豫、日本立憲政党新聞等を退く	日本立憲政党新聞
明治17	1884	5	月中	(24)若狭越前懇親会の開催	日本立憲政党新聞
明治17	1884	5	月中	(25)岡千仞の『尊攘紀事補遺』出版	日本立憲政党新聞
明治17	1884	5	月中	(26)大阪鎮台兵士に脚気病が流行	日本立憲政党新聞
明治17	1884	5	月中	(27)八月の大阪大相撲は猪名川音右衛門が行司	日本立憲政党新聞
明治17	1884	5	月中	(28)偕行社に社長を置く	朝日新聞
明治17	1884	5	月中	(29)堂嶋小学校開業式	朝日新聞
明治17	1884	5	月中	(30)大阪控訴裁判所管内代言人の第二回懇親会	日本立憲政党新聞
明治17	1884	5	月中	産業・金融等に関する新聞記事	

3_明治前期大阪編年史綱文データベース1882-1886

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治17	1884	5	月中	(1)岡山県土族下山信利、画期的な染色法を開発する	日本立憲政党新聞
明治17	1884	5	月中	(2)米穀小売値段一定化で相談	日本立憲政党新聞
明治17	1884	5	月中	(3)当座預金の無利足化は先送り	日本立憲政党新聞
明治17	1884	5	月中	(4)大阪製銅会社、造幣局の銅屑を製しなおすと	朝日新聞
明治17	1884	5	月中	(5)各郡農況	大阪府勸業月報第42号
明治17	1884	5	月中	統計に関する新聞記事	
明治17	1884	5	月中	(1)府下人民所有金禄公債証書	朝日新聞
明治17	1884	5	月中	(2)梅田停車場の乗客賃銭	日本立憲政党新聞
明治17	1884	6	1	日本銀行大阪支店、東区大川町元長田作兵衛居宅跡に移転する。	日本銀行創立書類・日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治17	1884	6	2	私立大阪銀行、第七十九国立銀行を救済し、新たに大阪東区本町三丁目を本店とする第七十九国立銀行（頭取井本久兵衛）を開業する。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治17	1884	6	2	大阪府警部長、犯罪人の逮捕・訊問における証拠の重要性を演達する。	大阪府警察史
明治17	1884	6	4	菓子商仲間規約を定める。	菓子商仲間規約
明治17	1884	6	4	大阪府、郡区役所・戸長役場に対し、戸籍簿の数字は必ず壱貳参等の文字を用いさせる。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	6	4	岡山県美作国馬形村の村民、大阪府知事に歎願して、五代友厚配下の佐貝義胤に製糸法伝授の許可を求める。	五代友厚伝記資料3 資料198、199
明治17	1884	6	5	大阪府、コレラ病患者の発生を受け、各自摂生に努め予防に心がけるよう諭達する。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	6	5	三河以西九州に至る関西有志懇親会が大阪に開かれ、広く自由・改進黨等の主義をもつ者の親睦等が議決される。	日本立憲政党新聞
明治17	1884	6	9	大阪府、通常郡部会の議決にもとづき本年度郡部備荒儲蓄規則を定める。（七月一日施行）	布告及布達（新聞）
明治17	1884	6	9	大阪府、通常区部会の議決を経て本年度区部備荒儲蓄公儲金賦課乗率及び儲蓄割合を定める。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	6	9	大阪府、戸長役場に指示して、男子なくして数女子を有するものがその一人に家名相続させようとするときには、その他の女子についてはたとえ長女であっても他へ送籍することを認めさせる。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	6	9	大阪府、鉄商仲間規約を認許する。	明治大正大阪市史史料43-1(C)
明治17	1884	6	12	大阪府、麻苧商仲間規約を認許する。	明治大正大阪市史史料50-4(C)
明治17	1884	6	13	大阪府、区町村費中への金品寄付は以後郡区役所へ願出させる。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	6	13	『朝日新聞』、紙型版機械を導入し、あわせて紙面の改良をはかる。	朝日新聞
明治17	1884	6	13	自由政談演説会が戎座劇場で開かれる。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治17	1884	6	15	大阪紡績会社、三軒屋村に開業式を開く。	日本立憲政党新聞・朝日新聞・新聞集成明治編年史
明治17	1884	6	16	大阪府警察本署、警察署留置場取締規則を定める。	大阪府警察史

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治17	1884	6	18	大阪府、洋形船・和型船ともに七月十日までにそれぞれ積量検査を受けさせる。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	6	20	大阪府、薬種商卸仲買仲間規約を認許する。	明治大正大阪市史史料53-2a
明治17	1884	6	20	大阪府、摂津国河川のうち地方税支弁および補助の河川を指定する。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	6	21	大阪府、各門戸に郵便受箱を設置するなど郵便配達の便宜をはからせる。	布告及布達（新聞）・明治大正大阪市史
明治17	1884	6	22	大阪府立博物場、博覧大会の閉場式を行なう。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治17	1884	6	22	大阪府下権衡製作人山本清之助、東京府下権衡製作人守隨彦太郎の賛成を得て日本秤の標準を精衡・常衡・概衡の三等に区分し確立させることを農商務省に上申する。	法規分類大全
明治17	1884	6	23	臨時大阪府会区部会郡部会を開く。	日本立憲政党新聞・布告及布達（新聞）・朝日新聞
明治17	1884	6	24	大阪府、戸長役場の管理区域を改定する。	布告及布達（新聞）・朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治17	1884	6	24	大阪府、戸長は知事が選任すること、ただし時宜により町村人民に選挙させることもあることを布達する。（七月一日より施行）	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治17	1884	6	24	大阪府、約束郵便規則第一条を改正する。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	6	24	東区役所、公私立各校園生徒で疥癬病にかかっている者の登校差止めを通達する。	布告及布達
明治17	1884	6	25	大阪府、戸長役場の位置はその管轄区域中中央至便地を撰定させ、七月十五日までに届出させる。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	6	27	大阪府警察本署、水泳規則を定め、警察巡査の水泳訓練を始める。	大阪府警察史・日本立憲政党新聞
明治17	1884	6	28	大阪府、諸布達書類の頒布数を改正する（七月一日より施行）。	布告及布達
明治17	1884	6	30	東京瘋癲病院長加藤照業、大阪に来てその分院を高津梅ヶ辻夕願寺に仮に設立する。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治17	1884	6	30	政府、この日限り大阪大蔵省為換方を廃止し、日本銀行内に国庫金取扱所を置き七月一日より事務を開始する。	布告及布達
明治17	1884	6	日欠	大阪製銅会社、経営の苦境を述べて海軍に製品の購売を訴える。	五代友厚伝記資料3 資料166
明治17	1884	6	日欠	各地出身者の懇親会、盛行する。（九州人懇親会・河内懇親会・福井県懇親会・石川富山両県親睦会・芸備懇親会・美作人懇談会）	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治17	1884	6	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治17	1884	6	月中	(1)富田林に大阪から弁士が出席して政談演説会	日本立憲政党新聞
明治17	1884	6	月中	(2)南区で相撲の興行	日本立憲政党新聞
明治17	1884	6	月中	(3)砲兵第四聯隊の初代聯隊長	日本立憲政党新聞
明治17	1884	6	月中	(4)大阪測候所、管内六箇所に寒暖計を設置	日本立憲政党新聞
明治17	1884	6	月中	(5)南区、家屋売買の歩金で新たな小学校を設置	日本立憲政党新聞
明治17	1884	6	月中	(6)北浜小学校で四学校の聯合大試験	日本立憲政党新聞
明治17	1884	6	月中	(7)大阪商船学校が遊泳場を設置	日本立憲政党新聞
明治17	1884	6	月中	(8)今宮戎社の修繕	日本立憲政党新聞
明治17	1884	6	月中	(9)印紙類売捌人の配置	朝日新聞
明治17	1884	6	月中	(10)関西自由書生運動会の案内	日本立憲政党新聞

3_明治前期大阪編年史綱文データベース1882-1886

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治17	1884	6	月中	(11)此花新聞の紙幅拡張	日本立憲政党新聞
明治17	1884	6	月中	(12)回春病院医学講習所の入学案内	朝日新聞
明治17	1884	6	月中	(13)日本橋二丁目瀧川弥兵衛を賞与	朝日新聞
明治17	1884	6	月中	(14)千日前の南、元茶毘所の払下げ	朝日新聞
明治17	1884	6	月中	(15)大阪心斎橋の稗史館、シェークスピアの「羅馬盛衰鑑」を発兌	日本立憲政党新聞
明治17	1884	6	月中	(16)自由亭が浪華温泉場・清華楼を買取る	朝日新聞
明治17	1884	6	月中	(17)西成・住吉両郡農談会の顕著な益	朝日新聞
明治17	1884	6	月中	(18)大阪義塾の開業	日本立憲政党新聞
明治17	1884	6	月中	(19)元堺県知事小河一敏の治水の功を表する石碑の建築	朝日新聞
明治17	1884	6	月中	金融・産業等に関する新聞記事	
明治17	1884	6	月中	(1)売薬営業仲間事務所の設置	日本立憲政党新聞
明治17	1884	6	月中	(2)中山道鉄道公債引受の大阪関係申込高	日本立憲政党新聞
明治17	1884	6	月中	(3)広業商会大阪出張店の閉鎖	朝日新聞
明治17	1884	6	月中	(4)瓦斯製造所の開業	朝日新聞
明治17	1884	6	月中	(5)各郡農況	大阪府勸業月報第43号
明治17	1884	6	月中	統計に関する新聞記事	
明治17	1884	6	月中	(1)川口税関の事務表	朝日新聞
明治17	1884	6	月中	(2)府下人民所有公債証書持越高	朝日新聞
明治17	1884	6	月中	(3)大阪駅通出張局の取扱高	朝日新聞
明治17	1884	7	1	大阪府、戸長役場門標・印章の雛形を改定する。	布告及布達（新聞）・朝日新聞
明治17	1884	7	2	大阪府、常置委員会開設期日を毎月二回と改定する。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞
明治17	1884	7	2	北区、区立北区幼稚園を常安町大阪府立師範学校内元府立模範幼稚園跡に開校する。	堂島資料室文書5061（76～81）・朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治17	1884	7	4	大阪府、荷受問屋三番組仲間規約を認可する。	明治大正大阪市史史料66-1a
明治17	1884	7	5	大阪府、七月十一日より九月十日までの出退庁時限を定める。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	7	7	大阪府、北区二名、高安郡一名の府会議員補欠選挙を指示する。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	7	9	大阪府、私立銀行の解散に際しては株主中より二名の残務取扱人および事務所を定め、府知事の認可を受けさせる。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	7	9	大阪府、西成郡一名の府会議員補欠選挙を指示する。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	7	10	文部省直轄中学校初等中学科卒業授与式が加藤弘之大学総理などの臨席で執行される。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治17	1884	7	12	大阪府、材木問屋商仲間規約を認可する。	明治大正大阪市史史料59-1b、65-2a
明治17	1884	7	13	樋口三郎兵衛校主となり、道修町五丁目に私立浪華画学校を設立して皇国画・支那画の教授を始める。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治17	1884	7	14	大阪府、本年第十四号布告区町村会法第二条により区町村会規則ならびに議事細則を定める。	布告及布達（新聞）・朝日新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治17	1884	7	14	大阪府、夏となり童幼の溺死する者多く、父兄に諭示してみだりに遊泳させず注意を怠らないようにさせる。	布告及布達（新聞）・朝日新聞
明治17	1884	7	17	このころ、降雨頻りに続き、市中および郡村の諸川汎濫しあるいは浸水する所も多く、また被害防御のため各所で対応に迫られる。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治17	1884	7	19	西成郡西島小学校、学校の運営難について報告する。（九月廃校）	西島新田文書（教育）2・朝日新聞
明治17	1884	7	22	大阪製銅会社、造幣局設置の鎔鋳炉その他を譲り受け、銅滓吹換技術の向上をはかる。	五代友厚伝記資料第3巻資料167
明治17	1884	7	24	大阪商法会議所、大阪府勸業課の諮問に応じ北海道産出魚粕の荷造を減量化する改良案を提唱する。	諮問録・報答綴・五代友厚伝記資料第2巻資料122・大阪経済史料集成第1巻建議報告P390～394・日本立憲政党新聞
明治17	1884	7	25	農商務省、大阪米商会所申合規則の第四回改正を認可する。	米商取引所一件
明治17	1884	7	28	大阪府、郡区長において公立小学校生徒の臨時試験実施と優等の者への賞与授与方を布達する。	布告及布達(新聞)
明治17	1884	7	28	大阪府、天王寺警察署木津分署を西成郡木津村より難波村に移し難波分署と改称する。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞
明治17	1884	7	29	西区立幼稚園設立が決められる。	朝日新聞
明治17	1884	7	日欠	大阪愛育社、大阪慈善会に合併して改設愛育社と称し、棄児の養育にさらに尽力する。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治17	1884	7	日欠	政談演説会の中止・解散がつづく。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治17	1884	7	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治17	1884	7	月中	(1)菅南小学校の増築	日本立憲政党新聞
明治17	1884	7	月中	(2)囚人殴打容疑の特務巡査が無罪	朝日新聞
明治17	1884	7	月中	(3)新町橋を鉄橋に架換着手	朝日新聞
明治17	1884	7	月中	(4)東成郡の戸数割税未納者を取調べ	日本立憲政党新聞
明治17	1884	7	月中	(5)雨落みぞ未構築の家屋を取り調べる	日本立憲政党新聞
明治17	1884	7	月中	(6)千日前官有地の借用期限切れで地面の返却問題	朝日新聞
明治17	1884	7	月中	(7)難波村新川以東の独立計画	朝日新聞
明治17	1884	7	月中	(8)天満市の側浜辺に群れ集う小児を保護	朝日新聞
明治17	1884	7	月中	(9)堂島小学校の盛況	朝日新聞
明治17	1884	7	月中	(10)織田純一郎の帰東	日本立憲政党新聞
明治17	1884	7	月中	(11)伝法村分署設置とか	日本立憲政党新聞
明治17	1884	7	月中	(12)在阪中の芸備壮年懇親会	日本立憲政党新聞
明治17	1884	7	月中	(13)紀州御殿を大阪城内に移築とか	日本立憲政党新聞
明治17	1884	7	月中	(14)大阪毎朝新聞の解停	朝日新聞
明治17	1884	7	月中	(15)旧官立大阪師範学校生徒の同窓会	朝日新聞
明治17	1884	7	月中	(16)北区で貧児の就学補助	日本立憲政党新聞
明治17	1884	7	月中	(17)贗札が横行	朝日新聞
明治17	1884	7	月中	(18)天神祭の光景	日本立憲政党新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治17	1884	7	月中	(19)本田一番町で輪投げの流行	日本立憲政党新聞
明治17	1884	7	月中	(20)下福島で貧窮人保護のため里仁社をつくる	朝日新聞
明治17	1884	7	月中	(21)府立中学校生徒の遊泳場変更 他	朝日新聞
明治17	1884	7	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治17	1884	7	月中	(1)川筋および川筋出入りの船舶名称を調査	日本立憲政党新聞
明治17	1884	7	月中	(2)米商会所で報告書印刷の計画	日本立憲政党新聞
明治17	1884	7	月中	(3)伝法村・西区幸町で晒布海苔が衰退	日本立憲政党新聞
明治17	1884	7	月中	(4)酒造税不納で公売処分者三十余名	日本立憲政党新聞
明治17	1884	7	月中	(5)鹿児島県令が大阪の砂糖会社を巡視	日本立憲政党新聞
明治17	1884	7	月中	(6)市岡新田で米国種すいかの収穫	日本立憲政党新聞
明治17	1884	7	月中	(7)大阪株式取引所第十二回利益金割合報告	日本立憲政党新聞
明治17	1884	7	月中	(8)大阪堂島米商会所第十六回総勘定報告	日本立憲政党新聞
明治17	1884	7	月中	(9)第二百一十一国立銀行第十一回半季実際報告	日本立憲政党新聞
明治17	1884	7	月中	(10)丸三銀行明治十七年前半期所務諸勘定	日本立憲政党新聞
明治17	1884	7	月中	(11)大阪手形交換所、明治十七年上半期諸勘定	日本立憲政党新聞
明治17	1884	7	月中	(12)第五十八国立銀行第十二回半季実際報告	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治17	1884	7	月中	(13)第四十二国立銀行第十二回半季実際報告	日本立憲政党新聞
明治17	1884	7	月中	(14)第十三国立銀行第十五回半季実際報告	日本立憲政党新聞
明治17	1884	7	月中	(15)各郡農況	大阪府勸業月報第44号
明治17	1884	7	月中	統計に関する新聞記事	
明治17	1884	7	月中	(1)書籍館の利用者数	日本立憲政党新聞
明治17	1884	7	月中	(2)六月中通関高	朝日新聞
明治17	1884	7	月中	(3)六月中の郵便物	朝日新聞
明治17	1884	7	月中	(4)府下人民所有諸公債証書持込高	朝日新聞
明治17	1884	7	月中	(5)明治十六年中伝染病患者	朝日新聞
明治17	1884	8	1	大阪府、天保町商船取締出張所内に暴風警報信号標を建設し、富島町商船取締所前に気象揭示場を置く。	布告及布達（新聞）・大阪府勸業月報第44、45号・日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治17	1884	8	5	大阪府、西成郡一名、北区二名ほかの府会議員補欠選挙での当撰者を公示する。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞・西成郡史
明治17	1884	8	6	南加賀屋新田外七ヶ村戸長桜井政太郎、南加賀屋新田・北加賀屋新田・北島新田・村上新田・炭谷新田の地租納付者皆無であることから、戸数をもって村会議員の選出を伺い出る（八月二十三日不許可）。	加賀屋新田文書13
明治17	1884	8	10	大蔵卿松方正義、日本銀行支店において日本経済の現況を説明し、景気回復の徴候を強調する。	朝日新聞
明治17	1884	8	12	大阪府、地所建物船舶の売譲並びに質入書入公証取扱手続を定める。	布告及布達（新聞）

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治17	1884	8	13	大阪府、商工通信事項を定め、郡区役所・戸長役場に命じて期日までの報道を義務づける。 (附 通信大全第一回～第四回)	布告及布達（新聞）・朝日新聞
明治17	1884	8	18	大阪府、戸長を選挙する場合の戸長選挙規則を定める。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	8	20	松岡小太郎ら、今橋五丁目に私立眼病院を開く。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治17	1884	8	21	大阪府、小学区を改正し、東区は九学区、西区は一一学区、南区は一一学区、北区は八学区、東成住吉郡は五学区、西成郡は六学区とする。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞
明治17	1884	8	23	大阪府、町村衛生委員設置規則を改正し、各戸長役場管内ごとに一名を置く事とする。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞
明治17	1884	8	23	大阪府、郡区役所部内戸長役場の位置を定める。	布告及布達
明治17	1884	8	23	清仏開戦につき、大阪の各紙もこの報道に力を注ぎ、朝日新聞・日本立憲政党新聞（後日）ともに上海に特派員を出発させる。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治17	1884	8	25	夜暴風あり。木津川・尻無川・安治川附近の被害多く、天保山沖では漁舟の転覆するものが少なくない。	朝日新聞・日本立憲政党新聞・大阪府勸業月報第45号
明治17	1884	8	日欠	炭問屋商、仕切口銭・諸費用為替貸渡金の利子引当、貸付金の利子及び納屋敷料、荷物先収権仕切直段の適否、信認金等に関する規約を定める。	炭問屋規約（大阪商業史資料26）
明治17	1884	8	日欠	改正町村会規則にもとづき、東西南北の各区でも区会議員の選挙会がそれぞれ開かれる。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治17	1884	8	日欠	空心町二丁目池上雪枝、感化院を設立して家訓なき子弟の教育をはかろうとする。	朝日新聞
明治17	1884	8	日欠	不言講・天輪王・竹濃下の講などの奇行が新聞にとりあげられる。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治17	1884	8	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治17	1884	8	月中	(1)第三十二国立銀行第十三回半季実際報告	日本立憲政党新聞
明治17	1884	8	月中	(2)第百三十国立銀行第十一回半季実際報告	日本立憲政党新聞
明治17	1884	8	月中	(3)高安郡産出の綿糸高年々減少	日本立憲政党新聞
明治17	1884	8	月中	(4)造幣局の硫酸輸出中止で硫酸製造所の利益が回復	日本立憲政党新聞
明治17	1884	8	月中	(5)第百四十八国立銀行第十一回諸勘定	日本立憲政党新聞
明治17	1884	8	月中	(6)大阪紡績会社の好調	朝日新聞
明治17	1884	8	月中	(7)酒類卸仲買小売商取締人の改選	朝日新聞
明治17	1884	8	月中	(8)銅貨相場が下落	新聞集成明治編年史
明治17	1884	8	月中	(9)橋本麦酒の売切れ広告	日本立憲政党新聞
明治17	1884	8	月中	(10)清仏戦争勃発で外品市況に注目	日本立憲政党新聞
明治17	1884	8	月中	(11)清仏戦争勃発で米価・銀貨に変動	日本立憲政党新聞
明治17	1884	8	月中	(12)沼田定七、釜山に出店	朝日新聞
明治17	1884	8	月中	(13)各郡農況	大阪府勸業月報第45号
明治17	1884	8	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治17	1884	8	月中	(1)私立大阪独逸学校の広告	日本立憲政党新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治17	1884	8	月中	(2)新聞売捌所自由堂の開業式	日本立憲政党新聞
明治17	1884	8	月中	(3)在阪有志者の小懇親会	日本立憲政党新聞
明治17	1884	8	月中	(4)千代崎橋のかけかえに着手	朝日新聞
明治17	1884	8	月中	(5)江戸堀学校の新築	朝日新聞
明治17	1884	8	月中	(6)豊公神社の夏祭	朝日新聞
明治17	1884	8	月中	(7)学術演説会で紛糾	朝日新聞
明治17	1884	8	月中	(8)うつぼ北永代浜すずみの広告	朝日新聞
明治17	1884	8	月中	(9)教導職廃止で大念仏宗の紛議	日本立憲政党新聞
明治17	1884	8	月中	(10)第二十聯隊の営所を新築	日本立憲政党新聞
明治17	1884	8	月中	(11)第六回平権懇親会	日本立憲政党新聞
明治17	1884	8	月中	(12)今橋小学校分教場が落成	朝日新聞
明治17	1884	8	月中	(13)コレラ病患者	朝日新聞
明治17	1884	8	月中	(14)自由政談演説会幹事津田官次郎の公判	朝日新聞
明治17	1884	8	月中	(15)教導職廃止で社寺に関する事務の引渡し	日本立憲政党新聞
明治17	1884	8	月中	(16)三人曳きで小屋入りする俳優が増加	新聞集成明治編年史
明治17	1884	8	月中	(17)大阪商法会議所内に倶楽部設置論が再び強まる	新聞集成明治編年史
明治17	1884	8	月中	(18)朝日新聞続物の「小松ヶ原」、芝居などで評判	朝日新聞
明治17	1884	8	月中	(19)薬舗夜学校の開業	朝日新聞
明治17	1884	8	月中	(20)東区堵東学校学務委員山口源兵衛・水落道信、自費にて体操教材を寄付	朝日新聞
明治17	1884	8	月中	(21)玉水小学校増築落成	日本立憲政党新聞
明治17	1884	8	月中	(22)照暗女学校の開校	朝日新聞
明治17	1884	8	月中	(23)淡路町幾代の席主、寄席を改築し、空気流通の良き席とする	朝日新聞
明治17	1884	8	月中	(24)伊万里の漢学塾淳古館、大阪に開校	朝日新聞
明治17	1884	8	月中	統計に関する新聞記事	
明治17	1884	8	月中	(1)川口税関の輸出入高	日本立憲政党新聞
明治17	1884	8	月中	(2)違警罪目の犯則者数	日本立憲政党新聞
明治17	1884	8	月中	(3)府下人民所有公債証書持込高	朝日新聞
明治17	1884	8	月中	(4)各監獄囚徒現員	日本立憲政党新聞
明治17	1884	8	月中	(5)府下の人力車数	朝日新聞
明治17	1884	8	月中	(6)賭博犯処分規則の処罰者数	朝日新聞
明治17	1884	8	月中	(7)管内遊廓の盛衰	朝日新聞
明治17	1884	8	月中	(8)人力車取締規則での事故数	朝日新聞
明治17	1884	9	5	大阪府、西成郡千島新田・上田新田が合併し千嶋新田と改称すること外を公示する。	布告及布達
明治17	1884	9	6	大阪府庁、出務時限を変更する。	布告及布達（新聞）

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治17	1884	9	6	イタリア国工師アントニヲ・フォルネリスおよび同下工師ジャコモ・ピッソ、大阪砲兵工廠に雇傭されて来る。	大阪砲兵工廠沿革史・朝日新聞
明治17	1884	9	7	『朝日新聞』、堂島小学校に幼稚科が設置されるのを機に各小学校に幼稚科設置を求める文を掲載する。	朝日新聞
明治17	1884	9	16	農商務省、大阪米商会所申合規則の第五回改正を認可する。	米商取引所一件
明治17	1884	9	18	臨時大阪府会郡部会、開かれる。	日本立憲政党新聞・布告及布達（新聞）・朝日新聞
明治17	1884	9	20	大阪府、戸長役場名称はその管轄する町村名を列掲し、何郡区何町村（外何ヶ町村）戸長役場と称え、戸長はその名称を定めて郡区長へ届け出ることとする。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	9	22	大阪商法会議所、大蔵省の諮問に係る手形取引法実施に関する答申書を提出する。	諮問録・五代友厚伝記資料第2巻資料123、124・大阪商業史資料35-94～109・大阪経済史料集成第1巻P395～407・朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治17	1884	9	24	大阪府、解船商仲間規約を認可する。	解船商組合規約及各業照会書類（大阪商業史資料18-39～58）
明治17	1884	9	25	勸業諮問会、府庁に開かれる。商工の部一七人、農の部一三人、総計三〇人。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治17	1884	9	29	天王寺治安裁判所改築工事が落成し、事務をとりあつかう。	布告及布達（新聞）・朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治17	1884	9	29	日本銀行大阪支店、手数料なしで損傷紙幣の交換を始める。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	9	日欠	北海産荷受問屋及び船主等連署して、難波島船囲場の浚渫を請い、不可能ならば河中に船舶を繋留する許可を求める。	北海産荷受問屋組合沿革史
明治17	1884	9	日欠	西成郡野江村はじめ各地で節儉を定めた村規約がつくられる。	日本立憲政党新聞
明治17	1884	9	日欠	戎座主三栄、主たる俳優を議員とする議会を開き、劇場興行のあり方の改良をはかる。	朝日新聞
明治17	1884	9	日欠	中之島公園地に能舞台を新築する。	日本立憲政党新聞
明治17	1884	9	日欠	北警察署、小林佐兵衛が中心となり人民の寄附で新築をめざす。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治17	1884	9	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治17	1884	9	月中	(1)堀川監獄分署に囚人工作場増築	日本立憲政党新聞
明治17	1884	9	月中	(2)手間賃引下げで煙草刻職人が集会	日本立憲政党新聞
明治17	1884	9	月中	(3)藤田伝三郎、大和川北堤防に馬車鉄道を計画	日本立憲政党新聞
明治17	1884	9	月中	(4)曽根崎警察分署の新築資金は人民が寄附	朝日新聞
明治17	1884	9	月中	(5)江南小学校開校式	朝日新聞
明治17	1884	9	月中	(6)『類従大阪府布達全書』の出版広告	日本立憲政党新聞
明治17	1884	9	月中	(7)故佐田介石の記念碑	朝日新聞
明治17	1884	9	月中	(8)大阪青年会のキリスト教説教会	日本立憲政党新聞
明治17	1884	9	月中	(9)第七自由平権懇親会	日本立憲政党新聞
明治17	1884	9	月中	(10)清水坂を板石で修築	朝日新聞
明治17	1884	9	月中	(11)大工および手伝職が手間賃値下げを決議	日本立憲政党新聞
明治17	1884	9	月中	(12)千林村の小学校が開かれる	朝日新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治17	1884	9	月中	(13)淡路町の耶蘇教会ならびに英学校の移転	日本立憲政党新聞
明治17	1884	9	月中	(14)もう一ヶ所の船囲場を設けるとか	日本立憲政党新聞
明治17	1884	9	月中	(15)中原昌発の死去	日本立憲政党新聞
明治17	1884	9	月中	(16)麦食のため囚人の脚気病が減る	日本立憲政党新聞
明治17	1884	9	月中	(17)余分な街口を取り除く	日本立憲政党新聞
明治17	1884	9	月中	(18)欠番	
明治17	1884	9	月中	(19)仏教演説会の開筵	日本立憲政党新聞
明治17	1884	9	月中	(20)欠番	
明治17	1884	9	月中	(21)陸軍地理測量に着手	日本立憲政党新聞
明治17	1884	9	月中	(22)嶋野村に砲兵・輜重兵の練兵場	日本立憲政党新聞
明治17	1884	9	月中	(23)大阪土着有志懇親会の開催	日本立憲政党新聞
明治17	1884	9	月中	(24)英国から紙鳶五万張の注文	新聞集成明治編年史
明治17	1884	9	月中	(25)紀州街道に松並木を計画	朝日新聞
明治17	1884	9	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治17	1884	9	月中	(1)銅貨相場が回復	日本立憲政党新聞
明治17	1884	9	月中	(2)古物市場開設の動き	日本立憲政党新聞
明治17	1884	9	月中	(3)大阪府下各郡農家の困窮	日本立憲政党新聞
明治17	1884	9	月中	(4)大阪紡績会社の拡張	日本立憲政党新聞・新聞集成明治編年史
明治17	1884	9	月中	(5)堂島に「現金店」が跋扈	朝日新聞
明治17	1884	9	月中	(6)勝間村で新綿相場の入札	日本立憲政党新聞
明治17	1884	9	月中	(7)大阪硝子製造会社の開業	朝日新聞
明治17	1884	9	月中	(8)暴風で綿が全滅	朝日新聞
明治17	1884	9	月中	(9)古物商の紛議	日本立憲政党新聞
明治17	1884	9	月中	(10)大阪倉庫会社、倉庫六棟を新築	日本立憲政党新聞・新聞集成明治編年史
明治17	1884	9	月中	(11)大阪鉄工所の商品広告	日本立憲政党新聞
明治17	1884	9	月中	(12)大阪商船会社の運賃値下げ	日本立憲政党新聞
明治17	1884	9	月中	(13)各郡農況	大阪府勸業月報第46号
明治17	1884	9	月中	清仏開戦に伴なう諸動向	
明治17	1884	9	月中	(1)清仏戦争と府下人心の如何を調査	日本立憲政党新聞
明治17	1884	9	月中	(2)玩具商の不景気	日本立憲政党新聞
明治17	1884	9	月中	(3)清仏戦争の講釈が不許可	日本立憲政党新聞
明治17	1884	9	月中	(4)絵草紙出版が不許可	朝日新聞
明治17	1884	9	月中	(5)府下商人に質問	日本立憲政党新聞
明治17	1884	9	月中	(6)公文書掲載で注意	日本立憲政党新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治17	1884	9	月中	(7)書籍の出版	日本立憲政党新聞
明治17	1884	9	月中	(8)『日本立憲政党新聞』の論説	日本立憲政党新聞
明治17	1884	10	1	スウェーデン国皇子オスカル殿下、来阪する。	朝日新聞
明治17	1884	10	1	大阪府勸業課、人民の商標登録願書の受付をはじめる。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治17	1884	10	1	大阪府、いったん定めた区町村会議員定数をみだりに変更しないよう布達する。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	10	3	大阪府、明治十七年度地方税収入支出予算を定める。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	10	3	大阪府、学務委員給料・旅費・職務取扱費の標準を定める。	大阪府教育百年史
明治17	1884	10	5	大阪府知事建野郷三、上京の途につく。先日の勸業諮問会答案の大阪築港のことを内務卿に稟議するとか。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞
明治17	1884	10	7	大阪府、堂島浜通二丁目五代友厚所持藍製造場敷地を買収し、中之島一丁目大阪始審裁判所移転交換用地として確保せんことを内務省に伺う。	大阪府史史料15・日本立憲政党新聞
明治17	1884	10	8	本間重礼、北区樽屋町に私立曙幼稚園を開く。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治17	1884	10	9	大阪府、勸業委員設置及び処務準則、並びに勸業会設置準則を定める。	布告及布達（新聞）・大阪府勸業月報第47号・朝日新聞
明治17	1884	10	10	南区新川小学校、開校式を執行する。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治17	1884	10	11	西区の府会議員欠員に近藤徳兵衛が選出される。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞
明治17	1884	10	11	大阪府、小間物小売商仲間申合規約を認可する。	明治大正大阪市史史料66-1c
明治17	1884	10	12	大阪演説会、国会開設降詔第三周年政談大演説会を道頓堀角の劇場に開く。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治17	1884	10	14	内務省、東京・大阪・横浜各衛生試験所の薬品その他検査手数料を定める。	布告及布達
明治17	1884	10	15	手形の交換活発となり、私立銀行等も銀行交換所への加入を求め、銀行交換所もこの日伏見町三丁目より日本銀行大阪支店に移る。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治17	1884	10	16	東京・大阪合併大相撲が難波新地新金刀比羅社前で始まる。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治17	1884	10	18	大阪府、庁中調査係及び収税課中の地方掛を廃し新たに地方税課を置く。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治17	1884	10	18	大阪商法会議所、羽鮮加工方法改良について決議する。	大阪経済史料集成1
明治17	1884	10	20	大阪府、文部省に稟議し、商業講習所を改めて府立商業講習所とすることを請う。	商業学校・大阪府教育百年史3・日本立憲政党新聞
明治17	1884	10	20	徳岡理兵衛・佐野与三郎・松井タネ・笠野源三郎・佐藤嘉兵衛、木綿第一商社を設立する。	日本立憲政党新聞・新聞集成明治編年史
明治17	1884	10	22	銀行集会所、大阪同盟銀行集会所と改称し、伏見町三丁目前交換所跡に移転する。	日本立憲政党新聞
明治17	1884	10	22	千代崎橋架け替え、渡り初めを行なう。	朝日新聞
明治17	1884	10	27	北区会、中の島幼稚園の移転先を若松町旧尼崎藩邸に定める。	日本立憲政党新聞
明治17	1884	10	29	自由党、大阪北野太融寺に大会を開き、解党を決議する。	日本立憲政党新聞・朝日新聞・東京日日新聞（新聞集成明治編年史）・自由民権機密探偵史料集P355～361、371～372
明治17	1884	10	30	下郷伝平、北区玉江町二丁目の製紙所を大阪製紙会社とする。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治17	1884	10	日欠	津守新田有志、節俣申合書に調印する。	白山家文書372
明治17	1884	10	日欠	大阪四区の区会議員、分一金の扱いについて相談する。	日本立憲政党新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治17	1884	10	日欠	有志商人、大阪振輝会を結成し、事務所を立売堀南通二丁目自由堂内におく。	日本立憲政党新聞
明治17	1884	10	日欠	大阪府、安治川改修による築港改修を計画し、内務省土木局雇のデレーケに測量を依頼する。	朝日新聞・日本立憲政党新聞・新聞集成明治編年史
明治17	1884	10	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治17	1884	10	月中	(1)日本橋筋・高津新地あたりで地方税免除者三三四人に上る	日本立憲政党新聞
明治17	1884	10	月中	(2)川口で欧州各国大写真の展示と販売	朝日新聞
明治17	1884	10	月中	(3)大阪鎮台の砲声が聞こえない遠隔地の郵便局に正午計を備えつける	日本立憲政党新聞
明治17	1884	10	月中	(4)水上警察署でバッテリーの競争会	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治17	1884	10	月中	(5)『朝日新聞』配送は四枚まとめを廃止	朝日新聞
明治17	1884	10	月中	(6)欠番	
明治17	1884	10	月中	(7)不景気で奉公人の口すくなし	日本立憲政党新聞
明治17	1884	10	月中	(8)十銭あれば何ができる一車夫のおしゃべりー	朝日新聞
明治17	1884	10	月中	(9)東成郡で小学校に幼稚科設置のうごき	日本立憲政党新聞
明治17	1884	10	月中	(10)大阪青年会のキリスト教演説会	日本立憲政党新聞
明治17	1884	10	月中	(11)普通学舎と関西義塾の開校	朝日新聞
明治17	1884	10	月中	(12)兵庫および大阪在留英国領事トルノブを両港代理のフランス領事に兼任する	日本立憲政党新聞
明治17	1884	10	月中	(13)天保山燭台の名称に統一	朝日新聞
明治17	1884	10	月中	(14)内平野町神明神社の正遷宮祭典	朝日新聞
明治17	1884	10	月中	(15)大阪府で癲狂院の設立計画	朝日新聞
明治17	1884	10	月中	(16)代言人の第三期懇親会	日本立憲政党新聞
明治17	1884	10	月中	(17)『演劇珍報』発兌	日本立憲政党新聞
明治17	1884	10	月中	(18)清仏戦争を題材とする一ツとせいぶしを禁止	日本立憲政党新聞
明治17	1884	10	月中	(19)『大阪府警察全書』の発売	日本立憲政党新聞
明治17	1884	10	月中	(20)特別探偵巡査の手当金を廃止	日本立憲政党新聞
明治17	1884	10	月中	(21)岸和田の人々、故松木正守興起の法律研究会を再興せんとする	日本立憲政党新聞
明治17	1884	10	月中	(22)立憲政党新聞社の所有主総会案内	日本立憲政党新聞
明治17	1884	10	月中	(21)府会議員北田音吉が私立学校を計画	日本立憲政党新聞
明治17	1884	10	月中	(24)大念仏寺が学校を計画	日本立憲政党新聞
明治17	1884	10	月中	(25)東区、棄児養育の件で臨時区会	日本立憲政党新聞
明治17	1884	10	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治17	1884	10	月中	(1)改良竈の広告	朝日新聞
明治17	1884	10	月中	(2)西成郡で農談会	日本立憲政党新聞
明治17	1884	10	月中	(3)小田銀行の移転	日本立憲政党新聞
明治17	1884	10	月中	(4)株式取引所仲買人の資格を変更	朝日新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治17	1884	10	月中	(5)北堀江下通崎田某、竹釘製造機械を発明	朝日新聞
明治17	1884	10	月中	(6)安藤半兵衛、大阪道頓堀・常安橋・八軒屋と伏見通航の小蒸気船を計画	日本立憲政党新聞
明治17	1884	10	月中	(7)各郡農況	大阪府勸業月報第47号
明治17	1884	10	月中	統計に関する新聞記事	
明治17	1884	10	月中	(1)諸公債証書持越高	朝日新聞
明治17	1884	10	月中	(2)清国から大阪への輸入品高	日本立憲政党新聞
明治17	1884	10	月中	(3)大阪府管内のコレラ病流行の状況	朝日新聞
明治17	1884	11	1	農商務省、大阪米商会所申合規則の第六回改正を認可する。	米商取引所一件
明治17	1884	11	1	大阪府、寄留及び復帰の届出を怠る者あり、戒める。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	11	1	大阪府、酒造営業人心得を改正する。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	11	1	府立大阪博物場において絵画品評会が開かれる。一等幸野梅嶺・瀧和亭・森寛斎など六等まで合計一〇四名に褒賞を与える。	府立大阪博物場沿革誌・布告及布達（新聞）・朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治17	1884	11	1	彦六座、博労町稻荷神社内に開業し、浄瑠璃を演じ始める。	新聞集成明治編年史・朝日新聞
明治17	1884	11	5	大阪府、明治十七年度酒造検査の区画及び検査員派出所を定める。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	11	5	『日本立憲政党新聞』・『朝日新聞』、秩父事件の発生を報じる。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治17	1884	11	5	『日本立憲政党新聞』、全国各地に政談社設立の社説を掲載する。	日本立憲政党新聞
明治17	1884	11	6	大阪府、自家用料酒類醸造規則を定める。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	11	7	大阪府、湯屋業の開業・移転は実地検査の上許否を定めることとする。	大阪府警察史
明治17	1884	11	8	農商務省、大阪米商会所仲買人員を七十五名定限と定める。	布告及布達
明治17	1884	11	8	大阪府知事建野郷三、帰阪する。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治17	1884	11	11	米商会所旗章を改める。（明治十八年一月四日より実施）	米商取引所一件
明治17	1884	11	14	捉雲道人、大阪の衛生状態が東京・京都に比べ悪いことを指摘し、その改良を当路者に求める。	朝日新聞
明治17	1884	11	15	大阪府、郡区役所・戸長役場・学務委員に指示し、学区経済の合一は学校の経済及び施設上最急務であることを諭し、その速成を計らせる。市中および郡部の学校において合一への動きが進む。（本田小学校、小路村と光立寺村、高津村と清堀村、南船場小学校、北大江学校、北船場東小学校、中船場東小学校、中船場小学校など）	布告及布達（新聞）・朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治17	1884	11	15	南区竹屋町に小学中等・高等両科を教授する育英学校、開校式をあげる。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治17	1884	11	15	菅南幼稚園、北区此花町一丁目に仮開業式を行なう。	堂島資料室文書5734・日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治17	1884	11	16	岩井幼稚園、北区岩井町に開園式を行なう。	堂島資料室文書5734・日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治17	1884	11	18	大阪・堺間鉄道会社、阪堺鉄道会社と改称する。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治17	1884	11	19	東区今橋二丁目修道社大阪分社主幹河野敏謙、帰京につき、立憲改進黨北畠治房が社務を代行する。	朝日新聞
明治17	1884	11	20	大阪府、医師生徒数の調査を毎年実施することを布達する。	布告及布達（新聞）

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治17	1884	11	22	西区靱小学校の改築落成し、この日開校式を行なう。	朝日新聞
明治17	1884	11	24	大阪府、勤儉貯蓄の励行を諭達する。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治17	1884	11	25	南区九郎右衛門町で出火、五戸焼失し、十人焼死する。戎橋丸万、死者の施餓鬼供養を実施するも、批判あり。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治17	1884	11	25	天王寺村谷街学校、増築落成し、この日開校式を行なう。	朝日新聞
明治17	1884	11	26	大阪府、小学校教員免許規則による学力検定を毎年三月・六月・九月・十二月に実施することを告示する。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	11	26	大阪府、現任小学校職員学力検定は毎年六月と定める。	大阪府教育百年史
明治17	1884	11	26	大阪府東区長、東区小学校裁縫教師採用方条項を定める。	大阪府教育百年史
明治17	1884	11	27	大阪府、町村立幼稚園保姆任免手続を定める。	大阪府教育百年史
明治17	1884	11	日欠	大阪府師範学校、文部省より通達の新式体操を各小学校教員に伝習する。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治17	1884	11	日欠	米価・物価・利子などがあがりはじめる。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治17	1884	11	日欠	川口英和学校で校長・教員・生徒の間に紛議が発生する。	日本立憲政党新聞
明治17	1884	11	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治17	1884	11	月中	(1)文部省直轄大阪中学校に音楽の一学科を準備	朝日新聞
明治17	1884	11	月中	(2)宇田川文海の転宅	朝日新聞
明治17	1884	11	月中	(3)大阪独逸学校、寄宿舎を設置	日本立憲政党新聞
明治17	1884	11	月中	(4)西成郡野中村あたりでにわたりの伝染病	朝日新聞
明治17	1884	11	月中	(5)天長節の情景	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治17	1884	11	月中	(6)瓦屋町麻田峯吉、四輪の車で理髪の行商	朝日新聞
明治17	1884	11	月中	(7)長崎県人の同志会	日本立憲政党新聞
明治17	1884	11	月中	(8)小野弥一郎、農学校設立を出願	日本立憲政党新聞
明治17	1884	11	月中	(9)桃井脩造に大阪府の剣道指南方を申しつける	日本立憲政党新聞
明治17	1884	11	月中	(10)大阪城天主台の高度を測量	朝日新聞
明治17	1884	11	月中	(11)水泳演習で溺死の巡査に吊慰金	朝日新聞
明治17	1884	11	月中	(12)講談師石川一口、法善寺内の席で引退興行	朝日新聞
明治17	1884	11	月中	(13)信濃橋架換に着手	朝日新聞
明治17	1884	11	月中	(14)大阪陸軍病院で脚気患者に麦飯を採用	日本立憲政党新聞
明治17	1884	11	月中	(15)警察本署、電話線柱にも敷地料を出す	日本立憲政党新聞
明治17	1884	11	月中	(16)政談演説会（不認可となる）	日本立憲政党新聞
明治17	1884	11	月中	(17)破邪鉄槌党青年会、耶蘇退治仏教大演説会を催す	朝日新聞
明治17	1884	11	月中	(18)奥宮健之の通俗自由演説会	日本立憲政党新聞
明治17	1884	11	月中	(19)戸長役場の支出実態を取調べる	日本立憲政党新聞
明治17	1884	11	月中	(20)河内地方の小作人、綿・米の不作と地主の年貢強制に苦しむ	日本立憲政党新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治17	1884	11	月中	(21)大阪博物場長三角有儀が死去、後任に天野皎	日本立憲政党新聞
明治17	1884	11	月中	(22)伊勢神楽・住吉踊など無税遊芸人の増加	日本立憲政党新聞
明治17	1884	11	月中	(23)今井南龍、寄席で秩父事件の軍談	日本立憲政党新聞
明治17	1884	11	月中	(24)天王寺～国分の道幅を車馬往来できるよう拡げる	朝日新聞
明治17	1884	11	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治17	1884	11	月中	(1)綿繰器械のにせものに注意の広告	朝日新聞
明治17	1884	11	月中	(2)淀川筋小蒸気船の競争再開	日本立憲政党新聞
明治17	1884	11	月中	(3)大阪硝子製造会社の製品販売広告	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治17	1884	11	月中	(4)尻無川沖合で牡蠣養殖の計画	日本立憲政党新聞
明治17	1884	11	月中	(5)広盛館染液法の受伝者のにせもの被害にかからぬよう注意する広告	朝日新聞
明治17	1884	11	月中	(6)西成郡沿海の晒布海苔、衰況がいちじるしい	日本立憲政党新聞
明治17	1884	11	月中	(7)島上・島下両郡で阿片集談会	朝日新聞
明治17	1884	11	月中	(8)渋谷庄三郎、紡績資金借入金返済延期を出願	日本立憲政党新聞
明治17	1884	11	月中	(9)各郡農況	大阪府勸業月報第48号
明治17	1884	11	月中	統計に関する新聞記事	
明治17	1884	11	月中	(1)造幣局の鑄造高	朝日新聞
明治17	1884	11	月中	(2)府下人民諸公債証書持高	朝日新聞
明治17	1884	11	月中	(3)十月中の駅逋取扱高	朝日新聞
明治17	1884	11	月中	(4)府下郡区架橋数	朝日新聞
明治17	1884	11	月中	(5)南区協議費の高	日本立憲政党新聞
明治17	1884	12	1	西区江戸堀小学校、開校式をあげる。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治17	1884	12	2	本町一丁目大阪国文社、『類聚大阪府布達全書』を発行する。	朝日新聞
明治17	1884	12	4	大阪商法会議所、臨時会を開き、目今金融壅塞の状を回復する方法について議事を行なう。 (十日も継続)	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治17	1884	12	6	山本清之助、権衡に製法あることを発見し、農商務省に上申し、あわせて実器四十種を進呈する。	法規分類大全
明治17	1884	12	7	上海の亜細亜学館、大阪西区靱上通二丁目に事務所を設置、来年一月の開校を目指す。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治17	1884	12	14	甲申事変（十二月四日勃発）に関する記事が続々と掲載されはじめる。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治17	1884	12	16	故松木正守の三周忌にあたり第八回平権懇親会を備後町一丁目備一亭に催す。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治17	1884	12	18	大阪府、氷雪営業取締規則を改正する。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	12	23	午前一時北区堂島中二丁目より出火、百五十余戸を延焼して六時鎮火する。罹災者および消防怪我人救助のため義捐相次ぐ。	朝日新聞
明治17	1884	12	25	東区備後町二丁目丸三銀行、休業し、各地で混乱が生じる。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治17	1884	12	25	警察本署の火の見台、气象台と合併して建設する。	朝日新聞・日本立憲政党新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治17	1884	12	25	開業医江守敬寿ほか数名の有志、義立医学校を設立し医家の子弟に医学を授けんことを計画する。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治17	1884	12	26	大阪府、古物商取締細則を改正する。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	12	27	大阪府、屑商取締規則を定める。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	12	27	大阪府、死畜取締規則を改正する。	布告及布達（新聞）
明治17	1884	12	27	大阪府、荷受問屋式番組仲間規約を認可する。	明治大正大阪市史史料59-1a
明治17	1884	12	27	大阪府、諸国荷受問屋仲間規約を認可する。	明治大正大阪市史史料46-4c
明治17	1884	12	27	大阪府、諸糸物商仲間規約を認可する。	明治大正大阪市史62-3a
明治17	1884	12	28	南区千年町で出火、十八戸半焼ほかの被害あり。	朝日新聞
明治17	1884	12	29	南区西櫓町で出火、法善寺・芝居小屋・人家などに被害。	朝日新聞
明治17	1884	12	日欠	西成郡稗島・上新庄村・佃村・海老江村・光立寺村・下三番村・小島新田村・塚本村、東成郡今福村などで小作争議が続発する。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治17	1884	12	日欠	甲申事変の影響で諸物価が騰貴しはじめる。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治17	1884	12	日欠	平野郷口々十八ヶ所の大門、取払われる。	日本立憲政党新聞
明治17	1884	12	日欠	阿倍野村などの人民でハワイ移住を願う者あり。	日本立憲政党新聞
明治17	1884	12	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治17	1884	12	月中	(1)東成郡滓上江村の学校新築	朝日新聞
明治17	1884	12	月中	(2)大阪四区内各一ヶ所に憲兵合宿所新築に着手	日本立憲政党新聞
明治17	1884	12	月中	(3)堀川筋の埋立論	日本立憲政党新聞
明治17	1884	12	月中	(4)癲狂院設立の計画に米医テーラの協力	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治17	1884	12	月中	(5)上町辺の牛骨細工人、悪臭のため市外へ立退きを命ぜられる	日本立憲政党新聞
明治17	1884	12	月中	(6)将棊島の築出し計画	日本立憲政党新聞
明治17	1884	12	月中	(7)自由堂の新聞売捌広告	日本立憲政党新聞
明治17	1884	12	月中	(8)危険な水写真	朝日新聞
明治17	1884	12	月中	(9)天輪王信者の取り調べ	朝日新聞
明治17	1884	12	月中	(10)池田村に電信分局を設置、篠山までの接続をはかる	日本立憲政党新聞
明治17	1884	12	月中	(11)川蒸気船三銭丸が大阪・伏見間に就航	日本立憲政党新聞
明治17	1884	12	月中	(12)守住貫魚、上京する	日本立憲政党新聞
明治17	1884	12	月中	(13)曽根崎警察分署が落成	朝日新聞
明治17	1884	12	月中	(14)日本橋筋四丁目東田吉兵衛、日本橋小学校の教場不足を解消するため自宅を提供する	朝日新聞
明治17	1884	12	月中	(15)耶蘇退治仏教講談に於て騒動が生じる	朝日新聞・新聞集成明治編年史
明治17	1884	12	月中	(16)若松町に幼稚園設置の工事	日本立憲政党新聞
明治17	1884	12	月中	(17)千日前竹林寺門前の官有地にある人家十余戸が立退く	日本立憲政党新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治17	1884	12	月中	(18)農人橋中内惟一、私立英語学校の設立を計画	日本立憲政党新聞
明治17	1884	12	月中	(19)梅田停車場の人力車賃も下げる	日本立憲政党新聞
明治17	1884	12	月中	(20)難波村で地方税不納者に説諭	日本立憲政党新聞
明治17	1884	12	月中	(21)宗教破壊党の無宗教演説会	日本立憲政党新聞
明治17	1884	12	月中	(22)大日本天輪教会の開会式	朝日新聞
明治17	1884	12	月中	(23)上町辺で地方税不納者あり	日本立憲政党新聞
明治17	1884	12	月中	(24)府庁の年末年始	朝日新聞
明治17	1884	12	月中	(25)福田某が千日前北河原の旧墓地開鑿中古物が出土	日本立憲政党新聞
明治17	1884	12	月中	(26)小室信介、外務省御用掛となる	朝日新聞
明治17	1884	12	月中	(27)千日前さん勝半七の石碑撤去で芸妓らの苦情	日本立憲政党新聞
明治17	1884	12	月中	(28)写真師葛城方で写真入の名刺をつくる	朝日新聞
明治17	1884	12	月中	(29)立憲政党新聞、紙面の改良をはかる	朝日新聞
明治17	1884	12	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治17	1884	12	月中	(1)天王寺村に肥料会社を計画	日本立憲政党新聞
明治17	1884	12	月中	(2)有馬炭酸水の発売	日本立憲政党新聞
明治17	1884	12	月中	(3)料理商仲間規約の設置を討議	日本立憲政党新聞
明治17	1884	12	月中	(4)大阪・須崎間航路は三菱会社の手に	朝日新聞
明治17	1884	12	月中	(5)寒天販売商、不正輸出防止のため仲間取締方法の確定をはかる	日本立憲政党新聞
明治17	1884	12	月中	(6)大阪紡績会社製出の総糸が好調	日本立憲政党新聞
明治17	1884	12	月中	(7)大阪商船会社、中村汽船会社の汽船を買い取る	朝日新聞
明治17	1884	12	月中	(8)大阪府、天王寺村に瓦製造所を設置し、囚人百人を製造に従事させる	日本立憲政党新聞
明治17	1884	12	月中	(9)大阪倉庫会社・大阪融通会社の移転	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治17	1884	12	月中	(10)西陽堂で西洋菓子を発売	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治17	1884	12	月中	(11)難波御蔵前大阪製革会社跡に桜組製皮場支店を開業	日本立憲政党新聞
明治17	1884	12	月中	(12)河内国高安・讃良・交野三郡に凍氷製造希望者多し	朝日新聞
明治17	1884	12	月中	(13)大阪株式取引所の営業報告書	日本立憲政党新聞
明治17	1884	12	月中	(14)各郡農況	大阪府勸業月報第49号
明治17	1884	12	月中	阪堺鉄道関係新聞記事(1)～(5)	日本立憲政党新聞
明治17	1884	12	月中	統計に関する新聞記事	
明治17	1884	12	月中	(1)府下人民所有公債証書持込高	朝日新聞
明治17	1884	12	月中	(2)輸出入品高	朝日新聞
明治17	1884	12	月中	(3)質屋業貸出高	日本立憲政党新聞
明治17	1884	12	月中	(4)南地五花街芸妓の現数	朝日新聞

3_明治前期大阪編年史綱文データベース1882-1886

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治17	1884	月日欠		大阪株式取引所、金銀貸定期売買ノ衰頹セル所以ヲ陳述シ、之ガ救済ノ策ヲ施サレンコトヲ請ヒ方案書ヲ提出ス（実際に提出したか？）	米商会所一件
明治17	1884	統計		(1)伝染病患者表	朝日新聞
明治17	1884	統計		(2)本年度ニ於ケル警察事故其他ノ諸統計	朝日新聞
明治17	1884	統計		(3)警察本署事務分掌	大阪府警察史
明治17	1884	統計		(4)学事年報	学事年報
明治17	1884	統計		(5)大阪市内ノ私立学校	私立学校表
明治17	1884	統計		(6)米商会所後半季計算表	米商会所一件
明治17	1884	統計		(7)明治十七年中大阪府下商業盛衰の状況（大阪商法会議所の報告）	五代友厚伝記資料2資料125
明治17	1884	統計		(8)明治十七年中の商況（堂島相場の年間変動）	大阪府勸業月報第50号
明治17	1884	統計		(9)雑喉場生魚問屋員数	雑喉場魚市場沿革史
明治17	1884	統計		(10)府下各国私立銀行本支店及両替商営業調査表	朝日新聞
明治17	1884	統計		(11)明治十年以降本年ニ至ル迄讃岐塩毎月ノ平均相場	大阪同盟塩問屋組合沿革史
明治17	1884	統計		(12)明治十一年ヨリ本年ニ至ル七年間肥料輸出額概表	大阪肥物商組合一斑
明治17	1884	統計		(13)西成郡の戸口	西成郡史
明治18	1885	1	4	『朝日新聞』、紙面を拡張する。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	1	4	『大東日報』、一日に甲乙二号の発行を始める。	朝日新聞
明治18	1885	1	4	『朝日新聞』、産業技術者佐貝義胤の事績を顕彰する。	朝日新聞
明治18	1885	1	8	東区大手小学校、増築を終え開校式を行なう。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	1	8	『立憲政党新聞』、発行を停止される。（二月十日解停）	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	1	11	大阪控訴裁判所内に刑事局が設置される。	朝日新聞
明治18	1885	1	14	五代友厚、中之島1丁目に弘成館を開設し、鉱業事務をとりあつかう。	五代友厚伝記資料3資料13・朝日新聞
明治18	1885	1	14	大日本私立衛生会大阪支会会員平田好・山田俊卿・岡沢貞一郎・江頭元朴・猪飼史郎・鈴木彦人、大阪通俗衛生談話会を起こす。	朝日新聞
明治18	1885	1	15	大阪府警察本署、巡査の頭髪・眼鏡・制服に条件をつける。	大阪府警察史
明治18	1885	1	15	西成郡北野村小学校、移転開業式を行なう。	朝日新聞
明治18	1885	1	17	大阪府、私立銀行及び銀行類似会社に対し、業務に要する帳簿とその使用手続を、役員並びに株主の住所・姓名等とともに届出させる。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	1	17	大阪府、町村立小学校職員準官等並びに等級・名称・月俸等を定める。（明治十五年甲第十八号廃止）	布告及布達（新聞）
明治18	1885	1	17	福岡県士族加藤五百重、清国との戦争に備え中ノ島にて義勇兵の集会を開く。また、これを機に義勇兵希望者、他にも現われる。	朝日新聞
明治18	1885	1	18	大阪演説会、新町座で政談演説会を開く。	朝日新聞
明治18	1885	1	20	大阪府、小学校補助員を採用する。	大阪府教育百年史

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治18	1885	1	23	大井ト新・殿井弥平、私立大阪女学校の経営に果たす校主大三輪長兵衛の努力を称揚し、無根の讒言を批判する。	朝日新聞
明治18	1885	1	24	神戸区内に麻疹流行する。大阪府、摂生予防を諭告し、次いで予防心得を配布する。	布告及布達（新聞）・朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	1	24	大阪府、本年も三月十五日より六月二十二日まで例年通り博覧会を開くことを布告する。	布告及布達（新聞）・朝日新聞
明治18	1885	1	26	大阪府、文部省の指示により大阪商業講習所・大阪中学校など生徒の燥暴不穏の挙動を戒める。	商業学校一件・大阪府教育百年史3・布告及布達
明治18	1885	1	28	四区ならびに接近郡村の湯屋仲間、改正規約を編成し、湯銭の一定、温泉薬湯等の不潔、男女混浴の至急改良などを決める。	朝日新聞
明治18	1885	1	29	大阪府、農家の困窮に乘じ、欺罔の金融を申し出る者のあるを注意する。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	1	31	大阪府、本年徴兵にて徴収すべき人数を告示する。	布告及布達（新聞）・朝日新聞
明治18	1885	1	日欠	東区各小学校裁縫場教則が定められる。	大阪府教育百年史
明治18	1885	1	日欠	常吉新田ほか数ヶ新田、荒地免租年期回復出願につき約定書を結ぶ。	白山家文書32
明治18	1885	1	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治18	1885	1	月中	(1)砲兵工廠の繁忙	新聞集成明治編年史
明治18	1885	1	月中	(2)正月の情景	朝日新聞
明治18	1885	1	月中	(3)照暗女学校の生徒募集	朝日新聞
明治18	1885	1	月中	(4)北尾新聞舗の配達人と売子	朝日新聞
明治18	1885	1	月中	(5)予備軍の人員調査	日本立憲政党新聞
明治18	1885	1	月中	(6)相撲頭取の欠員補充	日本立憲政党新聞
明治18	1885	1	月中	(7)始審裁判所の移転協議	日本立憲政党新聞
明治18	1885	1	月中	(8)幼稚園の開園式	日本立憲政党新聞
明治18	1885	1	月中	(9)聖バルバナ病院の施療案内	朝日新聞
明治18	1885	1	月中	(10)米国医師テーラの診察案内	朝日新聞
明治18	1885	1	月中	(11)分一金で区長が協議	朝日新聞
明治18	1885	1	月中	(12)道頓堀焼跡の道幅を六間に広げる	朝日新聞
明治18	1885	1	月中	(13)曾孫のやうな妾尾上多見蔵老いず	新聞集成明治編年史
明治18	1885	1	月中	(14)火止石油の功能	朝日新聞
明治18	1885	1	月中	(15)中劇場建築で座主南区役所の指導を受ける	朝日新聞
明治18	1885	1	月中	(16)自由軒の人力車料金	朝日新聞
明治18	1885	1	月中	(17)太真瓊教会所開場式	朝日新聞
明治18	1885	1	月中	(18)耶蘇退治皇道演説会	朝日新聞
明治18	1885	1	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治18	1885	1	月中	(1)鶏肉エキスの売出し	朝日新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治18	1885	1	月中	(2)大阪堂島米商会所明治十七年後半季報告	朝日新聞
明治18	1885	1	月中	(3)砂糖朝鮮事変で輸入困難	朝日新聞
明治18	1885	1	月中	(4)第百四十八国立銀行第十二回諸勘定	朝日新聞
明治18	1885	1	月中	(5)府下の農家、良綿種の不足に苦しむ	朝日新聞
明治18	1885	1	月中	(6)大阪紡績会社の役員	朝日新聞
明治18	1885	1	月中	(7)第百三十国立銀行第十二回半季実際報告	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	1	月中	(8)第三十二国立銀行第十四回半季実際報告	朝日新聞
明治18	1885	1	月中	(9)各郡農況	大阪府勸業月報第50号
明治18	1885	1	月中	阪堺鉄道に関する新聞記事	朝日新聞
明治18	1885	2	2	大阪府、明治十六年八月甲第五十五号布達私立病院規則を改正する。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	2	3	西区北堀江一番丁私立日下銀行、諸預金返付の上官許を得て止業する。	朝日新聞
明治18	1885	2	3	西区靱下通一丁目私立水野銀行、休業する。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	2	6	大阪府、マッチ製造に黄燐の使用を禁止する。	布告及布達(新聞)
明治18	1885	2	9	大阪府、水路取締規則を定める。	布告及布達(新聞)
明治18	1885	2	9	大阪鎮台、大阪城南陸軍射的場を通過し或いはその附近に立寄ることを全面的に禁止する。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	2	9	大阪府、学務委員の員数・給料・旅費・職務取扱料などを任期中一定させるよう指導する。	大阪府教育百年史
明治18	1885	2	10	大阪府、麻疹病患者と同居する学校生徒は患者が転帰消毒後といえども十日間登校を停止させる。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞
明治18	1885	2	12	大阪府、天然痘流行の兆しがあり、できるだけ種痘させる。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	2	12	大阪府勸業課職員、各私立銀行等に出張し臨時検査を行なう。	日本立憲政党新聞
明治18	1885	2	13	朝鮮国欽差大臣礼曹参判徐相雨一行、神戸より来る。造幣局・砲兵工廠・川崎村のガラス工場を見、翌日神戸より東京に向う。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	2	13	『日本立憲政党新聞』で銅版画が使われる。（清仏戦争の画）	日本立憲政党新聞
明治18	1885	2	15	和歌山城内の旧二ノ丸御殿を大坂城内に引移し、師団本部に当てる。（紀州御殿）	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	2	16	大阪府、馬車の軍隊ならびに砲車・輜重車に行きあうときの避け方を定める。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	2	16	大阪府、農商工通信規則を定め、郡区に農商工通信員をおく。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞
明治18	1885	2	16	田中市兵衛、五代友厚に大阪の市況を伝えるとともに支那事件・朝鮮問題の影響などを質問する。	五代友厚伝記資料1巻496
明治18	1885	2	17	行徳玉江、北区常安町に私立画学校玉江館を設立し、支那南宗派画学を教授する。	大阪府教育百年史3
明治18	1885	2	18	砲兵工廠生徒学舎規則が定められる。	布告及布達（新聞）

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治18	1885	2	20	西区松島仲の町より出火、高砂町一丁目・同二丁目・松島町一丁目・二丁目に延焼し、類焼三百余戸、学校二、大型船十五艘に上る。貧民施与の申出続く。混雑中足抜けした娼妓二十余名ありとか。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	2	20	『日本立憲政党新聞』、甲申事変後の状況に対し、朝鮮への介入中止を主張する。	日本立憲政党新聞
明治18	1885	2	24	南区日本橋一丁目より出火、類焼十六戸。	朝日新聞
明治18	1885	2	27	東区北久太郎町四丁目より火、類焼九戸。	朝日新聞
明治18	1885	2	日欠	西成郡大野村ほか各村にて漁民等の困窮著しく、恤救活動がすすめられ、また行政措置の推進が求められる。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	2	日欠	砂糖問屋業仲間規約を定める（知事の認可はこの年十二月四日）。	大阪商業史資料29-287～305
明治18	1885	2	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治18	1885	2	月中	(1)屑商鑑札の下付	朝日新聞
明治18	1885	2	月中	(2)伝法村曾根崎警察分署の開署式	朝日新聞
明治18	1885	2	月中	(3)節分の景況	朝日新聞
明治18	1885	2	月中	(4)大阪・尼崎間の汽船を計画	朝日新聞
明治18	1885	2	月中	(5)大阪毎朝新聞の紙面改良	朝日新聞
明治18	1885	2	月中	(6)警部・巡査に英語熱	朝日新聞
明治18	1885	2	月中	(7)大阪力士綾瀬川の東京移住と梅が谷の配慮	朝日新聞
明治18	1885	2	月中	(8)角兵衛獅子親方の虐待	朝日新聞
明治18	1885	2	月中	(9)天王寺荘の村民、隣村のアヒル飼育で迷惑	朝日新聞
明治18	1885	2	月中	(10)大阪砲兵工廠でまたも夜業をはじめる	日本立憲政党新聞
明治18	1885	2	月中	(11)大阪府下の憲兵増置	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	2	月中	(12)南区第九戸長、徴兵入営後の家計困窮者を扶助する方法を協議	日本立憲政党新聞
明治18	1885	2	月中	(13)堂島三丁目から中津川下流にかけての新川疏通、測量に着手	日本立憲政党新聞
明治18	1885	2	月中	(14)立憲改進黨前途の方向等審議のための会議に大阪の同黨員大三輪長兵衛・加藤政之助らが代表巡遣の相談	日本立憲政党新聞
明治18	1885	2	月中	(15)本荘一行の転居広告	日本立憲政党新聞
明治18	1885	2	月中	(16)私立専修学校の移転（南区塩町三休橋筋北へ入東側）	日本立憲政党新聞
明治18	1885	2	月中	(17)寒気で猪猟が好調、市中に大量に出回る	日本立憲政党新聞
明治18	1885	2	月中	(18)巡査にキリスト教書籍を読ます	朝日新聞
明治18	1885	2	月中	(19)四区役所で歩一金の利害得失等取調べ	朝日新聞
明治18	1885	2	月中	(20)菅南学校で公立夜学校を開設	朝日新聞
明治18	1885	2	月中	(21)歩一金が府庁より認可される	日本立憲政党新聞
明治18	1885	2	月中	(22)伏見通いの船大阪丸の落成	朝日新聞
明治18	1885	2	月中	(23)東警察署の庁舎新築計画、消防組頭取若林某の奔走	日本立憲政党新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治18	1885	2	月中	(24)始審裁判所・軽罪裁判所の訴訟門を廃止する	朝日新聞
明治18	1885	2	月中	(25)西成郡野里村で人身御供の神事が復活	日本立憲政党新聞
明治18	1885	2	月中	(26)日本立憲政党新聞社、北京に社員を特派	日本立憲政党新聞
明治18	1885	2	月中	(27)大阪監獄本署に新聞検閲掛を設ける	日本立憲政党新聞
明治18	1885	2	月中	(28)天王寺村で村費不足、住民の苦情	日本立憲政党新聞
明治18	1885	2	月中	(29)市川右団次が俳優学校設立へ	日本立憲政党新聞
明治18	1885	2	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治18	1885	2	月中	(1)川口汽船、大阪商船に加入	朝日新聞
明治18	1885	2	月中	(2)第四十二国立銀行第十三回半季実際報告	日本立憲政党新聞
明治18	1885	2	月中	(3)大阪堂島米商会所第十七回総勘定方向	日本立憲政党新聞
明治18	1885	2	月中	(4)南区綿屋町で原田伊之助が麦藁製造所を開業	日本立憲政党新聞
明治18	1885	2	月中	(5)南区鰻谷東の町小山猪三郎製造のランプの芯が好評	日本立憲政党新聞
明治18	1885	2	月中	(6)大阪紡績会社の好調	日本立憲政党新聞
明治18	1885	2	月中	(7)道修町田辺善三郎ら、造幣局内の炭酸曹達製造所払下げを出願	朝日新聞
明治18	1885	2	月中	(8)各郡農況	大阪府勸業月報51号
明治18	1885	2	月中	阪堺鉄道に関する新聞記事(1)～(5)	朝日新聞
明治18	1885	2	月中	統計に関する新聞記事	
明治18	1885	2	月中	(1)川口税関の取扱高	朝日新聞
明治18	1885	3	2	通常大阪府会及び区部会・郡部会を開く。（四月六日閉会）	布告及布達（新聞）・大阪府会史・府会一件・日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	3	2	大阪株式取引所で銀貨定期相場の立会いをはじめる。	日本立憲政党新聞・新聞集成明治編年史
明治18	1885	3	4	『朝日新聞』・『日本立憲政党新聞』、農商務省報告「商業慣例・習俗」の紹介をはじめる。（朝日新聞は四月二十三日まで続く）	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	3	6	『日本立憲政党新聞』、大阪府会における号外議案、府会議長以下旅費滞在日当の増額動議を不当として糾弾する。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	3	7	大阪府、戸長旅行および病気引籠ならびに父母看病忌引等の節願届方を定める。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	3	7	東京の上村昌義、米国ヘイワードの発明する消火水の実験を難波御米蔵隣地で行なう。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	3	7	西区公立幼稚園、西区江戸堀に新設し、この日、開園式を執行する。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	3	8	大阪府立病院長吉田顕三、同医学校教員神戸文哉、開業医津田融・真部忍ら、大阪興医学社の創設をはからんとして一大懇談会を計画する。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	3	11	大阪府勸業課、商法会議所に商品の荷造改良に関する照会を行なう。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	3	12	西区江戸堀南通三丁目大坂商業講習所を改めて、府立大坂商業学校とする。（二十日より始業）	商業学校一件・市立大阪高等商業学校一覧・朝日新聞・日本立憲政党新聞・布告及布達（新聞）
明治18	1885	3	13	昆布小売商組合、規約を追加する。	大阪昆布仲買商組合沿革史

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治18	1885	3	14	大阪府知事、内務卿・大蔵卿・農商務卿に府下の窮民の状況を報告する。	大阪府史史料15秘書綴
明治18	1885	3	14	旧常安町の北区幼稚園、北区若松町に新築し、この日開園式を行なう。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	3	15	東区南久太郎町二丁目に木綿商集会所を改築し、この日落成する。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	3	15	大阪博物場、開場する。	朝日新聞
明治18	1885	3	16	江頭元朴、衛生支会において劇場建築改良のことを論じる。	朝日新聞
明治18	1885	3	17	大阪府会議長恒岡直史、参事院議員補落合済三に対し、地方窮状のありさまについて答える。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	3	21	北区龍田町より出火。類焼十余戸。	朝日新聞
明治18	1885	3	23	大阪府、河港汽船取締規則を定める。（四月十五日より施行）	布告及布達（新聞）・朝日新聞
明治18	1885	3	25	米国女史エー・エム・ツレナン・宮川経輝・吉束次武・本間重慶・土居通豫、在ニューヨークセオトークワ文学会と気脈を通じて日本文学会を西区京町堀に設立し、夜学校へも行けぬ子弟の教育をはかる。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	3	29	大阪演説会、道頓堀角劇場に政談演説会を開く。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	3	30	大阪府、山野火入規則を定める。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞
明治18	1885	3	日欠	大阪府、火災後の西区松島一丁目を松島遊廓区域内に編入し、公園地として整備する。	新町堀江松島花街沿革誌・朝日新聞
明治18	1885	3	日欠	西成・住吉両郡の内海岸附新田村々、荒地免租明き後の措置について歎願する。	白山家文書
明治18	1885	3	日欠	本田一番町・二番町を居留地に組み込む拡張工事に着手する。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	3	日欠	小学校で英学の一課を新設する計画が現われ、勉学を志す教員が増える。	朝日新聞
明治18	1885	3	日欠	憲兵分屯所を北区肥後橋北詰・同河内町一丁目・西区幸町通二丁目・南区生国魂神社北坂の四ヶ所に設置することが決まる。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	3	日欠	東区粉川町旧貧民救助場、復活する。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	3	日欠	愛珠幼稚園伝習生試験問題	大阪府教育百年史3
明治18	1885	3	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治18	1885	3	月中	(1)放火の多きに大塩平八郎を思い出す	朝日新聞
明治18	1885	3	月中	(2)危険な淀川往復汽船	日本立憲政党新聞
明治18	1885	3	月中	(3)警部・巡査殉職者の招魂場新設とか	日本立憲政党新聞
明治18	1885	3	月中	(4)屋形船をすまいとする人	日本立憲政党新聞
明治18	1885	3	月中	(5)子供の世界で日清対決の戦争ごっこが流行	日本立憲政党新聞
明治18	1885	3	月中	(6)池田村祖父江与助、船体を容易に運転できる機械を発明する	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	3	月中	(7)難波村の農民柄川伊兵衛・東雲六左衛門・森下九兵衛ほか二人、野菜耕作伝習として北海道に招れる	朝日新聞
明治18	1885	3	月中	(8)『雪枝草子』の発行	朝日新聞
明治18	1885	3	月中	(9)市中に乞食が増殖	日本立憲政党新聞
明治18	1885	3	月中	(10)仏教耶蘇大演説会および不景気挽回金儲新工夫非政談大演説会の開会	日本立憲政党新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治18	1885	3	月中	(11)東区部内の分一金使途	日本立憲政党新聞
明治18	1885	3	月中	(12)西成郡上福島村の稻荷下げ師を拘引	朝日新聞
明治18	1885	3	月中	(13)私立大阪女学校の充実	朝日新聞
明治18	1885	3	月中	(14)川口商船学校、農商務省からの補助金打切りのため変則生徒のみの教授とする	日本立憲政党新聞
明治18	1885	3	月中	(15)角力頭取藤島、力士組を設立し、南北両区に一ヶ所ずつの大なる稽古場新築を目論む	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	3	月中	(16)分一金の取扱順序で四区区長の協議	日本立憲政党新聞
明治18	1885	3	月中	(17)浪花明道協会、阿弥陀池に於て消防夫の大施餓鬼を実施	朝日新聞
明治18	1885	3	月中	(18)仏教・耶蘇大討論ならび演説会	朝日新聞
明治18	1885	3	月中	(19)北警察署新築費金の寄附つづく	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	3	月中	(20)中村宗十郎の演劇改良論	朝日新聞
明治18	1885	3	月中	(21)疏水水害予防費金が認可されたとか	朝日新聞
明治18	1885	3	月中	(22)浪花画学校で展覧会および西山完瑛の教授	朝日新聞
明治18	1885	3	月中	(23)天神橋筋一丁目今西竹田堂、欧文煎餅を発売する	朝日新聞
明治18	1885	3	月中	(24)川口居留地内キリスト教会三一小学校の工事落成	日本立憲政党新聞
明治18	1885	3	月中	(25)大阪砲兵工廠で婦女職工を初採用	日本立憲政党新聞
明治18	1885	3	月中	(26)大阪組合代言人会の人事（会長砂川雄峻、副会長北村左吉・善積順蔵）	日本立憲政党新聞
明治18	1885	3	月中	(27)会津の小鉄死去北区消防頭取小林左兵衛が葬式を差配する	朝日新聞
明治18	1885	3	月中	(28)『日本立憲政党新聞』、紙面の改正をはかる	日本立憲政党新聞
明治18	1885	3	月中	(29)大阪基督青年会の演説会	朝日新聞
明治18	1885	3	月中	(30)難波村の船場を拡張する	日本立憲政党新聞
明治18	1885	3	月中	(31)西成郡宮原村・十八条村等の小作人等、筵を織るも手間賃わずかにて難渋する	日本立憲政党新聞
明治18	1885	3	月中	(32)造幣局職工中に天輪王尊の信者増える	日本立憲政党新聞
明治18	1885	3	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治18	1885	3	月中	(1)大阪商船、三十万円の増資	新聞集成明治編年史
明治18	1885	3	月中	(2)鋼鉄商とブリキ商の分離	日本立憲政党新聞
明治18	1885	3	月中	(3)衰退する伝法村の味醂醸造業	日本立憲政党新聞
明治18	1885	3	月中	(4)北久太郎町活版製造所、ロールマシーンをわが国ではじめて製造	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	3	月中	(5)見山銀行貯蓄金取戻の裁判に判決	朝日新聞
明治18	1885	3	月中	(6)大阪府、仲間規約を至急に編成させるべき商工とそれ以外の商工を区分する	日本立憲政党新聞
明治18	1885	3	月中	(7)西区部内の制藍品評会	日本立憲政党新聞
明治18	1885	3	月中	(8)幸町五丁目吉田嘉兵衛外七十余名の諸国廻船水夫宿業を認可	日本立憲政党新聞
明治18	1885	3	月中	(9)各郡農況	大阪府勸業月報第52号
明治18	1885	3	月中	阪堺鉄道に関する記事(1)～(5)	日本立憲政党新聞・朝日新聞

3_明治前期大阪編年史綱文データベース1882-1886

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治18	1885	3	月中	麻疹流行の状況(1)～(4)	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	4	1	大阪府内務部、昆布仲買商組合に諭達して規定外の費用支出と組合員に対するその強制を行なうことなきよう注意する。	大阪昆布仲買商組合沿革史
明治18	1885	4	1	下寺町法専寺で京都嵯峨の釈迦如来の出開帳がはじまる。また、八日より長柄村鶴満寺で善光寺如来の出開帳が計画される。	日本立憲政党新聞
明治18	1885	4	6	大阪府警察部長、近日の人民警察署新築費用寄附の盛行を問題とし、寄附申し入れを断るべきを通達する。	大阪府警察史・日本立憲政党新聞
明治18	1885	4	7	澱江汽船会社所有汽船光陽丸、天満橋橋杭に衝突して沈没する。乗客の溺死五名、行方不明四名。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	4	9	臨時府会を開会し、明治十九年度地方税支出区分を定める。（十五日閉会）。	朝日新聞・大阪府会史・日本立憲政党新聞・布告及布達（新聞）
明治18	1885	4	9	農商務省、西洋形船舶検査所を大阪及び東京・函館・神戸に設置する。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	4	9	大阪府、娼妓梅毒検査規則を定める。	南区文書8・大阪府警察史
明治18	1885	4	13	大阪府、郡役所に指示して小作慣行に関する取調べを命じる。（附 大阪附よりその筋へ送付の小作慣行報告）	布告及布達・日本立憲政党新聞
明治18	1885	4	13	真田信胤ら、北浜五丁目に共同学館を設立し、英学・漢学・数学を教授する。	日本立憲政党新聞
明治18	1885	4	14	大阪府、明治十六年度区部備荒儲蓄金出納精算を告示する。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	4	14	大阪府、明治十六年度郡部備荒儲蓄金出納計算を告示する。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	4	14	大阪府、参謀本部測量局の三角測量網標石建設が近くあることを告示する。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	4	15	大阪府、生徒・幼児の麻疹病回復後の保養の重要性を諭し、授業・試験等、十分配慮すべきことを布達する。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	4	16	大阪府、官林取締規則を制定する。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	4	16	大阪府、管内山林に生産する正副産物を収集して山林物展覧会を東区本町橋詰町植物場内に開くことを布達する。	布告及布達（新聞）・朝日新聞
明治18	1885	4	16	西成郡沿海各新田、小作慣行調査を進達する。	中谷家文書・朝日新聞
明治18	1885	4	17	大阪府、入歯齒抜口中療治接骨営業者取締規則を定める。（六月一日施行）。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	4	17	大阪府、淀川筋航行の汽船に対し、その乗客荷物数等を発船毎に安治川水上警察署心斎橋分署又は天満橋派出所に届出させることを布達する。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞
明治18	1885	4	18	大阪府、府庁の昇降時限を変更する。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	4	19	参事院議員官兼文部省御用掛森有礼、大阪商法会議所において商業教育について演説を行なう。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	4	20	田中市兵衛、在京中の五代友厚に大阪の各種市況を報告する。	五代友厚伝記資料1巻478
明治18	1885	4	20	大阪府、船燈監査規則を制定する。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	4	21	大阪府、地方税出精算および別途金収出精算を告示する。	布告及布達（新聞）

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治18	1885	4	22	北海産荷受問屋一番組と諸国荷受問屋組合、互いに取扱う産地の区域、産物の種類を定めその證を交換する。	北海産荷受問屋組合沿革史
明治18	1885	4	24	南久太郎町四丁目で出火。類焼三十余戸。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	4	24	大阪府、農事通信および商工通信事項のうち定期に報告すべき諸表を定める。	布告及布達
明治18	1885	4	26	大阪府会議員・大阪商法会議所議員等の市民有志、遣清大使伊藤博文・参議西郷従道一行の帰国をそれぞれ大阪駅に迎え、泉布観にて饗応する。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	4	26	稲岡義偉・善積順蔵、幹事となって楠公五百五十年祭を島上郡旧桜井駅において開催する。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	4	27	大阪府、大阪四区を除く郡区役所に対し、公立小学校生徒臨時試験の実施を布達する。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	4	29	南区長高田伝蔵、辞職する。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	4	30	福田某外数名、千日旧墓地字北河原の払下げを受け、南鏡園と称する遊園地を開く。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	4	日欠	阪堺鉄道、線路及び駅舎用地として難波新地六番町の地所買入れを計画する。関係住民に苦情ある者あり。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	4	日欠	降雨続き、各所に被害の報あり。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	4	日欠	北海産荷受問屋一番組、組合規約を定め府庁の認可を得る。	大阪肥物商組合一斑
明治18	1885	4	日欠	このころ、大阪接近郡村に、市中消防の協力による消防組織ができる。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	4	日欠	造幣局、ソーダおよび硫酸の製造を打ち切る。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	4	日欠	ハンター所有の鉄工所、苦境が報ぜられる。	日本立憲政党新聞
明治18	1885	4	日欠	大阪府下における麻疹の流行、下火となる。	日本立憲政党新聞
明治18	1885	4	日欠	大阪府警察本署、イギリスより消防用の蒸気ポンプを購求、実地に備える。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	4	日欠	西成郡役所で農談会。北宮原村小岸小九郎の床直し説が注目を受ける。	朝日新聞
明治18	1885	4	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治18	1885	4	月中	(1)西成郡第五学区・第六学区の各小学校が落成	朝日新聞
明治18	1885	4	月中	(2)北野村で紛議ようやく和解へ	朝日新聞
明治18	1885	4	月中	(3)曾根崎村に火葬場設置を出願	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	4	月中	(4)人力発車所自由軒の広告	朝日新聞
明治18	1885	4	月中	(5)千日前興行場、木戸銭の値下げと中銭・繰上等の廃止を申し合わせる	日本立憲政党新聞
明治18	1885	4	月中	(6)大塩平八郎四十九回忌の追悼会を企画	日本立憲政党新聞
明治18	1885	4	月中	(7)救育場に瘋癲室を建設せんとす	日本立憲政党新聞
明治18	1885	4	月中	(8)朝日新聞、和歌山普及舎と販売協約を結ぶ	朝日新聞
明治18	1885	4	月中	(9)難波一住吉・堺等往復の乗合馬車に悪弊あり	日本立憲政党新聞
明治18	1885	4	月中	(10)政談演説会の開催	日本立憲政党新聞
明治18	1885	4	月中	(11)博労町徳崎安三、大成教心学教会を開設する	朝日新聞
明治18	1885	4	月中	(12)堂島川から伝法川へ通ずる一の大川を開く計画	朝日新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治18	1885	4	月中	(13)淀川汽船の出発時間と運賃	朝日新聞
明治18	1885	4	月中	(14)立憲政党新聞、和歌山普及舎と販売協約を結ぶ	朝日新聞
明治18	1885	4	月中	(15)新町裁縫学校の教授科目について木原席の道芝が意見	日本立憲政党新聞
明治18	1885	4	月中	(16)立憲政党新聞、堺恵盛舎と販売協約を結ぶ	日本立憲政党新聞
明治18	1885	4	月中	(17)麦飯のおかげで鎮台兵の脚気病が激減する	日本立憲政党新聞
明治18	1885	4	月中	(18)西成郡三番村外数村、牛乳搾所の飼料等に利用のため淀川堤に生育の若草刈取りを差し止めるよう出願する	日本立憲政党新聞
明治18	1885	4	月中	(19)造幣局で通り抜け	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	4	月中	(20)朝日新聞、京都支局を開設する	朝日新聞
明治18	1885	4	月中	(21)松島町一、二丁目の船大工等、造船差し止めに対し歎願聞き届けられる	日本立憲政党新聞
明治18	1885	4	月中	(22)堀江小学校の統合計画	日本立憲政党新聞
明治18	1885	4	月中	(23)四区医師の協同談話会	日本立憲政党新聞
明治18	1885	4	月中	(24)芦分小学校の増築工事	日本立憲政党新聞
明治18	1885	4	月中	(25)市中指物職の集会	日本立憲政党新聞
明治18	1885	4	月中	(26)江戸堀小学校で日清談判決了の祝宴	日本立憲政党新聞
明治18	1885	4	月中	(27)西宮から新酒番船、共同運輸会社と三菱会社で	日本立憲政党新聞
明治18	1885	4	月中	(28)大阪力士の地方出稼	日本立憲政党新聞
明治18	1885	4	月中	(29)乳母・下婢の給金が下落	日本立憲政党新聞
明治18	1885	4	月中	(30)戸長役場用掛・筆生は羽織袴着用すべし	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	4	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治18	1885	4	月中	(1)東成・住吉両郡で農談会	朝日新聞
明治18	1885	4	月中	(2)内淡路町二丁目吉田静雅堂でチョコレート飴の製造販売	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	4	月中	(3)天王寺村石橋孫右衛門、牛馬会社を設立する	日本立憲政党新聞
明治18	1885	4	月中	(4)喜永銀行の廃止	日本立憲政党新聞
明治18	1885	4	月中	(5)明治十七年中の堂島市況	朝日新聞
明治18	1885	4	月中	(6)染料ベレンス製造所開業式	日本立憲政党新聞
明治18	1885	4	月中	(7)樋口銀行の止業	日本立憲政党新聞
明治18	1885	4	月中	(8)青物商の仲間規約	朝日新聞
明治18	1885	4	月中	(9)西成郡塚本村・海老江村等でそら豆の不作	日本立憲政党新聞
明治18	1885	4	月中	(10)土井友染製造所の広告	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	4	月中	(11)各郡農況	大阪府勸業月報第53号
明治18	1885	4	月中	統計に関する新聞記事	
明治18	1885	4	月中	(1)南区内の地方税額	朝日新聞

3_明治前期大阪編年史綱文データベース1882-1886

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治18	1885	5	1	大阪府、区部および郡部地方税戸数割・地租割税率・営業税雑種税課目課額をそれぞれ布達する。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	5	3	戎座において政談演説および討論会が開かれる。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	5	4	警部長、郡区区部署長会において犯罪人取調着手方のことについて指示を与える。	大阪府警察史
明治18	1885	5	4	阪堺鉄道用地のため民家取除き工事に着手する。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	5	4	東区安土町三丁目岡崎よね、城南を遊歩中、流れ弾に当たり死亡する。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	5	5	大阪府、明治十八年度地方税収入支出予算を定める。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	5	6	大坂陸軍偕行社、中ノ島明治記念標前で招魂祭を催す。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	5	1	大東日報社、東区伏見町二丁目に移転し、内外新報社と改称して『大東日報』を廃刊、かわって『内外新報』を発刊する。（ただし、十五日に延期）	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	5	11	大阪府、諸木綿張艶業仲間規約を認可する。	明治大正大阪市史史料52-5（a）
明治18	1885	5	15	第二回関西有志懇親会が大阪備後町一丁目備一亭に開かれ、各地方より五十余名が参加する。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	5	18	大阪府、北海産荷受問屋一番組及び肥物商仲間組合に諭達して、北海道産出肥料魚粕の包装を正味二十貫目に改正し、手数料等は従来のもものと区別して徴収させる。	北海道産荷受問屋組合沿革史・大阪肥物商組合一斑
明治18	1885	5	20	大阪府、明治十八年度区部郡部備荒儲蓄規則を布達する。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	5	20	歩兵第七旅団本部を設置する。（史料なし）	大阪百年史
明治18	1885	5	21	大阪府、墓地及び埋葬取締細則を定める。（六月十五日施行）	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞
明治18	1885	5	21	大阪毎朝新聞、東京の報知新聞に合併されて同社支局となるとともに廃刊となる。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	5	22	大阪府、白粉商仲間規約を認可する。	明治大正大阪市史史料62-3b、62-3a
明治18	1885	5	24	元老院議官税所篤、発起者となり、四條畷に楠正時以下二十五人の表忠碑を建てる。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	5	日欠	大阪四区区会議員の集会で、歩一金の支出法を統一せんとするも、各区適宜にまかすこととなる。	日本立憲政党新聞
明治18	1885	5	日欠	合邦の辻から平野郷への道、四間幅に広げることとなる。	朝日新聞
明治18	1885	5	日欠	北区消防頭取小林佐兵衛、北野村字小松原に極貧の子弟を集め授産の事業を開始する。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	5	日欠	大阪の醤油商ら、醤油税則発布後の営業困難に対応するため、相談を重ねる。また、菓子商らは、菓子税則発布につき同上。青物市場・魚市場も同上。	日本立憲政党新聞・大阪日報
明治18	1885	5	日欠	野田村で「かげ藤」鑑賞が流行する。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	5	日欠	市民の間に英学熱高まり、英語学校などの設立がつづく。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	5	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治18	1885	5	月中	(1)大阪偕行社で支那語学の稽古	日本立憲政党新聞
明治18	1885	5	月中	(2)大阪府警察本署に囚徒写真陳列室	日本立憲政党新聞
明治18	1885	5	月中	(3)時事新報、大阪に出張所を開く	朝日新聞
明治18	1885	5	月中	(4)立憲政党新聞の売捌所	日本立憲政党新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治18	1885	5	月中	(5)曾根崎警察署から池田警察署へ電話線	日本立憲政党新聞
明治18	1885	5	月中	(6)造幣局官吏ら健歩会をつくりハイキングをはじめる	日本立憲政党新聞
明治18	1885	5	月中	(7)皇族の写真を貴顕の写真と偽って販売するものあり	日本立憲政党新聞
明治18	1885	5	月中	(8)沢辺正修、静養のため伊豆熱海へ	日本立憲政党新聞
明治18	1885	5	月中	(9)堂島小学校に女教師を置く	朝日新聞
明治18	1885	5	月中	(10)嶋下郡で農作を捨てハワイ移住を考える者あり	日本立憲政党新聞
明治18	1885	5	月中	(11)春日出小学校、校舎新築	日本立憲政党新聞
明治18	1885	5	月中	(12)千日前南鏡園で耶蘇教信徒の大懇親会	日本立憲政党新聞
明治18	1885	5	月中	(13)愛媛県より来阪の榎本伊助、風車の力により進退する船を発明する	日本立憲政党新聞
明治18	1885	5	月中	(14)基督青年会の演説会	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	5	月中	(15)高津神社に舞台を建設	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	5	月中	(16)桑津村仲田小左衛門、アキオチにつき注意を喚起する	朝日新聞
明治18	1885	5	月中	(17)人力車の走り競べを催す	朝日新聞
明治18	1885	5	月中	(18)西成郡の国分寺小学校は本庄村の小学校に、宮原村小学校は蒲田村小学校にそれぞれ合併	朝日新聞
明治18	1885	5	月中	(19)岩井小学校の改築開校	朝日新聞
明治18	1885	5	月中	(20)市内郡村ともに、同額の俳優税徴収で南区復籍を願い出る役者多い	朝日新聞
明治18	1885	5	月中	(21)長屋の増殖	日本立憲政党新聞
明治18	1885	5	月中	(22)『実測大阪市街全図』の販売	日本立憲政党新聞
明治18	1885	5	月中	(23)南区長、寺子屋廃止を布達する	日本立憲政党新聞
明治18	1885	5	月中	(24)第二回在阪美作懇親会	日本立憲政党新聞
明治18	1885	5	月中	(25)木津小学校の増築	日本立憲政党新聞
明治18	1885	5	月中	(26)安治川から引き上げた大石を中ノ島公園地に保存	日本立憲政党新聞
明治18	1885	5	月中	(27)大川中に迎賓館建築の計画	日本立憲政党新聞
明治18	1885	5	月中	(28)松島に遊園地で景気の回復	朝日新聞
明治18	1885	5	月中	(29)共同運輸会社、琉球航路をひらく	朝日新聞
明治18	1885	5	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治18	1885	5	月中	(1)大阪商船会社との競争を目論む	日本立憲政党新聞
明治18	1885	5	月中	(2)堺廻漕会社を開業	朝日新聞
明治18	1885	5	月中	(3)府下の菜種は不作	日本立憲政党新聞
明治18	1885	5	月中	(4)大阪家屋建築請負会社の設立	日本立憲政党新聞
明治18	1885	5	月中	(5)大阪第一綿会社の開業	日本立憲政党新聞
明治18	1885	5	月中	(6)藤永田造船所で船渠の落成	朝日新聞
明治18	1885	5	月中	(7)各郡農況	大阪府勸業月報54号

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治18	1885	5	月中	統計に関する新聞記事	
明治18	1885	5	月中	(1)四月中憲兵大隊での逮捕者数	朝日新聞
明治18	1885	6	1	太政官少書記官兼内務少書記官荒川邦蔵、京都府・大阪府・兵庫県の巡回視察を行ない、窮民の実情を復命する。	明治大正大阪市史7P798～807
明治18	1885	6	1	大阪府、明治十八年度地方税支弁および補助の河川を指定する。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	6	1	このころより降雨つづき、諸河川が増水する。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	6	2	大阪府、西成郡で府会議員一名の欠員発生と補欠選挙の実施を公告する。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	6	4	大阪府、明治十四年第二百二十二号布達を増補し、同業組合準則を定める。	大阪府勸業月報第55号・布告及布達（新聞）
明治18	1885	6	4	大阪府、貸座敷娼妓取締附則を定め、紹介人の取締を厳にする（六月十日施行）。	布告及布達（新聞）・朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	6	4	中ノ島精糖会社、大阪府において資産引上げ処分を行なうことが許可される。	明治大正大阪市史史料
明治18	1885	6	6	『日本立憲政党新聞』、地方窮民の惨状と東京における宴会・夜会・踏舞会・競馬会などの盛行を問題とする社説をかかげる。	日本立憲政党新聞
明治18	1885	6	8	大阪商法会議所、農商務省の下問に答え、「農商工目下衰運ニ陥レル実況」の報答書作成に着手する。（附 報答書）	日本立憲政党新聞、大阪商業史資料
明治18	1885	6	9	大阪府、明治十六年六月諭第七号伝染病予防心得書附録として種痘施術心得書を追加する	布告及布達（新聞）
明治18	1885	6	9	日本銀行支店長外山脩造、辞職する。	日本立憲政党新聞・五代友厚伝記資料第1巻501
明治18	1885	6	11	東区今橋四丁目で出火、類焼十戸。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	6	15	大阪府、小学校教員免許規則を修正する。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	6	17	大阪府、北区に府会議員一名の欠員発生を告げ、七月中の補欠選挙実施を告示する。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	6	17	住吉神社、松島への神輿渡御を本年より廃止する。	日本立憲政党新聞
明治18	1885	6	17	この月十五日からの強雨で枚方の堤防が破れ、茨田・讃良ならびに東成郡を洪水が襲う。また、六月末から七月一日の風雨が重なり、大阪市街にも大被害をもたらす。	大阪府史史料15 P58～61 123～131、16 P486～488・三島通庸関係文書（憲政史料室）519-5・江口乃里文書（災害・救恤34）・南区文書22・大阪府勸業月報第55号・西成郡史・武岡充忠『淀川水誌』P7～23・五代友厚伝記資料第1巻502・明治大正大阪市史史料8-3・造幣局百年史・淀川百年史・大阪水産物流通史・朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	6	19	大阪府、教育の改良進歩をはかるため大阪府教育会を設立し、規則を定める。	布告及布達（新聞）・朝日新聞
明治18	1885	6	23	このころより、洪水被災民への義援金、医療・衛生保護活動が様々に展開される。（外国人の活動も多い。）大阪府庁・朝日新聞社も義金を受付ける。	朝日新聞・日本立憲政党新聞・大阪府史史料（秘書綴）・住友家垂裕明鑑
明治18	1885	6	23	府立大阪博物場、毎日開館し、通券料を値下げする。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	6	25	朝日新聞社、中之島三丁目三（旧宇和島藩邸跡）へ移転する。	新聞集成明治編年史・日本立憲政党新聞・朝日新聞販売百年史
明治18	1885	6	26	大阪府、醤油製造営業人心得を定める。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞
明治18	1885	6	26	大阪府、菓子営業人心得を定める。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞・南区文書・大阪日報
明治18	1885	6	26	大阪府、西洋形船舶取締規則を定める。（七月一日施行）	布告及布達（新聞）

3_明治前期大阪編年史綱文データベース1882-1886

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治18	1885	6	27	大阪府、府立大阪書籍館規則を改定する。（七月一日施行）。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	6	28	松方正義大蔵卿、洪水被害実見のため大阪より枚方へ出張する。つづいて七月八日、三島通庸土木局長が出張を命ぜられる。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	6	日欠	阪堺鉄道、停車場を難波新地・住吉・大和橋北詰とすること、暫定ダイヤ等営業の概略を定める。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	6	日欠	大阪・住吉・堺間の馬車業者、阪堺鉄道に対抗して馬車の新調等に着手する。	日本立憲政党新聞
明治18	1885	6	日欠	堀川監獄分署の拡張に着手する。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	6	日欠	東・北警察署の新築費金に人民の寄附づく。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	6	日欠	大阪四区内街灯、各区の費用となり、毎夜点灯となる。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	6	日欠	不景気、さらに続き、貧民救助の方法がいろいろと講ぜられる。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	6	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治18	1885	6	月中	(1)大日本私立衛生会大阪支会の臨時会	朝日新聞
明治18	1885	6	月中	(2)南区大宝寺町彫刻師相野伊兵衛、博覧会用に建野知事の木像を彫刻す	朝日新聞
明治18	1885	6	月中	(3)砲兵工廠内地中より金の鯨を一個掘り出す	朝日新聞
明治18	1885	6	月中	(4)寥々たる高等小学卒業生	朝日新聞
明治18	1885	6	月中	(5)落語家桂文吾らの滑稽研究会	日本立憲政党新聞
明治18	1885	6	月中	(6)朝日座で舞台の改良、大入をもたらす	朝日新聞
明治18	1885	6	月中	(7)（欠番）	
明治18	1885	6	月中	(8)中学校・師範学校へ大阪砲兵工廠から軍銃を送付	日本立憲政党新聞
明治18	1885	6	月中	(9)各消防頭取、消防夫の増員を出願	日本立憲政党新聞
明治18	1885	6	月中	(10)私立専脩学校、西区船町橋西詰へ移転	朝日新聞
明治18	1885	6	月中	(11)市中各小学校で体操術を教授	日本立憲政党新聞
明治18	1885	6	月中	(12)在阪長崎人の会崎陽同志会で紙鳶合戦	朝日新聞
明治18	1885	6	月中	(13)南区で小学助教廃止のうわさ	日本立憲政党新聞
明治18	1885	6	月中	(14)基督教演説会	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	6	月中	(15)作花屋英三郎兵衛、大阪博物場の一画に製造場をたてる	日本立憲政党新聞
明治18	1885	6	月中	(16)心斎橋筋に夜店	朝日新聞
明治18	1885	6	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治18	1885	6	月中	(2)大阪紡績会社で第二工場の上棟式	朝日新聞
明治18	1885	6	月中	(3)三友銀行、博労町四丁目に移転	朝日新聞
明治18	1885	6	月中	(4)各郡農況	大阪府勸業月報第55号
明治18	1885	6	月中	統計に関する新聞記事	
明治18	1885	6	月中	(1)キリスト教信者の数	朝日新聞
明治18	1885	6	月中	(2)造幣局の鑄造高	朝日新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治18	1885	7	1	明治天皇、被災民のため賜金三千円を出す	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	7	4	各区長および警察署、洪水に乗じて暴利を貪る者を戒める。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	7	4	工兵第二方面出張所、難波橋跡に仮橋を架ける工事に着手する。これ以降、市中各橋の仮架橋、渡船の実施、また、鉄道・電信・郵便などの復旧がすすむ。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	7	4	洪水被災者避難所として東・南両区の各学校をはじめ西・北両区の一部学校をこれに当てる。七月九日以降は鎮台城外南手に救助小屋を建築し、収容する。多数の医師・髪結等、これに協力する。官、自活をすすめ、徐々に帰村する者あるも、居住長期にわたる者も多い。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	7	6	北海産荷受問屋一番組、洪水のため委託商品のうち浸水したものにつき浸害貨物負担方法を議定し、荷主又は仲買と交渉する。	北海産荷受問屋組合沿革史
明治18	1885	7	7	大阪府、水難を受けた家屋の掃除に注意を喚起し、また、大日本衛生支会あるいは大阪通俗衛生談話会の会員も衛生上の注意を広める。	布告及布達（新聞）・朝日新聞
明治18	1885	7	9	大阪府、国税検査区画および派出所を定める。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	7	10	大阪府、洪水・堤防・橋梁架橋費として明治十七年度郡部および区部地方税収出追加予算をそれぞれ定める。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	7	11	大阪府、醤油卸小売営業者の営業届手続を定める。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	7	13	文部省、文部省直轄大阪中学校を大学分校とする。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	7	13	造幣局雇英人ガウランドおよびマクラガンの兩人、三ヶ年の雇い継ぎが認められる。	法規分類大全
明治18	1885	7	17	大阪府、水害によって業を失った府民に自活の途を求めさせる。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	7	19	大阪府、打綿商仲間規約を認可する。	明治大正大阪市史史料43-1(b)
明治18	1885	7	20	大阪府知事、洪水修復の緊急工事として区部九七万六五五六円余、郡部五〇万一六五六円余の費用が必要なことを述べ、国庫の補助を求める。	大阪府市史料16秘書綴乙(5)35・日本立憲政党新聞
明治18	1885	7	20	大阪府、臨時郡部会を開く。（洪水対策）	布告及布達（新聞）・朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	7	20	大阪府、諭告を発し洪水後流行病の予防に注意を喚起する。また、長与衛生局長の指導の下、大日本私立衛生会大阪支会会員等より衛生談話委員二十人をえらび府内各地に派遣する。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	7	21	大阪府、淀川及びその支流が未だに常水に復していない中においては、舟夫の増員あるいは積荷の軽減を図り船の衝突覆没の禍を防ぐべき事を告諭する。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞
明治18	1885	7	21	大阪府、洪水後の家畜飼養につきその疾病予防にいっそうの注意を払うよう告諭する。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	7	21	大阪府、府会議員補欠選挙で西成郡大西直孝、北区酒井直次郎の当選を告示する。	日本立憲政党新聞・朝日新聞・布告及布達（新聞）
明治18	1885	7	21	大阪商法会議所、議員の請求に基き臨時総会を開催、今回の洪水に鑑み琵琶湖疎水の是非・善後策を議す。	朝日新聞・日本立憲政党新聞・大阪商工会議所百年史・大阪商工会議所史・大阪商工会議所八十五年史
明治18	1885	7	21	大阪鎮台に新設の第二十聯隊に軍旗が授与される。	日本立憲政党新聞・朝日新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治18	1885	7	22	『日本立憲政党新聞』、洪水被害として安治川口への土砂堆積にも注目すべきことを論じる。	日本立憲政党新聞
明治18	1885	7	22	大阪府、絵具染料商仲間規約を認可する。	明治大正大阪市史史料53-2C
明治18	1885	7	23	南警察署を南区東清水町七十四番地に移す。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	7	24	大阪府、町村立幼稚園保母月俸および旅費支給方を定める。	大阪府教育百年史第三巻
明治18	1885	7	25	臨時区部会を開き、洪水で流失した十数橋を鉄橋などの堅牢なものに架け替えることとし、その費用九五万円余の原案を審議、廃案とする。また「琵琶湖疏水工事ニ関スル建議」を可決する。（七月三十一日閉会）	布告及布達（新聞）・朝日新聞・大阪府会史・日本立憲政党新聞・新聞集成明治編年史
明治18	1885	7	25	『日本立憲政党新聞』、発行停止される。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	7	26	大阪府、開業医に対し吐瀉患者を診察したときには直ぐに届出るよう布達する。	布告及布達（新聞）・朝日新聞
明治18	1885	7	26	大阪府、官有地払下ならびに貸下について定める。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	7	27	大阪府、府庁内に虎列拉病予防事務所を設置する。	布告及布達（新聞）・朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	7	31	知事建野郷三、上京する。	布告及布達（新聞）・朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	7	日欠	炭問屋、仲間規約を追加する。	炭問屋仲間追加規約
明治18	1885	7	日欠	大阪府、約束郵便を解約する。	日本立憲政党新聞
明治18	1885	7	日欠	洪水の写真を撮影し、販売する者あり。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	7	日欠	洪水に関する各種意見	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	7	月中	洪水に関する雑記事(1)～(6)	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	7	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治18	1885	7	月中	(1)区郡役所の帳簿を西洋式にするについて混乱	日本立憲政党新聞
明治18	1885	7	月中	(2)貧民病院設立の企て	日本立憲政党新聞
明治18	1885	7	月中	(3)地誌編纂掛を内務省直轄とする	日本立憲政党新聞
明治18	1885	7	月中	(4)天満宮の夏祭、延期	朝日新聞
明治18	1885	7	月中	(5)南区・北区各小学校で暑中休暇廃止	日本立憲政党新聞
明治18	1885	7	月中	(6)大阪砲兵工廠の弾丸鑄造場、就業時間を十四時間に延ばす	日本立憲政党新聞
明治18	1885	7	月中	(7)木津村に火葬場設置を申請（却下される）	日本立憲政党新聞
明治18	1885	7	月中	(8)住吉神社祭	朝日新聞
明治18	1885	7	月中	(9)朝日新聞、英語独習欄の開設を見合す	朝日新聞
明治18	1885	7	月中	(10)建野知事、神戸に天皇を迎え、洪水の状況を報告	朝日新聞
明治18	1885	7	月中	産業・金融に関する新聞記事	
明治18	1885	7	月中	(1)大阪商船会社の財務状態	新聞集成明治編年史
明治18	1885	7	月中	(2)大阪堂島米商会所第十八回総勘定	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	7	月中	(3)大阪株式取引所第十四回利益金割合報告	日本立憲政党新聞
明治18	1885	7	月中	(4)第百四十八国立銀行第十三回諸勘定	日本立憲政党新聞・朝日新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治18	1885	7	月中	(5)第三十二国立銀行第十五回半季実際報告	日本立憲政党新聞
明治18	1885	7	月中	(6)第四十二国立銀行第十四回半季実際報告	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	7	月中	(7)第百三十国立銀行第十三回半季実際報告	朝日新聞
明治18	1885	7	月中	(8)各郡農況	大阪府勸業月報第五十六号
明治18	1885	7	月中	(9)各地商工業の景況	大阪府勸業月報第五十六号
明治18	1885	7	月中	統計に関する新聞記事	
明治18	1885	7	月中	(1)愛育社内の棄児・盲啞者数	日本立憲政党新聞
明治18	1885	7	月中	(2)大阪以西の紡績所・紡績車・分量の総計	新聞集成明治編年史
明治18	1885	7	月中	(3)監獄署の已決未決囚徒の調査	朝日新聞
明治18	1885	8	5	大阪府、幼稚園の設置なき町村における学齡未滿の幼児保育規則を定める。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	8	5	大阪商法会議所、琵琶湖疏水工事につき、実地審理委員として寺村富栄・近藤徳兵衛・田辺貞吉・下河辺貫四郎・安井健治の五人を滋賀県に派遣する。	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	8	5	西区、京町堀五丁目旧洲本藩屋敷に教育講習所を設け、小学校教員の研修を期す。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	8	6	天皇、洪水救助に尽力した大阪府吏員に酒肴料五百円を下賜する。またこれより先大阪鎮台にも同様五百円の下賜あり。	朝日新聞
明治18	1885	8	6	大阪府、飲料水営業取締規則を定める。	布告及布達（新聞）・朝日新聞
明治18	1885	8	11	西成郡水理土工会を開く。	朝日新聞
明治18	1885	8	12	東京職工学校校長正木退蔵・同教諭平賀義美および文部省一等属上原六四郎、関西各地方工業視察として西成郡川崎村の硝子製造所、三軒屋の紡績所、湊屋新田の硫酸製造所などを巡視する。	日本立憲政党新聞
明治18	1885	8	13	竹内未嘗至・上田雄三および上田保三、南区北炭屋町に衛生義会を設置し、会員には医療費を求めず毎月の出金の内より支弁する仕組みとする。（八月二十二日以降、大日本衛生義会と改称。）	朝日新聞
明治18	1885	8	14	大阪府、鍼力細工商仲間規約を公認する。	明治大正大阪市史史料43-1(a)
明治18	1885	8	15	大阪府、淡路島産陶器の製造・販売を目的とする淡陶社の設立を認可する。	明治大正大阪市史史料4-7
明治18	1885	8	17	大阪府、大阪府徴兵事務例規を制定する。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	8	17	大阪府知事建野郷三、帰庁する。	朝日新聞
明治18	1885	8	18	大阪府、教育令改正に伴ない学務委員の廃止手続を行なう。	日本立憲政党新聞・朝日新聞・大阪日報
明治18	1885	8	22	大阪府知事、国庫金十万円の補助を得、さらに予算案を改めたるをもって臨時区部会を開会し、洪水復旧費の収出予算の審議を委ねる。（八月二十七日閉会）	布告及布達（新聞）・朝日新聞・大阪府会史・日本立憲政党新聞
明治18	1885	8	23	大賀幾介の追薦会が中ノ島清華楼に開かれる。	日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	8	24	大阪府、地租条例に関する心得書を定める。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	8	24	大阪府、現任小学校職員学力検定を今後毎年三月施行とする。	布告及布達（新聞）

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治18	1885	8	25	大阪商法会議所、農商務卿の諮問に対し、農工商衰退の状況とその救治策について答申する。	大阪経済史料集成第1巻建議報答・五代友厚伝記資料第2巻資料126・日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	8	25	小室信介、死去。	日本立憲政党新聞・朝日新聞・新聞集成明治編年史
明治18	1885	8	27	大阪府、コレラ病流行のおそれがあり、長崎県より入津の船舶検疫を実施する。	布告及布達（新聞）・朝日新聞
明治18	1885	8	31	大阪府、長崎地方でのコレラ病流行を知らせ、府民に流行病予防の注意を喚起する。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	8	31	臨時郡部会、開会。	布告及布達（新聞）・日本立憲政党新聞・朝日新聞
明治18	1885	8	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治18	1885	8	月中	(1)浪華英学義塾の転塾	朝日新聞
明治18	1885	8	月中	(2)大阪法学舎の暑中休暇	朝日新聞
明治18	1885	8	月中	(3)土木費と水害被災者救助法で郡長の諮問会	朝日新聞
明治18	1885	8	月中	(4)蛭雪学舎の規則改正	朝日新聞
明治18	1885	8	月中	(5)新琴平神社前で相撲興行	日本立憲政党新聞
明治18	1885	8	月中	(6)ボードインの死去を報じる	朝日新聞
明治18	1885	8	月中	(7)理髪業仲間組合創設費などで不満	日本立憲政党新聞
明治18	1885	8	月中	(8)川口英和学舎の広告	朝日新聞・日本立憲政党新聞
明治18	1885	8	月中	(9)『此花新聞』で大阪の十秀者投票	新聞集成明治編年史
明治18	1885	8	月中	(10)風琴堂の食パン・菓子パン	朝日新聞
明治18	1885	8	月中	(11)大阪博物場に電気灯	日本立憲政党新聞
明治18	1885	8	月中	(12)大阪組合代言人、代言弁護等の紹介人を拒絶する	日本立憲政党新聞
明治18	1885	8	月中	(13)花街の不景気	朝日新聞
明治18	1885	8	月中	(14)中の島の浪華温泉、修築成る	日本立憲政党新聞
明治18	1885	8	月中	(15)猫間川一空堀一東横堀に新川の疏通計画	日本立憲政党新聞
明治18	1885	8	月中	(16)電信局で電気通信技術生徒の募集	朝日新聞
明治18	1885	8	月中	(17)砲兵工廠で鉄橋架設について解説	朝日新聞
明治18	1885	8	月中	(18)赤松病院の開業広告	朝日新聞
明治18	1885	8	月中	(19)西成郡上福島村字引越場で小舟通行のための樋門開通願い	日本立憲政党新聞
明治18	1885	8	月中	(20)西成郡三ツ家村天王寺庄などで雨乞	日本立憲政党新聞
明治18	1885	8	月中	(21)大川涼船の不景気	朝日新聞
明治18	1885	8	月中	(22)敏修学校の広告	朝日新聞
明治18	1885	8	月中	(23)品川商務局長、春日井新田戸長中谷徳恭の依頼に応じ、同新田に臨み談話あり	日本立憲政党新聞
明治18	1885	8	月中	(24)須磨の海水浴、大阪等の裁判官・官吏などでにぎわう	朝日新聞
明治18	1885	8	月中	(25)理髪業仲間規約、女同業者などの件で追加	日本立憲政党新聞
明治18	1885	8	月中	(26)天保山沖で巡査の遊泳演習会など	朝日新聞
明治18	1885	8	月中	(27)西洋食料店、牛肉商仲間への加入要請を断る	日本立憲政党新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治18	1885	8	月中	(28)天神橋筋街路幅員取広めのうわさ	日本立憲政党新聞
明治18	1885	8	月中	(29)天神祭の景況	朝日新聞
明治18	1885	8	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治18	1885	8	月中	(1)大阪商船会社と汽船の競争	朝日新聞
明治18	1885	8	月中	(2)硫酸製造所の利益配当	日本立憲政党新聞
明治18	1885	8	月中	(3)共同運輸会社、西区薩摩堀西ノ丁に出張所を設置	日本立憲政党新聞
明治18	1885	8	月中	(4)内国通運会社、小荷物飛行便を開始	日本立憲政党新聞
明治18	1885	8	月中	(5)煙草製造会社設立の計画	日本立憲政党新聞
明治18	1885	8	月中	(6)各郡農況	大阪府勸業月報第57号
明治18	1885	8	月中	統計に関する新聞記事	
明治18	1885	8	月中	(1)四区の十七年度地方税金高	朝日新聞
明治18	1885	8	月中	(2)八弘社扱いの死者数	朝日新聞
明治18	1885	9	1	大阪府、洪水被災者の郡部地方税中地租割・戸数割の免除を布達する。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	9	1	虎列拉病予防事務所を檢疫本部と改称し警察本署内に移す。次いで三日各地便宜の所に檢疫支部を設け、また、安治川口・木津川口・堺港・岸和田港・谷川港において長崎県地方よりの船舶を檢疫する。四日、さらに予防の事項を告諭し、様々な防禦策を講じる。	布告及布達（新聞）・朝日新聞
明治18	1885	9	1	大阪府、告諭を発して貧民の駅逋局貯金を奨励し、貯金預所の贈置計画があることを知らす。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	9	1	『日本立憲政党新聞』、『大阪日報』と改称する。	新聞集成明治編年史・毎日新聞七十年・大阪百年史・朝日新聞
明治18	1885	9	4	大阪府知事、琵琶湖疏水工事に關する大阪府区部會議長よりの建議を内務省に提出せず、府庁内部にとめおく。	大阪府府史史料15（秘書綴）
明治18	1885	9	5	琵琶湖疏水工事につき、大阪商法會議所より派遣の調査委員、報告書を提出する。	朝日新聞、大阪日報
明治18	1885	9	5	大阪婦人束髮会が結成され、これ以降結髪をやめ束髪に変える女性が増える。	朝日新聞、大阪日報
明治18	1885	9	8	大阪府、明治十六年七月甲第三十八号布達獸医開業規則を廃止する（明治十九年二月限り）。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	9	9	大阪府、開業医に布達して吐瀉併発の患者を診察したときには檢疫本部その他に届出させる。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	9	9	大阪府、油卸商仲間規約を公認する。	明治大正大阪市史史料54-1(a)
明治18	1885	9	12	大阪活版製造所、東区北久太郎町二丁目に合本会社として設立することが認可される。	明治大正大阪市史史料11-7
明治18	1885	9	12	大阪商法會議所議員猪飼史郎、市中飲水改良案として鉄管水道の敷設を大阪商業會議所において演説する。	朝日新聞、大阪日報
明治18	1885	9	14	大阪商法會議所、肥料魚絞粕を固型とする荷造法改良に関する報告書を大阪府勸業課に提出する。	大阪經濟史料集成第1巻・新聞集成明治編年史

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治18	1885	9	15	大阪府、内務卿の指揮により区部地方税の追加税率・追加課目・課額を定める。芸妓等これに不服の意を示す。	布告及布達（新聞）・朝日新聞・大阪日報
明治18	1885	9	15	西成郡浦江・福島・海老江・大仁等各村組合共立の火葬場取り払めを出願する。（不許可）	大阪日報
明治18	1885	9	16	大阪府、船中虎列拉病患者及び死亡者取扱規則手続を定め、汽船持主あるいは取扱人等へ通達する。	朝日新聞、大阪日報
明治18	1885	9	16	北区第四部内勸業委員北田音吉ら、浴場改良の上申書を府知事に提出する。	朝日新聞、大阪日報
明治18	1885	9	18	松屋町監獄分署を仮に若松町監獄本署内に移す。	布告及布達（新聞）・朝日新聞
明治18	1885	9	18	実川延若、死去する。	朝日新聞、大阪日報
明治18	1885	9	20	『朝日新聞』、「大阪府下洪水澱川沿岸被害細図」ならびにその被害統計を附録として配布する。	朝日新聞
明治18	1885	9	23	知事建野郷三、水害地淀川・中津・神崎両川堤防嵩置腹附工事予定地を巡視し、つづいて工事に着手する。	朝日新聞、大阪日報
明治18	1885	9	24	大阪府、コレラ病付着の恐れあり、長崎高島石炭の陸揚及び使用取扱規則を定める。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	9	25	五代友厚、死去する。	朝日新聞・大阪日報・五代友厚伝記資料第1巻503、第4巻186～187・新聞集成明治編年史・商業資料2-9、2-10、3-1、3-2・五代友厚伝記資料第1巻505、506・大阪商工会議所史
明治18	1885	9	25	西成郡野田村、福島村との折り合いをつけ、上福島村字引越場に小船通行のための樋門設置を申請する。	朝日新聞、日本立憲政党新聞
明治18	1885	9	28	南地五花街の貸座敷と芸妓置屋、芸妓税の追加負担をめぐって紛議を生じるも、この日解消する。	朝日新聞
明治18	1885	9	29	大阪府、西成郡に府会議員の欠員一名あるを告げ十月中の補欠選挙実施を指示する。（岡島嘉平次当選）	布告及布達（新聞）・西成郡史
明治18	1885	9	29	大阪興医学社、東区南久太郎町四丁目に開業の準備が整い、この日入学者を募集する。（社長吉田顕三）	朝日新聞、大阪日報
明治18	1885	9	30	東区農人橋詰町で出火、類焼十八戸。	朝日新聞・大阪日報
明治18	1885	9	30	大学分校、歩兵操練科用銃器取扱方内規を定める。	大阪府教育百年史第3巻
明治18	1885	9	日欠	大阪府立中学校に女子師範学科を設置する。	日本立憲政党新聞
明治18	1885	9	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治18	1885	9	月中	(1)砲兵工廠の反射炉で鋳砲	朝日新聞
明治18	1885	9	月中	(2)大阪法学舎で教授を再開する	大阪日報
明治18	1885	9	月中	(3)大坂紡績会社の職工貯金	大阪日報
明治18	1885	9	月中	(4)簿記夜学舎で入学者を募集する	朝日新聞
明治18	1885	9	月中	(5)加嶋村の小学校を野里村へ合併する	大阪日報

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治18	1885	9	月中	(6)松島小学校の落成と開校式	朝日新聞
明治18	1885	9	月中	(7)船場小学校内幼稚園の落成と開園式	朝日新聞
明治18	1885	9	月中	(8)大阪府下小学校の授業料	大阪日報
明治18	1885	9	月中	(9)駿々堂より目覚珍聞を発行する	朝日新聞
明治18	1885	9	月中	(10)戸数割税不納のため公売処分を受ける	朝日新聞
明治18	1885	9	月中	(11)伝法村において施餓鬼の船を出す	朝日新聞
明治18	1885	9	月中	(12)萩の花見	朝日新聞
明治18	1885	9	月中	(13)造幣局の衛戍兵の立番を廃止して巡視に改める	大阪日報
明治18	1885	9	月中	(14)土佐稲荷正遷宮で活花会を催す	大阪日報
明治18	1885	9	月中	(15)大阪府警察本署、水害一覧表を配布する	大阪日報
明治18	1885	9	月中	(16)木津川口の浚疏落成	大阪日報
明治18	1885	9	月中	(17)高津町の堀留より難波村の新川への疎通を計画する	大阪日報
明治18	1885	9	月中	(18)日本傍聴筆記学会大阪支会の生徒募集	朝日新聞
明治18	1885	9	月中	(19)料理商が改良相談会開催を計画する	大阪日報
明治18	1885	9	月中	(20)西区長堀南通に私立経国学館、允許され、開館の予定	大阪日報
明治18	1885	9	月中	(21)理髪職の値下げ競争	大阪日報
明治18	1885	9	月中	(22)北新地の手踊始まる	朝日新聞
明治18	1885	9	月中	(23)西区阿波堀の飲水試験場による過去五年間及び本年の飲水試験結果	朝日新聞
明治18	1885	9	月中	(24)大阪青年会による基督教演説会	朝日新聞
明治18	1885	9	月中	(25)東成郡西成郡の建築請負・大工・手伝い、四区の同職業組合取締所へ合併する	大阪日報
明治18	1885	9	月中	(26)東成郡住吉郡の戸長会議で歩一金取立ての処置を決議する	大阪日報
明治18	1885	9	月中	(27)北区の堀川存廃について聯合水利土工会を開く	大阪日報
明治18	1885	9	月中	(28)西成郡役所における水理土工会で水害防禦費用等を議する	大阪日報
明治18	1885	9	月中	(29)洋学協会、自宅独習生の募集増加に改正する	大阪日報
明治18	1885	9	月中	(30)大日本衛生会大坂支会開かれる	大阪日報
明治18	1885	9	月中	(31)東区南久宝寺町に英語学校開校する	朝日新聞
明治18	1885	9	月中	(32)大阪酒造業仲間規約に二項追加する	大阪日報
明治18	1885	9	月中	(33)街燈の洋燈を窃取	大阪日報
明治18	1885	9	月中	(34)浸水による家屋家財田畑の被害、中等以上の人民が切迫と分析	朝日新聞
明治18	1885	9	月中	(35)大庭景明竹公の一周忌	朝日新聞
明治18	1885	9	月中	(36)府立中学校の教場新築、諸器械書籍の陳列	朝日新聞
明治18	1885	9	月中	(37)大阪鎮台病院の工事落成する	大阪日報
明治18	1885	9	月中	(38)私立逍遙学校で正則英学生を募集する	大阪日報
明治18	1885	9	月中	(39)川口の土砂浚疏用の川浚汽船一艘をオランダに注文する	朝日新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治18	1885	9	月中	(40)北区天神筋町の魚市場、出店商人に対する鑑札交付を相談する	大阪日報
明治18	1885	9	月中	(41)大坂青年会で基督教の説教	大阪日報
明治18	1885	9	月中	(42)大阪伏見間淀川汽船の出航広告	朝日新聞
明治18	1885	9	月中	政談演説会に関する新聞記事(1)～(7)	朝日新聞、大阪日報
明治18	1885	9	月中	阪堺鉄道敷設工事の進捗状況(1)～(4)	朝日新聞、大阪日報
明治18	1885	9	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治18	1885	9	月中	(1)堂島米商会所における品川商務局長の演説により米商の品行方正をはかる	朝日新聞
明治18	1885	9	月中	(2)諸問屋と工業者の中間に立つ共同工会が規約を定めて出願する	朝日新聞
明治18	1885	9	月中	(3)西区の土井織物工場で綿ネル織工三十人を募集	朝日新聞
明治18	1885	9	月中	(4)北区中之島の石油会社で役員を改選する	朝日新聞
明治18	1885	9	月中	(5)四区及び接近郡村の搗米小売商有志、兵庫に入船する玄米を買取る会社を設け、ここで搗米小売商のみに売ることを計画する	朝日新聞
明治18	1885	9	月中	(6)北区中之島の精糖会社、大阪府の貸下金二万円の無利息十ヵ年賦返納の出願を聞き届けられず、抵当品も差し押さえられる	大阪日報
明治18	1885	9	月中	(7)布井善兵衛、石炭油会社設置を允許される	大阪日報
明治18	1885	9	月中	(8)大阪商船会社明治18年一月より六月に至る勘定の報告	大阪日報
明治18	1885	9	月中	(9)西成郡勝間村において新綿直建入札会(大坂新綿相場)を開く	大阪日報
明治18	1885	9	月中	(10)船越輝典、難波村に火留石炭油製造所を設立	大阪日報
明治18	1885	9	月中	(11)弘信社本店、摺附木発売の再開を広告	朝日新聞
明治18	1885	9	月中	(12)大日本大阪製薬会社設立の広告	朝日新聞
明治18	1885	9	月中	(13)眞田紐の注文減少により段通製造に従事する	大阪日報
明治18	1885	9	月中	(14)大阪製靴会社の井上仁三郎、靴用の油皮を製造する	大阪日報
明治18	1885	9	月中	(15)各郡農況	大阪府勧業月報第五十八号(明18.10)
明治18	1885	9	月中	芝居・娯楽・等に関する新聞記事	
明治18	1885	9	月中	(1)天満天神社で芝居を開催する	大阪日報
明治18	1885	9	月中	(2)西区堀江松本座で芝居を開催	大阪日報
明治18	1885	9	月中	(3)文楽座越路太夫は東京千歳座に、中村宗十郎は東京新富座に出演のため大阪を出発	大阪日報
明治18	1885	9	月中	(4)道頓堀中座、角座、弁天座の芝居予定	大阪日報
明治18	1885	9	月中	(5)道頓堀角座、松嶋文楽座、博労町彦六座の芝居予定	大阪日報
明治18	1885	9	月中	(6)道頓堀中座、角座の新築初舞台、および戎座、天満天神社の芝居予定	大阪日報
明治18	1885	9	月中	統計に関する新聞記事	
明治18	1885	9	月中	(1)川口税関で取扱った輸出入金額の統計	大阪日報
明治18	1885	9	月中	(2)府庁が受付けた諸願伺届建白数および発した召喚状数	朝日新聞
明治18	1885	9	月中	(3)昨月より今月に持ち越した府下人民所有公債証書の総高	朝日新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治18	1885	9	月中	(4)前月の川口税関における関税および輸出入品原価金	朝日新聞
明治18	1885	9	月中	(5)大阪府監獄本署、及び各分署における己決囚未決囚の数	朝日新聞
明治18	1885	9	月中	(6)東京七大新聞三ヵ年間発売高および大阪五新聞二年半の発売高	朝日新聞
明治18	1885	9	月中	(7)監獄本署および各分署の在獄者についての年齢別・教育の有無別の調査結果	朝日新聞
明治18	1885	10	1	山林物展覧会を府立博物場に開く。	布告及布達(新聞)・朝日新聞・大阪日報
明治18	1885	10	1	大阪府警察本署、違警罪即決事務取扱手続を定める。	大阪府警察史・大阪日報
明治18	1885	10	1	伊勢・若松・絹笠の三小学校を合併し、西天満尋常小学校を創立、この日開校式を挙行する。	堂島資料室文書5734、5061、朝日新聞
明治18	1885	10	5	西区新町南通一丁目男女口入業の家より出火。三一戸を類焼する。	朝日新聞、大阪日報
明治18	1885	10	5	東京・大阪合併の大相撲が難波新地で開かれる。（途中コレラ病流行のため中断）	朝日新聞、大阪日報
明治18	1885	10	8	天王寺村戸長篠川利祐、天満橋中央の将棋島修築を請負い、東成郡内貧民を使役して工事に着手する。	朝日新聞、大阪日報
明治18	1885	10	12	大阪府、北区及び大縣郡に府会議員各一名の欠員があること、十月中に補欠選挙を実施すべきことを告示する。（北区では勝浦庄次郎選ばれるが辞退につき次点管野長兵衛が受ける。）	布告及布達（新聞）・大阪日報・朝日新聞
明治18	1885	10	12	臨時郡部会を開き、土木費収入の方法につき再議する。（十八日閉会）	布告及布達（新聞）・大阪日報・朝日新聞
明治18	1885	10	12	大阪府庁の出退時限、午前九時より午後三時までとする。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	10	12	大阪演説会、国会大詔汗発第四周年の政談演説会を戎座に開く。	朝日新聞・大阪日報
明治18	1885	10	14	大阪府、預り米取扱手続を改定する。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	10	14	大阪府、コレラ病流行のおそれがあり、明治十三年第三十四号公布伝染病予防規則第十五条第二項にもとづき市街村落の全部又は一部分の交通遮断の可能性を告示する。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	10	15	大阪府、検疫施行中の諸興行ならびに神仏祭礼のための人民群集を停止する。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	10	15	臨時区部会を開き、土木費・衛生費追加ならびに家屋税施行議案を議す。（二十一日閉会）	朝日新聞・大阪日報・大阪府会史・布告及布達（新聞）
明治18	1885	10	16	大阪日報、大阪府区部会における家屋税反対論に対し、戸数割の不公平さと家屋税がそれを改善する可能性をもつことを論じる。	大阪日報
明治18	1885	10	16	大阪府、コレラ病流行につき、当分いわし、かに、えびの販売を禁止、また、吐瀉兼発の病者で医者の治療を受けない者の警察への届出を命じ、違反者には違警罪をもって対処することを布達する。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	10	19	大阪府、コレラ病流行につき松屋町・中ノ島・堺の三監獄分署在監未決囚への食物差入を停止する。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	10	19	大阪府、土地丈量心得書を布達する。	布告及布達(新聞)
明治18	1885	10	20	大阪始審裁判所内に検事分局を仮に設置、即決をはかる。	朝日新聞、大阪日報

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治18	1885	10	21	大阪府、社寺建物水火災等変災に遭い烏有に帰したときはその都度届け出るべきことを布達する。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	10	21	大阪府、明治十六年第七十号布達整骨・鍼灸・水蛭・吸角施術者取締規則より鍼灸の項目を除き、改めて鍼灸術営業取締規則を定める。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	10	21	大阪府、明治十八年郡部地方税中営業税雑種税追加課目・課額を定める。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	10	21	大阪府、明治十八年郡部地方税中地租割戸数割追加税率を定める。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	10	22	大阪師範学校校長山中立蔵ら、私立教育協同会を創設し、普通教育の改良と上達を図る。	朝日新聞、大阪日報
明治18	1885	10	23	大阪府、商標観覧所を府庁および各郡区役所等に設置する。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	10	23	大阪日報、西洋人の迷信を報じ、西洋人への妄信、卑屈の所為を戒める。	大阪日報
明治18	1885	10	24	大阪府御用掛天野皎ら、大台ヶ原紀行を『朝日新聞』に連載する。	朝日新聞
明治18	1885	10	27	『日本絵入新聞』、東区北浜三丁目に発行される。宇田川文海これに招かれる。また、これに先立ち二十五日『此花新聞』が廃刊される。	朝日新聞、大阪日報
明治18	1885	10	27	『大阪日報』、将棋島と中ノ島東の鼻を堅牢な堤防で結び、堂島川と中津川を結ぶ水路新設の計画を大阪府土木課が立てていることを報道する。	大阪日報
明治18	1885	10	28	大阪府、明治十八年度地方税収出追加予算を定める。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	10	30	大阪府、府下をコレラ病流行地と認定されたことを布達し、古着・ぼろを他の健康地に輸送することを禁止する。	布告及布達（新聞）・大阪日報
明治18	1885	10	30	大阪府、明治十四年乙第九十八号娼妓并貸席賦金取扱心得を改定する。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	10	31	大阪砲兵工廠条例を改正し、各分課を定める。	大阪砲兵工廠沿革史
明治18	1885	10	日欠	大阪府、大阪肥物商組合規約ヲ認可する。	大阪肥物商組合一斑三・商業資料P108・
明治18	1885	10	日欠	日本郵船成立に伴い、運賃上昇を問題とする意見が各方面より現れる。	大阪日報
明治18	1885	10	日欠	東区住民、東警察署移築後の建物払下げを出願する	堂島資料室文書11490
明治18	1885	10	日欠	西成郡南浜村で俵約規則を定める。	西成郡史
明治18	1885	10	日欠	大学分校でコレラ病の予防および養生心得を定める。	大阪府教育百年史第3巻
明治18	1885	10	月中	阪堺鉄道工事の状況(1)～(6)	朝日新聞、大阪日報
明治18	1885	10	月中	市中橋々の架け替えに関する記事(1)～(8)	大阪日報、朝日新聞
明治18	1885	10	月中	コレラ病に関する新聞記事(朝日新聞)(1)～(30)	朝日新聞
明治18	1885	10	月中	コレラ病に関する新聞記事(大阪日報)(1)～(41)	大阪日報
明治18	1885	10	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治18	1885	10	月中	(1)北区で衛生組長を設置	大阪日報
明治18	1885	10	月中	(2)英語学校の開校(校長本間重慶)	大阪日報
明治18	1885	10	月中	(3)北区内堀川の存廃問題で北区と西成郡連合の水利土工会を予定	大阪日報
明治18	1885	10	月中	(4)大阪府編纂記録掛で水害の実況記録を編製中	大阪日報

3_明治前期大阪編年史綱文データベース1882-1886

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治18	1885	10	月中	(5)難波の福、負傷消防夫の生活救済法設置で尽力中	大阪日報
明治18	1885	10	月中	(6)生徒に拳固で父親から抗議	大阪日報
明治18	1885	10	月中	(7)彦六座の興行広告	朝日新聞
明治18	1885	10	月中	(8)船囲場の再拡張計画	大阪日報
明治18	1885	10	月中	(9)鶏肉ソップ製造販売所二升堂の施行広告	朝日新聞
明治18	1885	10	月中	(10)大学分校外国教師官舎(東区島町)の改築	大阪日報
明治18	1885	10	月中	(11)神道修成派支局を天満・上町などにも	朝日新聞
明治18	1885	10	月中	(12)尿尿請負所(江戸堀南通三丁目)の広告	朝日新聞
明治18	1885	10	月中	(13)天満協会及び大阪青年会、それぞれキリスト教の演説会を開く	大阪日報
明治18	1885	10	月中	(14)府庁で開かれた勸業諮問会の議題	大阪日報
明治18	1885	10	月中	(15)誓文払の景況	朝日新聞
明治18	1885	10	月中	(16)博物場備品に室内電話機	朝日新聞
明治18	1885	10	月中	(17)宮原村戸長小岸庄九郎の水害地稲種施与の計画に協力者相次ぐ	朝日新聞
明治18	1885	10	月中	(18)英学自宅独習会、大阪正則英学校を大宝寺町に設立	朝日新聞
明治18	1885	10	月中	(19)三十石船の繋留所を定める	大阪日報
明治18	1885	10	月中	(20)東横堀川の浚疏を急ぐ	大阪日報
明治18	1885	10	月中	(21)大江学校に幼稚科を設置	朝日新聞
明治18	1885	10	月中	(22)小学校で体操術実施の下調べ	朝日新聞
明治18	1885	10	月中	(23)筆記学用記号活字を作成へ	朝日新聞
明治18	1885	10	月中	(24)曾根崎村木村宇兵衛のガラス製造所煙突で近所の迷惑、また南区福田吉兵衛の黄銅線製造所の悪臭・音響で住民の出願	大阪日報
明治18	1885	10	月中	(25)淀川筋を往復する各汽船会社の乗賃を相談し、決定する	大阪日報
明治18	1885	10	月中	(26)造幣局雇英国人ガフランド、河内国古跡を訪れる	大阪日報
明治18	1885	10	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治18	1885	10	月中	(1)大倉組製靴会社、移転し、橋梁を架設する	大阪日報
明治18	1885	10	月中	(2)淀川筋回漕問屋仲間規約、四か条を除き、許可される	大阪日報
明治18	1885	10	月中	(3)造幣局の製鋼機械、博物館に陳列する	朝日新聞
明治18	1885	10	月中	(4)大阪砲兵工廠内で煉瓦を製造する	大阪日報
明治18	1885	10	月中	(5)大阪紡績会社の小倉地を大阪鎮台兵卒用に用いる	大阪日報
明治18	1885	10	月中	(6)津枝雄三、耐火煉瓦製造を工夫し、試験を出願する	大阪日報
明治18	1885	10	月中	(7)岡島千代蔵、南区に硫酸銅製造所設置を出願	朝日新聞
明治18	1885	10	月中	(8)浅川吉三郎、綿繰機械の上海での製造販売を計画する	大阪日報
明治18	1885	10	月中	(9)各部農況	大阪府勸業月報第五十九号(明1811)
明治18	1885	10	月中	統計に関する新聞記事	

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治18	1885	10	月中	(1)去月中の大坂府各警察署および大坂憲兵屯所で取扱われた事件の統計	大阪日報
明治18	1885	10	月中	(2)去月中に大坂川口および淀川筋往復船の出入と乗客の総計	大阪日報
明治18	1885	10	月中	(3)明治十七年七月一日より十八年六月三十日までに憲兵屯所および分屯所で取扱われた事故の内訳と総計	朝日新聞
明治18	1885	11	1	絞油商雇人二百五十余人、鑑札制度実施に反対して集会する。	朝日新聞、大阪日報
明治18	1885	11	2	通常府会を開会する。（十二月八日閉会）	府会一件・大阪府会史・布告及布達（新聞）・朝日新聞・大阪日報
明治18	1885	11	2	大阪府、諸興行ならびに神仏祭礼のための人民群集の停止を解除する。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	11	4	難波村川部武雄外数名、難波新地新金刀比羅社前に大阪乗馬演習会を設立する。	大阪日報、朝日新聞
明治18	1885	11	5	大阪府、湯屋業取締規則を定める。（十二月一日より施行）。	布告及布達（新聞）・朝日新聞・大阪日報
明治18	1885	11	5	大阪府知事建野郷三、上京する。	布告及布達（新聞）・朝日新聞・大阪日報
明治18	1885	11	6	大阪商法会議所、新会頭に藤田伝三郎、副会頭に田中市兵衛・又木元衛を選任し、また貯蓄金預り所を廃止する。	大阪日報、朝日新聞
明治18	1885	11	10	北警察署、天満市の側における近郊農民の野菜売捌を禁止し、天満青物市場内での販売を指示する。	大阪日報、朝日新聞
明治18	1885	11	11	通常区部会を開く。（十二月八日閉会）	大阪府会史、大阪日報、朝日新聞
明治18	1885	11	12	大阪府、収税課中地租諸帳簿様式改正に関する土地調査事務整理委員を置く。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	11	12	大阪府、府会議員中欠員の補欠選挙において北区管野長兵衛・西成郡岡嶋嘉平次ほか二名の当選を告示する。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	11	13	大阪府、郡区役所に布達して収税に関する諸表差出期限を改定する。	明治大正大阪市史
明治18	1885	11	14	新町高島座に開かれた大阪青年会主催のキリスト教演説会に批難者が押しかけ妨害する。	大阪日報
明治18	1885	11	15	安治川口築港工事及び中津川・神埼川拡幅、堤防嵩上げの計画が報道される。	大阪日報
明治18	1885	11	17	大阪府知事建野郷三、内務卿に対し、大阪をコレラ流行地の指定からはずすよう上申する。	「大阪府史料」16、秘書綴乙(4)34、482～483
明治18	1885	11	20	大阪府知事建野郷三、帰庁する。	布告及布達（新聞）・朝日新聞・大阪日報
明治18	1885	11	23	大井憲太郎ら旧自由党员二十六人、大阪および長崎で検挙される（大阪事件）。大阪の各新聞、これを逐次報道する。	大阪日報、朝日新聞・憲政資料室樺山資紀関係文書130
明治18	1885	11	25	大蔵省、造幣局内硫酸および曹達製造所を大日本製薬会社に貸与する。	法規分類大全・造幣局百年史・明治大正大阪市史、大阪日報
明治18	1885	11	25	堂島浜通三丁目渋谷紡績場、松本重太郎が引受け、堂島紡績所として開業する。	大阪日報、朝日新聞
明治18	1885	11	28	内務省、琵琶湖疏水に関する大阪商法会議所の請願をその資格なしとして返却する。	大阪府史史料15秘書綴(2)
明治18	1885	11	28	通常郡部会を開く。（十二月七日閉会）	大阪日報、朝日新聞
明治18	1885	11	28	太政官、東京・大阪・横浜・神戸各株式取引所における金銀貨幣の取引を禁止する（明治十九年一月一日より）。	法規分類大全

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治18	1885	11	29	中劇場、大日本私立衛生会大阪支会の改築案に従い、改築を実施し、この日開場式を行なう。	大阪日報、朝日新聞
明治18	1885	11	30	大阪府、監獄分署在監未決囚への飲食物差入の停止を解除する。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	11	日欠	天然痘流行の兆しを見せ、この月下旬ごろより西成郡木津村および接続町村を中心にさらに広がる。	大阪日報、朝日新聞・布告及布達（新聞）
明治18	1885	11	日欠	水害地稲作等の収穫状況きわめて悪いことが徐々に判明、被災者への救助が改めて問題となる。	大阪日報、朝日新聞
明治18	1885	11	日欠	東区北浜二丁目外八十九ヶ町および南区順慶町通一丁目外十六ヶ町聯合で水利土工会を設置する。	大阪日報、朝日新聞
明治18	1885	11	日欠	阪堺鉄道の開業に向けて、工事進展する。また、天下茶屋駅の新設を要求する地元の声あり。その実現にむけて検討をはじめる。	朝日新聞、大阪日報
明治18	1885	11	日欠	浪華文会本局が『侯鯖雑誌』を『侯鯖詩話』とし、また、新体詩林社が『新体詩林』を発行するなど新体詩の動きが現われる。	大阪日報、朝日新聞新聞
明治18	1885	11	日欠	北海産荷受問屋一番組、洪水による諸川の土砂堆積から船舶の通航困難につき、大阪府に砂浚の工事を申請する。	北海産荷受問屋組合沿革史
明治18	1885	11	日欠	西区消防頭取吉備吉兵衛首唱にて、西南戦争戦死の官軍兵士木像を作成し、明治記念標横に六角堂を建て、安置慰霊せんとする。	朝日新聞
明治18	1885	11	月中	コレラ病に関する新聞記事（朝日新聞）（1）～（19）	朝日新聞
明治18	1885	11	月中	コレラ病に関する新聞記事（大阪日報）（1）～（32）	大阪日報
明治18	1885	11	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治18	1885	11	月中	（1）徴兵署を津村別院に開設	大阪日報
明治18	1885	11	月中	（2）造幣局に桜樹草花を増植	
明治18	1885	11	月中	（3）砲兵工廠職工の仕事着を統一、洋服仕立とする	朝日新聞
明治18	1885	11	月中	（4）私立大阪女学校、山田淳子を教師に招き、和文、和歌の道を授けんとする	朝日新聞
明治18	1885	11	月中	（5）桜宮の桜樹を復活するとか	大阪日報
明治18	1885	11	月中	（6）大阪府、蒸気ポンプをさらに一組英国より買入れる	大阪日報
明治18	1885	11	月中	（7）政談演説会不許可	朝日新聞
明治18	1885	11	月中	（8）心斎橋電信分局を建替える	朝日新聞
明治18	1885	11	月中	（9）難波橋架替えの位置は変更なし	大阪日報
明治18	1885	11	月中	（10）中之島監獄分署移転とか	大阪日報
明治18	1885	11	月中	（11）大阪英語学館、西区本田より北浜五丁目に移転する	朝日新聞
明治18	1885	11	月中	（12）西成郡加嶋村、村内に火葬場設置を申請する	大阪日報
明治18	1885	11	月中	（13）住吉・堺・難波往来の人力車・荷車曳き当の人々、阪堺鉄道に対抗策を考えんとする	朝日新聞

3_明治前期大阪編年史綱文データベース1882-1886

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治18	1885	11	月中	(14) 大阪府衛生課第一次年報を発行	大阪日報
明治18	1885	11	月中	(15) 大阪博物場で婦人舞踏会	大阪日報
明治18	1885	11	月中	(16) 大阪商船学校で夜学	大阪日報
明治18	1885	11	月中	(17) 粉川町の救育場について	朝日新聞
明治18	1885	11	月中	(18) 遅れる橋梁架設工事	大阪日報
明治18	1885	11	月中	(19) 欠番	大阪日報
明治18	1885	11	月中	(20) 高知県の渡辺金助、北浜二丁目に授産興業会社を設立し、貧民授産をはかる	大阪日報
明治18	1885	11	月中	(21) 蒸気ポンプの常備人足を定める	朝日新聞
明治18	1885	11	月中	(22) 速記法の書物『言語の写真法』を刊行	朝日新聞
明治18	1885	11	月中	(23) 府立商業学校に専任の校長を計画	大阪日報
明治18	1885	11	月中	(24) 大丸の新商品券	朝日新聞
明治18	1885	11	月中	(25) 市中各支川浚疏の土砂捨場、新たに設置せざるを得なくなる	大阪日報
明治18	1885	11	月中	(26) 天満橋の架け替え位置を変更	大阪日報
明治18	1885	11	月中	(27) 大阪商船会社、郵便物通送の定期便を請負う	大阪日報、朝日新聞
明治18	1885	11	月中	(28) 大阪日本郵船会社、小樽神戸間定期航路を開く	朝日新聞
明治18	1885	11	月中	(29) 大阪各遊郭芸娼妓紹介人一同、芸妓も所轄警察署において取締るよう出願する	大阪日報
明治18	1885	11	月中	(30) 西成郡北野村で村会議員らが戸長を告発する	大阪日報
明治18	1885	11	月中	(31) 市中の小学校長ら、小学教則の改正を出願する	大阪日報
明治18	1885	11	月中	(32) 天王寺村超願寺に本部を設け悲田会の現状	朝日新聞
明治18	1885	11	月中	(33) 数学専門私立秀翠学校の移転	朝日新聞
明治18	1885	11	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治18	1885	11	月中	(1) 三軒家紡績所で新来紡績機械を組み立て	朝日新聞
明治18	1885	11	月中	(2) 難波村米廩西側に移転計画の大倉組製革会社の新築に大蔵省出張所より制限の通達	大阪日報、朝日新聞
明治18	1885	11	月中	(3) 旅簗業仲間規約を制定	大阪日報
明治18	1885	11	月中	(4) 渡辺村の皮革商、仲間規約を定める	大阪日報
明治18	1885	11	月中	(5) 砲兵工廠で白煉瓦を製造	大阪日報
明治18	1885	11	月中	(6) 大阪製扇子の外人需要減少で同業者の相談	大阪日報
明治18	1885	11	月中	(7) 大阪鎔成会社を閉鎖、大阪鍋釜会社を創立する	朝日新聞
明治18	1885	11	月中	(8) 造酒者身元を厳格に調査して許可を与える	大阪日報
明治18	1885	11	月中	(9) 大阪製銅会社の損耗対策	大阪日報
明治18	1885	11	月中	(10) 荷受問屋三組、合併へ	大阪日報
明治18	1885	11	月中	(11) 難波村和田長兵衛、頭芋の枯葉から刻煙草を製造	大阪日報
明治18	1885	11	月中	(12) 今橋一丁目綿商秋馬新三郎、中国に繰綿工業所を設置	大阪日報
明治18	1885	11	月中	(13) 各部農況	大阪府勸業月報第六十号 (M18.12)

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治18	1885	11	月中	北海産荷受問屋一番組洪水ノ為諸川土砂埋積シ船舶ノ通路困難ナルヲ以テ、府庁ニ砂浚工事ヲ起サンコトヲ請フ	北海産荷受問屋組合沿革史
明治18	1885	11	月中	新聞投書	
明治18	1885	11	月中	(1) 青物・魚市場などは市外に移転すべし	大阪日報
明治18	1885	11	月中	(2) 四天王寺より市内へ鉄管にて水路を引くべし	大阪日報
明治18	1885	11	月中	(3)洋風普及の大本として家屋を改良すべし	大阪日報
明治18	1885	11	月中	統計に関する新聞記事	
明治18	1885	11	月中	(1) 大阪府職員数	朝日新聞
明治18	1885	11	月中	(2) 大阪府職員の出身地	朝日新聞
明治18	1885	11	月中	(3) 菓子商の数	大阪日報
明治18	1885	11	月中	(4) 公債証書の持ち高	朝日新聞
明治18	1885	12	1	大阪府、綿商問屋仲買仲間規約を認可する。	明治大正大阪市史史料54-1a
明治18	1885	12	2	大阪府、検疫本部および検疫支部を廃止する。	布告及布達（新聞）・大阪日報・朝日新聞
明治18	1885	12	2	大阪堂島米商会所および株式取引所、政府の条例改正にもとづき、売買手数料を引き下げる。この結果、急速に取引高が増える。	大阪日報、朝日新聞
明治18	1885	12	4	大阪府、砂糖問屋業仲間規約を認可する。	大坂砂糖商ノ沿革
明治18	1885	12	5	大阪府、砥石硯商仲間規約を認可する。	明治大正大阪市史史料53-2a
明治18	1885	12	8	通常大阪府会および区部会・郡部会を閉じる。	布告及布達（新聞）・朝日新聞、大阪日報
明治18	1885	12	8	大阪府会、内務卿に対して大阪府の警察費に対する国庫下渡金の割合を十分の四に増額するよう建議する。	大阪府警察史
明治18	1885	12	13	亀岡徳太郎・矢野善蔵・山中立蔵・古川良三郎ら、私立大阪教育会を発会させる。	朝日新聞、大阪日報、
明治18	1885	12	13	『大阪日報』、大阪府会議員の審議状況を評し、その公共心不足を指摘する。	大阪日報
明治18	1885	12	14	大阪府、明治十九年度区部地方税中地租割戸数割税率を定める。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	12	14	大阪府、明治十九年度郡部地方税中地租割戸数割税率を定める	布告及布達（新聞）
明治18	1885	12	14	大阪府、明治十九年度区部地方税中営業税雑種税課目課額を定める。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	12	14	大阪府、町村立小學校生徒授業料徴収概則を定める。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	12	14	藤田組、大坂城の堀浚いに着手する。	朝日新聞
明治18	1885	12	15	大阪府、明治十七年示第二三六号中学校師範學校教員免許規程を改正する。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	12	15	大阪府、明治十九年度郡部地方税中営業税雑種税課目課額を定める。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	12	15	大阪府、砂糖漬物商仲間規約を認可する。	明治大正大阪市史史料66-1b
明治18	1885	12	17	大阪府、塩問屋商仲間規約を認可する。	明治大正大阪市史史料65-1c・明治大正大阪市史
明治18	1885	12	18	大阪府、売薬規則外製剤取締規則を定める。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	12	19	大阪府、明治十八年度地方税収出追加予算を定める。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	12	21	大阪府、区部地方税賦課徴収手続並びに徴収期限を定める。	布告及布達（新聞）

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治18	1885	12	21	大阪府、郡部地方税賦課徴収手続并に徴収期限を定める。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	12	21	大阪府、区部地方税中営業税雑種税賦課取扱順序を定める。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	12	22	大阪府、明治十七年度地方別途金収出精算を告示する。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	12	22	大阪府、明治十九年度地方税収入支出予算を定める。	布告及布達（新聞）
明治18	1885	12	23	大阪府、堤防取締規則を定める。（明治十九年十一月一日より施行）	布告及布達（新聞）・朝日新聞
明治18	1885	12	23	大阪府警察本署、司法警察事務取扱内則を定める。	大阪府警察史
明治18	1885	12	23	大阪日報社内佐野禎蔵・大林信八、大阪活版職工懇親会の開会を呼びかける。（明治十九年一月十日実施、三十人程が集まる）	大阪日報
明治18	1885	12	25	大阪府、松屋町監獄分署を堀川監獄分署へ合併し、松屋町監獄分署の名称を廃止する。つづいて二十七日堀川監獄分署を堀川監獄署と改称する。	布告及布達（新聞）・朝日新聞
明治18	1885	12	25	英国人ホーゲン、北浜に英語学館を設立し、クリスマスの宴も開く。	大阪日報、朝日新聞
明治18	1885	12	26	大阪府、炭問屋商仲間規約を認可する。	明治大正大阪市史史料65-2a
明治18	1885	12	27	阪堺鉄道開業式を挙行する。これより先の二十一日役員を選出し、社長を松本重太郎とする。二十九日より始業し、難波・天下茶屋・住吉・大和川の各駅を結ぶ。	朝日新聞・大阪日報・大阪百年史・新聞集成明治編年史・南区文書（B44）・西成郡史
明治18	1885	12	28	大阪府、種痘規則を制定する（明治十九年一月一日より施行）。	布告及布達（新聞）・朝日新聞
明治18	1885	12	日欠	大阪府衛生課、市中塵芥取除けを直轄し、掃除請負人を募る。	大阪日報
明治18	1885	12	日欠	大阪府衛生課、コレラ病によって被った府下商人の損害額を公表する。	大阪日報、朝日新聞
明治18	1885	12	日欠	大阪府収税課、水害地収穫実況の調査を行なう。	大阪日報、朝日新聞
明治18	1885	12	日欠	光立寺村・木津村など西成郡各村の小作人、水害地減納をそれぞれ地主に交渉する。	朝日新聞
明治18	1885	12	日欠	官有浜地に建家等を有する人々、内務省甲第三十六号にて当期中返地の指示あり、困惑する。翌年にかけて種々の訴えあり。建野郷三府知事の働きかけもあり、止むを得ざる事情ある者については運用上三年間の猶予を与えることとなる。	大阪日報、朝日新聞・布告及布達（新聞）
明治18	1885	12	日欠	大阪商法会議所、重要商品手形売買所公許の利害について報答する。	大阪経済史料集成第1巻P459～461
明治18	1885	12	日欠	この月以降、商標登録済みの商品が次々と宣伝され、またそれに伴うトラブルも発生する。	大阪日報、朝日新聞
明治18	1885	12	日欠	神戸在留英人ウィラード、千日前などの芸人・相撲取りなどを雇入れ、英国での興行をはかるため種々交渉を重ねる。	大阪日報、朝日新聞
明治18	1885	12	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治18	1885	12	月中	(1) 中之島一丁目三番地民家の買上げ交渉まとまり、公園地の拡大へ	大阪日報
明治18	1885	12	月中	(2) 尼崎街道の改修に着手	大阪日報
明治18	1885	12	月中	(3) 醤油商仲間は貸売りを廃し、以後すべて現金売りとする	大阪日報
明治18	1885	12	月中	(4) 安治川南通一丁目石鯨製造所の震動で近所迷惑	大阪日報
明治18	1885	12	月中	(5) 幼稚園保母にも辞令書を交付	大阪日報
明治18	1885	12	月中	(6) 今宮村より平野郷への街道修繕拡幅工事に着手	大阪日報

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治18	1885	12	月中	(7) 奥田伊兵衛、松屋町監獄分署跡に見せ物小屋設置を申請し、却下される	大阪日報
明治18	1885	12	月中	(8) 大阪府立医学校で生徒服制を洋風に改める	大阪日報
明治18	1885	12	月中	(9) 川崎村の人氏、源八の渡しに参入（従来は東成郡中野村林吉右衛門の単独請負	大阪日報
明治18	1885	12	月中	(10) 大阪博物場取り拡めへ	大阪日報
明治18	1885	12	月中	(11) 大阪商法会議所で仲間規約の審議	朝日新聞
明治18	1885	12	月中	(12) 自由亭にビリヤードを設置	大阪日報
明治18	1885	12	月中	(13) 薄給官吏は洋服着用の延期も可となる	大阪日報
明治18	1885	12	月中	(14) 谷町六丁目谷久吉、私立貧民救助場設置を出願	大阪日報
明治18	1885	12	月中	(15) 西成郡小松村・大道村、共有の火葬場設置を出願	大阪日報
明治18	1885	12	月中	(16) 千代崎橋の架設工事、玉江橋・淀屋橋の橋台石垣築造工事の請負入札	大阪日報
明治18	1885	12	月中	(17) 桃井直正死去	朝日新聞
明治18	1885	12	月中	(18) 巡査の語学修得を確実にしめる方法で苦慮	大阪日報
明治18	1885	12	月中	(19) 大阪鎮台、兵隊行軍に際して軍歌を歌わせるとか	大阪日報
明治18	1885	12	月中	(20) 私立惜陰学校で体操を教授	朝日新聞
明治18	1885	12	月中	(21) 府知事邸内に欧風接待館を新築	朝日新聞
明治18	1885	12	月中	(22) 大阪鎮台への一般人民出入方法を改める	大阪日報
明治18	1885	12	月中	(23) 大阪砲兵工廠で難波橋鉄杭を鑄造中	大阪日報
明治18	1885	12	月中	(24) 天満橋・肥後橋・渡辺橋下の地質検査とその結果	朝日新聞
明治18	1885	12	月中	(25) 大阪府巡査の服制を改める	大阪日報
明治18	1885	12	月中	(26) 西成郡難波村の人口増と青物市場開設の相談	大阪日報
明治18	1885	12	月中	(27) 欠番	大阪日報
明治18	1885	12	月中	(28) 市中各支川・木津川の浚疏がほぼ終り、曽根崎川に移る	大阪日報
明治18	1885	12	月中	(29) 梅花女学校の卒業証書授与式	大阪日報
明治18	1885	12	月中	(30) クリスマスの懇親会	大阪日報
明治18	1885	12	月中	(31) 朝日新聞、三枚纏の郵送を廃止する	朝日新聞
明治18	1885	12	月中	(32) 阪堺鉄道開通で車夫の廃業が続く	朝日新聞
明治18	1885	12	月中	(33) 私立開成学館を東区備後町二丁目に設置、官立学校に準拠せんとする	朝日新聞
明治18	1885	12	月中	(34) 千日前竹林寺において万国貝産展覧会	朝日新聞
明治18	1885	12	月中	(35) 『内外新報』の紙面改良、定価引下げ	朝日新聞
明治18	1885	12	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治18	1885	12	月中	(1)南区安堂寺橋通一丁目に二万円の資金で蠟会社の設立	大阪日報
明治18	1885	12	月中	(2)皇居後造宮板ガラス、大阪ガラス会社に命ぜられる	朝日新聞
明治18	1885	12	月中	(3)西成郡南町洲崎町の前忠兵衛、象皮模造の製革所を新築	大阪日報
明治18	1885	12	月中	(4)牟田口元学ら内本町橋詰町に弘館を設立し、筑前産石炭の販売を目論む	大阪日報

3_明治前期大阪編年史綱文データベース1882-1886

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治18	1885	12	月中	(5)各地の商況	大阪府勸業月報第六十一号(M19・1)
明治18	1885	12	月中	(6)各地の農況	大阪府勸業月報第六十一号(M19・1)
明治18	1885	12	月中	統計に関する新聞記事	
明治18	1885	12	月中	(1)十一月中川口出入りの汽船と積荷	大阪日報
明治18	1885	12	月中	(2)東区内分一金の収入高	大阪日報
明治18	1885	統計		(1)明治十四年よりこの年に至る各年別在住外国人	統計原稿(大阪編年史稿本)
明治18	1885	統計		(2)四区内医師産婆及び鍼灸業者	統計原稿(大阪編年史稿本)
明治18	1885	統計		(3)四区内徴兵人員及び各兵員	統計原稿(大阪編年史稿本)
明治18	1885	統計		(4)中学校及び四区内諸学校	統計原稿(大阪編年史稿本)
明治18	1885	統計		(5)四区内学齡児童及び就学不就学者	統計原稿(大阪編年史稿本)
明治18	1885	統計		(6)西成郡現住戸数人口等	西成郡史
明治18	1885	統計		(7)新聞雑誌の発行高	統計原稿（大阪編年史稿本）
明治18	1885	統計		(8)昨年よりの諸市場開市日数	大阪商業誌二（大阪編年史稿本）
明治18	1885	統計		(9)明治元年よりこの年に至る累年薪の相場	大阪商業誌二（大阪編年史稿本）
明治18	1885	統計		(10)この年北海産物輸入高	北海産荷受問屋組合沿革史
明治18	1885	統計		(11)明治十六年以降和洋砂糖相場及び和製砂糖産地廻着額	大阪商業誌二「大阪編年史稿本」
明治19	1886	1	1	千日前にて雨の家狸遊仕組、朝田吉光製作の生人形「百妖笑々寄如件一名新聞穴探四拾八癖」を奥田弁二郎太夫元で飾りつける。	朝日新聞
明治19	1886	1	3	朝日新聞、紙面を改革する	朝日新聞
明治19	1886	1	4	大阪府、布達・告示・告諭及び達書は『内外新報』・『朝日新聞』に登載するを以って公式の頒布法と定める。（三月十一日、右のうち達書を削除し、また、郡区役所・戸長役場への掲示を追加する。）	布告及布達（新聞）・朝日新聞
明治19	1886	1	4	高麗橋一丁目呉服屋の桝屋が休業する	大阪日報
明治19	1886	1	6	米穀仲買仲間一同、大阪府勸業課に出向き、三石以上の米売買は米問屋から直接小売商に卸さず、仲買商を経由するよう申し入れる。（交渉の結果五石以上となる）。	大阪日報
明治19	1886	1	8	大阪鎮台司令長官高島中将、師団本部にて府内諸官庁、近府県の長次官、外国領事、紳士などを招き、夜会を催す。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	1	8	西成郡木屋新田に大阪セメント会社の設立が認可される。	明治大正大阪市史史料6-3・大阪府工業概覧
明治19	1886	1	9	大阪府、明治十九年度区部備荒儲蓄規則を定める。（四月一日より施行）。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	1	9	大阪府、明治十九年度郡部備荒儲蓄規則を定める（四月一日より施行）。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	1	9	大阪府、町村立幼稚園の幼稚保育料徴収は町村立小学校生徒授業料徴収概則に準じさせる。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	1	9	私立大阪教育会、常集会を開き、建野大阪府知事を会長に選出する。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	1	9	官報に昨年大阪府管内農工商の景況が掲載される。	大阪日報

3_明治前期大阪編年史綱文データベース1882-1886

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治19	1886	1	12	大阪府、劇場取締規則を改正する。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	1	13	大阪府、明治十七年度区部備荒儲蓄金収出精算を告示する。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	1	13	大阪府、明治十七年度郡部備荒儲蓄金収出精算を告示する。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	1	14	大阪府、絞油商仲間規約を認可する。	明治大正大阪市史史料65-1a・明治大正大阪市史
明治19	1886	1	14	大阪府知事、兵庫ニウス新聞紙上に掲載された洪水義捐金に対する大阪府の配分遅れを批判する外国人の論説に回答を送る。	大阪府史史料15秘書綴(1)P214～217・大阪日報
明治19	1886	1	14	大阪府、この年の徴兵人員を告示する。	布告及布達（新聞）・大阪日報
明治19	1886	1	15	大阪府、明治十九年徴兵抽籤日を定める。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	1	16	大阪府、府立大阪師範学校内に女子師範学科を設置し、女兒小学校教員の養成を図る。	布告及布達（新聞）・大阪府師範学校沿革史略・大阪府教育百年史・大阪日報
明治19	1886	1	16	北区松枝町、西成郡川崎村への復帰を出願する。	大阪日報
明治19	1886	1	18	小林佐兵衛の私立授産場が認可され、建築に着手する。	朝日新聞・大阪日報
明治19	1886	1	19	東区役所、北船場・中船場および愛珠の各幼稚園に保育科伝習所を設置し、幼稚園保母の養成を図る。	大阪府教育百年史
明治19	1886	1	19	南区西清水町沼田重助外二名、舞台衣装会社を創設する。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	1	20	大阪府、地方税課を廃して議事課を置き、地方税に関する事務は収税課に移す。	布告及布達（新聞）・朝日新聞
明治19	1886	1	20	大蔵省、国債局大阪出張所を廃止する。	法規分類大全
明治19	1886	1	21	大蔵省、出納局大阪出張所を廃止し、金庫局大阪出張所を置く。	法規分類大全
明治19	1886	1	22	大阪府、繭糸業組合準則を定める。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	1	23	大阪府、種牡牛馬取締規則を定める。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	1	26	有栖川宮死去につき各戸半旗掲出、音曲停止を指示されるも徹底せず、また半旗提出方法にとまどう。	朝日新聞・大阪日報
明治19	1886	1	27	大阪府、西洋形船舶取締規則を改正する。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	1	28	大阪府、府会議員の半数改撰を命じる。（二月二十四日当撰者を告示）	布告及布達（新聞）・府会議員撰挙一件・朝日新聞・大阪日報
明治19	1886	1	30	府立師範学校生徒三百余人、堺までの行軍操練をはじめて実施する。	朝日新聞
明治19	1886	1	30	北区西天満小学校で区内生徒の私立絵画共進会が開かれる。	朝日新聞
明治19	1886	1	31	西成郡稗（くさかんむり）島村を稗島村と改める。	西成郡史
明治19	1886	1	31	私立回春病院長山本洪輔、同病院附属として天王寺村に大阪癲狂院を設立する。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	1	日欠	阪堺鉄道内に副線敷設か国分までの延長線敷設かの二説が出現する。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	1	日欠	安治川築港本年内着工をめざし大阪府土木課で測量をはじめる。	大阪日報
明治19	1886	1	日欠	昨年の洪水被災地の地租免除、同補助などの出願がつづく。	大阪日報、白山家文書245
明治19	1886	1	日欠	大日本私立衛生会大阪支会の事務所を西区江戸堀南通二丁目猪飼史郎方に移転する。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	1	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治19	1886	1	月中	(1)新年の景況	大阪日報、朝日新聞

3_明治前期大阪編年史綱文データベース1882-1886

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治19	1886	1	月中	(2)砂糖を混ぜない挽卸コーヒーの販売	朝日新聞
明治19	1886	1	月中	(3)大阪始審裁判所の在来地での新築が決まったとか	朝日新聞
明治19	1886	1	月中	(4)大阪船舶検査所及び大阪海員試験所は農商務省から逋信省に管轄替え	大阪日報
明治19	1886	1	月中	(5)府会議員安井健治ら、西成郡今宮村に貧民救助場を計画	大阪日報
明治19	1886	1	月中	(6)中の島監獄分署、堀川分署に合併へ	朝日新聞
明治19	1886	1	月中	(7)海魚すきの広告	朝日新聞
明治19	1886	1	月中	(8)大阪砲兵工廠職工の服制を小倉地洋服に統一	大阪日報
明治19	1886	1	月中	(9)北区で私立絵画共進会を創設	大阪日報
明治19	1886	1	月中	(10)豊沢新左衛門、死去	大阪日報
明治19	1886	1	月中	(11)地籍調査の編製状況	大阪日報
明治19	1886	1	月中	(12)川口税関に関長を置く	大阪日報
明治19	1886	1	月中	(13)森村近傍に聯練兵場設置を計画	大阪日報
明治19	1886	1	月中	(14)石川小陰、絹地油絵肖像の製作を広告する	朝日新聞
明治19	1886	1	月中	(15)輜重廠を創設し、輜重兵舎を工兵第二大隊兵営へ移す	朝日新聞
明治19	1886	1	月中	(16)長興寺村と稗島村で火葬場設置の出願が聴届けられる	大阪日報
明治19	1886	1	月中	(17)天王寺村における左義長の式、豊作を願って今も続く	朝日新聞
明治19	1886	1	月中	(18)高池某外、得意新聞を発行せんと奔走中	大阪日報
明治19	1886	1	月中	(19)天下茶屋の住民、阪堺鉄道の停車場付近に、阿倍野神社のうつしを設け、また、桜を植えつけ、草木を栽培して繁盛をはかる	大阪日報
明治19	1886	1	月中	(20)官吏・代言人等の常雇車夫は第一楼で懇親会を開き、不品行なきよう申合規則ヲ設け、親方を選挙する予定	大阪日報
明治19	1886	1	月中	(21)大阪府勸業課、絞油雇人が上申した仲間規約草案を却下する	大阪日報
明治19	1886	1	月中	(22)人力車と阪堺鉄道敷設による住吉街道の不景気	朝日新聞
明治19	1886	1	月中	(23)田能村小齋、南宗画の衰退を嘆き、挽回を願って描き、後素会を催して復興をはかる	朝日新聞
明治19	1886	1	月中	(24)田中清奇、後素会の幹事に加わって南宗画の挽回をはかる予定	朝日新聞
明治19	1886	1	月中	(25)南区高津十番町外五ヶ町戸長役場、細民が多く、また空家も多く、税金不納者の処置に困惑する	大阪日報
明治19	1886	1	月中	(26)大阪堂島米商仲買人が設けた同盟規約によれば手数料の減額による売買に対して厳しく処分し、定期受渡米の手数料も定める	大阪日報
明治19	1886	1	月中	(27)府庁において官吏の出勤退庁時限を廃し、一般人民が門を乗車したまま出入りできることとする	朝日新聞
明治19	1886	1	月中	(28)戎座における自由政談大演説会	朝日新聞
明治19	1886	1	月中	(29)戎座の政談演説会が江口三省の発言により中止解散させられる	大阪日報

3_明治前期大阪編年史綱文データベース1882-1886

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治19	1886	1	月中	(30)難波村米廩の西北に火災予防のため杉等二百株を植える	大阪日報
明治19	1886	1	月中	(31)庄野致一等、大阪にクラブを設立せんと計画する	大阪日報
明治19	1886	1	月中	(32)西成郡海老江村で年貢米をめぐり地主と小作人の間で紛議	大阪日報
明治19	1886	1	月中	(33)大学分校移転の場所、中嶋新校長赴任後に	大阪日報
明治19	1886	1	月中	(34)西区松嶋の文楽座、再び浄瑠璃を興行せんとする	大阪日報
明治19	1886	1	月中	(35)大阪府庁における出勤退庁時間と、乗車のまま出入りできるとの改正はまったく無根の虚説	大阪日報
明治19	1886	1	月中	(36)東成郡役所において、人民がいつでも書類を提出できるよう、また郡役所はその日のうちに処理することとし、郡長は郡吏に十数項の訓示を与える	朝日新聞
明治19	1886	1	月中	(37)水害後の東成郡等において資金を銀行から借り入れる	朝日新聞
明治19	1886	1	月中	(38)西成郡野中村の湿田に対して諮問農事会を開設する	大阪日報
明治19	1886	1	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治19	1886	1	月中	(1)大阪府勸業課、天保山沖の牡蠣養殖に再度挑む	大阪日報
明治19	1886	1	月中	(2)石炭の広告	朝日新聞
明治19	1886	1	月中	(3)共栄社、大阪・九州間で大阪商船会社と競合する	大阪日報
明治19	1886	1	月中	(4)神戸の外国商館より難波村団扇商に大量の注文	大阪日報
明治19	1886	1	月中	(5)下山信利の染液法専売免許は不認可	大阪日報
明治19	1886	1	月中	(6)大阪木綿商のうち東京積みを主とする者、郵船会社と運賃特約について交渉せんとする	大阪日報
明治19	1886	1	月中	(7)安土町二丁目の薬舗加陽碌平、器械油製造所新設を申請	大阪日報
明治19	1886	1	月中	(8)大阪堂島米商会所、明治十八年後半季総勘定報告	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	1	月中	(9)第三十四国立銀行半季実際報告	大阪日報
明治19	1886	1	月中	(10)第四十二国立銀行第十五回半季実際報告	大阪日報
明治19	1886	1	月中	(11)第五十八国立銀行第十五回半季実際報告	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	1	月中	(12)第十三国立銀行第十八回半季実際報告	大阪日報
明治19	1886	1	月中	(13)第百四十八国立銀行第十四回下半季諸勘定	大阪日報
明治19	1886	1	月中	(14)大阪紡績会社の定期株主総会	大阪日報
明治19	1886	1	月中	(15)第百二十一国立銀行半季実際報告	大阪日報
明治19	1886	1	月中	(16)北浜三丁目一色逸衛、家々の伝統に応じた小荷物運搬業を開く	大阪日報
明治19	1886	1	月中	(17)松本重太郎・大井ト新ら、硫曹会社の設立を計画	大阪日報
明治19	1886	1	月中	(18)各郡農況	大阪府勸業月報第62号（M）19.2）
明治19	1886	1	月中	各学校に関する新聞記事	
明治19	1886	1	月中	(1)府立大阪医学校の生徒募集	朝日新聞
明治19	1886	1	月中	(2)予備学校の増員と募集	朝日新聞

3_明治前期大阪編年史綱文データベース1882-1886

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治19	1886	1	月中	(3)私立英語学校の始業日	朝日新聞
明治19	1886	1	月中	(4)英学研究所で土日曜日だけの生徒を募集	朝日新聞
明治19	1886	1	月中	(5)府立商業学校の増員	朝日新聞
明治19	1886	1	月中	(6)私立専修学校の教師増員と規模拡張	朝日新聞
明治19	1886	1	月中	(7)商業学校で増築落成	大阪日報
明治19	1886	1	月中	(8)私立大阪理化学校で生徒募集	朝日新聞
明治19	1886	1	月中	(9)大阪英語学館で生徒募集	朝日新聞
明治19	1886	1	月中	(10)大阪独逸学校で生徒募集	朝日新聞
明治19	1886	1	月中	(11)私立愛身学舎で生徒募集	朝日新聞
明治19	1886	1	月中	市中橋々の架け替えに関する新聞記事	
明治19	1886	1	月中	(1)天満橋	大阪日報
明治19	1886	1	月中	(2)京橋	大阪日報
明治19	1886	1	月中	(3)天満橋	大阪日報
明治19	1886	1	月中	(4)淀屋橋と京橋	大阪日報
明治19	1886	1	月中	(5)淀屋橋	大阪日報
明治19	1886	1	月中	(6)淀屋橋と大江橋	朝日新聞
明治19	1886	1	月中	(7)渡辺橋・肥後橋・京橋・西国橋	大阪日報
明治19	1886	1	月中	統計に関する新聞記事	
明治19	1886	1	月中	(1)博物場の通券売り上げ	朝日新聞
明治19	1886	1	月中	(2)府下ノ流行病患者数	大阪編年史稿本
明治19	1886	1	月中	(3)大阪港及び管内各港における日本形船の出入港数	朝日新聞
明治19	1886	1	月中	(4)去年ヨリ府下諸港へ出入セシ和船及荷物数	大阪編年史稿本
明治19	1886	1	月中	(5)去年ヨリ川口税関ヲ經由シタル輸出入品原価及関税	大阪編年史稿本
明治19	1886	1	月中	(6)大阪府の明治十八年度の学事概況	朝日新聞
明治19	1886	2	1	大阪府、医療器械商仲間規約を認可する。	明治大正大阪市史史料53-2C
明治19	1886	2	1	大阪府、金銀銅吹業仲間規約を認可する。	明治大正大阪市史史料46-4(b)
明治19	1886	2	2	大阪府、商標観覧所を大阪博物場及び府立大阪商業学校内に増設する。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	2	2	太平新報社、『福音新報』を改めて『太平新報』を発行する(編輯には伴直之助・土居通豫があたる)。	大阪日報・朝日新聞・新聞集成明治編年史
明治19	1886	2	3	大阪府知事建野郷三、上京する。	布告及布達（新聞）・朝日新聞・大阪日報
明治19	1886	2	3	東区博労町一丁目で出火。	朝日新聞
明治19	1886	2	5	大阪府、百トン以上の西洋形船舶所有者に航海及び碇泊記事の差し出しを義務づける。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	2	6	大阪府、新聞紙・雑誌・雑報等の受売業者はその族籍・住所・氏名及び題号・発行所等を所轄警察署に届出させ、違反者は違警罪に処すこととする。	布告及布達（新聞）

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治19	1886	2	6	西区炭屋町石川市兵衛、西長堀南通三丁目に栄生社を設立し、出産汚穢物の取捨業に従事、西区堀江産生社と競争せんとする。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	2	7	博物場において新古美術展覧会を開く。（三月二十七日閉場）	朝日新聞
明治19	1886	2	9	大阪府、徳島県におけるコレラ病蔓延の状を述べ、予防の告諭を行なう。	布告及布達（新聞）・朝日新聞・大阪日報
明治19	1886	2	9	大阪府、堤防防禦規則を定める。また、これに基き堤防所属および関係町村において組合を設けて負担させることとする。（四月一日施行）。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	2	9	大阪府、陸軍省所轄土地家屋貸渡規則を定める。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	2	9	北区役所勤業掛、大阪商法会議所の求めに応じ区内居住の五万円以上資産を有する商工業者・貿易者および興業篤志者の氏名を報答する。（十日には南区・西区より同上。また東区も後日。）	大阪経済史料集成第1巻建議報答P569～570、561～568、571～579・大阪日報
明治19	1886	2	9	『朝日新聞』、黴毒の再流行を警告する。	朝日新聞
明治19	1886	2	10	大阪府、しゅう(秋+酉)麴製造営業人心得を定める。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	2	10	大阪府、明治十六年六月乙第八十四号煙草税則取扱心得を改正する。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	2	11	高橋病院広瀬常行、コレラ病患者には静脈内注入薬が有効であることを新聞に公開する。	朝日新聞
明治19	1886	2	13	大阪府、堤防川除修繕につき地方税をもって支弁する河川名を公示する。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	2	17	大阪府、瘋癲人取締規則ヲ定ム	布告及布達（新聞）
明治19	1886	2	18	大阪府、合資結社営業取締規則を定める。（ただし公規公則のあるものを除く）	布告及布達（新聞）
明治19	1886	2	20	北区中之島五丁目福井卯八・西成郡北野村中村彦次郎・川辺郡岩田彦兵衛、中之島五丁目に謹終社を設立し、死者洗濯污水取捨方を一手に引受けんとする。	大阪日報
明治19	1886	2	21	愛育社の事務長に三宅緝蔵、会計方に布井良助・村上宣義が任ぜられる。	朝日新聞
明治19	1886	2	27	大阪府知事建野郷三、帰庁する。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	2	27	大阪府、区町村費目并に課目を改正し、四月一日より実施する。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	2	27	大阪府、明治十八年水災に消費した備荒貯蓄金に対し、中央より二万八〇二三円三八銭七厘の補助を得る。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	2	27	『朝日新聞』、官庁用語の難解なるを例示し、その簡易化を求める。	朝日新聞
明治19	1886	2	27	南区第三学区の幼稚園、塩町一丁目に新設が許可され、安積幼稚園と称す。	朝日新聞
明治19	1886	2	日欠	大学分校新設地として、天王寺村茶臼山の南七万余坪が候補に上る。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	2	日欠	西区勸業委員丘本誠五郎、同委員全員の賛同を得て木津・安治両川口の開鑿を西区長に申し出、各区勸業委員の協議を求める。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	2	日欠	北浜三丁目周速社、市街小荷物運送を開業する。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	2	日欠	川口居留の支那人のうち不景気で転宅する者多く、大阪府外務掛で取調べる。	大阪日報
明治19	1886	2	日欠	医家雇傭の人力車夫、同盟義立会を結成し、相互扶助等をはかる。	朝日新聞
明治19	1886	2	日欠	湯屋の値引競争がはじまり、同業者中で苦情強まる。	新聞集成明治編年史、朝日新聞、大阪日報

3_明治前期大阪編年史綱文データベース1882-1886

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治19	1886	2	月中	道路・橋梁等に関する新聞記事	
明治19	1886	2	月中	(1)京橋北詰で小公園を計画(中止)	大阪日報
明治19	1886	2	月中	(2)千代崎橋の落成	朝日新聞
明治19	1886	2	月中	(3)京橋・端建蔵橋用材の回着、淀屋橋の鉄材残り分の回着、天満橋の橋台見積り	大阪日報
明治19	1886	2	月中	(4)天王寺村経由の奈良街道、桑津村より平野村までの新道落成	朝日新聞
明治19	1886	2	月中	教育に関する新聞記事	
明治19	1886	2	月中	(1)原田辰次郎、精義館を設立し、貧家の子弟を無謝儀で教育する	大阪日報
明治19	1886	2	月中	(2)英語学校の創立	朝日新聞
明治19	1886	2	月中	(3)授業料徴収で小學校生徒の出席が三分の一に	大阪日報
明治19	1886	2	月中	(4)私立大阪理化学校で夜学	朝日新聞
明治19	1886	2	月中	(5)京町堀上通に研英学校、正則英語を授けんとする	朝日新聞
明治19	1886	2	月中	(6)東区大江小学校でオルガンを購入	大阪日報
明治19	1886	2	月中	(7)東成郡北平野村北平小学校に裁縫科を合併	朝日新聞
明治19	1886	2	月中	(8)私立愛身学舎の創設	朝日新聞
明治19	1886	2	月中	(9)府立商業学校、定員を増加し速成科を廃止、さらに英語夜学科を新設、授業時間を延長する	朝日新聞
明治19	1886	2	月中	(10)大阪法學舎で経済学の一科を追加	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	2	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治19	1886	2	月中	(1)監獄本署の勤務改善	大阪日報
明治19	1886	2	月中	(2)長女引き戻しの広告	朝日新聞
明治19	1886	2	月中	(3)車賃十九銭が払えず警察本署雇を免ぜられる	大阪日報
明治19	1886	2	月中	(4)砲兵工廠で鋳物場拡大とか	大阪日報
明治19	1886	2	月中	(5)コレラ病退縮につき検疫本部内の薫蒸室其の他諸器械を焼き捨てる	大阪日報
明治19	1886	2	月中	(6)漱石堂のはみがき広告	朝日新聞
明治19	1886	2	月中	(7)旧暦節分の景況	大阪日報
明治19	1886	2	月中	(8)四区聯合区会で被災者への義捐金配分の件を議定せんとする	大阪日報
明治19	1886	2	月中	(9)阪堺鉄道開業で住吉街道の寂寥深まる	朝日新聞
明治19	1886	2	月中	(10)緒方花香(緒方洪庵の妻)死去	朝日新聞
明治19	1886	2	月中	(11)大阪砲兵工廠でガス機械室建築とか	大阪日報
明治19	1886	2	月中	(12)雪見の景況	朝日新聞
明治19	1886	2	月中	(13)済生病院の移転	朝日新聞
明治19	1886	2	月中	(14)大塩平八郎の五十回忌	大阪日報
明治19	1886	2	月中	(15)落語家桂文枝、仲間と分れ、三楽亭を根城に奮起する	朝日新聞
明治19	1886	2	月中	(16)得意新聞はやまと新聞に変更して出願	朝日新聞

3_明治前期大阪編年史綱文データベース1882-1886

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治19	1886	2	月中	(17)大阪砲兵工廠の製砲所がほぼ落成	大阪日報
明治19	1886	2	月中	(18)南区問屋町小松清七、同区久左衛門町佐伯文次郎、高津町九番丁稲葉たか、加持祈祷で人を惑わし、違警積みで処分される	朝日新聞
明治19	1886	2	月中	(19)姫島竹外・田中清奇幹事となり、後素会を拡大する	朝日新聞
明治19	1886	2	月中	(20)西区本田町通三丁目井筒梅次郎ら、天輪王の講を立てているのを説諭される	朝日新聞
明治19	1886	2	月中	(21)住吉郡内各村戸長役場で徴収を会史した歩一金で苦情あり	大阪日報
明治19	1886	2	月中	(22)神崎・中津両川堤防工事はかどらず	朝日新聞
明治19	1886	2	月中	(23)阪堺鉄道開通で南区日本橋筋・難波・今宮等の人力車挽き、いよいよ生活に困窮する	朝日新聞
明治19	1886	2	月中	(24)庁中官吏の洋服着用は郡区役所にも適用	朝日新聞
明治19	1886	2	月中	(25)西区の理髪店で値引き競争の復活	大阪日報
明治19	1886	2	月中	(26)東成郡小橋村に火葬場	大阪日報
明治19	1886	2	月中	(27)造幣局解雇職工に慰労金を支給	大阪日報
明治19	1886	2	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治19	1886	2	月中	(1)米商会所の新役員	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	2	月中	(2)大阪砂糖会社の役員改選	大阪日報
明治19	1886	2	月中	(3)中央茶業組合本部会に大阪四区同業者総代岡田伊兵衛が出席とか	大阪日報
明治19	1886	2	月中	(4)第三十二国立銀行第十六回半季実際報告	朝日新聞
明治19	1886	2	月中	(5)和漢薬種商、同盟集会所を設立	大阪日報
明治19	1886	2	月中	(6)精糖会社の家屋・器具等、愛媛県土族有馬猪太郎が落札	大阪日報
明治19	1886	2	月中	(7)不景気な河内木綿	朝日新聞
明治19	1886	2	月中	(8)硫酸製造所の製造高・販売高	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	2	月中	(9)電気燈会社設置の計画	朝日新聞
明治19	1886	2	月中	(10)小西儀助、旭ビールを醸造発売	朝日新聞
明治19	1886	2	月中	(11)ハンター所有に復した安治川鉄工所、佐山芳太郎の監督の下、業績を急回復する	朝日新聞
明治19	1886	2	月中	(12)市中の各菓子商、四区共同菓子製造会社設立の申請へ	大阪日報
明治19	1886	2	月中	(13)西成郡炭屋新田酒井ウメ、煉瓦製造所の設置を出願	大阪日報
明治19	1886	2	月中	(14)大阪商船会社の新役員	大阪日報
明治19	1886	2	月中	(15)各郡農況	大阪府勸業月報第六十三号(M19.3)
明治19	1886	2	月中	統計に関する新聞記事	
明治19	1886	2	月中	(1)四区二郡の人力車所有者の税不納数	大阪日報
明治19	1886	2	月中	(2)明治十八年中の火災の統計	朝日新聞
明治19	1886	3	1	臨時府会・区部会及び郡部会を開会する。（七日閉会）	布告及布達（新聞）・朝日新聞・大阪日報・大阪府会史・府会議員撰挙一件

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治19	1886	3	3	淀屋橋から大江橋までの道路を一直線にするため中之島一丁目陸軍用地内民家十二軒の立ち退きを承諾させる。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	3	6	俳優尾上多見蔵、死去。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	3	7	難波小学校、開校される。	朝日新聞
明治19	1886	3	8	大阪製紙会社を下郷製紙所と改称する。	朝日新聞
明治19	1886	3	9	大阪府教育会開かれ、副会長に宮崎鉄幹を選び、大阪女学校規則の可決、小學校生徒入学期一定化の否決など議事を進め、十二日閉会する。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	3	9	大阪府、団扇商仲間規約を認可する。	明治大正大阪市史史料50-4(a)
明治19	1886	3	9	内久宝寺町四丁目中外広告舎、『中外広告新報』を発行し、大阪府下に一万五千枚無料で配布し、また、全国各地新聞三十と特約して広告を掲載するとして契約者の募集をはじめる。	大阪日報
明治19	1886	3	10	奈良街道小堀口より平野郷市の口までの新道開通し、この日開道式を行なう。	朝日新聞
明治19	1886	3	11	大阪府、臨時区部会の決議を経て、明治十九年度区部地方税地租税率を更正する。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	3	11	大阪府、臨時郡部会の決議を経て、明治十九年度郡部地方税中地租割税率を更正する。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	3	11	大阪府、臨時区部会の決議を経て明治十九年度区部地方税中營業税雜種税課目課額賦課方法中に一項を追加する。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	3	11	大阪府、臨時郡部会の決議を経て明治十九年度郡部地方税中營業税雜種税課目課額賦課方法中に一項を追加する。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	3	11	大阪府、郡区長管理下の学校職員および幼稚園保母の願伺届等は戸長の奥印を不要とする。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	3	12	延暦寺前座主赤松教正、四天王寺の寺務監督として来阪する。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	3	13	逋信省、東京・大阪・函館・神戸船舶検査所および大阪海員試験所を司検所と改称する。	法規分類大全、朝日新聞・大阪日報
明治19	1886	3	14	北区で臨時区会が開かれ、高等学校の設置、十五校の小学校を十校に減らすことを決める。	朝日新聞・大阪日報
明治19	1886	3	14	本町橋N. K.、牛乳の悪弊を指摘し、牛乳試験法の施行を求める意見を『大阪日報』に掲載する。	大阪日報
明治19	1886	3	15	北区長、事務の改良と民費緩和の方法諮問に対し、戸長役場の廃止を開申する。	堂島資料室文書5020
明治19	1886	3	16	大阪府、臨時府会区部会郡部会の議決を経て明治十九年度地方税収支予算を更正する。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	3	16	土木局御雇デレーケ、淀川筋堤防を巡視する。	朝日新聞
明治19	1886	3	16	天王寺村有志、六万体を切り開き、谷町筋から阿倍野街道までの直線道路開通工事を申請し、この日認可される。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	3	17	大阪府、臨時府会区部会郡部会の議決を経て明治十八年度地方税収支追加予算を定める。	布告及布達（新聞）

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治19	1886	3	18	警察本署および北警察署、堂島米会所仲買人の居宅を捜査し、二十日、十八名の営業差止めを命じる。	朝日新聞
明治19	1886	3	19	大阪府、警察署及び分署へ出す願届書等はなるべく郵便を利用させる。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	3	20	内務大臣山県有朋、摂津・河内昨年の水害地を巡視する。また二十一日には阪堺鉄道、二十二日には鎮台及び砲兵工廠を巡視し、二十三日京都に向う。	朝日新聞
明治19	1886	3	20	桜ノ宮に水害記念碑の起工式を行なう。山県有朋内務大臣・建野郷三大阪府知事ら列席する。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	3	20	中之島監獄分署で死刑執行の処刑人、最初の執行にて死なず、三度これを執行して死を確認する。『朝日新聞』、これを問題とし、社説にて意見を述べる。	朝日新聞
明治19	1886	3	22	大阪府、自家用料酒類製造免許鑑札取扱手続を定める。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	3	24	臨時区部会を開会し、戸長役場廃止に伴う予算措置と家屋税新設について決議する。（三月三十日閉会）。	布告及布達（新聞）・朝日新聞・大阪府会史
明治19	1886	3	25	大阪府、中津・神崎両川の堤防工事に着手する。	朝日新聞
明治19	1886	3	25	大阪府、明治十四年甲第八八号を改正し、郡区役所を経由して府に提出する願伺届の事件を定める。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	3	26	大阪府、明治十七年甲第九〇号古物商取締細則を改正する。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	3	26	大阪府、明治十七年甲第二五号質屋取締条例細則を改正する。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	3	26	阿倍野神社、落成する。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	3	26	慶応義塾関係者等、来阪中の福沢諭吉の歓迎会を開く。	朝日新聞・大阪日報
明治19	1886	3	27	大阪府、明治十七年甲第九四号屑商取締規則を追加改正する。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	3	27	西区靱小学校内に幼稚科を設ける。	朝日新聞
明治19	1886	3	28	エドワード・ホーゲンを会長とする英語夜学会、今橋に開校する。	朝日新聞
明治19	1886	3	30	大阪府、コレラ病・チフス病など伝染病の多発の状を述べ、昨年水害の影響を指摘して床下の土砂入れかえ等を告諭する。	南区文書56・布告及布達（新聞）・朝日新聞
明治19	1886	3	30	大阪府、明治十八年（十二月）甲第一一一号明治十九年度区部地方税中地租割税率を臨時区部会の決議を経て増加更正する。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	3	30	西成郡今在家村と中在家村を合せて粉浜村と改称する。	布告及布達（新聞）・西成郡史
明治19	1886	3	30	大阪府警察本署、宿直規則を定める。	大阪府警察史
明治19	1886	3	30	心斎橋電信分局完成し、移転式を行なう。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	3	30	大阪府、臨時区部会の決議を経て明治十九年度区部地方税中地租割戸数割税率を増加更正する。	大阪日報
明治19	1886	3	31	大阪府、四区戸長役場を廃し、区長にその事務を兼攝させる。（附 南区各戸長役場庁務引渡演説書一四件）	朝日新聞・府衙位置変更・庁衙位置変更・南区文書・布告及布達（新聞）・朝日新聞・大阪日報・堂島資料室文書
明治19	1886	3	31	大阪府、明治十五年乙第八一号旅費規則を改定する。	布告及布達（新聞）

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治19	1886	3	31	大阪府、郡区吏員および戸長等の旅費規則を改定する。	大阪日報
明治19	1886	3	日欠	大阪府、コレラ病者の跡を断たないことを指摘し、許可外の河水及び不良の井水飲用をせぬよう諭告する。	朝日新聞・大阪日報
明治19	1886	3	日欠	藤田伝三郎等、大阪商法会議所への功労を表し故五代友厚の建碑義捐金を募る。	朝日新聞
明治19	1886	3	日欠	堀川南小学校内に附属幼稚園科を設置する。	堂島資料室文書5734
明治19	1886	3	日欠	大阪商法会議所、回船紹介業と改称したき仲間について、名称を回船宿業とし、業務は船主・水夫等の宿泊あるいは水先案内・着発届等の手数をなすを本業とすべきことを報答する。	大阪経済史料集成第1巻建議報答P462～464
明治19	1886	3	日欠	大阪府飲水試験所、旧名護町の井戸三百余ヶ所を試験し、不良の実態を明らかにする。	朝日新聞
明治19	1886	3	日欠	大阪市中の木綿問屋、同商寄合所に集会し、近国機場の苦境を回復し、自らの営業も回復するための方策を議す。	大阪日報
明治19	1886	3	日欠	大阪硝子製造会社、皇居造営の御用硝子器調進を命ぜられる。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	3	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治19	1886	3	月中	(1)画工歌川国松、日本絵入新聞社を退く	朝日新聞
明治19	1886	3	月中	(2)阪堺鉄道開通で住吉参詣者が増加、住吉近辺の料理店が閑散などの変化	朝日新聞
明治19	1886	3	月中	(3)大阪起廃病院、花岡青洲以来の切断法によらない脱疽治療法を開発したとの宣伝	朝日新聞
明治19	1886	3	月中	(4)安治川橋、廃止に決す	大阪日報
明治19	1886	3	月中	(5)いろは亭の西洋料理	大阪日報
明治19	1886	3	月中	(6)我当・松之助の乗込み	朝日新聞
明治19	1886	3	月中	(7)児童遣り取りの問題点が警察本署でも検討される	朝日新聞
明治19	1886	3	月中	(8)阪堺鉄道線路にシグナルを設置	大阪日報
明治19	1886	3	月中	(9)西成郡長、徴兵の入営と帰宅に際して文と酒を贈ることを定める	朝日新聞
明治19	1886	3	月中	(10)阪堺鉄道会社、下等に関り往復切符を発売する	朝日新聞
明治19	1886	3	月中	(11)心斎橋筋の時計商渋谷方の時計台、夜に赤く点灯し、通行者に便宜が大	朝日新聞
明治19	1886	3	月中	(12)やまと新聞は発行取消しを願い出る	朝日新聞
明治19	1886	3	月中	(13)家族が天然痘に罹ったことを届出ない者を探偵する	大阪日報
明治19	1886	3	月中	(14)傍聴筆記学が関西に広まり、支会を廃して言葉の写真法研究会を発足させ、速成を主に教授せんとする	朝日新聞
明治19	1886	3	月中	(15)京都より大阪千日前へ、へらへら踊りが流行する	大阪日報
明治19	1886	3	月中	(16)不景気のため、生活苦から売淫が増加し、御霊の近くに待合茶屋なども増加する	朝日新聞
明治19	1886	3	月中	(17)東成郡茨田郡において昨年水害にみまわれた農民は困窮甚だしい中、一方で児童の教育を進める	朝日新聞
明治19	1886	3	月中	(18)千日前の料亭南鏡園、安価な料理について広告	朝日新聞
明治19	1886	3	月中	(19)浦江村の料亭富竹、安価な料理を広告	朝日新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治19	1886	3	月中	(20)西長堀の岩崎弥之助邸内にある土佐稻荷を改築し、公園や銀行も設ける計画	大阪日報
明治19	1886	3	月中	(21)大阪の落語家、不景気の折から、木戸銭等の紛議をやめ、集まって例月会を開き、話の筋も協議することにする	大阪日報
明治19	1886	3	月中	(22)法隆寺の開眼供養、水害等の追善法事、古文書の展覧会の予告	朝日新聞
明治19	1886	3	月中	(23)川口で西洋料理と清国料理の料亭、温安記が開業	朝日新聞
明治19	1886	3	月中	(24)南区役所で、区限りの勸業委員をおく	朝日新聞
明治19	1886	3	月中	(25)布哇国へ出稼がはじまり、大阪商人が商売を求めて、布哇国公使館へ問い合わせにくる	新聞集成明治編年史
明治19	1886	3	月中	(26)柳三舟ら、琴棋書画の風流会、大来会を再興せんとす	朝日新聞
明治19	1886	3	月中	(27)北久宝寺町に蚕糸組合事務所を設置する	朝日新聞
明治19	1886	3	月中	(28)天然痘患者の尿尿処理、家族及び看病人の消毒の方法を徹底せんとする	大阪日報
明治19	1886	3	月中	(29)ローマ字の標札があらわれて、巡査が困る	大阪日報
明治19	1886	3	月中	(30)兵役忌避者の数と取締の状況	朝日新聞
明治19	1886	3	月中	(31)文明雑誌編輯人門野又蔵氏の現況	朝日新聞
明治19	1886	3	月中	(32)粉川町貧民救育場に雇人申込者が増加	大阪日報
明治19	1886	3	月中	学校・教育に関する新聞記事	
明治19	1886	3	月中	(1)開成舎、簿記夜学を開く	朝日新聞
明治19	1886	3	月中	(2)東成郡でも小学校の授業時間を延長する	朝日新聞
明治19	1886	3	月中	(3)浪華通信学会、数学通信会員を募集	朝日新聞
明治19	1886	3	月中	(4)私立専修学校の生徒募集	朝日新聞
明治19	1886	3	月中	(5)日本英文学会、英学自宅独習会誌の卒業授与式を挙行	朝日新聞
明治19	1886	3	月中	(6)開成学館の生徒募集	大阪日報
明治19	1886	3	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治19	1886	3	月中	(1)池永右馬太郎四郎・玉置輝四郎・同洋三製造の紡績機を発売する	朝日新聞
明治19	1886	3	月中	(2)阪堺鉄道の汽車製造計画	朝日新聞
明治19	1886	3	月中	(3)清水銀行、西区南堀江三丁目に移転	朝日新聞
明治19	1886	3	月中	(4)大阪紡績会社、電気燈設置でエジソン社に注文	大阪日報
明治19	1886	3	月中	(5)旭形亀太郎、阪堺鉄道構内に汽車積荷物運送業をはじめる	朝日新聞
明治19	1886	3	月中	(6)南堀江の割烹店新生楼において藍玉品評会を開く	朝日新聞
明治19	1886	3	月中	(7)大阪商船会社第三回勘定報告	大阪日報
明治19	1886	3	月中	(8)ハンター所有に復帰の鉄工所好調	大阪日報
明治19	1886	3	月中	(9)下福島村盛秀館の耐火煉化石等広告	朝日新聞
明治19	1886	3	月中	(10)藤田伝三郎ら、電気燈会社設立を計画	大阪日報
明治19	1886	3	月中	(11)鎌田銀行で紛紜とか	大阪日報

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治19	1886	3	月中	(12)周報舎、広告ちらし紙発行の広告	朝日新聞
明治19	1886	3	月中	(13)各郡農況	大阪府勸業月報第六十四号(M19.4)
明治19	1886	3	月中	統計に関する新聞記事	
明治19	1886	3	月中	(1)阪堺鉄道の月表	朝日新聞
明治19	1886	3	月中	(2)是月前月ヨリ大阪外二港二出入セル和船乗客荷物数	大阪編年史稿本
明治19	1886	3	月中	(3)明治十八年中警察事故の統計	朝日新聞、新聞集成明治編年史
明治19	1886	3	月中	(4)大阪府の人口	新聞集成明治編年史
明治19	1886	4	1	大阪府、商船取締所ならびに同出張所を廃止する。	布告及布達（新聞）・朝日新聞・大阪日報
明治19	1886	4	1	大阪府、庶務課所属駅通掛を勸業課の所属とする。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	4	1	大阪府、農商工山林通信様式を定め、戸長役場・郡区役所に報告を命じる。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	4	1	大阪府、明治十九年度区部地方税収支予算を臨時区部会の決議を経て更正する。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	4	2	大阪商法会議所、米・綿・紙・茶・畳表・塩・清酒・木綿・古着・金物・砂糖・糠・種油・肥物・雑穀・麻苧・呉服・薬種・寒天・舶来物品等商品荷造の改良について報答する。	大阪経済史料集成第1巻建議報答・大阪日報
明治19	1886	4	2	大阪府、和歌山県においてコレラ病蔓延の状が発生していることを知らせ、府民に対し予防にいっそうの注意を喚起する。	布告及布達（新聞）・大阪日報
明治19	1886	4	2	西道頓堀四丁目愛育社、会計長布井良助らが退職し、つづいて事務長三宅絹蔵らも退職する。	朝日新聞
明治19	1886	4	5	大阪商法会議所、荒物商仲間規約の公認を府庁に申請する。	明治大正大阪市史史料：荒物商外壺商仲間規約
明治19	1886	4	5	西区会が江戸堀幼稚園で開かれ、土木費・教育費・衛生費・諸達掲示費などの支出案および収入案が決議される。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	4	6	大阪組合代言人春季通常会が開かれ、司法大臣に代言人再試験実施反対の建議提出が討議され、八日提出に決定、反対派代言人と対決する。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	4	7	北警察署、北区若松町六番地に移転する。	布告及布達（新聞）・大阪府警察史・大阪日報・朝日新聞
明治19	1886	4	9	肥後島・中島・田簀の三小学校を合併し、中之島小学校を創立する。（位置北区中之島四丁目）	堂島資料室文書5734
明治19	1886	4	10	大阪翫物商の重だちたる人々、大阪翫物商協会の設立を決議し、検討をはじめる。	大阪日報
明治19	1886	4	12	草野丈吉、死去。	朝日新聞・大阪日報・新聞集成明治編年史
明治19	1886	4	12	警察本署内に地方衛生会が開かれ、長屋建築規則および医師伝染病者届出並取扱規則について議決される。（十三日閉場）	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	4	13	警察本署、機構改革を行なうとともに人員を削減する。	朝日新聞
明治19	1886	4	14	西区内で高等は江戸堀小学校に、中等は同校・西六・高台の三小学校に設置が決まる。	朝日新聞
明治19	1886	4	14	道頓堀戎座で教育幻灯会を開く（十七日まで）。	朝日新聞
明治19	1886	4	15	大阪府、田圃害虫予防規則を定める。	布告及布達（新聞）

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治19	1886	4	15	大阪府、六伝染病に罹る貧困者救済規則を定める。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	4	15	大阪府警察本署、巡査教習所を設置する。	大阪府警察史・大阪日報
明治19	1886	4	15	大阪・東京の合併大相撲が南地新金刀比羅神社前でこの日より五日間開かれる。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	4	16	国内綿糸紡績業者二十余名、大阪にて同盟連合会を開き、本年限り綿糸和総造りを廃し、翌年より洋総造りに改めることを決める。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	4	17	大阪府、河川本堤外耕作地等に囲堤を設け、または建物をなし、樹竹等を採植するなど水行を妨げる設備を行なうことを禁止する。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	4	17	大阪府、小学校令が頒布されたが、学校の組織・経費等は当分の間従前通りの扱い方と指示する。	布告及布達（新聞）・朝日新聞
明治19	1886	4	18	『大阪日報』、社説に「大阪商業論」を連載し、古くからの慣習改革等を訴える	大阪日報
明治19	1886	4	20	大阪府、安治川水上警察署所属心斎橋分署を東区京橋二丁目に移し京橋分署と改称する。	布告及布達（新聞）・大阪日報
明治19	1886	4	21	大阪府、歳入歳出出納規則制定につき、心得の条目を布達する。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	4	21	大阪府、コレラ病予防のため吐瀉伴発の患者を診察した医師に対し、警察署・郡区役所または戸長役場への届出を義務づける。	布告及布達（新聞）・朝日新聞
明治19	1886	4	22	大阪府、町村立小学校職員準官等并に等級名称月俸表を改正する。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	4	22	小間物商と油商、小間物商の油類販売の権利をめぐって紛糾してきたのを、この日大阪商法会議所にて両商の仲間規約を審議することとなる。	大阪日報
明治19	1886	4	23	大阪府、藁製荒物商・木竹荒物商・箸楊枝商の合併を認可する。	明治大正大阪市史史料59-1b
明治19	1886	4	24	大阪府、西洋形船舶検査施行手続及びその細則を廃止する。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	4	24	『大阪日報』、発行停止処分を受ける。（五月七日解停）	朝日新聞・大阪日報
明治19	1886	4	26	逋信省、大阪に貯金課出張所を置く。	法規分類大全
明治19	1886	4	28	『朝日新聞』、論説にてクラブとは遊戯を専一にすると世人の誤解を指摘し、「倶楽部」との漢字を当ててをやめるよう主張する。	朝日新聞
明治19	1886	4	29	北区会、塵芥取り捨て入費を全廃する。今後は部内衛生組長に方法を検討させる。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	4	30	大阪府、コレラ病のため交通遮断され生計に窮する者に対し米の支給を実施することを定める。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	4	30	大阪府、コレラ病発生に際し、吐瀉ある病気にかかり、医師の医療を受けられない貧困者に診察料および薬価を支給することを布達する。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	4	日欠	大阪商法会議所、大阪四区内資産家・貿易従事者・興業篤志者の姓名を商務局長に報告する。	大阪経済史料集成第1巻建議報告・大阪日報・新聞集成明治編年史
明治19	1886	4	日欠	盈進小学校を創設。本校を西天満小学校内、東分校を今井町、西分校を中之島五丁目に置いて北区内小学校高中等の生徒を教育する。（二十年四月校名を盈進高等小学校と改称）。	堂島資料室文書5734

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治19	1886	4	日欠	大阪府庁内で吏員等の整理を進める。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	4	日欠	市中橋々の開通がつづく。（淀屋橋・常安橋・相生橋・玉江橋・大渉橋・松島橋・難波橋）	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	4	日欠	府立博物場敷地、約七五〇坪の取り拡げに着手。	朝日新聞
明治19	1886	4	日欠	内務省土木局御雇デレーケ、築港に関わる測量にとりかかる。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	4	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治19	1886	4	月中	(1)米国宣教師テイラ氏の帰国	朝日新聞
明治19	1886	4	月中	(2)阪堺鉄道のダイヤ改正	大阪日報
明治19	1886	4	月中	(3)基督教演説会堂建設の計画	大阪日報
明治19	1886	4	月中	(4)嵐璃笑の死去、同人写真の売切れ	大阪日報
明治19	1886	4	月中	(5)西区長堀川に九個の街燈九本の柳	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	4	月中	(6)大阪組合代言人会の新役員	大阪日報
明治19	1886	4	月中	(7)阪堺鉄道に電話機の架設	朝日新聞
明治19	1886	4	月中	(8)難波村戸長成舞長右衛門ら、小学校構内に貧困者救助小屋を建設	朝日新聞
明治19	1886	4	月中	(9)大阪偕行社、島町一丁目に移転	大阪日報
明治19	1886	4	月中	(10)『大坂歌舞伎新報』の売り出し	朝日新聞
明治19	1886	4	月中	(11)面目を一新した桜ノ宮の景観	朝日新聞
明治19	1886	4	月中	(12)深刻な長町の伝染病	朝日新聞
明治19	1886	4	月中	(13)税を納めぬ筈（難波村字裏川の実情）	朝日新聞
明治19	1886	4	月中	(14)水害からの復旧困難な大和田・申の両村民	朝日新聞
明治19	1886	4	月中	(15)淀川汽船の不都合	大阪日報
明治19	1886	4	月中	(16)天王寺村より阿倍野アベノ街道へ新道一直線	朝日新聞
明治19	1886	4	月中	(17)西区区長会議員の補欠選挙会	朝日新聞
明治19	1886	4	月中	(18)落語家桂文都ら、文団次と対立し、こんどは自らが法善寺境内いづ熊の席を立ち退く	朝日新聞
明治19	1886	4	月中	(19)フェノロサの大阪逗留	朝日新聞
明治19	1886	4	月中	(20)偕行社、中之島記念標前で招魂祭を執行	朝日新聞
明治19	1886	4	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治19	1886	4	月中	(1)浪花菓子商社の開業	朝日新聞
明治19	1886	4	月中	(2)大阪活版製造所製のロールマシーン	朝日新聞
明治19	1886	4	月中	(3)木田新田セメント製造所で陸軍省に見本提出	大阪日報
明治19	1886	4	月中	(4)夏物仕入振わず、金融も閑散	朝日新聞
明治19	1886	4	月中	(5)湊屋新田の硫酸製造所、業績向上	大阪日報
明治19	1886	4	月中	(6)掛値の弊害	大阪日報

3_明治前期大阪編年史綱文データベース1882-1886

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治19	1886	4	月中	(7)阪堺鉄道、延線のことについて会議	朝日新聞
明治19	1886	4	月中	(8)為替金の速やかな交換と安い手数料の実施を望む者多い	朝日新聞
明治19	1886	4	月中	(9)各郡農況	大阪府勸業月報(M19.5)
明治19	1886	4	月中	教育に関する新聞記事	
明治19	1886	4	月中	(1)大阪府立商業学校の現況	大阪日報
明治19	1886	4	月中	(2)府立中学校英語科に英国人タムソンを雇庸	朝日新聞
明治19	1886	4	月中	(3)本田小学校長正林房次郎、廃止決定の教育講習場の再興を協議	朝日新聞
明治19	1886	4	月中	(4)大学分校外国人教師ジョセフ・ケー・グードリッチの到着	朝日新聞
明治19	1886	4	月中	(5)泰西学館創設の広告	朝日新聞
明治19	1886	4	月中	(6)私立大阪教育会の総集会会務の報告があり、新役員を選出する	朝日新聞
明治19	1886	4	月中	統計に関する新聞記事	
明治19	1886	4	月中	(1)明治十九年二月中の警察月報	朝日新聞
明治19	1886	4	月中	(2)明治十九年三月中汽船および和船の出入	大阪日報
明治19	1886	4	月中	(3)明治十九年三月中西部中央電信局取扱いの電信および同月中大阪駅通出張局取扱いの郵便	朝日新聞
明治19	1886	4	月中	(4)明治十九年三月中の輸出入	朝日新聞、大阪編年史稿本
明治19	1886	4	月中	(5)大阪商船の乗客数	大阪日報
明治19	1886	4	月中	(6)淀川往復汽船の運送費	大阪日報
明治19	1886	4	月中	(7)西成郡明治十八年度租税高	朝日新聞
明治19	1886	5	1	大阪府、証券印税受検人心得を定める。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	5	1	大阪府、府社以下の神社及び寺院へ地所・建物・什物を寄付する時は自今出願不要とし、五日以内に届出させる。	朝日新聞
明治19	1886	5	1	大阪府、租税徴収に関する帳簿式を改定する。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	5	1	大阪商法会議所、農商務卿より諮問のあった商品保管倉庫に関する諸事項に対する報答を行なう。	明治大正大阪市史第七巻・日本立憲政党新聞・大阪日報・明治大正大阪市史史料
明治19	1886	5	3	大阪府、煙草営業人心得を改定する。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	5	4	大阪府、区部地方税中戸数割を家屋税とし、明治二十年度よりの施行を布達する。	布告及布達（新聞）・朝日新聞・大阪日報
明治19	1886	5	4	北警察署、堂島米相場近傍のいわゆる現金店十二軒に踏み込み四十三名を検挙する。	朝日新聞・大阪日報
明治19	1886	5	5	大阪府、コレラ病が消滅しないため、不良の水及び腐敗不消化の物の飲食を戒める。続いて同六日衛生課よりコレラ病患者の応急手当法を頒布する。	布告及布達（新聞）・朝日新聞・大阪日報
明治19	1886	5	5	大阪の大学分校、中学校令にもとづき第三高等学校となる。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	5	6	朝日新聞、東京支局を開業する。	朝日新聞・新聞集成明治編年史
明治19	1886	5	7	『朝日新聞』、「商家の弊」と題する論説を発表して、守旧・進取二様の商業家の弊を指摘する。	朝日新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治19	1886	5	8	大阪府、河川碇泊船舶内にコレラ病の発病者あり、河口に出入する船舶停繫の位置・時間を制限する。	布告及布達（新聞）・大阪日報
明治19	1886	5	8	大阪府警察本署、本署留置場看守心得を定める。	大阪府警察史
明治19	1886	5	8	岡崎高厚・日野国明・歌川国松ら、東区淀屋橋筋伏見町にて『浪華新聞』の発行を出願する。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	5	8	谷町筋と阿倍野街道を一直線に結ぶ新道が開通する。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	5	10	大阪府立商業学校で英語夜学科を設置する。	朝日新聞
明治19	1886	5	10	『大阪日報』、天神橋ほか四橋の鉄橋架設ならびに橋台築造工事に関する大阪府土木課の見込みを報道する。	大阪日報
明治19	1886	5	11	大阪府、明治二十年度歳入予算書は、明治十九年度歳入科目により調査すべきことを布達する。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	5	12	日本商業薬学協会を北新地静観楼に発足させる。	朝日新聞
明治19	1886	5	13	大阪府、免許銃の売買、および製造願等に関する届出先を定める。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	5	13	大阪府、煙草耕作地反別および収穫高等の調査報告手続を定める。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	5	13	猪飼史郎、『朝日新聞』に投書し、コレラ病予防の二大急務として下水道の流通改善と便器の改良を訴える。	朝日新聞
明治19	1886	5	14	大阪府、長屋建築規則を定める。（七月一日より施行）	布告及布達（新聞）・大阪日報・朝日新聞
明治19	1886	5	15	大阪府収税課、北区中之島四丁目旧租税局出張所跡に移転する。	布告及布達（新聞）・朝日新聞・大阪日報
明治19	1886	5	15	大阪府、コレラ病流行につき検疫本部を府庁に置き、次いで支部の位置及び所管区域を定める。	布告及布達（新聞）・大阪日報・朝日新聞
明治19	1886	5	15	大阪府、社寺の祭典開帳等に人民の群集することを禁止する。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	5	15	大阪府、明治十九年度区部地方税収支追加予算を定める。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	5	16	大阪鎮台の軍医、軍医学会を発足させる。	朝日新聞
明治19	1886	5	18	大阪府、明治十八年甲第十七号河港汽船取締規則を修正する。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	5	19	内務省、大阪府・京都府・兵庫県をコレラ病流行地と認定する。	布告及布達（新聞）・法規分類大全・朝日新聞
明治19	1886	5	19	大阪府、大阪四区及び接近町村の劇場・人寄席その他の興行場について特に場内を清潔にさせる。次いで二十五日その興行を停止する。	布告及布達（新聞）・朝日新聞・大阪日報
明治19	1886	5	20	大阪府、古着及び檻褌を健康地に輸送することを禁止する。また、翌月十五日古着・檻褌・紙屑及び古綿等の輸出入を禁止する。	布告及布達（新聞）・朝日新聞・大阪日報
明治19	1886	5	21	愛知県知多郡半田第百三十六国立銀行、大阪東区北浜二丁目に移転する。	法規分類大全
明治19	1886	5	21	大阪府、予備・後備兵点呼召集の地は、他府県寄留の者に限り、本人願いによりその寄留地において実施できることとする。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	5	23	『朝日新聞』、南区通常会および臨時会において議決した明治十九年度区費を紹介し、戸長役場廃止の効果を強調する。	朝日新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治19	1886	5	24	大阪府、開業医に対し、組合の結成と規約の設置を指示し、府の認可を求める。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	5	24	大阪府、町村元標の書式を改め、あわせて未設置町村に対して、その設置を指示する。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	5	25	大阪府、四区内及び接続町村の河川における食物・食器等の洗浄禁止を告諭する。	布告及布達（新聞）・南区文書
明治19	1886	5	25	大阪府、医師がコレラ病患者を診断したときは急速に検疫本部等に報告すべきことを布達する。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	5	27	吐瀉する者は本人又は親戚より届出させる。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	5	28	大阪府、農商務省一等技手山下伝吉・横山又次郎の地質予察調査に便宜を与えるよう布達する。（六月五日さらに同省四等技師巨智部忠承同上。六月二十三日再度追加あり。）	布告及布達(新聞)
明治19	1886	5	29	大阪府、商標登録手数料および専売免許料取扱方を郡区役所に指示する。	布告及布達(新聞)
明治19	1886	5	29	大阪四区長および各勸業委員で相談中の安治・木津両川海口に係る工事を決議し、出願の手続にとりかかる。『大阪日報』、その内容を報道する。	大阪日報・新聞集成明治編年史・朝日新聞
明治19	1886	5	31	大阪府、在監未決囚への飲食物差入を停止する。	布告及布達(新聞)
明治19	1886	5	日欠	内久宝寺町四丁目弘文舎、『日本商工新聞』を発行する。初め週刊、まもなく日刊となる。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	5	日欠	中井松巒・那須痴翁・土居香国、土佐堀五丁目にて『会友雑誌』の発行を図る。	朝日新聞
明治19	1886	5	日欠	土木局技師補香取多喜、天保山築港の測量を終了し、測量図の細製に着手する。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	5	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治19	1886	5	月中	(1)泉州の海浜地で海岸砲試験のための的阜新築	朝日新聞
明治19	1886	5	月中	(2)製造中の海岸砲の試射距離	朝日新聞
明治19	1886	5	月中	(3)外国より入った寝台虫が鎮台で増加し、駆虫が困難	朝日新聞
明治19	1886	5	月中	(4)西成郡小和田村伝法村の不漁に対処し、前ガキを用いないことを協議する	朝日新聞
明治19	1886	5	月中	(5)建野大阪府知事の病気と上京問題	朝日新聞
明治19	1886	5	月中	(6)明清楽の平井連山の病死	朝日新聞
明治19	1886	5	月中	(7)東西の中央電信局を改称する	朝日新聞
明治19	1886	5	月中	(8)中外電報社と日出新聞社の大阪出張所を開設する	朝日新聞
明治19	1886	5	月中	(9)備一亭で広島県人親睦会を催す	朝日新聞
明治19	1886	5	月中	(10)落咄家桂文之助、曾呂利新座衛門と称して披露の宴を開く	朝日新聞
明治19	1886	5	月中	(11)大阪鎮台病院の移転	大阪日報
明治19	1886	5	月中	(12)端建蔵橋が落成し、渡初式を行う	大阪日報
明治19	1886	5	月中	(13)基督教信者による毛糸細工教授を開始	大阪日報
明治19	1886	5	月中	(14)大阪組合代言人一同が律書館を設立する	大阪日報
明治19	1886	5	月中	(15)花本安次郎が、広告ちらし新聞を発行し、俳優の掛合により撒き散らす方法を計画中	大阪日報
明治19	1886	5	月中	(16)阪堺鉄道の両側に枳殻を植える計画が、農民の反対により見合わせられる	朝日新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治19	1886	5	月中	(17)地押の布達に対し、延期を出願するために戸長が集会をもつ	朝日新聞
明治19	1886	5	月中	(18)剣客桃井正直の記念碑建築の計画	朝日新聞
明治19	1886	5	月中	(19)東警察が売淫婦を連行し、売淫業の疑いある宿屋・待合茶屋を取調べる	朝日新聞
明治19	1886	5	月中	(20)麦作の収穫時期に阪堺鉄道の線路と枳殻が妨げになり、農民が郡役所に出願する	朝日新聞
明治19	1886	5	月中	(21)大阪鎮台歩兵第二十聯隊營の新営移転及び工兵第二大隊跡の修繕	朝日新聞
明治19	1886	5	月中	(22)東区京橋の再架工事竣工と通行開始	朝日新聞
明治19	1886	5	月中	(23)堀川監獄分署拡張	大阪日報
明治19	1886	5	月中	(24)石田清三郎作製の電話機を試験	大阪日報
明治19	1886	5	月中	コレラ病流行の状況に関する新聞記事 (1)～(41)	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	5	月中	この月のコレラ病患者数	朝日新聞
明治19	1886	5	月中	教育に関する新聞記事	
明治19	1886	5	月中	(1)東区の親愛学校、夜学を設けて英学を教授し、寄宿舎も設けて募集する	朝日新聞
明治19	1886	5	月中	(2)西区阿波堀の大阪私立女学校を米国人エスシロダが見学し、山田淳子に和歌を乞う	朝日新聞
明治19	1886	5	月中	(3)私立大阪教育会の開会	朝日新聞
明治19	1886	5	月中	(4)南区の予備普通学舎が、大宝寺町の英語学校を合併する	朝日新聞
明治19	1886	5	月中	(5)南区育英学校へ文部省より教材を下付するまた南区の小学校を廃合し、校名を改称する	朝日新聞
明治19	1886	5	月中	(6)東区の英語夜学会の総集会で、隔夜から連夜への変更などを決める	朝日新聞
明治19	1886	5	月中	(7)東区の産科医喜多玄卓、就業していた田中遊亀の帰郷を広告する	朝日新聞
明治19	1886	5	月中	(8)東区の浪華通信学会、数学通信会誌と入会案内を広告する	朝日新聞
明治19	1886	5	月中	(9)日本英文学会関西本会、英学自宅独習生を募集し、会誌の内容を詳細に広告する	朝日新聞
明治19	1886	5	月中	(10)文部省が大阪府立中学校へエンピール銃を送る	大阪日報
明治19	1886	5	月中	(11)南区の筆記学生募集所が自宅独習誌第三回発刊を広告し、入会を募る	朝日新聞
明治19	1886	5	月中	(12)府立商業学校の英語夜学科および府立師範学校の生徒の近況	朝日新聞
明治19	1886	5	月中	(13)西区の私立大阪簿記学校の設立と入学者募集の広告	朝日新聞
明治19	1886	5	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治19	1886	5	月中	(1)南区の浪川虎之助、清国上海に雑貨の依託販売店、浪川支店を開業し、荷主を募集する	朝日新聞
明治19	1886	5	月中	(2)西区雑喉場より兵庫、神戸両港へ往復する和船が乗賃の値下げを競争する	大阪日報
明治19	1886	5	月中	(3)南区久左衛門町、日本橋筋等の旅人宿の景況	大阪日報
明治19	1886	5	月中	(4)陸軍旗の染色をひきうける大阪広盛館の染液法発明に関する広告	大阪日報
明治19	1886	5	月中	(5)心斎橋筋の商況	大阪日報
明治19	1886	5	月中	(6)大阪硝子製造会社が伝習生を募集	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	5	月中	(7)平野町の多木豊次が、帯革製造所の移転を広告	大阪日報

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治19	1886	5	月中	(8)造幣局の製作所及び工作所は、今後民間用の器械の製造をやめて、局用のみを製造することとする	大阪日報
明治19	1886	5	月中	(9)二ツ井戸及び松屋町の景況と道頓堀の露店	大阪日報
明治19	1886	5	月中	(10)沖縄県出張員による沖縄糖の入札広告	朝日新聞
明治19	1886	5	月中	(11)北浜に商業叢話会の設立にあたり、趣意の説明広告	大阪日報
明治19	1886	5	月中	(12)造幣局構内に職工用薬品製造の硫曹製造会社を設立する	朝日新聞
明治19	1886	5	月中	(13)天満青物市場の衰微	大阪日報
明治19	1886	5	月中	(14)西区のソーダ水製造の玉水商社の広告	朝日新聞
明治19	1886	5	月中	(15)各地工業の現況	大阪府勸業月報第六十六号（M19.6）
明治19	1886	5	月中	統計に関する新聞記事	
明治19	1886	5	月中	(1)阪堺鉄道の概況	朝日新聞
明治19	1886	5	月中	(2)川口の輸出入	朝日新聞
明治19	1886	6	1	南区、南区公立小学校校則を定める。	大阪府教育百年史
明治19	1886	6	1	大阪商法会議所、コレラ病より影響する商業上の損害調査を開始する。つづいて大阪府勸業課でも同上。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	6	1	『朝日新聞』、在京都の米国人医師ベレーのコレラ病予防心得を翻訳して掲載する。	朝日新聞
明治19	1886	6	2	大阪府会議員扇谷五兵衛・佐野与兵衛・栗谷品三、避病院の改善を府知事に申し入れる。六月十七日大阪府はこれを容れ、天王寺・長柄・清堀・千嶋の各避病院長を改め、看護方法の改善をすすめる。また付添看護を認める。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	6	2	砲兵工廠、大規模な熱気消毒室の建築に着手する。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	6	3	大阪府衛生課、臨時に虎列刺病予防心得を報告する。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	6	4	内務省衛生局次長石黒忠憲、関西におけるコレラ病流行視察のため出張を命ぜられ、この日大阪に到着する。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	6	4	本年徴兵鎮台現役兵の配置が定められる。	布告及布達(新聞)
明治19	1886	6	5	大阪鎮台病院、城内より東区島町一丁目に新築移転する。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	6	10	『朝日新聞』、なぜ大阪にコレラ病が蔓延するのかを問い、避病院の根本的改善を訴える。	朝日新聞
明治19	1886	6	10	歩兵第八聯隊南隣に歩兵第二十聯隊第二大隊営が落成し、東区上本町の旧営より移転する。	朝日新聞
明治19	1886	6	11	臨時府会・区部会・郡部会を開会し、コレラ病流行への対処を議す。（六月十七日閉会）	布告及布達(新聞)・朝日新聞・大阪日報
明治19	1886	6	12	大阪府、漁業組合準則を定める。	布告及布達(新聞)
明治19	1886	6	12	大阪府、地租諸帳簿様式改正に関する土地調査について、帳簿照合順序を定める。	布告及布達(新聞)

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治19	1886	6	12	大阪府、コレラ病防除のため、検疫本部に五名、同支部に各三名の清潔委員を置き、本年コレラ病患者のあった家宅等及びその近傍の大掃除を実施する。	布告及布達(新聞)・朝日新聞・大阪日報
明治19	1886	6	13	大阪商法会議所、総会を開き、「当時各商人が自家の資本をひたすら公債証書・株券等に注入する結局の目的如何」に対する報答案を審議する。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	6	15	大阪府警察本署、監視取扱内則を定める。	大阪府警察史
明治19	1886	6	17	大阪府、郡区吏戸長以下ならびに学校職員旅費支給法は、本年閣令第一四号内国旅費規則によることとし、これに抵触する諸達を廃止する。	布告及布達(新聞)
明治19	1886	6	18	大阪鎮台、同台近傍陸軍所轄地内において当分の間菓子・氷雪その他飲食物の出店を禁止する。	布告及布達(新聞)
明治19	1886	6	19	大阪府、阪堺鉄道用地として南区難波新地六番町において十二筆、合計五千二百余坪を公用土地買上規則に準拠して同会社の買上手続きを終了させる。	南区文書 8 B44
明治19	1886	6	19	大阪府、臨時府会・区部会・郡部会の議決を経て、明治十九年度地方税収支追加予算を定める。(教育費および衛生費)	布告及布達(新聞)
明治19	1886	6	19	沢辺正修、熱海にて死去、二十七日大阪にてキリスト教式の葬儀を営み阿倍野墓地に納骨する。	大阪日報
明治19	1886	6	23	臨時区部会を開会し、避病院建設の予算を議し、また諸興行解停の建議、古着等輸出解禁の建議を議す。(二十八日閉会)	布告及布達(新聞)・朝日新聞・大阪日報・大阪府会史
明治19	1886	6	23	大阪砲兵工廠、廠内各工場の燈火・街燈に魚油ガス器械の装置を設置し終る。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	6	24	藤田鹿太郎・上野理一・岡吉春、大賀幾介の建碑を呼びかける。	朝日新聞
明治19	1886	6	26	大阪府、腐敗のおそれある飲食物又は衛生に害ある物の販売を警察官吏に禁止させ、或いは現品を破却させる。	布告及布達(新聞)・朝日新聞・大阪日報
明治19	1886	6	26	『朝日新聞』、大日本私立衛生会の悪疫予防心得を掲載する。	朝日新聞
明治19	1886	6	27	東区役所を東区高麗橋一丁目に移す。	布告及布達(新聞)・朝日新聞・大阪日報
明治19	1886	6	28	大阪憲兵天満分屯所(興正寺)を中ノ島一丁目に移す。翌二十九日津村別院屯所を順慶町三丁目に移し、大隊首部を順慶町屯所に置く。	布告及布達(新聞)・大阪日報・朝日新聞
明治19	1886	6	30	大阪府、飲食物取締規則を定め、店舗販売・行商者の取締を厳にする。(七月十五日より施行)。	布告及布達(新聞)・大阪日報
明治19	1886	6	30	大阪府、明治19年度地方税収支追加予算として、衛生費九千円を定める。	布告及布達(新聞)
明治19	1886	6	30	大阪府、東成郡天王寺村外一ヶ村戸長篠川利祐の仲介により天王寺村字筆ヶ崎に避病院敷地を確保する。	南区 5 7 (C 1 2)
明治19	1886	6	日欠	西成郡三軒家村に千嶋避病院、同郡本庄村にも避病院を建てる。	大阪日報・朝日新聞
明治19	1886	6	日欠	大阪商船会社、コレラ病流行で航行船への医師雇入れ、乗客減など苦しい対応を迫られる。	大阪日報
明治19	1886	6	日欠	戸数割税負担方法の変更に伴ない、借家人等の不利益を唱えるもの多く現れる。	大阪日報、朝日新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治19	1886	6	月中	コレラ病罹患と死亡の推移 (1)～(23)	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	6	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治19	1886	6	月中	(1)東成郡南島村の井路川にコレラ病患者の汚物を流し、下流で嚴重警戒ほか	朝日新聞
明治19	1886	6	月中	(2)戯れに伝えたコレラ病退散のまじないが広がって学者先生の困惑	朝日新聞
明治19	1886	6	月中	(3)餌差町観音院、悪病除けマタリ神の広告	朝日新聞
明治19	1886	6	月中	(4)重税の負担に苦しむ大阪の俳優、他府県への住みかえを考える	大阪日報
明治19	1886	6	月中	(5)大江橋新架渡り初め	朝日新聞
明治19	1886	6	月中	(6)北区で医師組合設立の委員を委嘱	朝日新聞
明治19	1886	6	月中	(7)千日前にサイの見世物	大阪日報
明治19	1886	6	月中	(8)佐貝義胤、農商務省より大阪府養蚕巡回教師を命ぜられる	朝日新聞
明治19	1886	6	月中	(9)娘演説為永栄二、死去	朝日新聞
明治19	1886	6	月中	(10)琉球産泡盛の広告	朝日新聞
明治19	1886	6	月中	(11)東区区会議員の当選者	大阪日報
明治19	1886	6	月中	(12)阪堺鉄道の土地買収価格で今宮村民が苦情	大阪日報
明治19	1886	6	月中	(13)唐崎村に水害記念碑建立を計画	大阪日報
明治19	1886	6	月中	(14)島上島下郡長白石純治、洪水被災農地に肥料の貸与を計画する	大阪日報
明治19	1886	6	月中	(15)三重県安濃津に正午号砲据え付けで砲兵第二方面より六斤砲など差しまわす	大阪日報
明治19	1886	6	月中	(16)阪堺鉄道で踏切の増設	大阪日報
明治19	1886	6	月中	(17)五明会の仏教演説会	朝日新聞
明治19	1886	6	月中	(18)大阪商船会社と共栄社支店との運賃引下げ競争	大阪日報
明治19	1886	6	月中	(19)土居通豫、秋田県一等属にて大阪を離れる	大阪日報
明治19	1886	6	月中	(20)餅饅頭団子商事務所、コレラ病流行中の安全心掛けを広告する	朝日新聞
明治19	1886	6	月中	(21)天満橋の仮橋架け替えおよび木津川橋の仮橋架け替え	大阪日報
明治19	1886	6	月中	(22)外国人雑居の実現をあてこみ、市中地価が騰貴、神戸英国領事館より調査依頼	大阪日報
明治19	1886	6	月中	(23)南区水利土功会で議員十一人を選ぶ	朝日新聞
明治19	1886	6	月中	(24)軍談師の座敷講釈広がる	朝日新聞
明治19	1886	6	月中	(25)十川進昇、陶器に写真焼付	朝日新聞
明治19	1886	6	月中	(26)太融寺、境内一願不動明王の名義をもってする勸財と無関係を広告する	朝日新聞
明治19	1886	6	月中	(27)大阪府、衛生上妨害ありとの人家数軒に立退きを命じる	大阪日報
明治19	1886	6	月中	(28)西区役所庁舎前の築山と大木取り払いは残念との意見	大阪日報
明治19	1886	6	月中	(29)天神橋仮橋の架け替えに着手	大阪日報
明治19	1886	6	月中	(30)大阪鎮台陣営経理部、長楽寺村田火薬庫地所を売却する	朝日新聞
明治19	1886	6	月中	(31)天王寺村相坂より難波村新金刀比羅社まで水を引き、溜井戸を設置するため水路を測量中	大阪日報

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治19	1886	6	月中	(32)木津川仮橋の竣工	大阪日報
明治19	1886	6	月中	(33)宇田川文海、日本絵入新聞を退社	大阪日報
明治19	1886	6	月中	(34)砲兵工廠で門番所に電話線を設置	朝日新聞
明治19	1886	6	月中	(35)枚方にも水害記念碑	朝日新聞
明治19	1886	6	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治19	1886	6	月中	(1)ガス製造会社の出願	大阪日報
明治19	1886	6	月中	(2)人力車貸付舎、上海地方の人力車を輸出	大阪日報
明治19	1886	6	月中	(3)本山和義、巻煙草製造会社の設立を計画	大阪日報
明治19	1886	6	月中	(4)大阪凍氷の景況	大阪日報
明治19	1886	6	月中	(5)久保田藤四郎発明の風車水揚機械・精米器械	
明治19	1886	6	月中	(6)石鹼製造販売所の広告	朝日新聞
明治19	1886	6	月中	(7)川口二十番館器械製氷の広告	朝日新聞
明治19	1886	6	月中	(8)硝子及附属品商仲間の新設	朝日新聞
明治19	1886	6	月中	(9)河内木綿を見限り養蚕に転ぜんとする	朝日新聞
明治19	1886	6	月中	(10)大阪の製蠟業者、仲間規約をつくり粗悪品の閉め出しをはかる	大阪日報
明治19	1886	6	月中	(11)大阪鍋釜会社の解社	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	6	月中	(12)木綿染手拭商一同、手拭の寸尺を一定する	大阪日報
明治19	1886	6	月中	(13)大阪石鹼製造所の直売店	朝日新聞
明治19	1886	6	月中	(14)小野市兵衛、製造販売中止後の造幣局製造ソーダ塩を一手販売	朝日新聞
明治19	1886	6	月中	(15)荷車営業者の仲間規約を作成中	大阪日報
明治19	1886	6	月中	(16)松原組、阪堺汽車積各国諸荷物運搬業を開始め	朝日新聞
明治19	1886	6	月中	各部農況	大阪府勧業月報第六十七号(M19.7)
明治19	1886	6	月中	教育に関する新聞記事	
明治19	1886	6	月中	(1)平野町の私立開修学校が生徒募集の広告	朝日新聞
明治19	1886	6	月中	(2)北桃谷町の私立大阪理化学校が生徒募集の広告	朝日新聞
明治19	1886	6	月中	(3)南区で小学校の組織を改め、初等科小学校を設置し、教員の転勤も行う	大阪日報
明治19	1886	6	月中	(4)東区で聯合町会が開設され、教育支出予算を議する	大阪日報
明治19	1886	6	月中	(5)平野町で聚美画学校が開校	朝日新聞
明治19	1886	6	月中	統計に関する新聞記事	
明治19	1886	6	月中	(1)川口税関輸出入税の統計	朝日新聞
明治19	1886	6	月中	(2)淀川汽船の往復数	大阪日報
明治19	1886	7	1	大阪府、妊婦分娩の節胞衣その他の汚物を邸宅地内に埋設することを厳禁する。また、これを埋没焼却することを営業とする者に官許を求めさせる。	布告及布達（新聞）・朝日新聞
明治19	1886	7	1	大阪府警察本署、巡查試験及第者受業生心得を定める。	大阪府警察史

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治19	1886	7	1	『朝日新聞』、『本派本願寺近世談』の広告掲載に関する訴訟の顛末を明らかにし、新聞社は広告の内容に法的責任を有さないことを表明する。	朝日新聞
明治19	1886	7	1	大阪府検疫本部、コレラ病患者発生時、その近辺住まいの健康者を一時避難させる計画を立て、四区および接近郡村の寺院に了解を求める。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	7	3	大阪府、伝染病患者で避病院・避病舎に入る者にはすべて入院費・家屋消毒費その他の雑費一切を当分地方税から支出することとする。	布告及布達（新聞）・朝日新聞
明治19	1886	7	4	『大阪日報』、大阪府が西区本田町の低湿地約二十町歩を埋め立て住宅地とし、官有浜地居住者の移転地および内地雑居後の外国人居住地としての対応もはかるべき計画に着手したことを報じる。	大阪日報
明治19	1886	7	6	臨時代言人議会、大阪商法会議所にて開会し、小島忠里提出の建議案を審議するも、賛否両派の意見が激しく対立する。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	7	10	大阪府、売薬営業者印紙買入方を定める。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	7	10	大阪府、井戸取締規則を定め、水質の保持を図る。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	7	10	大阪府、コレラ病流行につき四区及び接続町村における井戸所有者で未試験者にはすべて西区阿波堀通一丁目大阪府飲水試験場に持参して井水検査を受けさせる。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	7	12	大阪府庁の昇降時限を午前八時、正午十二時とする。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	7	12	西成郡本庄村に避病院が落成する。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	7	14	阪堺鉄道、堺までの延伸を決定し、大和川橋梁および途中駐車場の位置を戎島に決める。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	7	14	大阪府下糸者商の有志および佐貝義胤、北区堂島浜通三丁目旧植物園跡に蚕糸製造伝習所を設置する。	朝日新聞
明治19	1886	7	16	大阪府、飲料水営業取締規則を修正する。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	7	16	内務省、大阪府からの上申を聞き届け、伝染病予防費補助金三万円を下付する。	大阪府史史料
明治19	1886	7	16	府立医学校第八期生徒十八名、コレラ病性の験索を開始する。	朝日新聞・大阪日報
明治19	1886	7	17	大阪府、明治十四年甲第二二二号を改め、同業組合準則を定める。	布告及布達（新聞）・大阪日報
明治19	1886	7	18	大日本私立衛生会大阪支会の通常会が開かれ、京都在留米国人ドクトル・ベリー、婦人看病学校設立の必要を演説する。	朝日新聞
明治19	1886	7	18	四区および接近郡村の酒小売商、大阪の酒造家の使用する斗量の不当を止めさせんため、八月二十日以降の購買停止を申し合わす。	朝日新聞
明治19	1886	7	19	大阪府、戸長役場の現金保管のため鉄製金匣を備えさせる。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	7	19	大阪府、区部地方税収納順序を改定する。また、区部備荒儲蓄公儲金および区町費収納順序もこれに準じて取扱わせる。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	7	21	西成郡稗島村でコレラ病患者が多数発生し、予防体制が問題とされる。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	7	22	大阪府、造酢商組合規約を認可する。	明治大正大阪市史史料43-1(a)

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治19	1886	7	22	『朝日新聞』、中ノ島監獄分署の移転を求める論説を掲げる。	朝日新聞
明治19	1886	7	24	大阪府、コレラ病流行中大阪四区及び接続町村で夜間十二時以後の納涼船を禁止する。	布告及布達（新聞）・大阪日報・朝日新聞
明治19	1886	7	25	大阪の荷受問屋・銀行ならびに商社関係者等、京城領事館在勤沼田正宣の演説に触発され、天津への直接輸出の開始を協議し、その趣意書と規則案を確定する。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	7	26	西成郡栄町外九か町、西側町と総称し一町に合せんことを大阪府に出願する。	大阪日報
明治19	1886	7	27	大阪府警察本署、警察本部と改称する。	朝日新聞、大阪府警察史
明治19	1886	7	27	『大阪日報』、大阪経済の回復ぶりを報じる。	大阪日報
明治19	1886	7	28	大阪府、諸興行停止の中、寄席・観物場に限り特別に許可する。	布告及布達（新聞）・大阪日報・朝日新聞
明治19	1886	7	28	『大阪日報』、東洋散士の「日本商工新策」を連載し、東洋貿易興隆の要を訴える。	大阪日報
明治19	1886	7	29	大阪府検疫本部、川中にコレラウイルスの投棄又は不潔物を洗濯しているのを発見したときには下流の橋々に黄色の標旗を掲げ、危険を報知することとする。	朝日新聞
明治19	1886	7	29	大阪府、地方官官制発布につき郡区長に於て便宜施行して後府県知事に報告することのできる事項を公示する。	布告及布達(新聞)
明治19	1886	7	30	大阪府庁、職制を改革、第一部・第二部・警察本部・収税部の四部構成とする。	大阪日報・新聞集成明治編年史・南区文書35・大阪府警察史・朝日新聞
明治19	1886	7	31	大阪府、戸長以下旅費支給額を改定する。	布告及布達(新聞)
明治19	1886	7	日欠	西成郡各地で干天がつづき用水不足や潮害対策のため各所に堰や堤防の設置が行われる。	大阪日報、朝日新聞・大阪府農商工月報
明治19	1886	7	日欠	コレラ病流行に伴ない避病院での治癒率、看病夫への心付け、看護人への感染、死亡者の取り扱い方などが問題とされる。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	7	日欠	陸軍省、大阪砲兵工廠に靖国神社鳥居の鑄造を命じる。	大阪日報、朝日新聞・大阪砲兵工廠沿革史
明治19	1886	7	日欠	菊地三溪・藤沢南岳・五十川初堂・田部密・福原周峯・土屋鳳洲ら、興文会を起し、月一回の会合および『興文新誌』の発刊をはかる。	朝日新聞
明治19	1886	7	日欠	西区京町堀通三丁目真利新報社、『真利新報』を発行し、真宗の拡張をはかる。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	7	日欠	旧郡山藩主柳沢家家臣一同、総代を大阪の菊池三溪に送り、同氏著述中の国史略中にある柳沢騒動の記事削除を要求するも拒否される。	大阪日報
明治19	1886	7	日欠	大阪府土木課、天満橋橋台取り拡めのため南詰官有浜地人家九軒を立ち退かす。	大阪日報
明治19	1886	7	日欠	大阪師範学校、師範学校令による在校生徒数まで減員するため試験を実施し、不合格者を退校させる。	大阪日報
明治19	1886	7	日欠	西成郡の土地、機械製造所の設置場所として、また外国人雑居の地として注目を受けはじめる。	大阪日報
明治19	1886	7	日欠	ラムネが流行し、製造業者も現われる。	朝日新聞
明治19	1886	7	日欠	鴻池家、改革に着手する。	大阪日報・東京日日
明治19	1886	7	月中	コレラ病流行に関する新聞記事(1)～(11)	朝日新聞、大阪日報

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治19	1886	7	月中	コレラ病罹患と死亡の推移」(1)～(24)	朝日新聞
明治19	1886	7	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治19	1886	7	月中	(1)砲兵工廠の昼弁当は虎列拉病予防のため、新設する炊事場と会食所で食することとなる	朝日新聞
明治19	1886	7	月中	(2)出水一周年にあたり、西成郡長が出水記念標を発企する	朝日新聞
明治19	1886	7	月中	(3)北区役所が一般塵芥掃除の入札を募集する	朝日新聞
明治19	1886	7	月中	(4)女髪結が洗場などに張紙して競争をはじめ	大阪日報
明治19	1886	7	月中	(5)玩物商池上儀八が貧民授産を目的として信盟組を設立する	大阪日報
明治19	1886	7	月中	(6)大阪基督青年会の会員が倶楽部の設置を発起する	大阪日報
明治19	1886	7	月中	(7)河内国牧方伊加賀村に水害紀年標の建設に着手	大阪日報
明治19	1886	7	月中	(8)大阪地歌業取締中で、新調に改めた唱歌を募集する	朝日新聞
明治19	1886	7	月中	(9)添削の浪華吟社の移転	朝日新聞
明治19	1886	7	月中	(10)淀屋橋から池田街道へ通ずる新道建設の計画	朝日新聞
明治19	1886	7	月中	(11)陣幕事室谷久五郎が丁稚三人を募集	朝日新聞
明治19	1886	7	月中	(12)『近世名医伝』全三冊の広告	朝日新聞
明治19	1886	7	月中	(13)地籍編纂完結	大阪日報
明治19	1886	7	月中	(14)仮天神橋の落成	朝日新聞
明治19	1886	7	月中	(15)大阪日報、九州改進黨の憲法構想案を紹介	大阪日報
明治19	1886	7	月中	出版条例・新聞紙条例違反とされた梶田喜蔵の上告が認められる	大阪日報
明治19	1886	7	月中	(17)府立大阪病院に対して、男女の室を別々にし、玄関付近を掃除するよう申し入れた寄書	大阪日報
明治19	1886	7	月中	(18)脚気病患者が多数に上る	大阪日報
明治19	1886	7	月中	(19)玉江橋・田蓑橋・筑前橋の架橋工事	大阪日報
明治19	1886	7	月中	(20)従来の時計を二十四時間時計に修理する広告	朝日新聞
明治19	1886	7	月中	(21)練兵場と旧工兵隊の取払い	大阪日報
明治19	1886	7	月中	(22)大阪に倶楽部を設立せよとの寄書	大阪日報
明治19	1886	7	月中	(23)日本絵入新聞が拡大の計画	大阪日報
明治19	1886	7	月中	(24)大阪監獄署で虎列拉病予防の硫黄で樹木が枯れる	大阪日報
明治19	1886	7	月中	教育に関する新聞記事	
明治19	1886	7	月中	(1)梅花女学校の卒業式	大阪日報
明治19	1886	7	月中	(2)浪華学生寄宿舍の設立と募集	朝日新聞
明治19	1886	7	月中	(3)北区の柳絮学校の開校式	朝日新聞
明治19	1886	7	月中	(4)私立開修学校が学科を増加して生徒を募集し、学生寄宿舍も設ける	朝日新聞
明治19	1886	7	月中	(5)北区役所で郡内小学校に関する諸定規を制定	大阪日報

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治19	1886	7	月中	(6)東区の南大江小学校と北大江小学校を初等小学校とする	朝日新聞
明治19	1886	7	月中	(7)堀川小学校移転式	朝日新聞
明治19	1886	7	月中	(8)夏季休暇の廃止を議していた小学校が区部でやはり休校する	大阪日報
明治19	1886	7	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治19	1886	7	月中	(1)牛乳搾取所と搾取高の増加	大阪日報
明治19	1886	7	月中	(2)西区の内外木材売買所門田組の広告	朝日新聞
明治19	1886	7	月中	(3)大阪第二百一十一国立銀行の半季実際報告	大阪日報
明治19	1886	7	月中	(4)大阪株式取引所の第十六回利益金割合報告	大阪日報
明治19	1886	7	月中	(5)大阪第四十二国立銀行の第十六回半季実際報告	大阪日報
明治19	1886	7	月中	(6)大阪第五十八国立銀行の第十六回半季実際報告	大阪日報
明治19	1886	7	月中	(7)大阪第百四十八国立銀行の第十五回上半期の報告	大阪日報
明治19	1886	7	月中	(8)大阪第三十四国立銀行の半季実際報告	大阪日報
明治19	1886	7	月中	(9)大阪第百三十国立銀行の第十五回半季実際報告	大阪日報
明治19	1886	7	月中	(10)大阪第百三十六国立銀行の第十四回半季実際報告	大阪日報
明治19	1886	7	月中	(11)大阪第三十二国立銀行の半季実際報告	大阪日報
明治19	1886	7	月中	(12)大阪第七十九国立銀行の半季実際報告	大阪日報
明治19	1886	7	月中	(13)大倉組靴革製造場で注文が増加し、職工を増員	大阪日報
明治19	1886	7	月中	(14)大阪紡績会社に米国製電燈機械が到着し、据え付けに着手	大阪日報
明治19	1886	7	月中	各地農商工景況	大阪府農商工月報第一号(M19.9)
明治19	1886	7	月中	統計に関する新聞記事	
明治19	1886	7	月中	(1)川口の船舶出入数	大阪日報
明治19	1886	7	月中	(2)府立博物場の出品・観客・通券料の統計	朝日新聞
明治19	1886	7	月中	(3)川口税関の輸出入統計	朝日新聞
明治19	1886	7	月中	(4)大阪砲兵工廠の建坪軍人軍属及職工数	朝日新聞
明治19	1886	7	月中	(5)大阪米穀商人の種類及人員	大阪商業史資料
明治19	1886	8	2	神戸より大阪へ向う嘉福丸（和船）、天保山沖風波にて覆り、死者十余人を出す。	朝日新聞
明治19	1886	8	2	南区長、順慶町通二丁目外七ヶ町臨時聯合町会の評定にもとづき安積幼稚園の園舎建営を延期する。	大阪府教育百年史第三巻
明治19	1886	8	2	大阪始審裁判所長に大島貞敏が着任する。	布告及布達(新聞)
明治19	1886	8	2	北区若松町の硫酸製造所から硫酸ガスが洩れ、近辺の銅器や人体に異変を生じる。	朝日新聞
明治19	1886	8	2	大阪府、飲料水取締法を制定し、飲料水くみとりの規制を強化する。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	8	2	西成郡福村でコレラ病患者続発し、西成郡長および曽根崎検疫支部長相談の上、交通遮断を実施する。ついで七日以降これ以外の各所でも交通遮断が実施されていく。	朝日新聞、大阪日報

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治19	1886	8	3	大阪府警部長大浦兼武、四区区長および西成郡長と相談し、日本橋三・四・五丁目外十八ヶ町村、二千七百戸、八千百人に及ぶ貧民住居の移転計画をたて、その実施をはかるため四区一郡の聯合町村会を開かんとする。（九月三日閉会）	大阪日報、朝日新聞、南区文書53(C8)
明治19	1886	8	6	佐野商務局長、大阪商法会議所に清国輸出商約八十人を集め、清国輸出のあり方について意見を聞く。	朝日新聞
明治19	1886	8	6	大阪府、北区で府会議員の欠員が生じていることを知らせ、本月中の補欠選挙を指示する。	布告及布達(新聞)・大阪日報・朝日新聞
明治19	1886	8	9	大阪府、旧暦七月の生霊祭に飲食を過ぎさぬよう告諭を発する。	布告及布達(新聞)・南文書54
明治19	1886	8	9	大阪府、天満青物市場の道路取り拡め、浜地返上を申し渡す。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	8	10	大阪府、自己住宅以外に住家・土蔵・納屋等を所有する者に対しその戸外に門標の掲示を命じる。	布告及布達(新聞)
明治19	1886	8	10	大阪日報株主の岡崎高厚、北区道修町四丁目に『浪華新聞』を発行する。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	8	10	鎮台満期退営の某、『大阪日報』紙上に「鎮台事情」を連載し、鎮台生活の実情を報じる。	大阪日報
明治19	1886	8	12	大阪商法会議所、公債証書価格の上昇に関する報答書を大阪府に提出する。	明治大正大阪市史、大阪日報
明治19	1886	8	13	大阪府、医師に対し、コレラ病者を診察したときにはその家人に患者の隔離と予防消毒法の施行をさせるよう指示する。	布告及布達(新聞)・南区文書
明治19	1886	8	13	『大阪日報』、商業発展のため旧来の店舗形態の改善を社説にて論じる。	大阪日報
明治19	1886	8	17	『大阪日報』、日本のビール製造歴史を記述する。	大阪日報
明治19	1886	8	18	大阪府、府庁第二部に監獄課を置き監獄に関する事務を掌握させるとともに、監獄本署及び分署の名称を改める。	布告及布達(新聞)・朝日新聞
明治19	1886	8	19	大阪府、天王寺村字筆ヶ崎に区部専用の避病院を落成させる（院長に元堺県病院長森鼻宗次を任命）。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	8	19	大阪府、銃猟免状は以後所轄警察署に願い出ることとさせる	布告及布達(新聞)
明治19	1886	8	20	大阪府、第一区租税検査員派出所を東区今橋通四丁目善行寺に移す。	布告及布達(新聞)
明治19	1886	8	21	川上音二郎、難波一方亭において「虎列拉退治討論会」を開こうとするが、大阪府より中止させられる。	朝日新聞
明治19	1886	8	23	大阪府尋常中学校で兵式体操方法および細目を定める。	大阪府教育百年史第三巻
明治19	1886	8	24	大阪府、官有地諸収入金徴収規定を定める。	布告及布達(新聞)
明治19	1886	8	24	大阪始審裁判所管内天王寺・中ノ島両治安裁判所の管轄地を一部変更する。	法規分類大全
明治19	1886	8	25	大阪府、軍隊の宿泊にあてるため、国道ならびに仮定県道に属する町村および四区の家屋につき、それぞれ畳数を門戸に掲出させる。	布告及布達(新聞)・朝日新聞
明治19	1886	8	25	大日本私立衛生会大阪支会、大阪商法会議所からの諮問に応え、コレラ病撲滅方法の研究に着手するため集会し、審理委員七人を選挙する。	朝日新聞、大阪日報

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治19	1886	8	31	大阪府、喪家・葬場等での飲食差し出しを禁止する。	布告及布達(新聞)・南区文書
明治19	1886	8	日欠	大阪府、「虎列拉病家心得」と題する印刷物を配布する。	白山家文書、朝日新聞
明治19	1886	8	日欠	南区長、渡辺鼎から小柴景起に交代する。	南区文書91(A37)
明治19	1886	8	日欠	北海道荷受問屋一番組と肥物商組合、取引上に関する定約書を締結する。（ただし実行せず）。	北海道荷受問屋組合沿革史二ノ上
明治19	1886	8	日欠	中村宗十郎、中村雀右衛門ら、演劇改良をめざして会合を重ねる。	大阪日報・朝日新聞
明治19	1886	8	日欠	大阪府立救育場、成果をあげ、鴻池善右衛門・住友吉左衛門の両名各千円の寄附を行なう。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	8	日欠	大阪府、吉野川より引水し、市中各所に鉄管で送水する計画を固め、測量に着手する。	大阪日報
明治19	1886	8	月中	コレラ病罹患と死亡の推移(1)～(26)	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	8	月中	コレラ病流行に関する雑件記事(1)～(8)	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	8	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治19	1886	8	月中	(1)北野村で牧畜場出張所開業式を行なう	朝日新聞
明治19	1886	8	月中	(2)川口の硫酸製造会社の減価広告	朝日新聞
明治19	1886	8	月中	(3)西区の木原硝子製造所でラムね瓶やホヤを製造	大阪日報
明治19	1886	8	月中	(4)西区の摺付木製造所公益社が職工不足により女子を募集する	大阪日報
明治19	1886	8	月中	(5)野田村の大阪製糸場、製糸工女を募集	朝日新聞
明治19	1886	8	月中	(6)石炭相場下落の折、稲岡義偉が販路拡張に尽力する	朝日新聞
明治19	1886	8	月中	(7)道修町の小林組、ストックビール、洋酒の大安売を広告	朝日新聞
明治19	1886	8	月中	(8)大阪堂島米商会所の明治十九年前半季第二十回総勘定報告	大阪日報
明治19	1886	8	月中	(9)相生麦酒の広告	大阪日報
明治19	1886	8	月中	(10)大阪商船会社の第四回勘定報告	大阪日報
明治19	1886	8	月中	(11)舶来物品商事務所の役員改選広告	朝日新聞
明治19	1886	8	月中	(12)八月中各地農商工景況	大阪府農商工月報第二号（M19.10）
明治19	1886	8	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治19	1886	8	月中	(1)筑前橋と田蓑橋の竣工	大阪日報
明治19	1886	8	月中	(2)千日前の興行物と西瓜の曲切	朝日新聞
明治19	1886	8	月中	(3)城南練兵所で弾丸を掘り取る者をとらえる	朝日新聞
明治19	1886	8	月中	(4)四区の町会議員の半数を改選	朝日新聞
明治19	1886	8	月中	(5)砲兵工廠で英国製の起重器をとりよせ、据付ける	朝日新聞
明治19	1886	8	月中	(6)商工業組合のうち、コレラ病のため生魚商等が嚴重取締を督促される	大阪日報
明治19	1886	8	月中	(7)人力車夫のはだしが衛生上問題となる	大阪日報
明治19	1886	8	月中	(8)木津村に火葬場設置の出願	大阪日報
明治19	1886	8	月中	(9)東区の薬種商が私立薬学校の設立を協議	朝日新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治19	1886	8	月中	(10)千日前でわが国はじめての犀の見世物を興行	朝日新聞
明治19	1886	8	月中	(11)大阪高橋病院が往診の医師の信用を保証する	朝日新聞
明治19	1886	8	月中	(12)鉄道局で停車場をステーションと称することにする	大阪日報
明治19	1886	8	月中	(13)私立浪華学校の移転	朝日新聞
明治19	1886	8	月中	(14)大阪府下の地押調査が済み、実地検分となる	大阪日報
明治19	1886	8	月中	(15)天王寺公園で萩の花時となり、舞台新築を計画する	大阪日報
明治19	1886	8	月中	(16)いったん開業を見合わせた死者洗濯の污水取捨会社が、伝染病の死者の取扱いを追加して開業を出願する	大阪日報
明治19	1886	8	月中	(17)建野大阪府知事の海水浴	大阪日報
明治19	1886	8	月中	(18)西成郡で連合村会を開き、四選挙区各五人の議員を選挙せんとする	朝日新聞
明治19	1886	8	月中	(19)高島中将と今井少将の帰阪	大阪日報
明治19	1886	8	月中	(20)浦江村に火葬場新設	大阪日報
明治19	1886	8	月中	(21)北野村の寒山寺の毘沙門堂の再建が金品の詐欺に利用される	大阪日報
明治19	1886	8	月中	(22)中和堂の水枕の広告	朝日新聞
明治19	1886	8	月中	(23)夏季の牛肉の需要が例年になく増加する	大阪日報
明治19	1886	8	月中	(24)函館で大阪の俳優の興行の目論みが、俳優の約定違いにより紛争を生ずる	朝日新聞
明治19	1886	8	月中	統計に関する新聞記事	
明治19	1886	8	月中	(1)輸出入	朝日新聞
明治19	1886	8	月中	(2)八弘社にて取扱った死者の統計	朝日新聞
明治19	1886	8	月中	(3)去年九月ヨリ是歳八月ニ至ル肥料輸出概額	大阪肥物商組合一斑 三
明治19	1886	9	1	大阪堂島米商会所、仲買人個々の売買高揭示を廃止する。	大阪日報
明治19	1886	9	2	東区心斎橋筋南本町に大阪捲煙草会社が開業する。	朝日新聞
明治19	1886	9	3	四区一郡連合会を開き、日本橋三・四・五丁目外十八ヶ町村の貧民移転を討議するも、五日廃棄とされる。この後四区二郡の連合会開会が準備され、貧民移転が新聞紙面をにぎわせる。	朝日新聞、大阪日報・新聞集成明治編年史
明治19	1886	9	3	大阪府警察本部、巡査採用規則を定める。(明治十六年丁第三十二号巡査召募規則は廃止)	大阪府警察史・朝日新聞
明治19	1886	9	4	大阪府、地理課を廃止する。	朝日新聞
明治19	1886	9	5	東区北浜二丁目平井雄介、北区網島町北手の淀川筋より東・南二区への仮水道布設を府に申請する。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	9	6	東区本町二丁目東警察署の新築工事に着手する。	朝日新聞
明治19	1886	9	7	北区会議員大島良助、北区幼稚園事務委員となり、中等以下の子弟の幼稚園入学増加をめざしてとりくみをはじめる。	朝日新聞
明治19	1886	9	8	第三高等中学校事務規則を定める。	大阪府教育百年史第三卷

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治19	1886	9	9	大阪府、郡区書記定員を立てるため、各郡区長に見込を申し出させる。	堂島資料室文書5020(33～40)
明治19	1886	9	10	大阪府警察本部、受附規程および人民待遇の標準をそれぞれ定め、人民の警察に対する信用を失なわせぬことを期す。	大阪府警察史・朝日新聞・大阪日報
明治19	1886	9	11	大阪府庁の昇降時限、この日より午前九時より午後三時までとする。	布告及布達(新聞)
明治19	1886	9	14	臨時府会・区部会・郡部会を開き、府会では若松町・中ノ島両監獄の移転費等を議すも否決される。（九月二十日閉会）	布告及布達(新聞)
明治19	1886	9	14	大阪府、内務省の訓令により道路改築に割石を使うこととして、西区梅本町榎本瀧吉に見積を出させる。	大阪日報
明治19	1886	9	15	堂島米商会所、申合規則を修正し、この日認許を得る。	大阪堂嶋米商会所申合規則、大阪日報
明治19	1886	9	15	肥後橋北詰から梅田停車場までの道路を六間に広げ、馬車道・人道を区別する計画が報ぜられる。	朝日新聞
明治19	1886	9	16	西成郡南浜村戸長足立弥一兵衛、地押調査の敏捷化に資する方法を開発し、府官吏・各郡役所員・戸長ら立会いにて一覧させる。	朝日新聞
明治19	1886	9	17	大阪府、内国税未納追徴整理順序を定める。	布告及布達(新聞)
明治19	1886	9	17	このころ降雨が続き淀川筋の水位が上昇、各地で警戒につとめる。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	9	18	大阪府、明治十九年度区部地方税中地租割戸数割追加税率を定める。	布告及布達(新聞)
明治19	1886	9	18	府立大阪師範学校を大阪府尋常師範学校と改称する。	布告及布達(新聞)、南区文書64、大阪府教育百年史第三巻
明治19	1886	9	19	四区二郡の医師四二〇名余り、東本願寺掛所に集会し、開業医師組合理約草案を議し、二十五名の議事委員を選ぶ。	朝日新聞
明治19	1886	9	21	大阪府、明治十九年度郡部地方税中地租割戸数割税率を更正する。	布告及布達(新聞)
明治19	1886	9	22	大阪府、明治十七年府甲第七八号自家用料酒製造規則を改正する。	布告及布達(新聞)
明治19	1886	9	22	大阪府、明治十九年度区部地方税収支追加予算を定める。	布告及布達(新聞)
明治19	1886	9	22	大阪府、明治十九年度郡部地方税収入予算を更正する。	布告及布達(新聞)
明治19	1886	9	22	帝国大学、大阪商法会議所の諮問に答え、コレラ病撲滅根治方法についての答案を提出する。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	9	23	田結荘千里、四天王寺東門外関帝堂において大塩中斎の五十年祭を執行する。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	9	24	大阪の浮田桂造・貴田孫次郎・竹田忠作・岡橋治助、大和の中尾重太郎・恒岡直史、河内の山荘逸作、摂津の佐々木政行ら、大阪南区御蔵跡付近から大和高田までの鉄道敷設を計画し、大阪府知事に出願する。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	9	24	大阪府、本年文部省令第十二号小学校教員免許規則第十六条に基き小学校教員免許細則を定める。	布告及布達(新聞)
明治19	1886	9	24	大阪府、明治十八年設置の救育場について、壮年の子弟ある者および親戚者のある者はそれぞれ引き取らすべきことを達す。	南区文書35

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治19	1886	9	24	この日深夜より翌二十五日未明にかけて暴風あり。天保町以東海水が地上に溢れ、また各地に被害多し。	布告及布達(新聞)
明治19	1886	9	24	米国世界婦人禁酒会書記レビット女史、来阪し、この日より二十九日まで市内各所で禁酒の演説を行なう。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	9	25	大阪府、大阪府女学校を大阪師範学校から独立させて北区常安町に設置する。	布告及布達(新聞)・統計・大阪日報・大阪府教育百年史
明治19	1886	9	25	大阪府、明治十六年甲第三五号伝染病予防規則にコレラ病ある地方に航行する汽船についての項を追加する。	布告及布達(新聞)
明治19	1886	9	26	西成郡西高津村清堀村聯合戸長役場出火し、焼失する。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	9	27	大阪府、文部省令第十号第十・十一條に基き郡区長薦挙師範生徒員数ならびにその募集方法を定める。	布告及布達(新聞)
明治19	1886	9	28	大阪府、コレラ病勢退縮につき健康地よりに限って古着等の輸入を解禁する。	布告及布達(新聞)・大阪日報
明治19	1886	9	28	大阪府、府立大阪中学校生徒ならびに尋常師範学校附属小学校生徒授業料徴収概則を改正する。	布告及布達(新聞)
明治19	1886	9	28	難波村戸長成舞長左衛門、不潔人家移転地の売渡しで地主らと意見合わず辞職する。	朝日新聞
明治19	1886	9	29	東亜貿易商会の設立が認可され、清国貿易に従事する。（本店は西区南堀江通四丁目、発起人は又木治太郎ほか、頭取は清水栄蔵）	大阪日報・朝日新聞
明治19	1886	9	30	大阪府、四区及び接続町村に公設駐車を設け、それ以外の街路に人力車を置くことを禁止する。（うち北区には七〇ヶ所を指定。）	布告及布達(新聞)・朝日新聞・大阪日報
明治19	1886	9	日欠	西区土佐堀土木局出張所、第四区土木監督署と改称する。	大阪日報
明治19	1886	9	日欠	第三高等学校に英語学教師として米国人ローマイン・ヒッチコックが着任する。	朝日新聞
明治19	1886	9	日欠	南区日本橋五丁目の質商中田庄太郎、南区御蔵跡町に救護社を設け、赤貧の病者を救護する。	大阪日報
明治19	1886	9	日欠	大阪府農務課、『勸業日報』を廃し、かわって『農商工月報』の発行をはじめる。	大阪日報
明治19	1886	9	日欠	北区相生町赤井寅蔵・東成郡小橋村石原平兵衛・新喜多新田吉川佐七・野田村福田庄七・同村福田嘉兵衛、屎尿入替場を鯉江川の北岸築地の畑地外二ヶ所に設置し、屎尿の相場、売買の場所とすることを出願し、認可される。	大阪日報
明治19	1886	9	日欠	大阪府検疫本部、管内にある旧穢多村の員数を調査する。（合計一三三ヶ村、内全部五七ヶ村、一部落七六ヶ村）	大阪日報
明治19	1886	9	日欠	西洋料理が流行しはじめる。四明楼・扶桑軒・東洋亭・沢栄亭など料理店の開業、西洋料理の調理案内本の出版、女学校での教授要請など。	大阪日報、朝日新聞・新聞集成明治編年史
明治19	1886	9	日欠	三井銀行、金百円を大阪悪疫予防費に寄附する。	三井家奉公履歴
明治19	1886	9	月中	コレラ病罹患と死亡の推移(1)～(26)	朝日新聞
明治19	1886	9	月中	コレラ病流行に関する雑件記事(1)～(10)	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	9	月中	産業・金融等に関する新聞記事	

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治19	1886	9	月中	(1)東京の森田新兵衛、難波村に魚油の製造所設置を申請	朝日新聞
明治19	1886	9	月中	(2)難波村の摺附木製造所でアカシヤ三千余本を植え付け、ゴムの製造を企図する	大阪日報
明治19	1886	9	月中	(3)西成郡各新田の綿作景況	朝日新聞
明治19	1886	9	月中	(4)三軒屋の紡績会社で構内鉄道の計画および電灯の試点	大阪日報
明治19	1886	9	月中	(欠番)	大阪日報
明治19	1886	9	月中	(6)湊屋新田の硫酸製造所、中国市場でドイツ製品との競争に勝ち発展の途につく	大阪日報
明治19	1886	9	月中	(7)西区靱下通一丁目陶器商西浦仁三郎外八名、陶器の中国輸出で東亜貿易商会と同盟する	大阪日報
明治19	1886	9	月中	(8)西区靱南通二丁目藤本和一郎、木製の靱撰器械を大阪博物館に出品	大阪日報
明治19	1886	9	月中	(9)大阪硝子製造会社の近況	新聞集成明治編年史
明治19	1886	9	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治19	1886	9	月中	(1)西成郡上福島村外百十か村人民総代人、知事に親展書を差し出す	朝日新聞
明治19	1886	9	月中	(2)安治川水上警察署の増築落成	大阪日報
明治19	1886	9	月中	(3)西成郡の某小学校、教員不足で保護者の苦情	大阪日報
明治19	1886	9	月中	(4)私立専修学校、東区和泉町旧鴻池宅へ移転	朝日新聞
明治19	1886	9	月中	(5)天満青物市場接近地の人家軒先でまた野菜の立売あり、警察がおいはらう	朝日新聞
明治19	1886	9	月中	(6)栄小学校、栄町有志の寄付金にて営繕工事に着手	朝日新聞
明治19	1886	9	月中	(7)西高津村の中村八蔵、東成郡木野村字溜池新田に火葬場設置を出願	朝日新聞
明治19	1886	9	月中	(8)渡辺橋の仮橋ができあがる	大阪日報
明治19	1886	9	月中	(9)府立大阪商業学校一覧の印行	大阪日報
明治19	1886	9	月中	(10)時事新報社大阪出張所、東区高麗橋通二丁目に移転	大阪日報
明治19	1886	9	月中	(11)大阪府知事建野郷三、春日出新田近くの中津川沿地に地所を求め別荘建設に着手する	大阪日報
明治19	1886	9	月中	(12)南区千年町寄留の辻密太郎・京都同志社の女教師高松せん、千年町キリスト教会堂において洋式の結婚式を挙げる	朝日新聞
明治19	1886	9	月中	(13)観月の景況	大阪日報
明治19	1886	9	月中	(14)宇田川文海、北浜五丁目に転居	朝日新聞
明治19	1886	9	月中	(15)『籌算指南』の広告	朝日新聞
明治19	1886	9	月中	(16)落語家桂文団次死去	朝日新聞
明治19	1886	9	月中	(17)清華楼、梅田停車場前に新築移転	朝日新聞
明治19	1886	9	月中	(18)小さい家屋に多数の寄留人を置くことの衛生上の有害性が問題となる	朝日新聞
明治19	1886	9	月中	(19)大阪控訴院、代言人出頭時限を定め、早めに通知することとする	朝日新聞
明治19	1886	9	月中	(20)軽業・曲独楽の渡辺末吉、オーストラリヤに赴く	朝日新聞
明治19	1886	9	月中	(21)砲兵工廠教師館前で口笛を吹き、外国人にその失敬をとがめられる	朝日新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治19	1886	9	月中	(22)田辺西成郡長、大阪市街の屎尿汲取人らの便宜を考え、天満堀川の埋立なきよう知事に建議とか	大阪日報
明治19	1886	9	月中	(23)天神橋の構造は鉄材にて釣揚げるとか	大阪日報
明治19	1886	9	月中	(24)対州砲台築造は悉皆工兵第二方面で担当となる	大阪日報
明治19	1886	9	月中	(25)安治川橋の復活を嘆願	大阪日報
明治19	1886	9	月中	(26)『大阪日報』、料金を引下げる	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	9	月中	(27)大阪府知事建野郷三、神戸布引瀧近傍にも別荘を計画	大阪日報
明治19	1886	9	月中	統計に関する新聞記事	
明治19	1886	9	月中	(1)八月中安治川水上署管内の出入船舶・貨物数	大阪日報
明治19	1886	9	月中	(2)当地監獄の囚徒統計	朝日新聞
明治19	1886	9	月中	(3)大阪府農商課、本年干害の状況をまとめる	朝日新聞
明治19	1886	10	1	大阪府、コレラ病退勢につき難波・長柄・清堀・鶴満寺の四避病院を閉鎖する。ついで九日には西成郡千島避病院も閉鎖する。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	10	1	大阪府、市街および接近の地にある松樹に毛虫が蔓延して枯死に至るものも多い状況を告げ、駆除法を指導する。	布告及布達(新聞)、南区文書・大阪府農商工月報4号
明治19	1886	10	1	大阪府、本年六月甲第百二号布達を廃止し、コレラ病流行につき腐敗の飲食物など衛生上有害と認められるものの販売差し止めを廃止する。	布告及布達（新聞）・朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	10	1	私立大阪薬学校、岩崎勘次を校主とし、猪飼史郎・日野九郎兵衛・本林平三郎・谷新輔・中井一馬・高橋卯之助・野口五郎を幹事として東区伏見町一丁目に設立される。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	10	1	大阪組合代言人、秋期議会を開き、常議員の廃止などを決議する。	朝日新聞
明治19	1886	10	2	大阪府、警察本部に道頓堀劇場の座主および俳優中村宗十郎を呼び、演劇改良のため五座合併して一大劇場を新築し、猥褻に流れないように改良すべきことを内諭する。これにもとづき、九日演劇改良会が開かれるなど、種々の動きあり。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	10	3	甲州の製糸家名取雅樹、東成郡野田村の工場に続き、網島町に第二工場の開業式を挙げ、製糸業の発展をはかる。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	10	4	西成郡長、田部密から中西保に交代する	西成郡史
明治19	1886	10	4	医師組合同規約制定の会議がはじまる。	朝日新聞
明治19	1886	10	5	西成郡難波村久保吉住民、西成郡長田部密の説得により名護町貧民らの移転用地提供を承諾するも、同郡町転任の報を得るや、再度反対の意志を強め、ついに全員の承諾に至らず。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	10	7	大阪府、郡区役所の事務分掌準拠案を示し、各郡区役所に早急に制定するよう指示する。	布告及布達(新聞)
明治19	1886	10	7	この夜千日前で出火、興行場等多く焼け、翌暁に至って鎮火する。	朝日新聞、大阪日報

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治19	1886	10	7	大阪府、肥後橋・渡辺橋筋の道路取り拡めのことを沿道住民に通達し、民家取払代価等の請求を求める。また、これとは別に南区高津町一番丁・千日前焼跡などでも同様のことを通達する。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	10	8	大阪府、傭員俸給支給規則を定める。	布告及布達(新聞)
明治19	1886	10	9	東区長、東区広小路町外五三六ヶ町村聯合町村会議員当選者二四名を告示する。	南区文書68(A18)
明治19	1886	10	9	東成郡北平野町小学校、開校式を挙げる	朝日新聞
明治19	1886	10	12	農商務省、西洋形権衡検査手続を大阪府に内訓する。	法規分類大全
明治19	1886	10	12	国会開設の詔を祈念して政談大演説会が戎座に於て開かれる。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	10	14	大阪府、本年徴兵各種補充の内現役兵補欠としての入営者名を示す。	布告及布達(新聞)
明治19	1886	10	15	大阪府、告諭を発して、コレラ病の消滅が近日にあるべきことを告げるとともに、いっそうの注意を求める。	布告及布達(新聞)・西成郡史
明治19	1886	10	16	大阪府、府立博物館場内において「硝子・摺附木・石鯨・莫大小・蝙蝠傘・扇子・団扇・輸出玩具・晒蛾・刻昆布」共進会を開催する。	布告及布達(新聞)・朝日新聞・博覧会共進会景況一件書類・大阪府農商工月報第四号・大阪日報
明治19	1886	10	16	大阪府、郡区書記の帰省および転地療養等出願は、以後その庁限りとする。	布告及布達(新聞)
明治19	1886	10	16	大阪府、長屋建築規則を改正し、不潔住宅の借家人立退きと再入居の禁止ができるようにする。	布告及布達(新聞)・大阪日報・朝日新聞
明治19	1886	10	16	四区一郡連合会議案の廃棄をうけ、この日四区二郡町村連合会が開かれ、名護町等不潔家屋の移転が議せられるも、全廃に決せられ、否決される。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	10	17	大阪紡績会社、電気灯を点じ始め、二十二日まで見物人に縦覧させる。	大阪日報
明治19	1886	10	19	大阪府、本年文部省令第一二号小学校教員免許規則第一四条にもとづき大阪府小学簡易科教員ならびに小学校授業生免許規則を定める。	布告及布達(新聞)
明治19	1886	10	19	大阪府検疫本部、本年五月一日から九月三十日までのコレラ病による諸商業の損害高を示す。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	10	19	安治川橋、住民の嘆願が実り、再築することに決し、工事に着手する。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	10	20	大阪府警察本部、大阪府四区消防規則を改正する。	大阪府警察史、大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	10	20	常置委員会で明治二十年度区郡連帯地方税支出追加議案金七万七十九円八厘の監獄建築修繕費を否決する。	大阪日報
明治19	1886	10	21	西区選出の府会議員栗谷品三、通常府会開会に先立ち、有権者の意見を求める広告を新聞に掲載する。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	10	22	大阪府、明治十三年八月天第一二六号道路・河川・溝等接続の地に家屋・倉庫等建設出願の手続を改める。	布告及布達(新聞)
明治19	1886	10	22	北区長、郡区行政に関する府知事の諮問に対して答申する。	堂島史料室文書5020(43～47)
明治19	1886	10	23	大阪府、大阪中学校を大阪尋常中学校と改称する。	布告及布達(新聞)・統計・大阪府教育百年史
明治19	1886	10	23	北区役所、大阪府からの依頼があり、区内豪商若しくは功績ある者の氏名を報告する。	堂島資料室文書5020(31～33)

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治19	1886	10	23	堂島商況社、『商況日報』を発行し、次いで二十六日これと並んで『商況新報』を発行する。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	10	24	東成郡今福村戸長寛半兵衛等、桜宮祠前に水害記念碑を建て、この日除幕式を挙行する。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	10	25	大阪府、本年八月農商務省令第九号蚕種検査規則施行手続を定める。	布告及布達(新聞)
明治19	1886	10	26	大阪府、徴兵署開設の位置を定める。	布告及布達(新聞)
明治19	1886	10	27	大阪府、警察署または分署外に設置の検疫支部および出張所をそれぞれ警察署・分署内に移転する。	布告及布達(新聞)・朝日新聞・大阪日報
明治19	1886	10	28	大阪府、コレラ病勢衰退につき、祭礼・開帳等への人民群集、演劇興行を一定条件の下で特許する。	布告及布達(新聞)・朝日新聞・大阪日報
明治19	1886	10	29	大阪府、西成郡天保町に熱気消毒所を設置する。また、これとあわせ古着檻褌紙屑古綿等で消毒済みのものの輸出入を許可する。	布告及布達(新聞)、法規分類大全・大阪日報・朝日新聞
明治19	1886	10	29	『大阪日報』、「我国第一の商業都市として素町人の巢窟たらしむる勿れ」の連載をはじめる。	大阪日報
明治19	1886	10	30	北海産荷受問屋一番組と肥物商組合、北海産肥料売買取引の約を協定する。	大阪肥物商組合一斑二の上
明治19	1886	10	30	ノルマントン号の遭難が新聞に報じられる。	大阪日報・朝日新聞
明治19	1886	10	31	島上郡唐崎村淀川北岸字弥右衛門屋敷に堤防修理記念碑の建碑式が行なわれる。	朝日新聞
明治19	1886	10	日欠	コレラ病、衰滅に向かうも、なかなか消滅せず。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	10	日欠	大阪府、横浜より神奈川県雇の英国人パルマル(パーマー)を招き水道水源の調査を始める。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	10	日欠	第三高等中学校新敷地として天王寺村茶臼山の土地が不都合となり、代りの土地が求められることとなる。	大阪日報・朝日新聞
明治19	1886	10	日欠	北区天満裏町の魚市場を天神橋以西より西大平橋までの字市の側へ移転する案が出される。	大阪日報
明治19	1886	10	日欠	諸官庁・学校などで洋服着用が強調される。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	10	日欠	阪堺鉄道、大和地方への延伸を計画し、測量を進める。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	10	日欠	門田利助・垣見万兵衛、南森町に製紙場を開き、中国への輸出をはかる。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	10	月中	コレラ病罹患と死亡の推移(1)～(27)	朝日新聞
明治19	1886	10	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治19	1886	10	月中	(1)戸長役場廃止で貸家賃取立に困る	朝日新聞
明治19	1886	10	月中	(2)朝陽学館の充実	大阪日報朝日新聞
明治19	1886	10	月中	(3)私立専修学校、府立中学校教師タムソンを雇傭	朝日新聞
明治19	1886	10	月中	(4)泰西学館、中之島二丁目に移転	朝日新聞
明治19	1886	10	月中	(5)浪華実学協会、私立外国語学校と改称	大阪日報

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治19	1886	10	月中	(6)難波村、無鑑札営業者四五〇人に上る	大阪日報
明治19	1886	10	月中	(7)大野規周死去	大阪日報
明治19	1886	10	月中	(8)市中便所をすべて取り替え	大阪日報
明治19	1886	10	月中	(9)北野村の私立授産所、隆盛に向かう	大阪日報
明治19	1886	10	月中	(10)府会議員安井健二ら、小説改良会社設立を目論む	毎日新聞（新聞集成明治編年史）
明治19	1886	10	月中	(11)阿弥陀池和光寺で流行病死亡・水害溺死追善の大施餓鬼	朝日新聞
明治19	1886	10	月中	(12)川上音二郎の政法宗教演説会	朝日新聞
明治19	1886	10	月中	(13)天満橋筋土木会社出張所雇用の職工、賃銭のことで集会	朝日新聞
明治19	1886	10	月中	(14)練兵場拡張	朝日新聞
明治19	1886	10	月中	(15)因伯懇親会の開会	朝日新聞
明治19	1886	10	月中	(16)架けなおした橋に大街燈を設置する	大阪日報
明治19	1886	10	月中	(17)日本文学会の沿革	朝日新聞
明治19	1886	10	月中	(18)天王寺村の地価騰貴の傾向	大阪日報
明治19	1886	10	月中	(19)宇智郡五条村で五代友厚の招碑祭が開かれる	大阪日報
明治19	1886	10	月中	(20)勝能進の死去	朝日新聞
明治19	1886	10	月中	(21)府立商業学校の予算増額をはかる	朝日新聞
明治19	1886	10	月中	(22)天王寺村戸長篠川利祐の辞職	朝日新聞
明治19	1886	10	月中	(23)キリスト教万国婦人連合祈祷会、大阪でも開会梅花女学校に三百人来会	大阪日報
明治19	1886	10	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治19	1886	10	月中	(1)堂島米商会所、仲買人の身元金・定員を改める	大阪日報
明治19	1886	10	月中	(2)住友吉左衛門、長浜に紀伊と精製所設立を計画	大阪日報
明治19	1886	10	月中	(3)大阪の酒樽製造人ら仲間から分離独立をはかる	大阪日報
明治19	1886	10	月中	(4)製銅会社、皇居屋根瓦製造をほぼ完成する	朝日新聞
明治19	1886	10	月中	(5)銀行で日曜休日廃止の動き	朝日新聞
明治19	1886	10	月中	(6)製銅会社の株主総会、十萬円の負債始末を決める	朝日新聞
明治19	1886	10	月中	(7)柴山仁三郎ら難波村に樟脳製造所設置を出願	大阪日報
明治19	1886	10	月中	(8)大阪紙商仲間、東区唐物町三丁目に事務所を設置	朝日新聞
明治19	1886	10	月中	(9)小間物卸商小売商仲間、東区北久宝寺町三丁目に引移る	朝日新聞
明治19	1886	10	月中	(10)打綿商仲間、西区新町南通三丁目に仮事務所を設ける	朝日新聞
明治19	1886	10	月中	(11)十月中各地農商工景況	大阪府農商工月報第四号（M19.12）
明治19	1886	10	月中	統計に関する新聞記事	
明治19	1886	10	月中	(1)博物場出品点数等	朝日新聞
明治19	1886	10	月中	(2)四区三郡の戸口	朝日新聞

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治19	1886	11	1	通常府会・区部会・郡部会を開く。監獄建築修繕費をめぐっては議論紛糾するが、最後に可決される。（十二月七日閉会）	布告及布達(新聞)・大阪日報・朝日新聞
明治19	1886	11	1	大阪府、河川において生育する魚類の蕃殖を保護するため河川漁業取締規則を定める。	布告及布達(新聞)
明治19	1886	11	1	東区大川町にビリヤードが開業される。	朝日新聞
明治19	1886	11	2	大阪府、徴兵検査所および徴兵検査日割を定める	布告及布達（新聞）
明治19	1886	11	2	大阪府地方衛生会の「悪疫夷滅法答案」が新聞に公表される。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	11	3	天長節、例年通りにて、市中雑踏する。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	11	3	大阪府知事建野郷三、各国領事・在阪諸官員および紳士等を招き、大掛かりな準備をして夜会を開く。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	11	3	大阪基督青年会館、土佐堀二丁目に落成し、奉堂式を挙げる。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	11	3	大阪府の有志者が山田淳子に依頼し改正された地歌の合奏会を大阪博物場で開く。	朝日新聞
明治19	1886	11	3	大相撲、新金刀比羅社前ではじまる。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	11	3	東区淡路町五丁目胞衣取扱共同事務所が開業し、同所において産婆講習所設置が企図される。	大阪日報
明治19	1886	11	4	吉田一士・鶴見盛義・小倉久、創立者となり関西法律学校を設立、西区京町堀上通三丁目に生徒を集め、この日講義を開始する。	大阪日報、朝日新聞・関西大学一覧
明治19	1886	11	6	大阪府、小学校令第二条により小学校設置区域及び位置を定める。これにより区は一区、郡は一戸長管理部内の町村を通じて学区とされる。	布告及布達(新聞)
明治19	1886	11	6	大阪府、小学校令第四条により学齡児童就学規則を定め、学齡児童就学に関する事務を戸長の掌理とする。	布告及布達(新聞)
明治19	1886	11	6	大阪商法会議所、コレラ病流行による各業者の損害額を書き上げ大阪府農商課に提出する。	明治大正大阪市史 7 p613～620・朝日新聞・大阪日報
明治19	1886	11	6	桃山・本庄両避病院を閉じる。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	11	8	大阪府、本年四月勅令第一六号により、区町村立私立学校幼稚園図書館設置廃止規則を定める。	布告及布達(新聞)
明治19	1886	11	9	大阪砲兵工廠火工所雷管填楽場で爆発事故、四人が負傷する。	大阪砲兵工廠沿革史
明治19	1886	11	10	大阪府、平野町四丁目山口金助ほか五名より出願の有料広告掲示場の設置を許可する。	大阪日報
明治19	1886	11	11	大阪府、逋信省用地とするため、西成郡役所をして梅田停車場前字馬の茶屋千三百坪の民家立退きを指示させる。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	11	12	大阪府知事建野郷三、養父病没につき忌引	布告及布達(新聞)
明治19	1886	11	12	大阪府、小学校規則・小学簡易科教場規則及び小学校生徒授業料徴収規則を定める。	布告及布達(新聞)
明治19	1886	11	12	『日本絵入新聞』改良し、社員数名が退社する。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	11	13	大阪府、区町村立各種学校の授業料及び幼稚園の保育料を定める。	布告及布達（新聞）

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治19	1886	11	16	桜井徳太郎・吉田寅松両名の国事犯嫌疑者脱出蔵匿に関する公判が大阪軽罪裁判所でひらかれる。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	11	16	宮内省より別格官幣社安倍野神社の神霊代が大阪府庁に到着する。	大阪日報
明治19	1886	11	17	『朝日新聞』、ノルマントン号事件での予審傍聴記を掲載しはじめる。	朝日新聞
明治19	1886	11	17	この日よりノルマントン号事件について新聞紙等でつぎつぎと論説が掲載される。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	11	17	『朝日新聞』、紙面を改良する。	朝日新聞
明治19	1886	11	18	大阪府、郡区報告例を定める。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	11	18	星野恒編修官、崇禅寺・太融寺・春日神社・四天王寺などの宝物を取り調べ、この日池田方面に向かう。	大阪日報
明治19	1886	11	19	善積順蔵・砂川雄峻・亀岡徳太郎・森作太郎のグループ、また、大阪日報社など、ノルマントン号遭難者遺族への義捐金募集を市民に呼びかける。また、単独での義捐も相次ぐ。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	11	20	東成郡今福村小学校、開校式を挙げる。	朝日新聞
明治19	1886	11	21	大阪商法会議所からの諮問に応え、大日本私立衛生支会、コレラ病根治方法を審議する。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	11	23	大阪府、十年間の免租期限終了につき西成・住吉両郡沿海外部すなわち津守新田ほか十六ヶ新田の地価を査定する。これに対し、関係の新田地主ら、その修正を求める。	中谷家文書小作関係54
明治19	1886	11	23	この日よりノルマントン号事件の演説会、市内の各地で開かれる。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	11	23	波多野花涯、中ノ島自由亭に近畿各地の婦人六十余人を集め、婦人懇親会を開く。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	11	24	大阪府、管内の民情、士族の状況について各郡区長に内報を求める。（南区・北区よりの回答あり）	南区文書47（C1）・堂島資料室文書
明治19	1886	11	25	堂島米商会所、株主総会を開き、組織の変更を議す。	大阪日報・朝日新聞
明治19	1886	11	27	長野県人龍野周一郎、通俗自由政談演説会を新町座に開く。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	11	28	阪堺鉄道会社、臨時株主総会を開き、線路の延長を可決する。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	11	29	大阪府、有志の者が私立教育会を開設しようとするときは、その事務所及び規則書を添えて届出させる。	布告及布達(新聞)
明治19	1886	11	30	文部省、第三区高等中学校（第三高等中学校）の位置として京都を指定する。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	11	日欠	コレラ病、なお終息せず。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	11	日欠	大阪府がドイツより買入れた浚疏船（大浚丸）の組立てがほぼ完了する。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	11	日欠	大阪府収税部による地押調査が進む。	大阪日報・朝日新聞
明治19	1886	11	日欠	自由童子川上音二郎、大阪において演説会を活発に開く。	朝日新聞
明治19	1886	11	日欠	イタリアの曲馬師チャリネの大阪興行契約が結ばれる。	朝日新聞・大阪日報
明治19	1886	11	日欠	大阪商法会議所、移転を考慮するも取り止める。	朝日新聞
明治19	1886	11	日欠	伊藤又十郎校主となり、大阪薬舗学校を道修町二丁目に設立する。	朝日新聞、大阪日報

3_明治前期大阪編年史綱文データベース1882-1886

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治19	1886	11	日欠	北海産荷受問屋一番組と塩魚干魚鯉節商組合、売買取引の約を協定する。	北海産荷受問屋組合沿革史二ノ上
明治19	1886	11	月中	コレラ病罹患と死亡の推移(1)～	朝日新聞
明治19	1886	11	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治19	1886	11	月中	(1)府立商業学校拡張の計画	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	11	月中	(2)梅田停車場から難波停車場までの馬車鉄道計画	大阪日報
明治19	1886	11	月中	(3)天満教会で米国キウシキ婦人の演説	大阪日報
明治19	1886	11	月中	(4)夜間の天神社内通行許可を掛合い	大阪日報
明治19	1886	11	月中	(5)浪速画学校教師守住貫魚、皇居の杉戸に絵を描く	朝日新聞
明治19	1886	11	月中	(6)『里見八犬伝』他の安売り	朝日新聞
明治19	1886	11	月中	(7)平野町筋拡幅の計画	朝日新聞
明治19	1886	11	月中	(8)貸家の敷金廃止論	朝日新聞
明治19	1886	11	月中	(9)第三高等中学校生徒の帽子に徽章	大阪日報
明治19	1886	11	月中	(10)阪堺鉄道開通で住吉近辺の料理屋が衰退	大阪日報
明治19	1886	11	月中	(11)西洋料理、三好亭の広告	大阪日報
明治19	1886	11	月中	(12)天神橋橋台工事は府土木課直轄で堅牢に築造するとか	大阪日報
明治19	1886	11	月中	(13)大宝寺町中ノ町の石田清三郎、軽便な電話器を製造する	大阪日報
明治19	1886	11	月中	(14)島町二丁目遠藤正重、南区千年町に私立学校を設立	大阪日報
明治19	1886	11	月中	(15)曾根崎警察署の警部巡查、英語を学習	朝日新聞
明治19	1886	11	月中	(16)西区府会議員井谷長平、辞職	大阪日報
明治19	1886	11	月中	(17)監獄署に電気燈設置を計画	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	11	月中	(18)砲兵工廠のガス管さらに延長	大阪日報
明治19	1886	11	月中	(19)大阪府庶務課で『洪水志』を脱稿	大阪日報
明治19	1886	11	月中	(20)小室信介・沢辺正修両氏の記念碑建立を計画	大阪日報
明治19	1886	11	月中	(21)桜の宮でキリスト教信者の大懇親会	大阪日報
明治19	1886	11	月中	(22)千日前で道路新設、洋風の見世物小屋建築を計画	大阪日報
明治19	1886	11	月中	(23)大阪尋常中学校生徒、武装して堺まで運動	朝日新聞
明治19	1886	11	月中	(24)津村別院でコレラ病およびノルマントン号遭難死者の追吊会	大阪日報
明治19	1886	11	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治19	1886	11	月中	(1)大阪府内の工業製造所総計および資本金額	大阪日報
明治19	1886	11	月中	(2)西成郡川崎村摺附木製造所、赤貧の婦女子二百余名を傭わんとする	大阪日報
明治19	1886	11	月中	(3)大阪四区二郡の諸会社および資本金	朝野新聞M1911.6(新聞集成明治編年史)
明治19	1886	11	月中	(4)大阪府管内諸会社・資本金額・創立年	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	11	月中	(5)東瓦屋町梅溪止淳、白色ゴム色引法を発明	大阪日報
明治19	1886	11	月中	(6)鉄道延伸で大阪府下種油製造が衰退	大阪日報

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治19	1886	11	月中	(7)四区内酒造家、新酒仕込の統一を乱され紛議	大阪日報
明治19	1886	11	月中	(8)各地農商工景況	大阪府農商工月報第五号(M20.1)
明治19	1886	11	月中	統計に関する新聞記事	
明治19	1886	11	月中	(1)市中貸席ならびに芸娼妓町芸妓の開廃状況	大阪日報
明治19	1886	11	月中	(2)四区内湯屋・理髪業の数	朝日新聞
明治19	1886	11	月中	(3)雑種業者の増減	大阪日報
明治19	1886	12	1	安治川水上警察署、消防ポンプを大型ボートに設置し、テストを行なう。	朝日新聞、大阪日報
明治19	1886	12	1	中ノ島自由亭、別座敷洗心館を新築する。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	12	1	本間生、奉公人に給与を与えるべきことを『大阪日報』に投書する。	大阪日報
明治19	1886	12	2	内務省、大阪府をコレラ病流行地指定から解除する。	布告及布達（新聞）・朝日新聞
明治19	1886	12	3	大阪商船会社及び共栄社、川口における宿引の悪行防止策として切符に船賃の書き入れを計画する。	朝日新聞
明治19	1886	12	4	大阪府、検疫支部を廃止し、コレラ病防止のため特に発布した諸布令を廃止する。	布告及布達（新聞）・南区文書・朝日新聞・大阪日報
明治19	1886	12	4	大阪府、コレラ病毒附着のおそれのある古着・檻褌等は天保町熱気消毒所において消毒しなければ輸出入を認めないことを布達する。	布告及布達（新聞）・大阪日報・朝日新聞
明治19	1886	12	4	売薬営業免許期限、勅令第七二号によって廃止される。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	12	4	大阪府、森林収入取扱順序を定める。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	12	4	江口村ほか三十六ヶ村農民、中島大水道堤防地を地押に際し有税地とすることに対し、その撤回を求める。	朝日新聞
明治19	1886	12	5	府立大阪博物場、来年度より年中無休とする。	朝日新聞
明治19	1886	12	5	常安町一丁目山中直蔵ほか数名、豊島郡小曾根村に煉瓦製造所を設立する。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	12	8	北区堀川の諸入費をめぐり堀川町・川崎村等関係町村間の紛糾が表面化する。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	12	9	大阪府、街路取締規則を改正し、街路の安寧及び保存を市民に義務づけ、また通行の方法を定める。（明治二十年一月一日施行）。	布告及布達（新聞）・大阪日報
明治19	1886	12	9	大阪府、乗合馬車取締規則を改正する。（明治二十年二月一日施行）。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	12	9	大阪府、営業人力車取締規則を改正する。（明治二十年三月一日施行）。	布告及布達（新聞）・大阪日報・朝日新聞
明治19	1886	12	9	大阪府警察本部、警察官検閲の内規を定める。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	12	9	大阪府、小学校令第七条に基き小学校経費収入及び支出方法を定める。また、同令第十一条に基き小学校資産管理規程を定める。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	12	10	大阪府区部会議長、府知事に対し市区改正の計画を建議する。これにより明治二十年一月二十六日および三月十六日それぞれ第一回および第二回の市区改正委員会を開く。	明治大正大阪市史史料5 9－3・大阪日報・朝日新聞
明治19	1886	12	11	大阪府、明治十九年度地方税収支追加予算を定める。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	12	11	回春病院、今橋四丁目から天王寺西門前に移転する。（跡地は緒方拙斎が買いうける）	朝日新聞、大阪日報

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治19	1886	12	11	『大阪日報』、私立学校にも徴兵免除の特典が附与されるに際し、大阪でも完全なる私立学校の開業を求める。	大阪日報
明治19	1886	12	12	大阪砲兵工廠、泉州大津川で海岸砲の試射を行なう。	大阪日報、朝日新聞・大阪砲兵工廠沿革誌
明治19	1886	12	13	大阪府、区町村立各種学校生徒授業料ならびに幼稚園幼稚保育料を定める。	大阪府教育百年史第三巻
明治19	1886	12	13	関西法律学校、東区淡路町三丁目に移転し開講する。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	12	14	臨時区部会・郡部会を開く。衛生費の再追加等を議す。（十二月二十日閉会）	布告及布達（新聞）・朝日新聞・大阪府会史・大阪日報
明治19	1886	12	14	大阪府、明治二十年度区部地方税中営業税雑種税課目課額を定める。	布告及布達（新聞）・朝日新聞
明治19	1886	12	14	大阪府、明治二十年度郡部地方税中営業税雑種税課目課額を定める。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	12	14	大阪府、明治二十年度区部地方税中地租割家屋税率を定める。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	12	14	大阪府、明治二十年度郡部地方税中地租割戸数割税率を定める。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	12	14	大阪府、明治十八年度地方税収支精算を発表する。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	12	14	大阪府、小学校職員俸給額を定める。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	12	14	大阪府、小学校職員俸給支給規則を定める。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	12	15	大阪府警察本部、視察概項を定め巡回巡査の視察事項を列举する。	大阪府警察史
明治19	1886	12	15	大阪府、明治二十年度地方税収入支出予算を定める。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	12	15	大阪府、小学校授業生の俸給範囲を定める。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	12	16	大阪府、駕籠特別課税を定める。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	12	18	大阪府、府令第四十八号(街路取締規則)を改め、牛車の大阪市街通行を禁止する。	布告及布達(新聞)・朝日新聞・大阪日報
明治19	1886	12	18	大阪府、区長・戸長の奥印を必要としない伺届の事項を定める。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	12	18	大阪府警察本部、巡査派出所勤務規則を定める。	大阪府警察史・大阪日報
明治19	1886	12	18	『大阪日報』、裁判判決録の公布を望むの意見を掲載する。	大阪日報
明治19	1886	12	19	『朝日新聞』特派員織田純一郎、横浜よりノルマントン号事件公判傍聴筆記を送る。	朝日新聞
明治19	1886	12	20	第四区土木監督署、淀川の深浅測量に着手する。	布告及布達（新聞）・大阪日報
明治19	1886	12	21	大阪府、郡部に警察署・分署を増置・変更する（明治二十年一月一日より実施）	布告及布達（新聞）
明治19	1886	12	22	大阪府、区部地方税中家屋税を賦課すべき民有建物調査方法を定める。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	12	22	大阪一致女学校、川口から西区土佐堀通三丁目に移転し、英学・オルガン・裁縫・西洋料理等を教授することの認可を得る。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	12	23	大阪府庶務課地理掛、大阪・堺・奈良・郡山の各市街地図を調整する。	大阪日報
明治19	1886	12	24	大阪府警察本部、外勤処務細則を定める。	大阪府警察史
明治19	1886	12	24	大阪府、明治十九年度区部地方税中営業税雑種税追加課目課額を定める。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	12	24	大阪府、明治十九年度区部郡部地方税追加予算を定める。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	12	24	大阪府、明治二十年度区部地方税支出追加予算を定める。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	12	24	兵庫・大阪両港の北海物産商規を改定する。。	朝日新聞
明治19	1886	12	25	大阪府警察本部、郡部警察署警部補勤務細則を定める。	大阪府警察史

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治19	1886	12	25	大阪府、明治十九年度区部地方税中地租割戸数割追加税率を定める。	布告及布達（新聞）・大阪日報
明治19	1886	12	25	大阪府、明治十九年度郡部地方税中地租割戸数割追加税率を定める。	布告及布達（新聞）
明治19	1886	12	25	大阪府、検疫本部を廃止する。	布告及布達（新聞）・大阪日報・朝日新聞
明治19	1886	12	25	大阪府、宿屋取締規則を改正する。宿屋を旅人宿・下宿屋・木賃宿に分け、木賃宿は市内に営業するを認めず西成郡難波村字南河原ほか五ヶ所に限定する。（明治二十年四月一日施行）	布告及布達（新聞）・大阪日報・朝日新聞
明治19	1886	12	25	大阪府警部長に高崎親章が任命される。	朝日新聞・大阪日報・大阪府警察史
明治19	1886	12	27	大阪府、炭疽病の如き獣類伝染病の予防に心がけることを告諭する。	布告及布達（新聞）・南区文書
明治19	1886	12	27	永田三十郎・佐々久次郎ら出願の大阪船舶正業社の設立が認可される。	明治大正大阪市史史料
明治19	1886	12	28	大阪府、幅員三間以上で貫通する街路のなきため、大阪府令第四十八号(街路取締規則)・同四十九号(乗合馬車取締規則)にもかかわらず、当分の間幅員二間以上の街路における馬車の通行を認める。	布告及布達(新聞)・朝日新聞
明治19	1886	12	28	大阪府、清潔委員事務規程を定める。（明治二十年三月二十九日廃止）	布告及布達(新聞)
明治19	1886	12	日欠	北区安治川の回船問屋井上龍助および西区西長堀中川嘉右衛門、入津料廃止の意見書を勧業委員に提出する。	大阪日報・新聞集成明治編年史
明治19	1886	12	日欠	曾根崎村の電信修技分校の継続が認められる。	大阪日報
明治19	1886	12	日欠	大阪四区の酒造業、衰微に赴く。	大阪日報、朝日新聞
明治19	1886	12	月中	市井諸事に関する新聞記事	
明治19	1886	12	月中	(1)大阪砲兵工廠でも村田銃鑄造所を設立することを評議する	大阪日報
明治19	1886	12	月中	(2)府立大阪尋常師範学校の寄宿舎が落成し、入舎を開始するまた、生徒の長途行軍を計画 中	朝日新聞
明治19	1886	12	月中	(3)府庁で執務中の喫煙を禁じ、食堂で食後一定時間のみの喫煙となる	大阪日報
明治19	1886	12	月中	(4)日本橋筋に集まる傘の職人が低賃金により激減していたが、手間賃回復の景況に至る	大阪日報
明治19	1886	12	月中	(5)府立博物場内の美術館、十日頃に起工の予定	朝日新聞
明治19	1886	12	月中	(6)猫間川の川幅取拡工事が三分通り竣工	大阪日報
明治19	1886	12	月中	(7)府立大阪女学校で市川ミチが幼稚園保母に音楽を伝授する	大阪日報
明治19	1886	12	月中	(8)大阪府会予備常置委員の欠員による補欠選挙で泉由次郎が当選する	大阪日報
明治19	1886	12	月中	(9)桃井直正の一周忌を秋山稽古場で行なう	朝日新聞
明治19	1886	12	月中	(10)西成郡浜村で農事改良会を開き、肥料について議する予定	朝日新聞
明治19	1886	12	月中	(11)藤田伝三郎、同鹿太郎は、家族一同に洋服を着用させる	大阪日報
明治19	1886	12	月中	(12)府庁受付所で靴のほかは履物を脱ぐ不便を改め、履物を履いたまま受付所へいけるようにはからう	朝日新聞
明治19	1886	12	月中	(13)若松町監獄の電灯新設は、堀川監獄落成の上で設けることにする	大阪日報

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治19	1886	12	月中	(14)船場に女子教育の学校を設けて礼式・音楽・料理・裁縫・編物等を教え、川口の外国人を講師に招く予定	朝日新聞
明治19	1886	12	月中	(15)維新以前に処刑された長州藩士の遺骨を天王寺村大江神社に改葬する計画	朝日新聞
明治19	1886	12	月中	(16)中の島の久留米藩邸の入堀を埋立てて道路とする予定	大阪日報
明治19	1886	12	月中	(17)西区新町の遊郭で女紅場から発展した女子手芸学校を私立女学校と改称する旨、大阪府学務課に出願する	大阪日報
明治19	1886	12	月中	(18)梅花女学校の卒業式の模様	大阪日報
明治19	1886	12	月中	(19)陸軍省御雇教師のグリロは、一年半の雇延長となる	朝日新聞
明治19	1886	12	月中	(20)摂河泉和の四ヶ国で増加した貧民数が減少に転じる	朝日新聞
明治19	1886	12	月中	(21)龍田町から造幣局までの道路を取払める計画に対して、迷惑として集会・協議して嘆願をはかる	大阪日報
明治19	1886	12	月中	(22)梅田停車場等で車夫の客引きを防ぐため、仲間規約をつくって取締ることを評議する	大阪日報
明治19	1886	12	月中	(23)晩成学館の創立	朝日新聞
明治19	1886	12	月中	(24)洋服着用の流行による洋服裁縫店の景気もよく、放火等も少なく落ち着いた歳晩の景況	大阪日報
明治19	1886	12	月中	産業・金融等に関する新聞記事	
明治19	1886	12	月中	(1)北安治川の燐寸製造所菊栄社で女工三百名を募集	大阪日報
明治19	1886	12	月中	(2)浅田定七が硝子入菓子器製造所設置を出願し、許可される	大阪日報
明治19	1886	12	月中	(3)内国同盟紡績所は、綿糸和綴造りを廃し、洋綴造りに改める	朝日新聞
明治19	1886	12	月中	(4)三軒家村紡績会社、十月中予想外に利益が増加する	大阪日報
明治19	1886	12	月中	(5)安治川通の新隈製鉄所は、汽船の船体を製造する工場の新築に着工する	大阪日報
明治19	1886	12	月中	(6)ノルマントン号の沈没により商品を皆無に帰した共誠社が真砂町に開業し、海外輸出を目して隆盛を期す	大阪日報
明治19	1886	12	月中	(7)本町に設立された木綿第一商社が中の島洗心館で開業式を行なう	大阪日報
明治19	1886	12	月中	(8)中の島の製銅会社が洗心館で株主総会を開く	朝日新聞
明治19	1886	12	月中	(9)摺付木製造所を大阪摺付木製造会社と改称する	朝日新聞
明治19	1886	12	月中	(10)府下四区内の勸業委員が申合規則をとりきめる	
明治19	1886	12	月中	統計に関する新聞記事	
明治19	1886	12	月中	(1)大阪府十一月の在米高と雑穀類在高	大阪日報
明治19	1886	12	月中	(2)木津川に繋留中の和洋船舶	大阪日報
明治19	1886	12	月中	(3)土木課で市街各所に大便所・小便所を新設し、糞尿を売却する予定	大阪日報
明治19	1886	統計		(1) 在留外国人の数	統計一件
明治19	1886	統計		(2) 四区ノ戸口	町村別人口戸数表

3_明治前期大阪編年史綱文データベース1882-1886

年	西暦	月	日	事項	典拠
明治19	1886	統計		(3) 西成郡の戸口	西成郡史
明治19	1886	統計		(4) 毎月の警察事故	朝日新聞
明治19	1886	統計		(5) 府立大阪書籍館教育博物館開館日数及来館人員	学事年報